



## 取扱書

よくお読みになってご使用ください。  
取扱書は車の中に保管しましょう。

# PIXIS SPACE



# このたびは、トヨタ車をお買い上げいただき、 ありがとうございます。

本書は、ピクシス スペースの正しい取り扱いかたや、  
お手入れの方法などについて説明しているほか、  
車を操作するうえで必ず守っていただきたいこと、  
また、万一のときの処置についても記載しています。  
安全で快適なカーライフをお楽しみいただくために、  
ご使用の前に必ずお読みください。

## 必読！ドライバーのみなさまへ

特に重要な事柄です。必ず読んでから操作、あるいは作業に取りかかってください。これらを守らないと思わぬけがや事故につながったり、車を損傷するおそれがあります。

## 安全についての表示マーク・その他の表示マーク

本文中に記載されているマークの意味は下記の通りです。

 <b>警告</b>	ここに記載されていることをお守りいただかないと、生命の危険または、重大な傷害につながるおそれがあります。 お客様自身と周囲の人々への危険を避けたり減少させたりするため必ずお読みください。
 <b>注意</b>	ここに記載されていることをお守りいただかないと、お車や装備品の故障や破損につながるおそれや、正しい性能を確保できない場合があります。
 <b>アドバイス</b>	機能の説明や操作方法の説明以外で知っておいていただきたいこと、知っておくと便利なことを説明しています。
 オプション/グレード別装備	オプション、またはグレードなどにより、装備の有無の異なる項目です。

## ご愛車のために

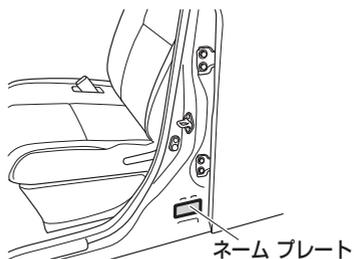
- 車種によって取り扱い方法が異なる場合は、車両型式やエンジン型式を確認したうえで操作を行ってください。車両型式、エンジン型式は本書の「ご愛車に関するメモ」にあらかじめ記入しておくとう便利です。
- 保証および点検・整備については、別冊の「メンテナンス ノート」に記載していますのでお読みください。
- お車をゆずられる際は、次のオーナーのために必ず本書を車に付けておいてください。
  - ・車の仕様変更により、本書の内容やイラストがお車と一部異なる場合がございますがご了承ください。
  - ・本書は別冊の「メンテナンス ノート」とともに、いつもお車に保管しておいてください。
  - ・ご不明な点は、ご購入先のトヨタ販売店（営業スタッフ）におたずねください。

## ご愛車に関するメモ

記入される記号・番号は、車検証、ネーム プレートをご覧ください。

ご愛車のメモ	
車名および型式	車名：
	型式：
車台番号	
エンジン型式	KF型エンジン
総排気量	658cc
車体色(番号)	
トランスミッション	オートマチック トランスミッション

ネーム プレートは助手席側ドアを開けたところに貼り付けしてあります。



# **MEMO**

A series of horizontal dotted lines for writing.

# 目 次

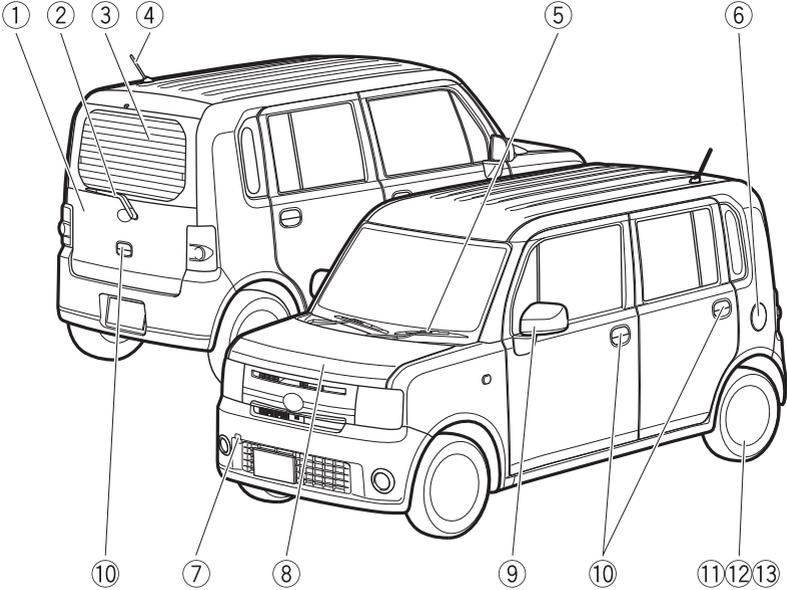
<b>絵目次</b>	<b>2</b>
<b>必読！ドライバーのみなさまへ</b>	<b>11</b>
走行する前に-----	12
エンジンをかけるときは-----	16
走行しているときは-----	17
駐停車するときは-----	20
安全な燃料給油のために-----	22
SRSエアバッグについて-----	24
オートマチック車について-----	26
お子さまを乗せるときは-----	29
お車を長持ちさせるには-----	33
こんなときは-----	35
<b>安全装備</b>	<b>39</b>
シート-----	40
シート ベルト-----	49
SRSエアバッグ-----	56
ABS-----	63
<b>車を運転する前に</b>	<b>67</b>
車体各部の開閉-----	68
車体各部の調整-----	100
<b>車を運転するにあたって</b>	<b>105</b>
メーターのはたらき-----	106
表示灯、警告灯のはたらき-----	111
スイッチの使いかた-----	121
運転装置の使いかた-----	131
エンジンのかけかた-----	142
オートマチック車の運転-----	144
アイドリング ストップ システム の使いかた-----	154
<b>装備品の使いかた</b>	<b>165</b>
空調-----	166
オーディオ-----	185
室内装備品-----	204
<b>いざというときに</b>	<b>217</b>
工具類-----	218
いざというときの処置-----	222
<b>車のお手入れ</b>	<b>267</b>
車のお手入れ-----	268
<b>積雪、寒冷時の取り扱い</b>	<b>283</b>
積雪、寒冷時の取り扱い-----	284
<b>サービス データ</b>	<b>291</b>
<b>さくいん</b>	<b>297</b>

# 絵目次

## 外観

### 標準車

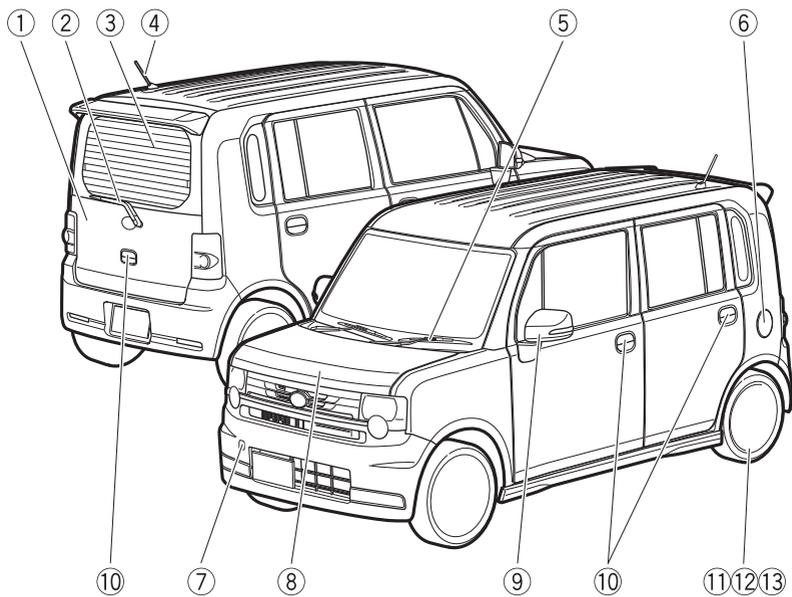
グレードの違い、注文装備も記載しています。



①バック ドア -----	88
②リヤ ワイパー-----	127
③リヤ ウインド デフォッガー -----	129
④ルーフ アンテナ -----	185
⑤フロント ワイパー-----	126
⑥フューエル リッド-----	94
⑦けん引フック -----	227
⑧ボンネット-----	91
⑨電動格納式ドア ミラー -----	100
⑩ドアの開閉-----	84
⑪タイヤ交換-----	229
⑫タイヤのローテーション -----	273
⑬タイヤ チェーン -----	286

## カスタム仕様車

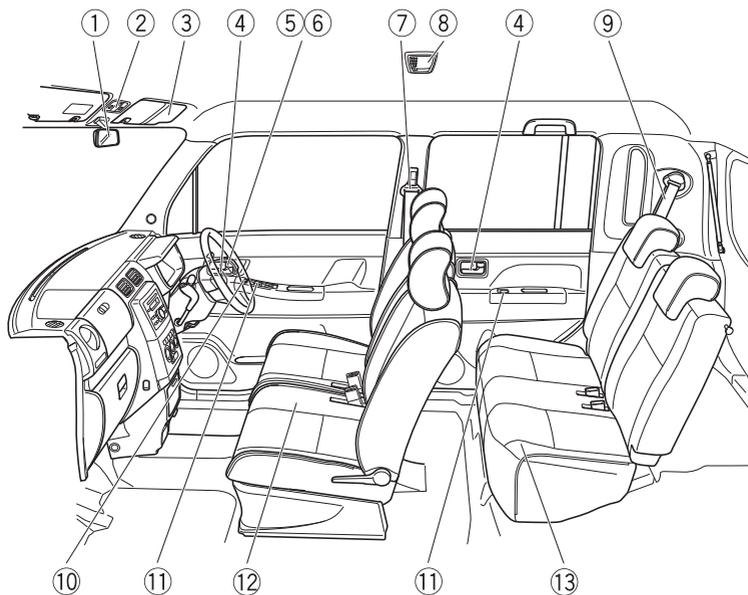
グレードの違い、注文装備も記載しています。



①バック ドア -----	88
②リヤ ワイパー-----	127
③リヤ ウインド デフォッガー -----	129
④ルーフ アンテナ -----	185
⑤フロント ワイパー-----	126
⑥フューエル リッド-----	94
⑦けん引フック -----	227
⑧ボンネット-----	91
⑨電動格納式ドア ミラー -----	100
⑩ドアの開閉-----	84
⑪タイヤ交換-----	229
⑫タイヤのローテーション -----	273
⑬タイヤ チェーン -----	286

## 内装

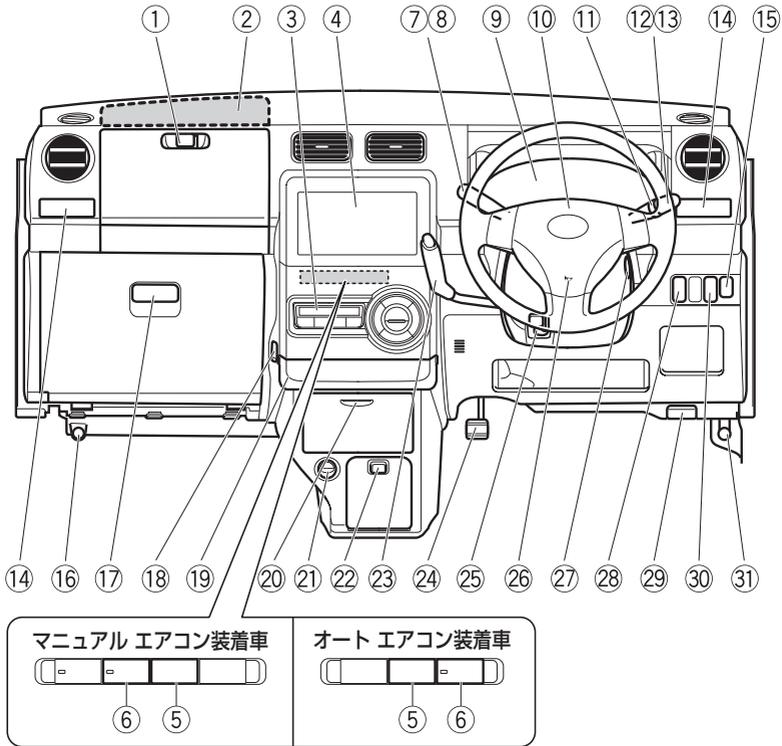
グレードの違い、注文装備も記載しています。



①ルーム ミラー-----	100
②ルーム ランプ (フロント) -----	204
③サン バイザー-----	207
④ドアの開閉-----	84
⑤車内からの施錠・解錠-----	85
⑥パワー ドア ロック -----	87
⑦シート ベルト (フロント) -----	51
⑧ルーム ランプ (センター) -----	204
⑨シート ベルト (リヤ) -----	51
⑩電動格納式ドア ミラー スイッチ-----	100
⑪パワー ウインド -----	96
⑫フロント シート -----	41
⑬リヤ シート -----	43

# インストルメント パネル

グレードの違い、注文装備も記載しています。



①助手席アッパー ボックス-----	209
②助手席SRSエアバッグ-----	56
③エアコン-----	166
④オーディオ-----	185
⑤非常点滅灯スイッチ-----	125
⑥リヤ ウインド デフォッガー スイッチ-----	129
⑦フロント ワイパー・ウォッシャー スイッチ-----	126
⑧リヤ ワイパー・ウォッシャー スイッチ-----	127
⑨メーター-----	106
⑩運転席SRSエアバッグ-----	56
⑪フォグ ランプ スイッチ-----	128
⑫ライト スイッチ-----	122
⑬方向指示スイッチ-----	125
⑭ワンプッシュ式オート オープン カップ ホルダー (前席)-----	211
⑮ヘッド ランプ マニュアル レベリング スイッチ-----	124
⑯発炎筒-----	224
⑰グローブ ボックス-----	209
⑱ショッピング フック-----	214
⑲インパネ センター シークレット ボックス-----	211
⑳インパネ センター ボックス-----	210
㉑アクセサリ ソケット-----	206
㉒インパネ センター ロア ボックス-----	210
㉓シフト レバー-----	145
㉔駐車ブレーキ-----	138
㉕チルト ステアリング レバー-----	102
㉖ホーン スイッチ-----	130
㉗エンジン スイッチ-----	131
㉘インパネ ミスティック イルミネーション スイッチ-----	215
㉙フューエル リッド レバー-----	95
㉚eco IDLE OFFスイッチ-----	160
㉛ボンネット オープナー-----	92



安全のためにぜひ守りましょう



**必読！**

## ドライバーのみなさまへ

ご使用の前に、特に守っていただきたいこと、  
知っておいていただきたいことをまとめています。



警告に値する項目です



注意に値する項目です

走行する前に -----	12
エンジンをかけるときは -----	16
走行しているときは -----	17
駐停車するとき -----	20
安全な燃料給油のために -----	22
SRSエアバッグについて -----	24
オートマチック車について -----	26
お子さまを乗せるときは -----	29
お車を長持ちさせるには -----	33
こんなときは -----	35

## 走行する前に

お出かけの前に知っておいていただきたいこと、お守りいただきたいことをまとめています。

### 日常点検などをおこなわず行ってください

安全で快適な運転をしていただくために、日常点検・定期点検整備を実施することが法律で義務付けられています。点検・整備はメンテナンス ノートにしたがって実施してください。詳しくは別冊の「メンテナンス ノート」をご覧ください。

### 各部を正しく調整してください

シート、ミラー類の位置を正しく調整してください。

(シート→ 40 ページ)

(車体各部の調整→ 100 ページ)

### シート ベルトはしっかりと着用してください

走行する前に必ず運転者、同乗者とも全員がシート ベルトを着用してください。(リヤ シートでも必ずシート ベルトを着用してください。)  
シート ベルトは正しく着用しないと効果が半減したり、危険な場合があります。必ず正しい着用方法を身に付けてください。

(正しい着用→ 49 ページ)



### 妊娠中の方もシートベルトを着用してください

妊娠中の方も下記の要領でシートベルトを着用してください。ただし、万一のとき腹部などに強い圧迫を受けるおそれがありますので、シートベルトの着用については、医師にご相談のうえ、注意事項を確認してください。

- 腰ベルトは、必ず腰骨のできるだけ低い位置、お腹の膨らみの下に密着させて着用してください。腰ベルトが腰骨からずれていると、衝突したときなどに腹部に強い圧迫を受け、けがをするおそれがあります。
- 肩ベルトは、お腹の膨らみをさけ必ず胸部に着用してください。肩ベルトを腹部にかけていると衝突したときなどに、腹部に強い圧迫を受け、けがをするおそれがあります。



### 危険物は持ち込まないでください

車内や荷室内には、ガソリン、灯油、シンナーなどの引火物の入った容器やスプレー缶類を持ち込まないでください。蒸発ガスに引火したり容器が破損すると非常に危険です。



### ペダル操作が確実にできる履き物を着用してください

安全な運転をしていただくために、ペダル操作が確実にできる履き物を着用してください。ペダル操作が確実にできないと、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

### 運転席足元に物を置かないでください

走行中に空缶などの動きやすい物を足元に置くと、ブレーキペダルの下に挟まり、ブレーキ操作ができなくなったり、アクセルペダルが戻らなくなるなどのおそれがあり危険です。

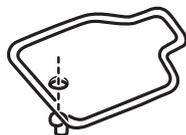


## 必読！ドライバーのみなさまへ 走行する前に

### フロア マットは、この車（年式）専用の物をフロア カーペットの上にしっかりと固定して使用してください

運転席にフロア マットを敷くときは、下記のことをお守りください。お守りいただかないと、フロア マットがずれて運転中に各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たり車を停止しにくくなるなど、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

- トヨタ純正品であっても、他車種および異なる年式のフロア マットは使用しないでください。
- 運転席専用のフロア マットを使用してください。
- 付属のフック（クリップ）を使って、常にしっかりと固定してください。カーペットの穴は、トヨタ純正フロア マットのずれを防止するために使用する固定クリップ取り付け用です。固定フック（クリップ）の形状およびフロア マットの固定方法はイラストと異なる場合があります。詳しい固定方法はフロア マット付属の取扱書をお読みください。



- 他のフロア マット類と重ねて使用しないでください。
- フロア マットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しないでください。

運転する前に、下記のことを確認してください。

- フロア マットがすべての固定フック（クリップ）で正しい位置にしっかりと固定されていることを定期的に確認し、特に洗車後は必ず確認を行ってください。
- エンジン停止およびシフト レバーがPレンジの位置で、各ペダルを奥まで踏み込み、フロア マットと干渉しないことを確認してください。



## 荷物を積み過ぎないでください

- 助手席やリヤ シートに荷物を積み重ねないでください。視界をさまたげたり、ブレーキをかけたときや旋回しているときに荷物が飛び出して体にあたるなどして、思わぬけがや事故につながるおそれがあり危険です。
- 重い荷物を積み過ぎないでください。車両や走行に悪い影響をおよぼし、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

## タイヤ空気圧の点検をしてください

タイヤ空気圧の点検は法的に義務付けられています。

タイヤ空気圧はスペア タイヤも含め、最低でも月に1回は点検を行ってください。タイヤ空気圧が極端に低い状態のまま走行すると、偏摩耗や早期摩耗します。また、バースト（破裂）など修理できないような損傷をタイヤにあたえたり、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。タイヤの点検については、別冊の「メンテナンス ノート」をご覧ください。

## エンジンをかけるときは

エンジンをかけるときに知っておいていただきたいこと、お守りいただきたいことをまとめています。

### 車両後方に可燃物がないことを確認してください

エンジン始動前に、車両後方や排気管の周りに可燃物（枯草・紙・木材など）がないか確認してください。可燃物があると排気管や排気ガスが高温になり、火災になるおそれがあり危険です。



### オートマチック車の場合に注意していただきたいこと

駐車ブレーキをかけた状態でシフトレバーを必ずPレンジにして、ブレーキペダルをしっかりと踏みエンジンを始動してください。

(エンジンのかけかた→ 142 ページ)

### 排気ガスには気を付けてください

排気ガスには無色・無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあり危険です。

換気の悪い場所（車庫など、周囲が閉鎖された場所）でエンジンをかけたままにしないでください。換気が不十分になり、一酸化炭素中毒事故を起こす危険があります。

排気管はときどき点検してください。排気管の異常（腐食による穴や亀裂など）または排気音の異常などに気付いたときは、トヨタ販売店で点検を受けてください。そのまま走行すると排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。

車内に排気ガスが侵入してきたと感じたらすぐに換気をし、車内に新鮮な空気を入れてください。また、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。



## 走行しているときは

走行しているときに知っておいていただきたいこと、お守りいただきたいことをまとめています。

### 走行中はエンジンを止めない てください

走行中にエンジンを止めると、下記のような現象が起こるおそれがあります。

- ブレーキの倍力装置がはたらかなくなるため、ブレーキの効きが悪くなり、事故につながるおそれがあり危険です。
- 各警告灯が作用しなくなります。
- ハンドル操作が重くなります。
- 触媒装置を損傷するおそれがあります。

万一、車が止まらなくなったときの非常時は、車両の緊急停止方法にしたがってください。

(車両を緊急停止するには→ 264 ページ)

### 下り坂ではエンジン ブレーキ を併用してください

長い下り坂や急な下り坂を④レンジのまま走行するとスピードが出すぎてしまうことがあります。

このようなときにフット ブレーキに頼ると、ブレーキが過熱して、ブレーキの効きが悪くなり危険です。路面状態やスピードに応じてシフト レバーを④レンジまたは、④レンジに入れてエンジン ブレーキを併用しましょう。

その際には、急激なエンジン ブレーキ（シフト レバー操作）を避けてください。タイヤをロックさせ、スリップなどの原因となり、事故につながるおそれがあり危険です。

また、ぬれた路面や、積雪路、凍結路などのスリップしやすい路面では、十分速度を落としてエンジン ブレーキを使用してください。

---

### エンジン ブレーキ

---

エンジン ブレーキとは、走行中アクセルペダルから足を離したときにかかるブレーキのことです。低速ギヤになるほどよく効きます。

## 必読！ドライバーのみなさまへ 走行しているときは

### 雨、風の強い日には走行に注意してください

雨や風の強い日は、スピードを控え目にしましょう。特に橋や土手の上、トンネルの出口、山の切通しの部分など、横風の発生しやすい場所では、ハンドルをしっかり持ち、スピードを落として走行してください。

### 冠水した道路を走行しないでください

冠水した道路を走行すると、エンストするだけでなく、電装品のショート、エンジンの破損などの重大な車両故障につながるおそれがあります。

万一、水中に浸かってしまったときは、必ずトヨタ販売店で点検を受けてください。

### 洗車後や水たまりを走行したあとはブレーキの効きを確認してください

- ブレーキ パッドがぬれていると、ブレーキの効きが悪くなったり、ぬれていない片方だけが効いてハンドルを取られ、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。



- 効きが悪い場合は、周囲の安全に十分注意して効きが回復するまで、数回ブレーキペダルを軽く踏んでブレーキが正常に働くことを確認してください。

### スタック（立ち往生）などしたときにはタイヤを高速で回転させないでください

タイヤのバースト（破裂）、トランスミッションなどの損傷による思わぬ事故につながるおそれがあります。

（スタック（立ち往生）したとき

→ 222 ページ）



### 高速道路を走行するときに注意していただきたいこと

- 燃料、冷却水、エンジン オイルの量、タイヤの空気圧、摩耗状態などの点検は特に念入りに行ってください。
- 高速での急ブレーキは特に危険です。十分な車間距離を取って走行してください。
- 法定速度を守って走行してください。



### 正しいシート位置で走行してください

シートを倒した状態で人を乗せたまま走行しないでください。

また、リヤ シートの背もたれを前倒した状態で荷室に人を乗せての走行もしないでください。急ブレーキをかけたときや衝突したときなどに、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

人を乗せて走行するときは必ず通常のシート位置で走行してください。

(シート→ 40 ページ)

### ブレーキ ペダルに足をのせたまま走行しないでください

ブレーキ部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し、効きが悪くなるおそれがあります。

### ハンドルの中からの操作をしないでください

走行中にはハンドルの中に手を入れて、スイッチなどの操作をしないでください。ハンドル操作のさまたげになり、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

### 「急」の付く運転はしないでください

急激なハンドル操作、急発進、急加速、急ブレーキや急激なエンジン ブレーキなど「急」の付く運転はさけてください。

### 後退するときは子供や障害物に気を付けてください

ルーム ミラー、ドア ミラーなどでは確認しにくい死角があります。安全確認をしながらゆっくり後退してください。

### 窓から手や顔などを出さないでください

窓から身を乗り出したり、手や顔を絶対に出さないでください。思わぬけがをするおそれがあります。



## 駐停車するとき

駐停車するときを知っておいていただきたいこと、お守りいただきたいことをまとめています。

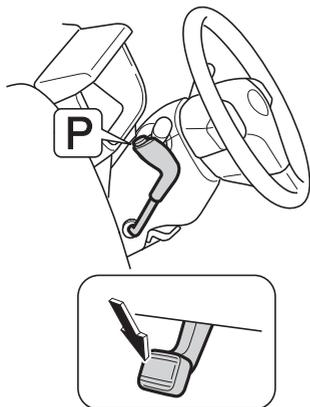
### 長時間駐車するときに注意していただきたいこと

エンジンを必ず止めて駐車してください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

### 駐停車のときは駐車ブレーキをかけてください

駐車するときは、必ず駐車ブレーキをかけ、シフトレバーをPレンジに入れます。坂道で駐車するときは、さらに輪止めを置いて駐車すると安全です。

停車が長びくときは、ブレーキペダルを踏んだままで駐車ブレーキをかけ、さらにシフトレバーをNレンジに入れます。



### 燃えやすい物のそばに車を止めないでください

排気管や排気ガスは高温になり、可燃物（枯草・紙・木材など）があると、火災になるおそれがあり危険です。車の後方に可燃物があるときは、車両後端を30cm以上離して止めてください。

隙間が少ないと排気ガスによって変色や変形したり、火災になるおそれがあり危険です。また、可燃物（枯草・紙・木材など）の上で走行したり、車を止めたりしないでください。

### 車から離れるときに注意していただきたいこと

車から離れるときは、エンジンを止め、駐車ブレーキをかけ、必ずドアを施錠してください。

車が動き出したり、車両盗難、貴重品盗難のおそれがあります。

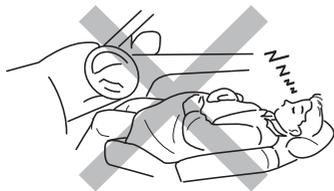
また、お子さまのみを車内に残して車を離れないでください。炎天下での車内の温度は、想像以上に高くなり危険です。



### 仮眠するときは必ずエンジンを止めてください

エンジンがかかった状態のまま仮眠すると、無意識にシフトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして、車の不意な発進やエンジン過熱による火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。

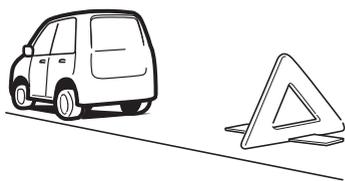
また、排気管が損傷していた場合、風通しの良くない所や、風向きによっては排気ガスの侵入により、一酸化炭素中毒事故を起こすおそれがあります。



### 高速道路で停車するときには注意していただきたいこと

高速道路で、故障などのためやむを得ず停車するときは道路の端によせ、必ず停止表示板（停止表示灯）を置いてください。

万一のために停止表示板（停止表示灯）は車に常備しましょう。高速道路では停止表示板（停止表示灯）の設置は法律で義務付けられています。



### 高温になっている場所には触れないでください

- 荷物の積み降ろし時などに、手や足がマフラーに触れないようにしてください。エンジンがかかっているときやエンジン停止直後のマフラーは高温になっているため、やけどをするおそれがあります。
- タイヤ交換時などに、ディスクホイールやブレーキ回りに触れないようにしてください。走行後のディスクホイールやブレーキ回りは高温になっているため、やけどをするおそれがあります。

### ターボ車は走行後にアイドリングを行ってください

高速および登坂走行の直後にエンジンを止めるときは、停車後、1分程度アイドリングの状態でもエンジンを冷やしてからエンジンを止めてください。

### 車が雪でおおわれたときに注意していただきたいこと

雪が積もった場所や降雪時に駐車するときは、エンジンをかけたままにしないでください。エンジンをかけた状態で車の周りに雪が積もると、排気ガスが車内に侵入し、重大な健康障害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

## 安全な燃料給油のために

セルフ ガソリン スタンドなどで、お客様自身で燃料給油する場合に知っておいていただきたいこと、お守りいただきたいこと、特に注意していただきたいことをまとめています。

よくお読みになり、安全に給油を行ってください。

### 必ず指定燃料をご使用ください

必ず、無鉛レギュラー ガソリン、または無鉛プレミアム ガソリンを使用してください。

給油時に、指定されている燃料であることを確認してください。

指定以外の燃料（粗悪なガソリン、アルコール系燃料、軽油、灯油など）を使用すると、エンジンの始動性が悪くなったり、ノッキングや出力の低下などが発生する場合があります。また、そのまま使用していると、エンジンや燃料系部品を損傷するおそれがあります。



### 燃料給油時には、必ず下記のことをお守りください

燃料は引火しやすいため、やけどなど重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。必ず下記のことをお守りください。

- エンジンは必ず止めてください。
- 車のドア、窓は閉めてください。
- タバコを吸うなど、火気を近付けないでください。

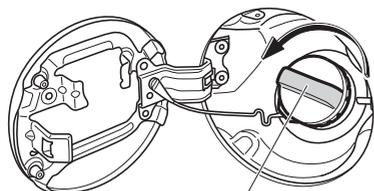


- フューエル キャップを開ける前に、必ず車体または給油機などの金属部分に触れて、身体の静電気除去を行ってください。

身体に静電気を帯びていると、放電による火花で引火するなどして、やけどのおそれがあり危険です。

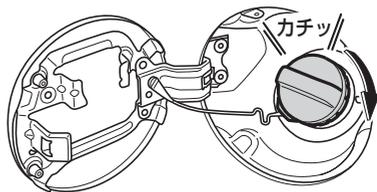
## 必読！ドライバーのみなさまへ 安全な燃料給油のために

- 給油中に再び車内のシートに触れたり、座ったり、また人や物に触れると再帯電する場合があります。このようなときは再び給油機などの金属部分に触れて静電気除去を行ってください。
- フューエル キャップを開けるなどの給油操作は、必ず静電気除去を行った方一人で行ってください。
- フューエル キャップを開ける際は、必ずキャップのツマミ部分を持ち、ゆっくりと開けてください。気温が高いときなどは燃料タンク内の圧力が高くなり、給油口から燃料が吹き返すおそれがあります。
- 給油するときは、給油口にノズルを確実に挿入してください。また、オートストップ作動後の継ぎ足し給油は行わないでください。給油口から燃料が吹きこぼれるおそれがあります。
- 給油機によっては、早期にオートストップが作動して正常に給油できない場合があります。ガソリンスタンドの係員を呼んで指示に従ってください。
- 給油終了後、フューエル キャップを閉める場合「カチッ」という音が一度するまで右に回し、確実に閉まっていることを確認してください。



ツマミ部分

- フューエル キャップを少しゆるめたときに「シュー」という音がする場合は、それ以上開けずに、その音が止まるのを確認してからゆっくりと開けてください。
- 給油中に燃料がこぼれた場合はただちに給油を止め、こぼれた燃料を布などでふき取ってください。
- こぼれた燃料が車の塗装面に付着した場合は水洗いをおすすめします。付着したまま放置すると、塗装面が劣化するおそれがあります。
- 給油口にほかの人を近付けないでください。



- 純正品のフューエル キャップ（指定）以外は使用しないでください。
- その他、ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

### 燃料の気化ガスを吸わないようにしてください

燃料には、人体に有害な発ガン性物質を含んでいる物もありますので、ご注意ください。

## SRSエアバッグについて

SRSエアバッグのページも併せてお読みください。

### シート ベルトを着用してください

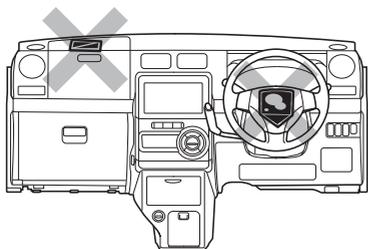
SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシート ベルトと併用してください。いざというとき効果を発揮しないばかりでなく、重大な事故につながるおそれがあります。

### 修理、分解、取り外しをしないでください

修理、分解、取り外しなどをお客様自身で行わないでください。修理の際は、最寄りのトヨタ販売店にご連絡ください。

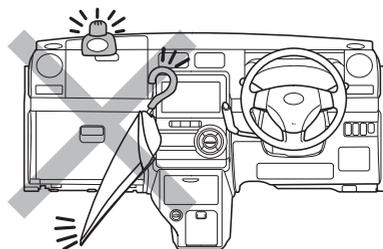
### パッド部、インストルメントパネルにステッカーなどを貼らないでください

パッド部、インストルメント パネルにステッカーを貼ったりカバーでおおうと、いざというときSRSエアバッグが正常に作動しないおそれがあります。



### インストルメント パネルに物を置かないでください

インストルメント パネルの上に芳香剤など物を置いたり傘を立てかけたりしないでください。SRSエアバッグが膨らんだときの衝撃で飛ばされたり、SRSエアバッグが正常に作動しないおそれがあります。



### 走行中は正しいシート位置に座ってください

シートの前端に座ったり、ハンドルに近付きすぎたりしないでください。お子さまをインストルメント パネルの前に立たせたりしないでください。また、インストルメント パネルにもたれかからないでください。SRSエアバッグが膨らんだときの衝撃で重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

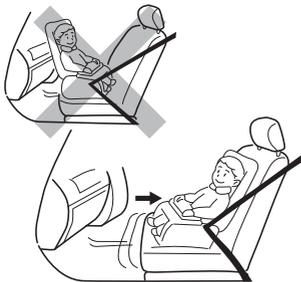
## チャイルド シートは正しく取り付けてください

助手席にベビーシートを取り付けたり、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けてください。SRSエアバッグが膨らんだときの衝撃で重大な傷害を受けるおそれがあります。

やむを得ず助手席にチャイルドシートを取り付けるときはSRSエアバッグから体を遠ざけるためにシートを一番後ろの位置にし、必ず前向きに取り付けてください。

なお、取り付け可否については、必ずチャイルドシートの適用条件をご確認ください。

(SRSエアバッグ→ 56 ページ)



## オートマチック車について

オートマチック車の運転のページも併せてお読みください。

### オートマチック車の特性や操作上で注意していただきたいこと

オートマチック車には、いくつかの特性があります。思わぬ事故につながるおそれがありますので、正しく理解し、操作する習慣を身に付けてください。

### クリープ現象

エンジンがかかっているとき、シフトレバーがP、Nレンジ以外では、動力がつながった状態になり、アクセルペダルを踏まなくてもゆっくりと車が動き出します。

停車中は平坦路であっても車が動かないようにブレーキペダルをしっかりと踏み、必要に応じて駐車ブレーキをかけてください。

### エンジンをかける前にペダルの位置を確認してください

ペダルの踏み間違いがないように、右足でアクセルペダルおよびブレーキペダルの位置を確認し、必ずシフトレバーがPレンジの位置になっていることを確認してください。

### ブレーキペダルは右足で操作してください

ブレーキペダルはアクセルペダルと同じ右足で操作する習慣を身に付けてください。左足でのブレーキ操作は、緊急時の反応が遅れるなど、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

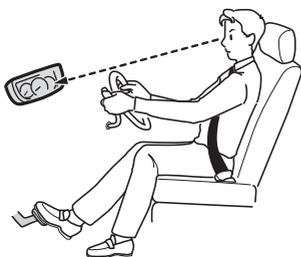


## スタートするときはブレーキペダルを踏んだままシフトレバーを操作してください

シフトレバーがどの位置にあるかをメーター内のインジケーターを必ず目で見て確認し、必ず右足でブレーキペダルをしっかりと踏んだままシフトレバーを操作してください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時などは、クリーブ現象が強くなるためよりしっかりとブレーキペダルを踏んでください。

また、アクセルペダルを踏んでのシフトレバー操作はしないでください。車が急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

(運転のしかた→ 148 ページ)



## 走行中はシフトレバーをNレンジの位置に入れしないでください

走行中はシフトレバーをNレンジに入れると、エンジンブレーキが全く効かず思わぬ事故の原因となります。

また、下り坂などでは必ず路面状態やスピードに応じてシフトレバーをDレンジまたは、Rレンジに入れてエンジンブレーキを使用してください。ブレーキペダルを踏み続けることはやめてください。



## 坂道などで注意していただきたいこと

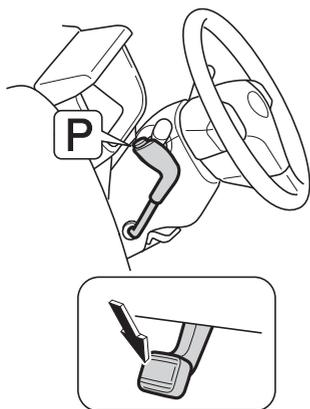
坂道などでは、シフトレバーをD、RレンジまたはRレンジに入れたまま惰性で後退したり、Dレンジに入れたまま惰性で前進することは絶対にやめてください。エンストを起こし、ブレーキの効きが悪くなったり、ハンドルが重くなるなど、思わぬ事故や故障の原因となるおそれがあります。

# 必読！ドライバーのみなさまへ オートマチック車について

## 駐車、停車するときは

駐車するときは、必ずシフト レバーをPレンジの位置にし、しっかりと駐車ブレーキをかけてください。停車中はシフト レバーをNレンジの位置にし、右足でしっかりとブレーキ ペダルを踏んでください。

また、車が完全に停止するまでシフト レバーをPレンジには入れないでください。トランスミッションに重大な損害をあたえると共に、車がコントロールを失い思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。



## お子さまを乗せるときは

**ドアの開閉は、大人が注意しながら操作してください**

ドアを閉めるときなど、特にお子さまの手や足を挟まないよう注意しましょう。開閉、施錠は大人が行い、安全のためにもチャイルドセーフティを使用してください。

(車体各部の開閉→ 68 ページ)



**車を離れるときはお子さまも一緒に離れてください**

お子さまのいたずらによる車の発進、火災など思わぬ事故が起こるおそれがあり危険です。また、炎天下での車内の温度は想像以上に高くなり、危険です。必ずお子さまと一緒に車を離れてください。



**お子さまは大人と一緒に後部座席にお座りください**

助手席ではお子さまの動作が気になり、運転のさまたげになるだけでなく、お子さまが運転装置に触れて思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。また、万一のとき、お子さまがインストルメントパネルに頭をぶつかけたり、放り出されるおそれがあります。

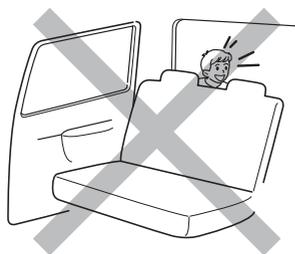


## 必読！ドライバーのみなさまへ お子さまを乗せるときは

### お子さまを荷室に乗せたり、遊ばせないでください

荷室は、シートの状態にかかわらず人が乗る構造になっていないため、絶対にお子さまを乗せないでください。急ブレーキをかけたときや衝突したときなどに、身体が飛ばされ、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

また、停車中であってもお子さまを荷室で遊ばせないでください。



### お子さまにもシート ベルトを着用させてください

- お子さまにも必ずシート ベルトを着用させてください。急ブレーキ時など体が固定されず大変危険です。また、お子さまをひざに抱いて走行しないでください。ひざの上でお子さまを抱いていても、衝突したときなど十分に支えることができず、お子さまが重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- シート ベルトが首やあごに当たる場合や腰骨にかからないような小さなお子さまには、チャイルド シート、ジュニア シートを使用してください。通常のシート ベルトでは衝突のとき首などに強い圧迫を受け、けがをするおそれがあります。また、ひとり座りのできない小さなお子さまはベビー シートを使用してください。
- ベビー シート、チャイルド シート、ジュニア シートのご購入、ご使用に際しては最寄りのトヨタ販売店にご相談ください。

#### 選択の目安 ISO FIX対応(テザー タイプ)

取り付け状態	体重	身長	参考年齢
後ろ向きの取り付け	9kg未満	70cm未満	9か月以下
前向きの取り付け	9～18kg未満	70～100cm以下	9か月～4才

選択の目安 ISO FIX対応以外

		体重	身長	参考年齢
チャイルドシート (ベビー兼用)	ベビー	10kg未満	70cm未満	新生児 9か月
	チャイルド	9~18kg 未満	70~100cm 未満	9か月~4才
ジュニアシート		15~36kg	100~150cm 以下	3~12才

- ベビーシート、チャイルドシート、ジュニアシートを取り付けたときは、確実に取り付けられていることを確認してください。取り付け要領は、それぞれのシートに付属の取扱説明書をよく読んでください。
- お子さまを乗せていないときでもベビーシート、チャイルドシート、ジュニアシートは、しっかりとシートに取り付けるか、荷室へ収納してください。  
シートから取り外した状態で室内に放置すると、ブレーキをかけたときなどに乗員や物などに当たるなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。
- リヤシートの左右席に、ISO\* FIX対応チャイルドシート固定バー&トップテザーアンカー対応のチャイルドシートを取り付けることができます。  
(ISO FIX対応チャイルドシート固定バー&トップテザーアンカー→ 46 ページ)

シートベルトでお子さまを遊ばせないでください

お子さまをシートベルトで遊ばせないでください。万一シートベルトが首に巻き付いた場合、窒息などの重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

誤ってそのような状態になってしまい、シートベルトのバックルも外せない場合は、はさみなどでシートベルトを切断してください。



\* ISOはInternational Organization for Standardization (国際標準化機構) の略

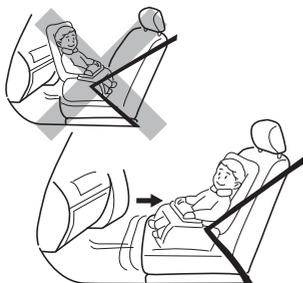
## 必読！ドライバーのみなさまへ お子さまを乗せるときは

### チャイルド シートは正しく取り付けてください

助手席にベビーシートを取り付けたり、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けてください。SRSエアバッグが膨らんだときの衝撃で重大な傷害を受けるおそれがあります。

やむを得ず助手席にチャイルドシートを取り付けるときはSRSエアバッグから体を遠ざけるためにシートを一番後ろの位置にし、必ず前向きに取り付けてください。

なお、取り付け可否については、必ずチャイルドシートの適用条件をご確認ください。



### パワー ウインドはお子さまに操作させないでください

パワー ウインドは大変強い力で開閉しますので、開閉するとき、手・腕・頭・首などを挟んだり巻き込んだりして、重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。パワー ウインド ON-OFF スイッチを“OFF”にすると、運転席ウインドガラス以外は開閉できなくなります。お子さまを乗せているときは、パワー ウインド ON-OFF スイッチを“OFF”にしてください。



### お子さまが窓から手や顔を出さないように注意しましょう

走行中に限らず、お子さまが窓から手や顔を出さないように注意しましょう。思わぬけがをするおそれがあります。



## お車を長持ちさせるには

### 点検整備を行いましょ

車は日頃の管理が大切です。安全、快適にご使用いただくため、必ず実施してください。

- 日常点検
- 新車時点検
- 定期点検
- 定期交換部品の交換整備

これらの点検整備は法令で定められているものと、トヨタが推奨するものに基づいています。

詳しくは別冊の「メンテナンス ノート」をご覧ください。

### 海岸地帯、凍結防止剤を散布した道路を走行したあとは

海岸地帯や凍結防止剤を散布した道路などを走行したあとは、早めに洗車してください。特に車体の下回り、足回りは念入りに洗車してください。洗車をせずに放置すると腐食の原因となります。

腐食が進行すると、ブレーキや燃料、オイル、エアコンなどの配管類からの液漏れ、ガス漏れにつながるおそれがありますので、早めの洗車とともに定期的な点検整備を実施してください。

### エンジン冷却水温が低い間は、エンジンに負担のかかる運転をさけてください

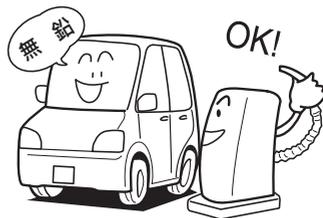
- エンジン冷却水温が低い間は、急激な空ぶかし・急加速・高速走行をさけた運転でエンジンを暖機させてください。暖機不足の状態では、急激な空ぶかし・急加速・高速走行をすると、エンジンに悪い影響をあたえたり、触媒装置の損傷の原因になるおそれがあります。
- 暖機は水温表示灯が消灯すれば十分です。

### 無鉛ガソリンのみ使用してください

必ず、無鉛レギュラー ガソリン、または無鉛プレミアム ガソリンを使用してください。

給油時に、指定されている燃料であることを確認してください。

指定以外の燃料（粗悪なガソリン、アルコール系燃料、軽油、灯油など）を使用すると、エンジンの始動性が悪くなったり、ノッキングや出力の低下などが発生する場合があります。また、そのまま使用していると、エンジンや燃料系部品を損傷するおそれがあります。



## 必読！ドライバーのみなさまへ お車を長持ちさせるには

### 車の改造や自己流の調整はしないでください

- 車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。
- トヨタが国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。
- ガラス面に、着色フィルムやステッカーなどを貼り付けないでください。運転のさまたげになり危険です。特にフロントガラスおよびフロントドア左右のガラスへの貼り付けは法令で禁止されています。
- タイヤを交換するときは、指定以外の物を装着しないでください。また、ホイール、ホイール取り付けナットを交換するときは、この車専用以外の物を装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなります。交換するときは、トヨタ販売店にご相談ください。
- 無線機やトヨタ純正部品以外の電装品などの取り付け、取り扱い方法が適切でない場合、電子機器部品に悪影響をおよぼしたり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。トヨタ販売店にご相談ください。
- バッテリー端子にトヨタ純正部品以外の電装品やアース線を直接つなげないでください。バッテリーあがりや火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。危険です。

- お客様自身でのハンドルの取り外しはしないでください。ハンドルにはSRSエアバッグが内蔵されているため、不適切に扱うと誤作動につながり、重大な傷害を受けるおそれがあります。

### 純正部品を使いましょう

部品を交換する場合は「トヨタ純正部品」のご使用をおすすめします。



## こんなときは

### 警告灯が点灯、点滅したとき

警告灯類が異常を知らせたとき、そのまま走行すると危険な場合があります。安全な場所に停車し、正しい処置を行ってください。

(警告灯→ 114 ページ)

### オーバー ヒートしたとき

水温警告灯が点滅・点灯して、警告ブザーが鳴ったときは、オーバー ヒートが考えられます。そのときボンネットから蒸気が出ている場合は、絶対にボンネットを開けないでください。

また、あわててラジエーター キャップを外さないでください。熱湯が吹き出し、やけどをするおそれがあります。

(オーバー ヒートの処置→ 237 ページ)

### エンストしたとき

エンストしたときは落ち着いて操作してください。

ブレーキの倍力装置やパワー ステアリング装置が作動しなくなり、ブレーキの効きが悪くなったり、ハンドルが重くなったりします。この場合、制動力などがなくなったわけではありませんので、通常より力を入れてハンドルやブレーキを操作してください。

### パンクしたとき

走行中にパンクやバースト（破裂）をしたときは、ハンドルをしっかり持って徐々にブレーキをかけてスピードを落としてください。急ブレーキをかけるとハンドルを強く取られ危険です。

(タイヤ交換→ 229 ページ)

### 床下に強い衝撃を感じたとき

車体の床下に強い衝撃を感じたときは、すぐに安全な場所に車を停車し、下回りを点検してください。

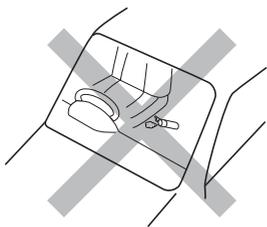
ブレーキ液や燃料の漏れ、損傷などが見つかった場合はそのまま運転すると思わぬ事故につながるおそれがあります。トヨタ販売店で点検を受けてください。

### いつもと違うとき

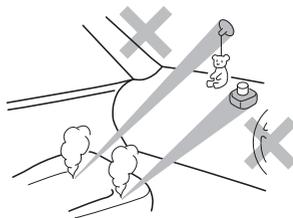
地面に油や液の漏れたあとが残っているときや、異臭、異音、振動などに気付いたときは、車に異常のおそれがあります。このようなときは、トヨタ販売店で点検を受けてください。

**車両の火災につながるおそれがあるため、下記の点に注意をしてください**

- 車内（特にインストルメント パネルの上など）に、ライターなどの発火物や炭酸飲料を置かないでください。車内が高温になり火災や爆発につながるおそれがあり危険です。
- ライターを車内（グローブ ボックス内など）に放置したままにしないでください。荷物を押し込んだときや、シートを動かしたときに、ライターの操作部が誤作動し、火災になるおそれがあり危険です。



- ウインド ガラスには吸盤を付けないでください。また、インストルメント パネルの上に芳香剤などの容器を置かないでください。吸盤や容器がレンズのはたらきをして、火災になるおそれがあり危険です。



- シルバー色などの金属蒸着フィルムを曲面ガラスに貼った場合は、ドアやウインド ガラスを開けたまま放置しないでください。ドアやウインド ガラスを開けたまま放置すると、直射日光が曲面ガラスの内側に反射し、レンズのはたらきをして、火災になるおそれがあり危険です。
- エンジン始動前にエンジン ルームに可燃物の置き忘れがないことを確認してください。特に長期間使用しなかったときは、エンジン ルームに小動物や鳥類が持ち込んだ小枝などの可燃物がないことを確認してください。車両の火災につながるおそれがあり危険です。  
また、走行中にエンジン ルームからこげた臭いがするときは、ただちに安全な場所に停車し、トヨタ販売店にご連絡ください。

### こんな点にも注意をしてください

- 炎天下での駐車は高温になりますので、メガネなどを車内に放置したり、小物入れなどに入れたままにしないでください。炎天下では車内が高温になるため、レンズやフレーム、耐熱性の低い物は、変形・ひび割れを起こすことがあります。
- 車内に飲み物をこぼしたり、雨水などがかからないよう注意してください。インストルメント パネルやドア、フロア下などにあるスイッチや電気部品、配線類の故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあり危険です。万一、飲み物、雨水などがかかった場合は、すみやかにトヨタ販売店にご相談ください。
- インストルメント パネルの上に物を置いたまま走行しないでください。運転者の視界をさまたげたり、発進時や走行時に動いて思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 運転者はハンズ フリー以外の自動車電話や携帯電話などを走行中に使用しないでください。電話をかけるときや電話がかかってきたときに、注意が電話機に向いてしまい、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。ハンズ フリー以外の自動車電話や携帯電話を運転者が使用するときは、安全な場所に停車してから使用してください。

- 運転者は走行中、テレビを見たり、カーナビゲーションを操作しないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- リヤシートの調整および収納状態から元に戻したときは必ずロックがかかったことを確認してください。ロックがかかっていないと、急ブレーキ時などに背もたれが倒れたり、荷室内の物が飛び出すなど、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。
- タイヤは4輪とも指定サイズで、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）の物を装着してください。

### 車止めなどに注意をしてください

下記のような場合には、スポイラー、大型バンパーなどを損傷するおそれがありますので、十分に注意してください。

- 車止めのある場所への駐車
- 路肩に沿っての駐車
- 路肩など段差のある場所への乗り降り
- 凹凸やわだちのある道路の走行
- くぼみ（穴）のある場所の通過

*MEMO*

A series of horizontal dotted lines for writing.



# 安全装備

車を運転するうえで乗員の安全を保護するための  
装備について説明しています。

## ■ シート

正しい運転姿勢	40
フロント シート	41
リヤ シート	43
ISO FIX対応チャイルドシート	
固定バー&トップ テザー アンカー	46

## ■ ABS

ABS (EBD機能付)	63
--------------	----

## ■ シート ベルト

正しい着用	49
3点式ELRシート ベルト	51
プリテンショナー&フォース	
リミッター機構付 シート ベルト	53
シート ベルトによるチャイルド	
シートの取り付け	54

## ■ SRSエアバッグ

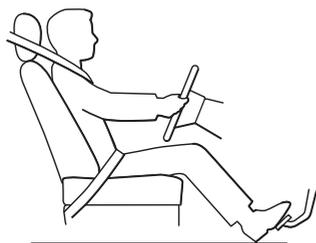
SRSエアバッグ	56
SRSエアバッグ警告灯	62
SRSエアバッグ コンピューター	62

# シート

## 正しい運転姿勢

安全な運転操作を行うため、正しい運転姿勢が取れるように、下記のことにご注意してシートを調整してください。

- ペダル類が十分に踏み込めること
- 背もたれから背中を離すことなく、ハンドル操作ができること
- シートベルトが正しく着用できること
- ヘッドレスト中央の高さが耳の後方になること



## ⚠警告

- 走行中は運転席シートの調整を絶対にしないでください。シートが突然動き、運転を誤り思わぬ事故につながるおそれがあります。
- シートを必要以上に倒して走行しないでください。シートベルトの性能が発揮されません。正しい運転姿勢を取りましょう。
- 背もたれと背中の上にクッションなどを入れないでください。正しい姿勢が取れないばかりか、衝突したときシートベルトなどの拘束保護装置の効果十分に発揮されず重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

(シートベルト→ 49 ページ)

## ⚠注意

- シートを調整するときは同乗者や荷物に当たらないように注意してください。同乗者がけがをしたり、荷物をこわしたりするおそれがあります。
- シートの調整は、指や手を挟まないように十分に注意して行ってください。
- シートを調整しているときは、シートの下や動いている部分に手を近づけないでください。指や手を挟みけがをするおそれがあります。



## フロント シート

### シート スライド調整

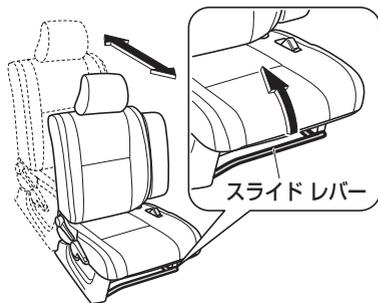
▼調整を行う前に

#### ⚠警告

- スライド調整は必ず運転前に行い、調整後はシートを前後に軽くゆすり、シートが確実に固定されたことを確認してください。シートが固定されていないとシートが動き、思わぬ事故の原因となって、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

▼調整方法

シート下のスライド レバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。



## リクライニング調整

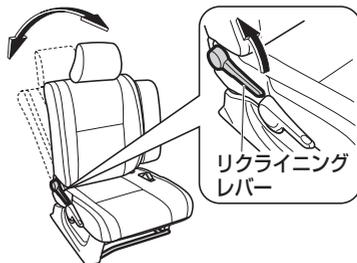
▼調整を行う前に

#### ⚠警告

- リクライニング調整は必ず運転前に行い、調整後は背もたれを軽くゆすり、背もたれが確実に固定されたことを確認してください。背もたれが固定されていないと走行中に背もたれが動き、思わぬ事故の原因となって、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

▼調整方法

リクライニング レバーを引き上げながら背もたれの角度を調整します。



#### ⚠注意

- リクライニング レバーを引き上げるときは背もたれにあまり力をかけないでください。背もたれに強い力がかかっていると急に背もたれが倒れ、けがをするおそれがあります。

▼背もたれを元に戻すときは

#### ⚠注意

- 背もたれが急に戻るおそれがありますので、必ず背もたれを手で押さえながら操作してください。



## ヘッドレストの調整

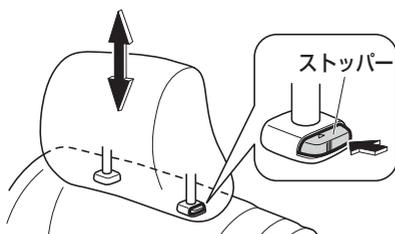
▼調整を行う前に

### ⚠警告

- ヘッドレストを外した状態で走行しないでください。衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。走行前に必ず取り付け、ヘッドレスト中央が耳の後方になるように高さを調整してください。
- ヘッドレストを前後逆に取り付けないでください。いざというとき、効果を発揮しません。

▼調整方法

そのまま持ち上げて調整します。下げるときはストッパーを押しながら「カチッ」という音がする位置で固定してください。取り外すときはストッパーを押しながら引き抜きます。



## 運転席シート リフター

オプション/グレード別装備

シート全体の高さ調整を行うことができます。

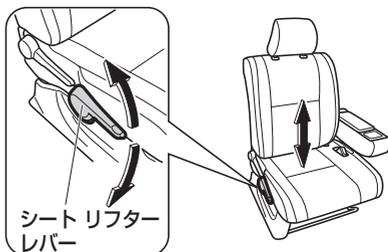
▼操作を行う前に

### ⚠警告

- 調整は必ず運転前に行ってください。走行中に調整を行うと、シートが突然動き運転を誤り思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

▼調整方法

シート リフター レバーを引き上げるごとにシート全体が上昇し、押し下げるとシート全体が下降します。





## アーム レスト

### ▼使用方法

前に倒して使用します。



### 📖 アドバイス

- シートのリクライニング調整やスライド調整を行うと、アームレストも同時に動きます。
- 小物入れとして使用することもできます。  
(センター アームレスト ポケット & ボックス → 213 ページ)

## リヤシート

### ⚠️ 警告

- 荷室には人を乗せないでください。人が乗る構造になっていないため、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 荷物はフロントシートの背もたれより高く積まないでください。後方視界のさまたげになるだけでなく、急ブレーキ時などに前方に荷物が投げ出され、乗員に当たったり、荷物を損傷したり、荷物に気を取られたりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。



## リクライニング調整

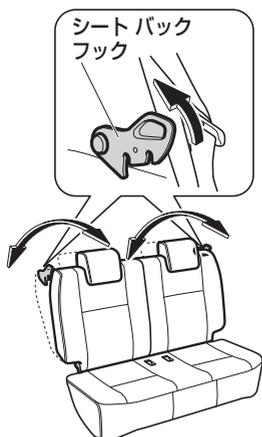
▼調整を行う前に

### ⚠警告

- リクライニング調整は必ず停車中に行い、調整後は背もたれを軽くゆすり、背もたれが確実に固定されたことを確認してください。背もたれが固定されていないと走行中に背もたれが動き、思わぬ事故の原因となって、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。

▼調整方法

シート バック フックを引きながら、背もたれの角度を選びます。



### ⚠注意

- シート バック フックを下側に押さえつけないでください。シート バック フックが損傷するおそれがあります。

### 👉アドバイス

- 左右独立してリクライニング調整することができます。

## ヘッドレストの取り外し

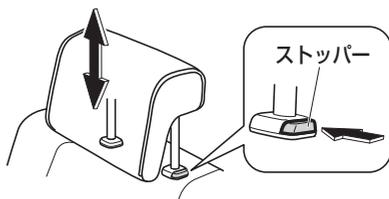
▼操作を行う前に

### ⚠警告

- リヤシートに人を乗せるときは、ヘッドレストを外したまま、または下げた状態のまま走行しないでください。衝突時などに、首に大きな衝撃が加わり、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。ヘッドレストは必ず上げた状態で使用してください。
- ヘッドレストを前後逆に取り付けしないでください。いざというとき、効果を発揮しません。

▼操作方法

取り外すときは、ストッパーを押しながら引き抜きます。取り付けるときは、「カチッ」という音がする位置で固定してください。





## 背もたれの前倒し

リヤ シートを操作することで、ラゲージルームを広くすることができます。

### ⚠警告

- 走行中はシートの操作を行わないでください。ブレーキをかけたときや衝突したときなどに、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。
- シートを操作するとき、または元に戻すときは、手や足などを挟まないように注意してください。
- 倒した背もたれの上、または荷室に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときや衝突したときなどに、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

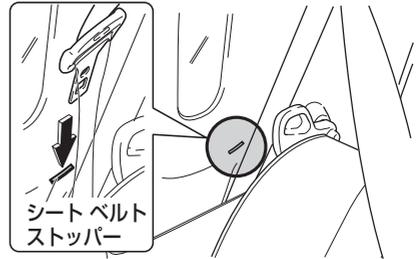
### ▼ 操作を行う前に

#### 👉 アドバイス

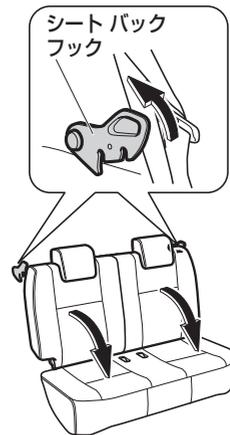
- 背もたれを倒すとき、または倒した背もたれを元に戻すときシート ベルトがシートにかみ込むことを防ぐために、必ずシート ベルト ストッパーにプレートを差し込んでから操作してください。
- プレートをシート ベルト ストッパーに差し込むときは、シート ベルトがたるまないようにしてください。

### ▼ 操作方法

1. かみ込み防止のため、シート ベルト ストッパーにプレートを差し込みます。



2. シート バック フックを引きながら、背もたれを前に倒します。



### ▼ 元に戻すときは

背もたれを引き起こします。

### ⚠警告

- 背もたれが確実に固定されたことを確認してください。背もたれが固定されていないと、急ブレーキ時などに背もたれが倒れたり、荷室内の物が飛び出すなど、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。



## ISO\* FIX対応チャイルド シート固定バー& トップ テザー アンカー

### ○リヤ シート

ISO FIX対応チャイルド シート固定バー & トップ テザー アンカー対応のチャイルド シートを取り付けするためのISO FIX対応チャイルド シート固定バー&トップ テザー アンカーが装備されています。

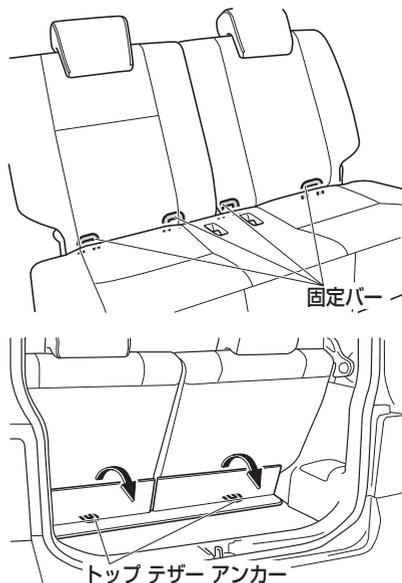
このISO FIX対応チャイルド シート固定バー&トップ テザー アンカーには、この車専用の道路運送車両の保安基準に適合するチャイルド シート（ISO FIX対応チャイルド シート固定バー&トップ テザー アンカー対応のトヨタ純正チャイルド シート）のみ取り付けることができます。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

### **アドバイス**

- シート ベルトで固定するタイプのチャイルド シート、ベビー シートの取り付け方法とは異なります。（シート ベルトによるチャイルド シートの取り付け→ 54 ページ）

### ▼ 取り付け方法

1. ISO FIX対応チャイルド シート固定バー & トップ テザー アンカーの位置を確認します。



2. リヤ シートのヘッド レストを最上段にします。
3. 適合するチャイルド シートの取り付け金具をISO FIX対応チャイルド シート固定バー&トップ テザー アンカーに連結して取り付けます。（取り付け方法は、商品に付属の取扱説明書をよく読んでください。）
4. 取り付けたチャイルド シートを軽くゆすり、確実に取り付けられていることを確認します。

\* International Organization for  
Standardization（国際標準化機構）の略



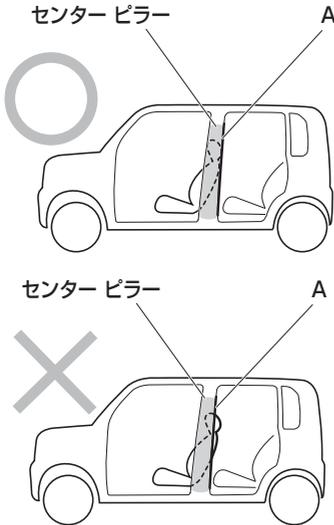
## チャイルド シート取り付け時のシート位置

この取り扱い要領はこの車専用です。

ほかの車種には適用されません。

▼チャイルド シートを前向きに取り付ける場合

フロント シートの後端がセンター ピラー後側（A部）より前になるようにフロント シートのシート スライド位置・リクライニング位置を調整します。



### 📌 アドバイス

- 正しい運転姿勢を確保するため、運転席シートの後端がセンターピラー後側（前図A部）より後ろになる場合は、運転席シート後方にISO FIX対応チャイルドシートを取り付けることができません。助手席シート後方に取り付けてください。

（正しい運転姿勢→ 40 ページ）

▼チャイルド シートを後ろ向きに取り付ける場合

チャイルド シートを取り付けたあと、チャイルド シート前部とフロント シートのヘッドレスト、または背もたれが接するように、フロント シートの前後位置・リクライニング位置を調整してください。



### ⚠️ 警告

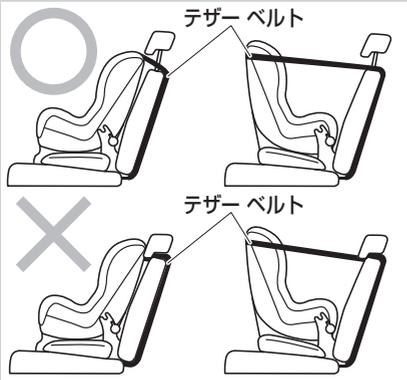
- シート位置の決定後は、シートを動かさないでください。衝突したときなどに重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- 取り付け、取り外し要領は、チャイルドシートに付属の取扱説明書をよく読んで、確実に取り付けてください。
- チャイルドシートを取り付けるときは、ISO FIX対応チャイルドシート固定バー&トップテザーアンカー周辺に異物がないこと、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどのかみ込みとチャイルドシートが固定されず、衝突したときなどに飛ばされて重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。





### ⚠警告

- チャイルド シートを取り付けるときは、リヤ シートのヘッド レストを最上段にしてから、トップ テザー アンカーに固定してください。ヘッド レストを下げたままだと、テザー ベルトがヘッド レストに当たってたるみ、衝突したときなどにチャイルドシートが動いて、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。



- チャイルド シートを取り外したまま室内に放置すると、ブレーキをかけたときなどに人や物に当たるなどして、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- チャイルド シートをリヤ シートの運転席側に取り付けたときに、正しい運転姿勢が確保できない場合は、リヤシートの助手席側に取り付けてください。

(正しい運転姿勢→ 40 ページ)

### ⚠注意

- チャイルド シートを長時間使用しない場合は、荷室に収納するか、車両から外して保管してください。シートに取り付けたままにしておくと、シートが変色したり、型くずれするおそれがあります。



# シートベルト

## 正しい着用

運転者は車を運転する前に、下記のこと  
に注意してシートベルトを着用し、必ず  
同乗者にも着用させてください。シート  
ベルトは正しく着用しないと効果が半減  
したり、危険な場合があります。

シートベルトの使用方法を十分に理解し、  
正しい取り扱い方を身に付けてくださ  
い。



- シートを調整し、上体を起こし深く腰かけて座ること
- シートベルトにねじれがないこと
- シートベルトが肩に十分かかっていること、また必ず腰骨のできるだけ低い位置に密着させること

## 警告

- シートベルトの着用は腹部をさけ、必ず腰骨の位置にしてください。衝突したときなどに腹部に強い圧迫を受け、シートベルトによりけがをするおそれがあります。
- シートベルトの肩にかかる部分を脇の下に通して着用しないでください。シートベルトが肩に十分かかっていないと衝突したときなどに体が前方に投げ出されるおそれがあります。
- シートベルトの経路をさまたげる荷物の積みかたはしないでください。衝突したときなどに効果が十分発揮されません。



- お子さまにもシートベルトを必ず着用させてください。  
ひざの上でお子さまを抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまへの重大な傷害につながるおそれがあります。





## ⚠警告

- シートベルトは、それを着用するのに十分な大人の体格を持った人用に設計されています。
- 1人で座ることのできない乳幼児の場合はベビーシート（別売）を使用してください。
- シートベルトが首やあごに当たったり、腰骨にかからないような体の小さなお子さまの場合は、チャイルドシートやジュニアシート（別売）を使用してください。  
(ISO FIX対応チャイルドシート固定バー&トップテザーアンカー→46ページ)  
(シートベルトによるチャイルドシートの取り付け→54ページ)
- 妊娠中の方もシートベルトを着用してください。ただし、万一のとき腹部などに強い圧迫を受けるおそれがありますので、シートベルトの着用については、医師に相談のうえ、注意事項を確認してください。
- 腰ベルトは、必ず腰骨のできるだけ低い位置、お腹の膨らみの下に密着させて着用してください。腰ベルトが腰骨からずれていると、衝突したときなどに腹部に強い圧迫を受け、けがをすのおそれがあります。
- 肩ベルトは、お腹の膨らみをさけ必ず胸部に着用してください。肩ベルトを腹部にかけていると衝突したときなどに、腹部に強い圧迫を受け、けがをすおそれがあります。

## ⚠警告

- シートベルトは1人用です。2人以上で1本のシートベルトを使用しないでください。衝突時にシートベルトが正常に動かず、けがをすおそれがあります。



- シートの背もたれを必要以上に倒して走行しないでください。衝突時に体がシートベルトの下にもぐり、ベルトが腰骨にかからず腹部にかかることになり、シートベルトによりけがをすおそれがあります。
- ハンドルやメーターに必要以上に近付いて運転しないでください。衝突したときなどシートベルトの効果が発揮されません。
- シートベルト使用時、洗濯ばさみやクリップなどでたるみをつけしないでください。衝突時など効果を発揮しなくなります。



## ⚠警告

- シートベルトが汚れた場合は中性洗剤を使用してください。ベンジンなどの有機溶剤を使用すると、シートベルトの性能が落ち、十分な効果を発揮できません。同様にシートベルトの脱色や染色もやめてください。
- シートベルトを着用した状態で万一事故にあった場合は、トヨタ販売店でシートベルト一式を交換してください。シートベルト自体が損傷している場合があり、性能を十分発揮できないおそれがあります。
- 常にシートベルトにほつれや、擦り切れなどの異常がないかを点検してください。異常がある状態で使用すると衝突時に正常にはたらかず、性能を十分発揮できないおそれがありますので、トヨタ販売店で交換してください。
- バックルや巻き取り装置の内部に異物などを入れないようにしてください。また、シートベルトの改造や取り付け、取り外しをしないでください。衝突時に十分な効果を発揮できないおそれがあります。



## 3点式ELRシートベルト

長さ調整の必要はありません。通常は体の動きに合わせて伸縮しますが、緊急時にはロックし、体を固定します。

### ▼着用するとき

1. 正しい運転姿勢が取れる位置にシートベルトを調整します。
2. プレートをつかんでゆっくり引き出し、ベルトがねじれていないことを確認したのち、バックルの中にプレートを「カチッ」と音がするまで差し込みます。



## ⚠警告

- 3点式ELRシートベルトは、脇の下に通して着用しないでください。ベルトが十分肩にかかっていないと十分な効果を発揮しません。

## ⚠注意

- プレートを差し込むとき、プレートでバックルを無理にこじらないでください。

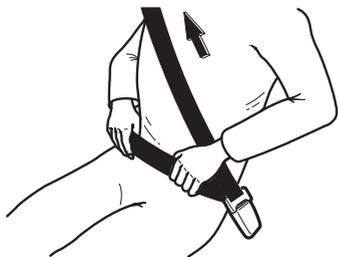




## 📖 アドバイス

- ベルトがロックし引き出せない場合は、ベルトをゆるめてからゆっくり引き出してください。それでも引き出せない場合は、一度ベルトを強く引いてからベルトをゆるめ、もう一度ゆっくり引き出してください。
- 運転席シート ベルトは、シート ベルトを着用していない状態（警告灯が点滅状態）で、約 20km/h以上で走行すると、ブザーが約 2 分間鳴ります。  
(シート ベルト未装着警告灯 → 117 ページ)

3. 腰部ベルトは必ず腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにし、肩部ベルトを引いて腰部に密着させます。



### ▼ 外すとき

バックルのボタンを押します。ベルトは自動的に収納されますので、ねじれや引っかかりなどがなければ確認します。



## アジャスタブル ショルダー ベルト アンカー

### オプション/グレード別装備

シート ベルトが肩に十分かかるように、シート ベルトの高さを調整することができます。

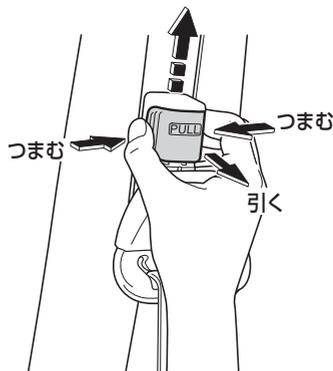
シート ベルトが首に当たったり、肩から外れて腕にかかってしまうときに使用します。

### ▼ シート ベルトを下げるとき

1. ノブの側面をつまみながら引き、ロックを解除します。
2. シート ベルトを「カチッ」という音がする位置まで下げます。

### ▼ シート ベルトを上げるとき

1. ノブの側面をつまみながら引き、ロックを解除します。
2. シート ベルトを「カチッ」という音がする位置まで上げます。



## 📖 アドバイス

- 4 段階に調整できますので、最適な位置で固定してください。

## プリテンショナー& フォース リミッター機構付 シート ベルト

### フロント シート

#### ⚠警告

- プリテンショナー&フォース リミッター機構付シート ベルトは絶対に取り外さないでください。また、分解、改造もしないでください。
- 下記のような場合は必ずトヨタ販売店にご相談ください。お客様自身で行うと、プリテンショナー機構が思いがけなく作動するおそれがあるほか、正常に作動しなくなったり、誤って巻き取り、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
  - 車両前部を修理するとき
  - 廃車にするとき

## プリテンショナー機構

前方からの強い衝撃を受けるとプリテンショナー機構が作動し、シート ベルトを瞬時に引き込み、上体をシートにしっかりと固定してシート ベルトやSRSエアバッグの効果を一っそう高めます。

#### ⚠警告

- プリテンショナー機構付シート ベルトは一度作動すると再使用できません。最寄りのトヨタ販売店で交換してください。

#### アドバイス

- プリテンショナー機構はシート ベルトを着用していなくても前方からの強い衝撃を受けると作動します。

## フォース リミッター機構

前方からの強い衝撃を受けた場合、シート ベルトにある一定以上の荷重がかかったときに作動し、それ以上荷重がかからないようにする機構で、乗員の胸部への衝撃を緩和します。

#### ⚠警告

- フォース リミッター機構付シート ベルトは一度作動すると再使用できません。最寄りのトヨタ販売店で交換してください。



## シート ベルトによる チャイルド シートの取り付け

▼チャイルド シートを取り付ける前に

### ⚠警告

- チャイルド シートは様々なタイプの物があります。取り付け要領はタイプにより異なりますので、必ず十分に確認したうえで取り付けを行ってください。万一のとき効果を発揮しないおそれがあります。
- お子さまをシート ベルトで遊ばせないでください。万一シート ベルトが首に巻き付いた場合、窒息などの重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。誤ってそのような状態になってしまい、シート ベルトのバックルも外せない場合は、はさみなどでシート ベルトを切断してください。

### ⚠注意

- 標準装備のシート ベルトは大人用です。肩ベルトに首がかかるような小さなお子さまにはシート ベルトの着用はさけ、トヨタ純正のお子さま専用シートの使用をおすすめします。取り付けはお子さま専用シートに付属の取扱説明書をよく読んで、確実に取り付けてください。
- シート ベルトに損傷をあたえないよう、取り付けにあたっては十分注意してください。



### アドバイス

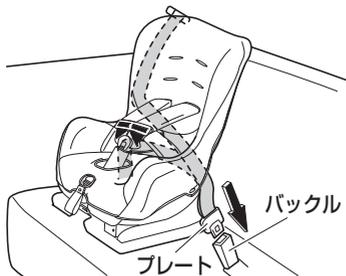
- 満 6 歳未満のお子さまは、お子さま専用シート（チャイルド シート、ベビーシート、ジュニアシート）の着用が法律で義務付けられています。



## シート ベルト

## ▼チャイルド シート\*の取り付けかた

1. チャイルド シートをリヤ シートに置きます。
2. プレートをつかんでゆっくり引き出し、ベルトがねじれていないことを確認してから、チャイルド シートの中に通します。



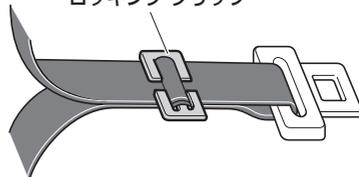
3. バックルの中にプレートを「カチッ」と音がするまで差し込みます。

## ⚠注意

- プレートを差し込むとき、プレートでバックルを無理にこじらないでください。

4. チャイルド シートにシート ベルトの固定装置が付いていない場合は、ロッキング クリップを使用して固定します。

ロッキング クリップ



## 👉アドバイス

- ロッキング クリップの取り付けは、お子さま専用シートに付属の取扱説明書をよく読んで、確実に取り付けてください。  
また、ロッキング クリップの購入については、トヨタ販売店にご相談ください。

5. チャイルド シートを軽くゆすり、確実に固定されていることを確認してください。

## ⚠警告

- チャイルド シートを固定したあと、シート ベルトでチャイルド シートがロックされていることを必ず確認してください。急ブレーキをかけたときや衝突したときに飛ばされるなどして、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

\* イラストは説明のための物であり、実際のチャイルド シートの形状とは異なります。



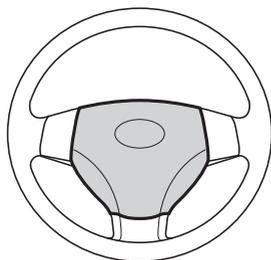
## SRSエアバッグ

### SRS\*エアバッグ

SRSエアバッグは、車両前方からの強い衝撃により、センサーが一定以上の衝撃（重大な危害がおよぶような強い衝撃）を感知すると瞬時に膨らみます。

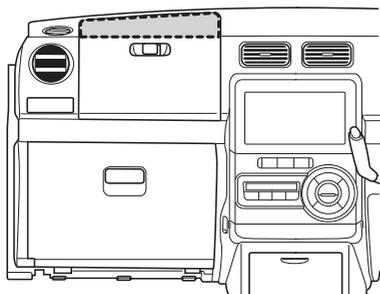
### 運転席SRSエアバッグ

シートベルトで体を拘束するはたらきと併せて、運転者の頭や胸への衝撃をやわらげる装置です。



### 助手席SRSエアバッグ

シートベルトで体を拘束するはたらきと併せて、助手席同乗者の頭や胸への衝撃をやわらげる装置です。



### 警告

- シートベルトは必ず着用してください。SRSエアバッグはシートベルトと併用して効果が出る装置でシートベルトの代わりではありません。
- シートベルトを正しく着用してください。シートベルトを着用していないと、急ブレーキなどで放り出されると同時にSRSエアバッグが膨らんだ場合、強い衝撃を受け危険です。  
(正しい着用→ 49 ページ)
- シートを正しい位置に調整してください。シートを正しい位置に調整しないと、SRSエアバッグの効果を発揮させることができず、衝突したときなどに生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。
- 正しい姿勢でシートに座ってください。正しい姿勢で座らないとSRSエアバッグの効果を発揮させることができません。また、運転席SRSエアバッグはハンドルに近付きすぎると、SRSエアバッグが膨らんだときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。
- ハンドル、インストルメントパネルは、絶対に取り外したり、分解しないでください。また、強い衝撃もあたえないでください。いざというときに作動しないおそれがあります。

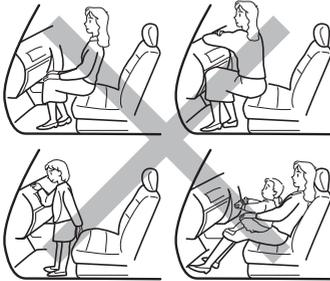
\* Supplemental Restraint System (サブリメンタル レストレイント システム) の略で、乗員保護補助装置の意味です。



### ⚠警告

- SRSエアバッグは、絶対に改造や分解をしないでください。
- SRSエアバッグが膨らんだあとに、その構成部品に触れないでください。非常に熱くなっているのやけどをするおそれがあります。
- 助手席SRSエアバッグについては必ず下記の注意事項をお守りください。
- シートの前端に座ったり、インストルメントパネルにもたれかかったりしないでください。また、お子さまをインストルメントパネルの前に立たせたり、ひざの上に抱いたりしないでください。

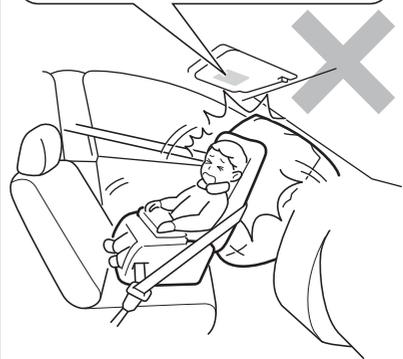
助手席SRSエアバッグは瞬時に車室内に大きく膨らみますので、SRSエアバッグが膨らんだときの強い衝撃で重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。



- お子さまはリヤシートに座らせて、必ずシートベルトを着用させてください。

### ⚠警告

- シートベルトを正しく着用できない小さなお子さまは、ベビーシート、チャイルドシート、ジュニアシートなどをリヤシートに装着して使用してください。
- 助手席にベビーシートを取り付けたり、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けしないでください。ベビーシート、チャイルドシートの背面が、SRSエアバッグに近すぎるため、SRSエアバッグが膨らんだときの強い衝撃で生命にかかわる重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。



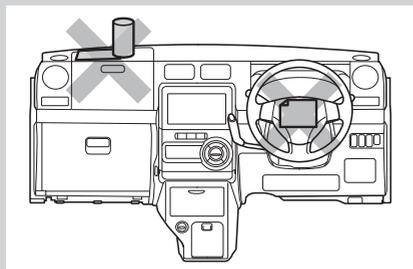


### ⚠警告

- やむを得ず助手席にチャイルドシートを取り付けるときはSRSエアバッグから体を遠ざけるためにシートを一番後ろの位置にし、必ず前向きに取り付けてください。  
なお、取り付け可否については、必ずチャイルドシートの適用条件をご確認ください。



- SRSエアバッグの展開部にステッカーを貼ったり、カバーを付けないでください。いざというときにパッド部が開かずSRSエアバッグが作動しないおそれがあります。
- インストルメントパネルの上にジュースや物を置かないでください。SRSエアバッグが膨らむときの衝撃でけがをするおそれがあります。



### ⚠警告

- ステアリングパッド、インストルメントパネルの上などSRSエアバッグ展開部は、強くたたくなど過度の力を加えないでください。  
SRSエアバッグが正常に作動しなくなるなどして、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- SRSエアバッグの効力を十分に発揮させるため、下記の事項を必ず守ってください。
- サスペンションを改造しないでください。車高が変わったり、サスペンションの硬さが変わるとSRSエアバッグの誤作動につながるおそれがあります。
- 車両前部にグリルガードなどを装着する場合は、最寄りのトヨタ販売店にご相談ください。
- 無線機の電波などは、SRSエアバッグを作動させるコンピューターに悪影響をあたえるおそれがありますので、無線機などを取り付けるときは、トヨタ販売店にご相談ください。
- SRSエアバッグは非常に速い速度で膨らむため、SRSエアバッグとの接触によりすり傷、やけど、打撲などを受けることがあります。



### ⚠️注意

- SRSエアバッグが作動すると作動音とともに白い煙のようなガスが発生しますが、火災ではありません。このガスを吸うと、喘息などの呼吸器系を患った経緯のある方は、呼吸が苦しくなることがあります。  
この場合は、乗員が車外に出ても安全であることを確認して、車外に出てください。なお、車外に出ることができない場合は、窓やドアを開けて新鮮な空気を入れてください。  
また、SRSエアバッグ作動時の残留物（カスなど）が目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方は、まれに皮膚を刺激する場合があります。
- 衝突時などに助手席SRSエアバッグが膨らむことによって、車両のフロントウインド ガラスが破損することがあります。
- SRSエアバッグは一度作動すると再使用できません。必ずトヨタ販売店で交換してください。

### ⚠️注意

- 下記のような場合は必ずトヨタ販売店にご相談ください。  
お客様自身で行うと、SRSエアバッグが思いがけなく作動し、故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
  - ハンドルを取り外すとき
  - 車両前部を修理するとき
- 車やSRSエアバッグを廃棄するときは必ずトヨタ販売店にご相談ください。  
SRSエアバッグが思いがけず作動し、けがをするおそれがあります。
- SRSエアバッグが収納されているパット部に傷が付いていたり、ひび割れがあるときは、そのまま使用せずトヨタ販売店で交換してください。衝突したときなどにSRSエアバッグが正常に作動せず、けがをするおそれがあります。





作動する場合

SRSエアバッグは車両前方からフロントバンパーに強い衝撃を受けたとき作動します。また、同時にプリテンショナー機構も作動します。

走行中に路面などから車両下部に強い衝撃を受けたときは、まれにSRSエアバッグが作動することがあります。

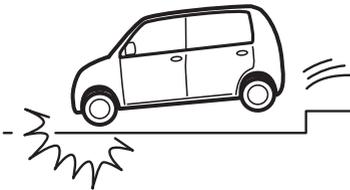
- 高速で縁石などに衝突したとき



- 深い穴や溝に落ち込んだとき



- ジャンプして地面に衝突したとき



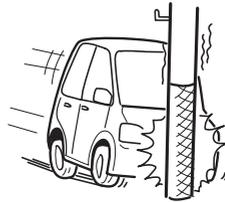
作動しない場合

下記のように前方からの衝撃が弱い場合や、衝撃が車体により十分吸収された場合など、車両の損傷が大きくても作動しないことがあります。

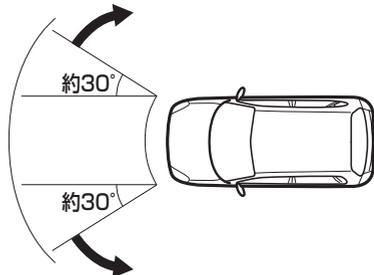
- コンクリートの壁に約 20km/h以下の速度で正面衝突したとき



- 電柱などポール状の物に正面衝突したとき

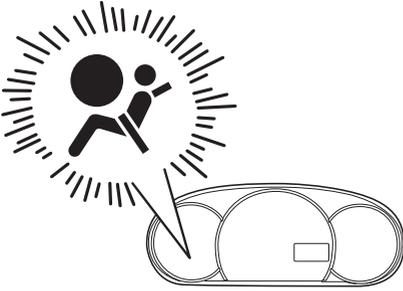


- 前方約 30°以上の角度でコンクリートの壁やガードレールなどに衝突したとき





- SRSエアバッグ警告灯点灯時



- 車両が横転、転覆したとき



- 大型トラックの後部荷台下にもぐり込んだとき



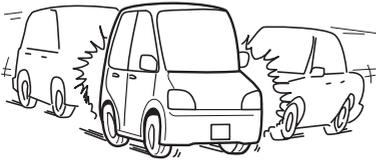
下記のようなときは、SRSエアバッグが作動しません。

- エンジン スイッチが“LOCK”、“ACC”の位置のときに衝突したとき



下記のようなときも作動しないことがあります。効果を発揮しません。

- 側面や後方から衝撃を受けたとき





## SRSエアバッグ警告灯

メーター内に警告されます。



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、数秒後に消灯します。
- エンジン スイッチが“ON”の位置で、下記のシステムに異常があると点灯します。

▼異常があると点灯するシステム

- SRSエアバッグ  
(SRSエアバッグ→ 56 ページ)
- プリテンショナー機構  
(プリテンショナー機構  
→ 53 ページ)

### ⚠注意

#### 点灯した場合

- 車両にできるだけショックをあたえずに走行し、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

## SRSエアバッグ コンピューター

SRSエアバッグを制御する装置です。



SRSエアバッグコンピューター

### ⚠注意

- SRSエアバッグ コンピューターは、絶対に取り外したり、分解しないでください。  
SRSエアバッグが誤って展開したり、いざというときに作動しないおそれがあります。
- SRSエアバッグ コンピューターには、水、ジュースなどをかけないように注意してください。
- SRSエアバッグ コンピューターおよびその近くを強くたたいたり、蹴ったりしないでください。
- SRSエアバッグが一度作動すると再使用できません。トヨタ販売店で交換してください。



# ABS

## ABS\* (EBD機能付)

急制動時や滑りやすい路面における制動時には、車輪がロックして方向安定性と操舵能力が低下することがあります。ABSは、このような状況下に発生する車輪ロックを防止して操舵能力を確保しようとする装置です。

### ▼ EBD

Electronic Brake force Distribution (電子制動力配分制御) の略で、車両の走行状態や積載状態に応じて最適な制動力配分を行う機能です。積載時のブレーキの効きを確保することができます。

### ⚠警告

- ABSを過信しないでください。ABSが作動した状態でも車両の方向安定性や操舵性の確保には限界があります。無理な運転は思わぬ事故につながり、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。
- 下記の場合などにはABSの付いていない車両に比べ、制動距離が長くなることがあります。事故につながるおそれがあります。速度を控えて十分に車間距離を取ってください。
- ジャリ道、新雪路を走行しているとき
- タイヤ チェーンを装着しているとき
- 道路の継ぎ目などの段差を乗り越えるとき
- 凹凸道などの悪路を走行しているとき
- タイヤ空気圧が適正空気圧より高いときに荒れた路面を走行したとき

\*ABSは、Anti-lock Brake System (アンチロック ブレーキ システム) の略です。





## 📖 アドバイス

- 低速（約 10km/h以下）では、ABSは作動せず、普通のブレーキと同じ作動になります。
- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると、メーター内のABS警告灯が点灯し、数秒後に消灯します。
- エンジン始動後にABS警告灯が数秒間点灯しても、その後、消灯すれば異常ではありません。ただし、同じ現象が再度発生した場合は、トヨタ販売店で点検を受けてください。
- エンジン始動時や始動後の発進直後にエンジン ルームからモーターなどの音が聞こえることがあります。これは、システムの作動をチェックしているときの音で、異常ではありません。
- 走行中にABS警告灯が点灯した場合、通常のブレーキとしての性能は確保されていますが（ABSとしての作動はしません）、トヨタ販売店で点検を受けてください。
- ABSの作動中および作動後は、ブレーキ ペダルが奥に入り込むことがあります。また、ABSが正常に作動しているときは、ブレーキ ペダルを踏むとペダルがこきざみに動き「カタカタ」と作動音がすることがありますが、システムの異常ではありません。
- 雨の日にマンホールのふた、橋の継ぎ目などの滑りやすい場所でブレーキペダルを踏むとABSが作動しやすくなります。
- 急ブレーキ時は、ブレーキ ペダルを強く踏み続けてください。ブレーキペダルをゆるめるとABSが効果を発揮できません。

## 📖 アドバイス

- 急ブレーキ時にポンピング ブレーキ\*はしないでください。ポンピング ブレーキをすると制動距離が長くなります。

\* ブレーキ ペダルを数回に分けてこきざみに踏むブレーキのかけかた



## *MEMO*

A series of horizontal dotted lines for writing.



# 車を運転する前に

車を運転する前に必要な各部の開閉、調整、点検  
について説明しています。

## ■ 車体各部の開閉

キー	68
キーレス エントリー	69
キー フリー システム	71
セキュリティ アラーム	80
ドアの開閉	84
チャイルド セーフティ	86
パワー ドア ロック	87
キー抜き忘れ警告ブザー	87
バック ドア	88
ボンネット	91
フューエル リッド	94
パワー ウインド	96

## ■ 車体各部の調整

ルーム ミラー	100
電動格納式ドア ミラー	100
電動格納式ヒーター ドア ミラー	101
チルト ステアリング	102



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

# 車体各部の開閉

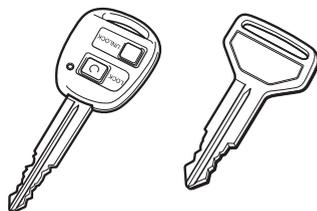
## キー

キーはエンジンの始動や停止のほかに、ドアの施錠、解錠など車を操作するためにはなくてはならない物です。大切に管理してください。

### キーレス エントリー装着車

メインキー

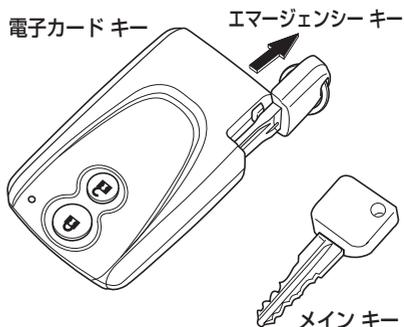
スペアキー



### アドバイス

- キーはメインキーとスペアキーを用意しております。スペアキーは、いざというときのために予備として使用してください。
- メインキーは4枚まで設定することができます。

### キーフリーシステム装着車



### ⚠注意

- エマージェンシーキーは、必ず電子カードキーに格納しておいてください。電子カードキーは電池の消耗などにより、突然使用できなくなることがあります。

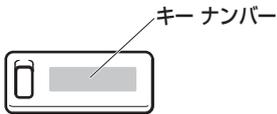


## アドバイス

- 電子カード キー（エマージェンシー キー内蔵）とメイン キーを用意しております。メイン キーは、大切に保管しておいてください。
  - キーを紛失されたときは、再登録が必要となります。トヨタ販売店にご連絡いただければ、純正キーを作ることができます。
- なお、メイン キーと、電子カード キーはそれぞれ最大 4 枚（合わせて 8 枚）まで設定することができます。

### キー ナンバー プレートについて

- お客様以外にキー ナンバーがわからないように、キーではなくプレートにキー ナンバーを打刻してあります。



- キー ナンバー プレートを車両以外の場所に大切に保管してください。万一、キーを紛失したときに、キー ナンバーをトヨタ販売店にご連絡いただければ、純正キーを作ることができます。

### 航空機に乗るときは

- 航空機にメイン キー（キーレス エントリー）、電子カード キー（キーフリー システム）を持ち込む場合は、航空機内で“LOCK”、“UNLOCK”のボタンを押さないでください。また、かばんなどに保管する場合でも、簡単にボタンが押されないように保管してください。ボタンが押されると電波が発信され、航空機の運行に支障をおよぼすおそれがあります。

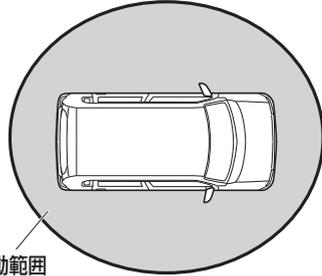
## キーレス エントリー

### オプション/グレード別装備

ドアの施錠、解錠をメイン キーで行うことができます。

#### ▼ 作動範囲

車両中心から周囲約 3m 以内です。

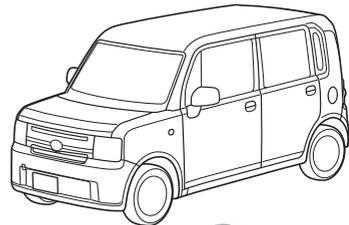


作動範囲  
車両中心から周囲約 3m 以内

#### ▼ 操作方法

ドアが施錠された状態で、メイン キーの“UNLOCK” ボタンを押すと、インジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアは解錠されます。

“LOCK” ボタンを押すとインジケーターが 1 回点滅し、すべてのドアは施錠されます。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### 📖 アドバイス

- “UNLOCK” ボタンを押し、ドア ロックが解錠されたあと、ドアの開閉を行わなかった場合は約 30 秒後、自動的にすべてのドアが施錠されます。（自動ロック機能）
- メイン キーと車両中心の距離が約 3m 以上離れているときは正確に作動しないことがあります。また、近くにTV塔や発電所、放送局があるなど周囲の状況により正確に作動しないことがあります。
- キーがエンジン スイッチのキー挿入口に差し込まれている場合、またはいずれかのドアが開いている場合は作動しません。
- メイン キーには精密な電子部品が組み込まれています。故障の原因となりますので下記のことをお守りください。
  - 直射日光や高温下に放置しないでください。
  - 落とすなどして、強い衝撃や圧力を加えないでください。
  - 水にぬらしたり、ゴミ、ほこりなどが入らないようにしてください。
- 車を離れるときは、ドア ハンドルを引き、確実にドアが施錠されていることを確認してください。

### 📖 アドバイス

- メイン キーの電池寿命は、1 日 10 回乗降時で約 2 年です。

#### 電池の消耗について

- ボタンを押しても作動しない場合や、著しく作動可能距離が短くなった場合、またはインジケーターが点滅しなくなった場合は、電池の消耗が考えられます。早めに電池を交換してください。

（キーの電池交換→ 261 ページ）

### 作動完了の確認方法

非常点滅灯と室内照明により、キーレス エントリーの作動完了を確認することができます。

#### ▼ 確認方法

ドアの施錠・解錠と連動して、非常点滅灯と室内照明（スイッチがDOOR位置のとき）が下表の通り作動します。（アンサー バック）

これにより、キーレス エントリーの作動完了を確認してください。

作動	部位	アンサーバック
LOCK時	非常点滅灯	1回点滅
	室内照明	減光し、その後消灯
UNLOCK時	非常点滅灯	2回点滅
	室内照明	約15秒間点灯

### 📖 アドバイス

- 室内照明の点灯時間を変更することができます。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。



## キー フリー システム\*

### オプション/グレード別装備

発信機から発する電波を電子カード キーが感知することによって、下記の操作を行うことができます。

- 運転席ドア アウター ハンドル横のスイッチを押すことで、ドアの施錠・解錠ができます。
- キーの差し込み操作なしでエンジンの始動、停止ができます。

(エンジン スイッチ→ 131 ページ)

- イモビライザー機能(車両盗難防止機能)を備えています。

(イモビライザー機能→ 137 ページ)

### ⚠注意

- 車両から降りるときは、電子カードキーを携帯してください。車内に電子カードキーを放置したままにしておくと、電波などの影響や電池の消耗により電子カードキーを車内に閉じ込めてしまうことがあります。

### ⚠注意

#### 電子カード キーの持ち出し警告について

- 電子カード キーによりエンジンを始動した場合、エンジン スイッチが“ACC”、または“ON”の位置で、下記のことを行うと、セキュリティインジケータが高速で点滅し、警告ブザー(室内は「ピピピピピ」、室外は「ピッピッピッ」という音)が鳴ることで、電子カード キーの持ち出しを警告します。

(セキュリティ インジケータ  
→ 112 ページ)

- いずれかのドアを一度開けて、電子カード キーを車室内発信機の作動範囲外に移動させ、ドアを閉めたとき。

(作動範囲→ 132 ページ)

- また、電子カード キーを車室内発信機の作動範囲外に置いたまま、運転席ドアを一度開けてから閉めたときも、同様の警告が行われることがあります。
- 電子カード キー・メイン キーには精密な電子部品が組み込まれています。故障の原因になりますので、下記のことを守り、取り扱いには注意してください。
  - 電子カード キーをズボンなどの後ろポケットに入れないでください。
  - 直射日光や高温下に放置しないでください。
  - 落とすなどして、強い衝撃や圧力を加えないでください。
  - 水にぬらさないでください。
  - 分解しないでください。
  - 超音波洗浄機などにつけないでください。
- 磁気を帯びたキーホルダーなどを付けないでください。

\* “キー フリー システム”はダイハツ工業株式会社の登録商標です。(使用許諾済)



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### ⚠注意

#### 電子カード キーの保管について

- 下記のような強い電波を発するおそれのある機器の近くや車内、または車両の近くに電子カード キーを置かないでください。電子カード キーが常時通信状態になり、電池が著しく消耗します。
- テレビ
- オーディオ
- パソコン
- ACアダプター
- 携帯電話、コードレス電話
- 充電器
- 電気スタンド
- 低周波治療器などの医療用電気機器
- 液晶表示器
- モーター類

### 👉アドバイス

- 電子カード キーは必ず運転者が所持し、管理してください。エンジン回転中は通信を停止するため、特にキーを紛失しやすくなります。また、メインキーは大切に保管しておいてください。
- 電子カード キー・メイン キーを紛失した場合は、再登録が必要になります。トヨタ販売店にご相談ください。
- 車を離れるときは、ドア ハンドルを引き、確実にドアが施錠されていることを確認してください。
- メイン キーと、電子カード キーはそれぞれ最大 4 枚（合わせて 8 枚）まで設定することができます。ご購入方法、ご使用方法についてはトヨタ販売店にご相談ください。

#### 電池の寿命について

- 電子カード キーの電池寿命は、1 日 10 回程度の乗降で約 2 年です。（電子カード キーは車両との通信のために常に受信動作をしているため電池を消費しています）  
ただし、電子カード キーのキーレスボタン操作（ドアの施錠・解錠）の使用頻度が高い場合、または電子カード キーの保管状況によって著しく電池寿命が短くなるおそれがあります。



## 発信機

### ⚠警告

#### 植込み型心臓ペースメーカー、および植込み型除細動器を使用されている方へ

- 車室外発信機・車室内発信機から約 22 cm以内に近づかないようにしてください。電波により、植込み型心臓ペースメーカー、および植込み型除細動器の作動に影響をあたえるおそれがあります。
- 車室外発信機・車室内発信機から約 22 cm以内に近づかなければ、電波による影響を受けるおそれはありませんが、不要な電波の発信を避けるため、電子カードキーは、必ず運転者が所持したまま乗車してください。  
また、電池の消耗などにより、電子カードキーで操作できないときは、電子カードキーを所持していない状態と同じですので、注意してください。  
(電子カードキーで操作できない場合 → 77 ページ)
- 植込み型心臓ペースメーカー、および植込み型除細動器以外の医療用電気機器を使用されている方は、電波による影響について、医療用電気機器製造業者などに事前に確認してください。  
電波により、医療用電気機器の作動に影響をあたえるおそれがあります。

### 👉 アドバイス

- 電子カードキーを所持していない状態では、車室外発信機は常に電波を発しています。
- 電子カードキーを所持していない状態で、ドアを開閉すると、車室外発信機・車室内発信機から電波が発せられます。この場合、エンジンスイッチにメインキーを差し込むと、電波の発信が停止されます。
- 発信機から発する電波を停止（キーフリーシステムを停止）させることもできます。詳しくは、最寄りのトヨタ販売店にご相談ください。
- 発信機から発する電波を停止させたとき、エンジンの始動・停止は、キーの差し込み操作なしで行うことができなくなります。（キーレス操作によるドアの施錠・解錠は行えます）  
(電子カードキーで操作できない場合 → 77 ページ)

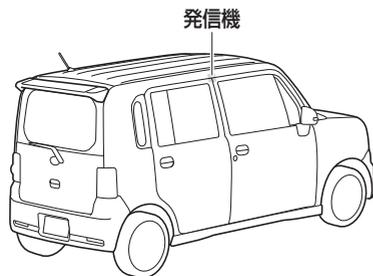




## 車を運転する前に 車体各部の開閉

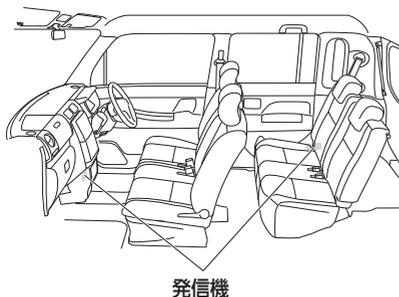
### ▼車室外発信機

運転席側センター ピラー付近にあります。  
(1カ所)



### ▼車室内発信機

インストルメント パネル中央と右側デッ  
キ サイド トリムにあります。(2カ  
所)



## 電子カード キーの使いかた

電子カード キーは下記のような場合、ド  
アの施錠・解錠やエンジンの始動ができ  
ないなど、正常に作動しないことがあり  
ます。

- 近くにTV塔や発電所、放送局、電光掲  
示板、ガソリン スタンド、コイン パ  
ーキングなど強い電波を発生する設備  
があるとき
- 無線機や携帯電話などの無線通信機器  
やポータブル オーディオ、または他  
車の電子カード キーと一緒に携行し  
たとき
- 本体が金属製の物と接しているとき
- 電子カード キーの電池が消耗してい  
るとき

このような場合、電子カード キーに内蔵  
されているエマージェンシー キーを使用  
してドアの施錠・解錠やエンジンの始動  
を行ってください。

(電子カード キーで操作できない場合  
→ 77 ページ)

### ⚠注意

- エマージェンシー キーは、必ず電子  
カード キーに格納しておいてくださ  
い。電子カード キーは電池の消耗な  
どにより、突然使用できなくなること  
があります。



## 📖 アドバイス

- 電子カード キーは、人体に影響しない程度の微弱な電波を使用しています。
- 車両の形状により、キー フリー操作・キーレス操作が作動しにくい場所があります。
- エンジン スイッチが“ACC”・“ON”の位置のとき、またはいずれかのドアが開いている場合は、キー フリー操作・キーレス操作は作動しません。
- エンジン スイッチのキー挿入口にエマージェンシー キー、またはメインキーが差し込まれているときは、キーフリー操作・キーレス操作は作動しません。
- キー フリー操作・キーレス操作により、ドア ロックが解錠されたあと、ドアの開閉を行わなかった場合は約 30 秒後、自動的にすべてのドアが施錠されます。（自動ロック機能）

### 電池の消耗について

- ボタンを押しても作動しない場合や、著しく作動可能距離が短くなった場合、またはインジケーターが点滅しなくなった場合は、電池の消耗が考えられます。早めに電池を交換してください。

（キーの電池交換→ 261 ページ）

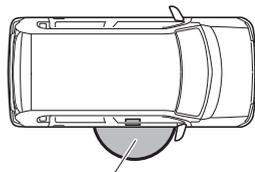
## ○キー フリー操作

電子カード キーを所持して作動範囲内に入り、運転席ドア アウター ハンドル横のスイッチを押すごとに、すべてのドアの施錠・解錠が繰り返されます。



### ▼ 作動範囲

運転席ドア アウター ハンドルから周囲約 80cm以内です。



作動範囲  
運転席ドア アウター ハンドル  
から約80cm以内

## ⚠️ 注意

- 運転席ドア アウター ハンドル横のスイッチは強い力で押ししたり、鋭利なもので押さないでください。スイッチが破損するおそれがあります。



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

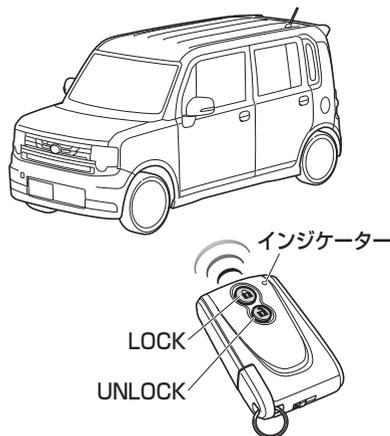
### 📖 アドバイス

- 周囲の状況により、作動範囲は変化することがあります。
- ドア ガラスやドア ハンドルに近付きすぎた場合などは、施錠・解錠されないことがあります。
- スイッチを早押しした場合、施錠・解錠されないことがあります。
- 施錠・解錠するときは、運転席ドアアウター ハンドル横のスイッチを確実に押して施錠・解錠されたことを確認してください。
- 電子カード キーを所持している人が作動範囲にいるときは、所持していない人でも、同じ作動範囲での施錠・解錠が可能です。
- 電子カード キーが作動範囲内にあっても、電子カード キーが地面の近くや高い場所にあるときは、正常に作動しない場合があります。
- 電子カード キーの持ちかたにより、作動しにくい場合があります。

### ○キーレス操作

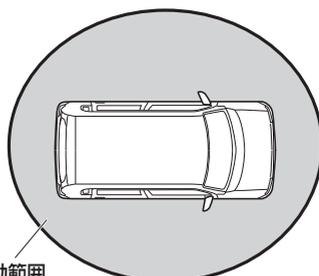
ドアが施錠された状態で、電子カード キーの“UNLOCK” ボタンを押すと、インジケータが 1 回点滅し、すべてのドアは解錠されます。

“LOCK” ボタンを押すとインジケータが 1 回点滅し、すべてのドアは施錠されます。



### ▼ 作動範囲

車両中心から周囲約 3m 以内です。



作動範囲  
車両中心から周囲約 3m 以内



### ○作動完了の確認方法

非常点滅灯と室内照明とブザーにより、キーフリー操作・キーレス操作の作動完了を確認することができます。

#### ▼確認方法

ドアの施錠・解錠と連動して、非常点滅灯と室内照明（スイッチがDOOR位置のとき）とブザーが下表の通り作動します。（アンサーバック）

これにより、キーフリー操作・キーレス操作の作動完了を確認してください。

作動	部位	アンサーバック
LOCK時	非常点滅灯	1回点滅
	室内照明	減光し、その後消灯
	ブザー	1回
UNLOCK時	非常点滅灯	2回点滅
	室内照明	約15秒間点灯
	ブザー	2回

### 👉アドバイス

- 室内照明の点灯時間とブザーの音量を変更することができます。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

### 電子カード キーで 操作できない場合

電池の消耗などにより、電子カードキーでドアの施錠・解錠ができない場合、電子カードキー（エマージェンシーキー）、またはメインキーを使用してドアの施錠、解錠、およびエンジンスイッチの操作を行ってください。

### ⚠️警告

- 電池の消耗などにより、電子カードキーで操作できない場合でも、発信機は常に電波を発信していますので、植込み型心臓ペースメーカー、および植込み型除細動器を使用されている方は、車室外発信機・車室内発信機から約 22 cm以内に近づかないようにしてください。

（発信機→ 73 ページ）

### ⚠️注意

- エマージェンシーキーを使用したあとは、必ず電子カードキーに格納してください。電子カードキーは電池の消耗などにより、突然使用できなくなる場合があります。





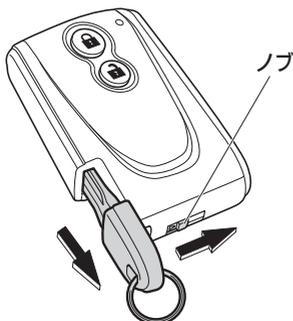
## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### ○エマージェンシー キーの取り出し かた

エマージェンシー キーは電子カード キーに内蔵されています。

#### ▼取り出しかた

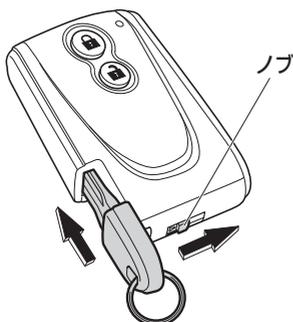
電子カード キーのノブを矢印の方向にスライドさせたまま、電子カード キーから、エマージェンシー キーを引き抜きます。



### ○エマージェンシー キーの格納のし かた

#### ▼格納方法

1. 電子カード キーのノブを矢印の方向にスライドさせたまま、エマージェンシー キーを下図のように差し込みます。

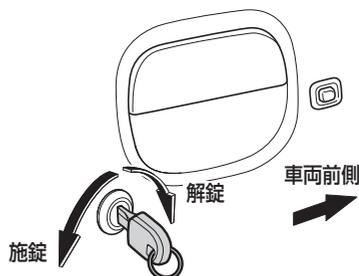


2. ノブを戻してロックします。

### ○エマージェンシー キーによる ドアの施錠・解錠

#### ▼操作方法

キーを確実に差し込んでから回します。キーを車両前側に回すと解錠され、後ろ側に回すと施錠されます。



### 👉 アドバイス

#### セキュリティ アラームがセットされている場合

- 電子カード キー以外でドアを解錠してドアを開けると、セキュリティ アラームの警報が作動します。
- セキュリティ アラームの警報が作動した場合は、1 次警報ブザーが作動している 10 秒間に、エンジン スイッチを“ON”の位置にして、警報を停止させてください。

(警報の停止方法→ 82 ページ)

- 10 秒以上経過すると、2 次警報のホーンが鳴りはじめますので、ご注意ください。

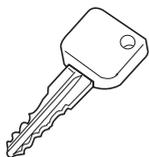
### ○エマージェンシー キーによる エンジンの始動

(エマージェンシー キーによるエンジンの始動→ 134 ページ)



## メイン キー

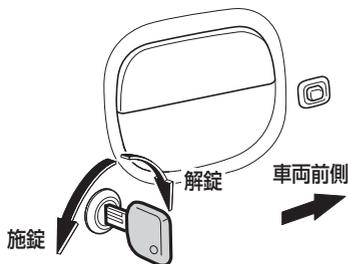
電子カード キーを紛失、または破損したときなど、エマージェンシー キーも使用できない場合は、付属のメイン キーを使用してください。



### ○メイン キーによるドアの施錠、 解錠

#### ▼操作方法

キーを確実に差し込んでから回します。  
キーを車両前側に回すと解錠され、後ろ側に回すと施錠されます。



## 🔑 アドバイス

### セキュリティ アラームがセットされている場合

- 電子カード キー以外でドアを解錠してドアを開けると、セキュリティ アラームの警報が作動します。
- セキュリティ アラームの警報が作動した場合は、1 次警報ブザーが作動している 10 秒間に、エンジン スイッチを“ON”の位置にして、警報を停止させてください。  
(警報の停止方法→ 82 ページ)
- 10 秒以上経過すると、2 次警報のホーンが鳴りはじめますので、ご注意ください。

### ○メイン キーによるエンジンの 始動

(メイン キーによるエンジンの始動  
→ 135 ページ)



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### セキュリティ アラーム

セキュリティ アラームは、すべてのドアを閉め、キーレス エントリー（またはキー フリー システムのキーレス操作・キー フリー操作）でドアを施錠した場合に、盗難に対する警戒を開始します。

キーレス エントリー（またはキー フリー システムのキーレス操作・キー フリー操作）以外の操作でドアを開けると、警報を発して周囲に異常を知らせます。

#### アドバイス

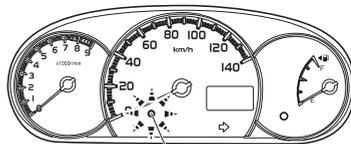
- セキュリティ アラームは、周囲に異常を知らせる機能です。室内への侵入を防ぐ機能はありません。
  - ほかの方にお車を貸したときや、セキュリティ アラームの作動について知らない方が運転するときは、セキュリティ アラームについて十分ご説明ください。
- セキュリティ アラームの作動について知らない方が操作を誤った場合、警報が作動し周辺への迷惑になります。
- たとえセキュリティ アラームをセットしていても、現金や貴重品は車内に放置しないでください。

### セキュリティ アラームの セット方法

すべてのドアを閉め、キーレス エントリー（またはキー フリー システムのキーレス操作・キー フリー操作）でドアを施錠すると、セキュリティ インジケーターが点灯し、セットを開始します。

約 30 秒後にセットが終了し、セキュリティ アラームは警戒状態になります。

警戒中は、セキュリティ インジケーターが点滅します。



セキュリティ インジケーター



## 📖 アドバイス

- キーレス エントリー（またはキー フリー システムのキーレス操作・キーフリー操作）以外の操作でドアを施錠した場合、セキュリティ アラームはセットされません。（キーレス エントリー・キー フリー システムの自動ロック機能で施錠された場合は、セットされます）
- セキュリティ インジケーターが点灯してから約 30 秒以内に下記の操作をした場合、セキュリティ アラームのセットは中断されます。
  - 運転席ドアを解錠したとき
  - ドアを開けたとき
  - キーがエンジン スイッチのキー挿入口に差し込まれたとき（またはキーフリー システム装着車で、エンジン スイッチを“ON”の位置にしたとき）

### キー フリー システム装着車の場合

- セキュリティ インジケーターは、イモビライザー機能と兼用しているため、セキュリティ アラームを解除しても、エンジン スイッチを“ACC”の位置にするまで消灯しません。また、エンジン スイッチを“ACC”から“LOCK”の位置にすると点滅します。

## 警戒中の作動

警戒中にキーレス エントリー（またはキーフリー システムのキーレス操作・キーフリー操作）以外でドアを開けると、警報が作動します。（1次警報）  
この間、警報が解除されなかった場合、さらに警報が作動します。（2次警報）

## 📖 アドバイス

- 警報作動中にドアを閉めても、警報は停止しません。
- 警報終了後、ドアを閉めると、セキュリティ アラームが再び警戒状態になりますが、施錠はされません。お車を離れる際は確実に施錠してください。

### ○セキュリティ アラーム警報

#### ▼1次警報

- セキュリティ インジケーターが点滅
- 非常点滅灯が 10 秒間点滅
- 室内ブザーが 10 秒間断続して鳴る

#### ▼2次警報

- セキュリティ インジケーターが点滅
- 非常点滅灯が 30 秒間点滅
- 室内ブザーが 30 秒間断続して鳴る
- ホーンが 30 秒間断続して鳴る



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### セキュリティ アラームの 解除方法

キーレス エントリー（またはキー フリー システムのキーレス操作・キー フリー操作）でドアを解錠するか、エンジン スイッチを“ON”の位置にすると解除できます。

#### アドバイス

- セキュリティ アラームは、車内に人が乗っているときや、ドア ウインド ガラスが開いているときにも作動します。セキュリティ アラームを誤作動させないために、車内に人が乗っているときや、ドア ウインド ガラスが開いているときは、セキュリティ アラームをセットしないでください。

### 警報の停止方法

#### ○キーレス操作で警報を停止する

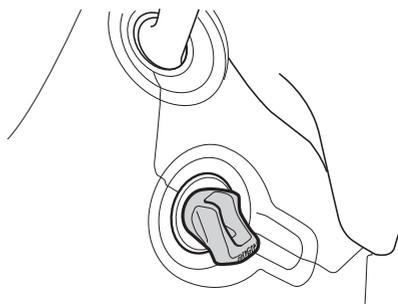
##### ▼操作方法

すべてのドアを閉め、キーレス エントリー（またはキー フリー システムのキーレス操作・キー フリー操作）で施錠すると警報を停止できます。

#### ○エンジン スイッチを“ON”にして警報を停止する

##### ▼操作方法

電子カード キーを携帯して、エンジン スイッチを押したまま“ON”の位置にすると警報を停止できます。





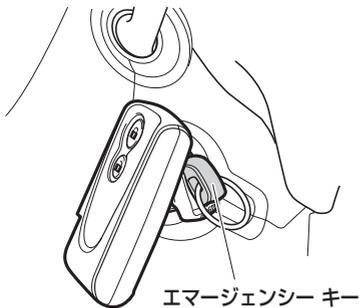
○エマージェンシー キーでエンジン スイッチを“ON”にして警報を停止する

電池の消耗などにより、電子カード キーでエンジン スイッチを“ON”の位置にできない場合、電子カード キーに内蔵されているエマージェンシー キーを使用して警報を停止してください。

(電子カード キーで操作できない場合  
→ 77 ページ)

▼操作方法

1. 電子カード キー裏面のトヨタ マーク付近をエンジン スイッチに接触させます。
2. エマージェンシー キーをエンジン スイッチのキー挿入口に挿入します。



📖 **アドバイス**

- キーは確実にエンジン スイッチに差し込んで操作してください。

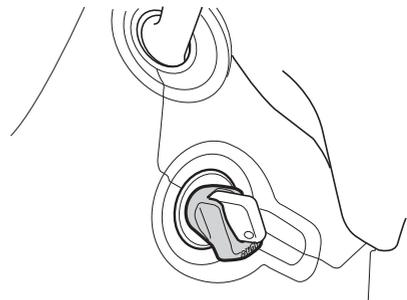
3. エンジン スイッチを押します。
4. エンジン スイッチを押したまま“ON”の位置にすると警報を停止できます。



○メイン キーでエンジン スイッチを“ON”にして警報を停止する  
メイン キーによる通常操作や電子カード キーを紛失、または破損したときなど、エマージェンシー キーも使用できない場合は、付属のメイン キーを使用して以下のように警報を停止してください。

▼操作方法

1. メイン キーをキー挿入口に挿入し、エンジン スイッチを押します。
2. エンジン スイッチを押したまま“ON”の位置にすると警報を停止できます。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### セキュリティ アラームの 作動履歴の確認

セキュリティ アラームのセット中に警報（2次警報まで作動した場合のみ）が作動したことを確認することができます。

#### ▼確認方法

エンジン スイッチを“ON”の位置にすると、室内ブザーが「ピーッピッ」と鳴り、2次警報まで作動したことを知らせます。

#### アドバイス

- 作動履歴の確認は、2次警報作動後、1回のみ行うことができます。

### セキュリティ アラームの メンテナンスについて

セキュリティ アラーム システムのメンテナンスは不要です。

#### 注意

- セキュリティ アラーム システムの改造や取り外しをしないでください。システムが正常に作動しないおそれがあります。

### ドアの開閉

▼操作を行う前に

#### 警告

- ドアの開閉は確実に行ってください。ドアが確実に閉まっていないと、走行中にドアが開き、思わぬ事故につながったり、運転者や同乗者、または荷物が車から投げ出されるおそれがあります。
- 走行中は絶対にドアを開けないでください。車外に放り出されたりして、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。いきなり開けると後続車にぶつかるおそれがあり危険です。風が強いときは特に注意してドアを開けてください。
- 車から離れるときは、法的にも義務付けられていますので、必ずエンジンを止め施錠してください。無人で車が動き出したり、車両盗難のおそれがあります。
- お子さまに各ドアの開閉をさせたり、いたずらをさせないでください。思わぬ事故の原因となり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。
- ドアを閉めるとき指などを挟まないように注意してください。

#### アドバイス

- ドアを施錠している場合でも、車を離れるときは貴重品などは車の中に置いたままにしないでください。



### 車外からの施錠、解錠

キーを確実に差し込んでから回します。  
キーを車両前側に回すと解錠され、後ろ側に回すと施錠されます。

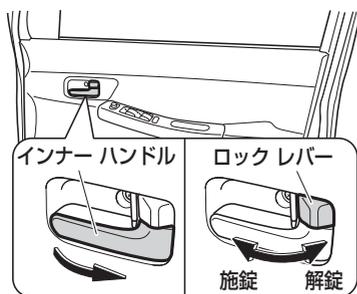


### アドバイス

- ドアのキー挿入口は助手席側には設定していません。

### 車内からの施錠、解錠

ロックレバーを押し込むと施錠できます。  
ロックレバーを手前に引くと解錠でき、  
インナーハンドルを引くとドアが開きます。



### 車外からキーを使わない施錠

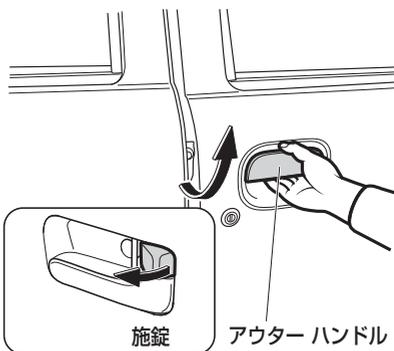
#### アドバイス

- キーを車内に置き忘れないようにしてください。不注意によりキーを車内に閉じ込めてしまう場合があります。
- キーを使用せずにドアを施錠するときにはキーを手を持っていることを確認してからドアを閉める習慣を身に付ければ、車内にキーを閉じ込めてしまうことを防止できます。

#### ○フロント ドア

##### ▼操作方法

ロックレバーを押し込み、アウターハンドルを引いたままドアを閉めて施錠します。



#### ○リヤ ドア

##### ▼操作方法

ロックレバーを押し込み、ドアを閉めて施錠します。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### キー閉じ込み防止機能

キーを車内に残したまま、施錠することを防ぐ機能です。

以下の状態で作動します。

#### キーレス エントリー装着車

エンジン スイッチにキーが差し込まれているとき

#### キー フリー システム装着車

エンジン スイッチが“ACC”か“ON”のとき、または車内に電子カード キーがあるとき

▼キー閉じ込み防止機能が作動するとき

以下の操作をするとキー閉じ込み防止機能が作動して、すべてのドアが解錠されます。

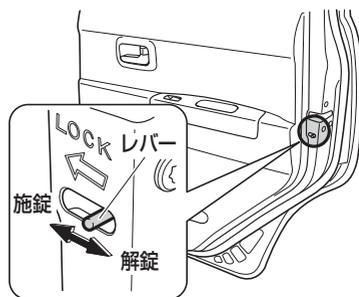
- 車内の運転席ドアのロック レバーを施錠方向に押し込み、運転席アウターハンドルを引いたままドアを閉めたとき
- すべてのドアが施錠されている状態で、運転席以外のドア ロック レバーを車内から解錠し、ドアを開けて閉めたとき

### チャイルド セーフティ

お子さまの安全のため、チャイルド セーフティを左右リア ドア後部に付けています。

▼操作方法

レバーを“施錠”側にしておくと車内のドア ハンドルを引いてもドアを開かなくすることができます。ドアを開けるときは、車外のドア ハンドルで操作します。



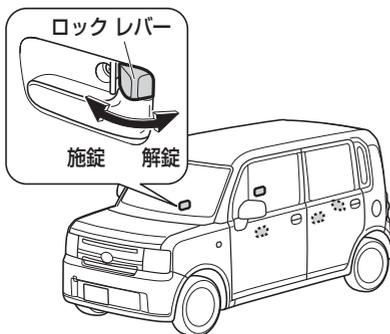
#### ⚠注意

- お子さまを後部座席に乗せるときは必ずチャイルド セーフティを使用してください。



## パワー ドア ロック

運転席ドアのロック レバーを操作すると、連動して助手席ドア・左右リヤ ドア・バック ドアが施錠、解錠されます。



## キー抜き忘れ警告ブザー

エンジン スイッチにキーが差し込まれているとき“LOCK”または“ACC”の位置でいずれかのドアを開けるとブザー（断続音）が鳴り、キーの抜き忘れを警告します。



## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### バック ドア

▼操作を行う前に

#### ⚠警告

- 走行中はバック ドアを閉じてください。開けたまま走行すると、バック ドアが車外の物に当たったり荷物が投げ出されたりして、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。また、排気ガスが車内に侵入し、重大な健康障害や死亡につながるおそれがあり危険です。走行する前に必ずバック ドアが閉まっていることを確認してください。
- 走行前、またはバック ドアを閉めたときはバック ドア端部などを持ってドアを軽くゆすり確実にロックされていることを確認してください。走行中にドアが開くと大変危険です。また、荷物が道路に落下するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 荷室には絶対に人を乗せないでください。急ブレーキをかけたときや衝突したときなどに、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。

#### ⚠警告

- お子さまを乗せているときは、下記のことを必ずお守りください。お守りいただかないと重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。
- 荷室でお子さまを遊ばせないでください。誤って閉じ込められた場合、熱射病などを引き起こすおそれがあります。
- お子さまにはバック ドアの開閉操作をさせないでください。不意にバック ドアが作動したり、閉めるときに手、頭、首などを挟んだりするおそれがあります。
- バック ドアからの乗り降りはいししないでください。思わぬ事故の原因となります。
- 荷物の積み下ろしでやむを得ずバック ドアから乗り降りするときは、ドアを支えているステーに手をかけないでください。バック ドアを支えているステーの役割を果たさず不意にバック ドアが閉まるおそれがあります。
- エンジンをかけた状態でバック ドアから手荷物出し入れをするときは排気管の後ろに立たないようにしてください。衣服が汚れたり、排気ガスにより体に悪影響をおよぼすおそれがあります。

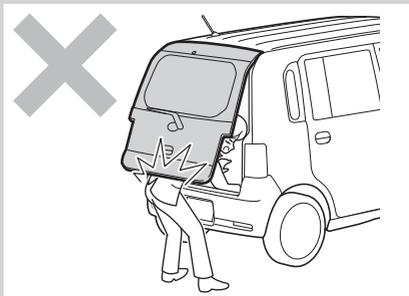


### ⚠警告

- バックドアの操作にあたっては、下記のことを必ずお守りください。お守りいただかないと、体を挟むなどして重大な傷害につながるおそれがあります。
- バックドアを開ける前に、バックドアに貼り付いた雪や氷などの重量物を取り除いてください。開いたあとに重みでバックドアが落下するおそれがあります。
- バックドアを開閉するときは、十分に周囲の安全を確認してください。
- 人がいるときは、安全を確認し動かすことを知らせる「声かけ」をしてください。
- 強風時の開閉には十分注意してください。バックドアが風にあおられ、勢いよく開いたり閉じたりするおそれがあります。

### ⚠警告

- バックドアを開けたときは、ドアが確実に開いていることを確認してください。半開状態で使用すると、バックドアが落ちて重大な傷害を受けるおそれがあります。特に傾斜地では、平坦な場所よりもバックドアの開閉がしにくく、急にバックドアが開いたり閉じたりするおそれがあります。必ずバックドアが全開で静止していることを確認してください。



- バックドアを閉めるときは、手や指などを挟まないよう十分注意してください。また、ほかの人の手なども挟まないように注意してください。

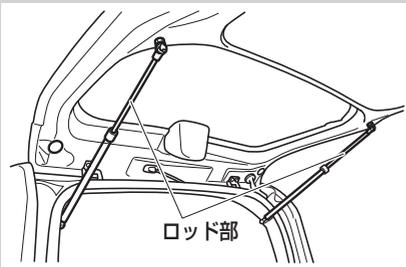




## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### ⚠警告

- バック ドアにはバック ドアを支えるためのダンパー ステーが取り付けられています。ダンパー ステーの破損や作動不良、また手の挟み込みを防ぐため、下記のことをお守りください。
- ステーを持ってバック ドアを開めたり、ぶら下がらないでください。手を挟んだり、ステーが破損するなどして、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ステーに手をかけて乗り降りしたり、横方向に力をかけないでください。ステーが曲がり、バック ドアが開閉できなくなるおそれがあります。
- ビニール片・ステッカー・粘着材などの異物がステーのロッド部（メッキしてある棒部）に付着しないようにしてください。また、繊維などの付着を防止するため、ロッド部を軍手などで触れないでください。異物が付着すると、ステーが円滑に動かなくなったり、開けたときの保持力が損なわれるおそれがあります。



- バック ドアにトヨタ純正用品以外のアクセサリーを取り付けないでください。バック ドアの重量が極端に重くなると、開けたときにステーが支えられなくなるおそれがあります。

### 車内からの施錠、解錠

#### ○バック ドア連動パワー ドア ロック

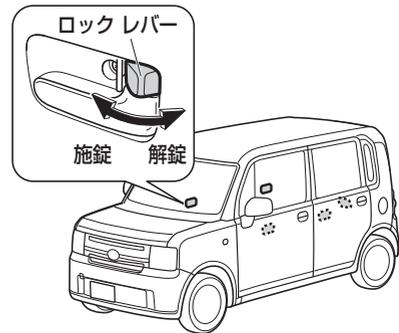
運転席ドアのロック レバーを操作すると、連動してバック ドアが施錠、解錠されます。このとき助手席ドア・リヤ ドアも同時に施錠、解錠されます。

#### ▼施錠方法

運転席ドアのロック レバーを押し込むと施錠できます。

#### ▼解錠方法

運転席ドアのロック レバーを手前に引くと解錠できます。

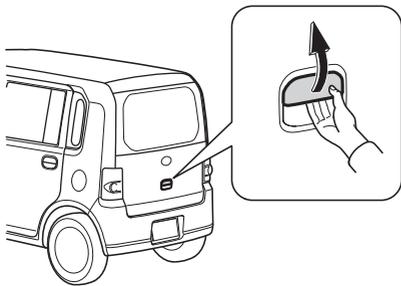




## バック ドアの開閉

### ▼開けるとき

解錠したあとでアウター ハンドルを引き上げるとドアが開きます。

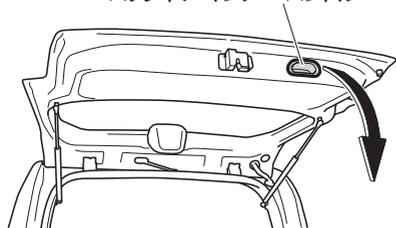


### ▼閉めるとき

バック ドアを静かに手で押さえ、そのまま閉めます。

○バック ドア インナー ハンドル  
バック ドアを下げるときに便利です。

バックドア インナーハンドル



### ⚠警告

●バック ドア インナー ハンドルで直接バック ドアを閉めないでください。手や腕を挟み、けがをするおそれがあります。バック ドアは、必ず外から押して閉めてください。

## ボンネット

### ▼操作を行う前に

### ⚠警告

- エンジン ルームは大変高温になっていることがあるため、下記のことをお守りください。
- やけどをするおそれがありますので、点検するときは、十分に冷めてから行ってください。
- 点検したあとは、エンジン ルーム内に工具や布を置き忘れていないことを確認してください。点検や清掃に使用した工具や布などをエンジン ルーム内に置き忘れてしまうと、故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあり危険です。
- ボンネットを閉めたあとは、ボンネットが確実にロックしたことを確認してください。ボンネットが確実に閉まっていないと、走行中に突然開いて、死亡事故や重大な傷害につながるおそれがあります。
- ボンネットを閉めるときは、手などを挟まないように注意してください。重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

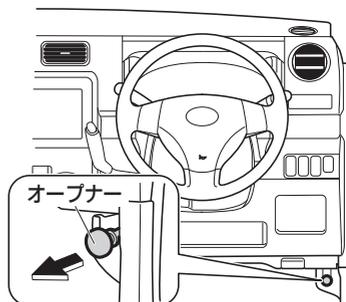
### ⚠警告

- ボンネットを開けているとき風にあおられるとステーが外れボンネットが不意に閉まるおそれがあります。特に風の強い日はご注意ください。
- お子さまにボンネットの開閉はさせないでください。ボンネットは大変重く、開閉中うっかり手を離すと手などを挟むなどして、重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

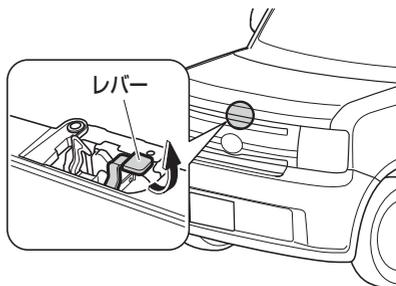
### 開けかた

#### ▼ 操作手順

1. インストルメント パネル右下のオープナーを手前に引くと、ボンネット前部が少し浮き上がります。



2. ボンネット前部中央にあるキャッチフックのレバーを矢印の方向に引き上げ、もう一方の手でボンネットを持ち上げます。

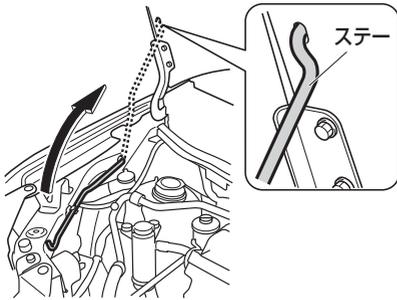


### ⚠警告

- エンジン回転中や停止後は、レバーが熱くなっていることがあります。やけどや思わぬ事故につながるおそれがありますので、レバーを持つ前に必ず確認してください。



3. ボンネットをステーで確実に支えます。



### ⚠警告

- エンジン回転中や停止直後は、ステーが熱くなっていることがあります。やけどや思わぬ事故につながるおそれがありますので、ステーを持つ前に必ず確認してください。
- ステーを確実に固定穴に差し込んでください。ステーが外れると大変危険です。

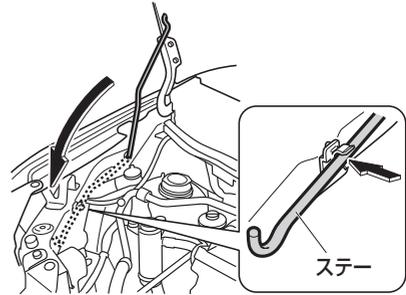
### 👉アドバイス

- ワイパーを起こしたままでボンネットを開けると、ワイパーがボンネットに当たり、傷付くことがあります。

### 閉めかた

#### ▼操作手順

1. ボンネットを片手で支えて、ステーを元の位置へ戻します。



2. ボンネットを静かに下げ、手で押さえるようにして閉めます。

### ⚠注意

- ボンネットを閉めるとき、手で強く押さえずぎないでください。ボンネットがへこむおそれがあります。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### フューエル リッド

▼操作を行う前に

#### ⚠警告

- 燃料は引火しやすいため、下記のことを守らないと火災につながり、やけどなど重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。
- エンジンは必ず止めてください。
- 車のドア、窓は閉めてください。
- タバコを吸うなど、火気を近づけないでください。
- フューエル キャップを開ける前に、必ず車体または給油機などの金属部分に触れて、身体の静電気除去を行ってください。身体に静電気を帯びていると、放電による火花が引火するなどして、やけどのおそれがあります。
- フューエル キャップを開けるなどの給油操作は、必ず静電気除去を行った方お一人で行ってください。
- 給油中に再び車内のシートに触れたり、座ったり、また人や物に触れると再帯電する場合があります。このようなときは再び給油機などの金属部分に触れて静電気除去を行ってください。
- フューエル キャップを開ける際は、必ずキャップのツマミ部分を持ち、ゆっくりと開けてください。気温が高いときなどは燃料タンク内の圧力が高くなり、給油口から燃料が吹き返すおそれがあります。

#### ⚠警告

- フューエル キャップを少しゆるめた時に「シュー」という音がする場合は、それ以上開けずに、その音が止まるのを確認してからゆっくりと開けてください。
- 給油中に燃料がこぼれた場合はただちに給油を止め、こぼれた燃料を布きれなどでふき取ってください。
- こぼれた燃料が車の塗装面に付着した場合は水洗いをおすすめします。付着したままで放置すると、塗装面が劣化するおそれがあります。
- 給油口にほかの人を近づけないでください。
- 給油するときは、給油口にノズルを確実に挿入してください。また、オートストップ作動後の継ぎ足し給油は行わないでください。給油口から燃料が吹きこぼれるおそれがあります。
- 給油機によっては、早期にオートストップが作動して正常に給油できない場合があります。ガソリンスタンドの係員を呼んで指示に従ってください。
- 給油終了後、フューエル キャップを閉める場合「カチッ」という音が一度するまで右に回し、確実に閉まっていることを確認してください。
- トヨタ純正フューエル キャップ（指定）以外は使用しないでください。燃料漏れなどを起こすおそれがあり危険です。
- その他ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。
- 燃料には、人体に有害な発ガン性物質を含んでいる物もありますので、燃料の気化ガスを吸わないようにご注意ください。



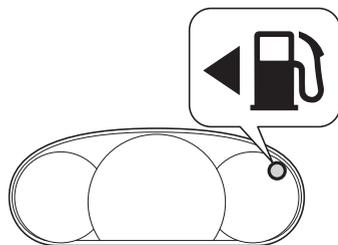
## ⚠注意

- 指定燃料は無鉛レギュラー ガソリン、または無鉛プレミアム ガソリンです。
- 給油時に、指定されている燃料であることを確認してください。
- 指定以外の燃料（粗悪なガソリン、アルコール系燃料、軽油、灯油など）を使用すると、エンジンの始動性が悪くなったり、ノッキングや出力の低下などが発生する場合があります。また、そのまま利用していると、エンジンや燃料系部品を損傷するおそれがあります。

## フューエル リッドの開閉

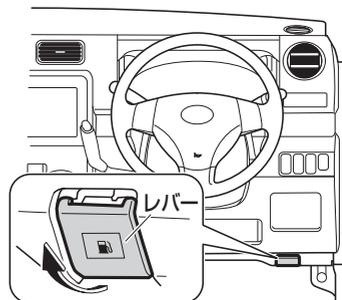
### 📱アドバイス

- メーター内にフューエル リッドの車両取り付け方向を示しています。



#### ▼開けるとき

インストルメント パネルの右下にあるレバーを引き上げます。



#### ▼閉めるとき

リッドを押して閉めます。



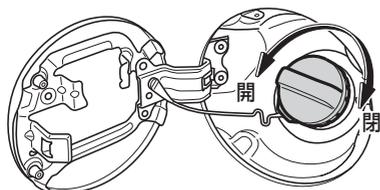


## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### フューエル キャップの開閉

#### ▼開けるとき

左に回して開けます。

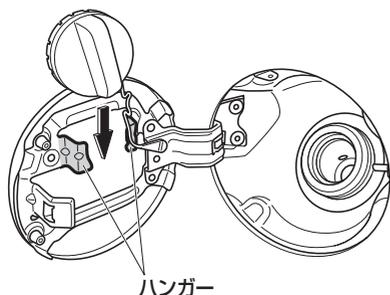


#### ▼閉めるとき

「カチッ」という音が一度するまで、右に回して閉めます。

### フューエル キャップ ハンガー

給油中は、外したフューエル キャップをフューエル リッド裏側にあるハンガーにかけておくことができます。



### パワー ウインド

スイッチ操作により運転席、助手席、後席のウインドの開閉ができます。

#### ▼操作を行う前に

#### ⚠警告

- パワー ウインドは大変強い力で開閉しますので、開閉するときは、ほかの人の手・腕・頭・首などを挟んだり巻き込んだりしないよう注意してください。重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。
- お子さまにパワー ウインドの操作をさせないでください。開閉するとき、手・腕・頭・首などを挟んだり巻き込んだりして、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。  
お子さまを乗せているときは、パワーウインドON-OFFスイッチを“OFF”にしてください。



## ⚠️注意

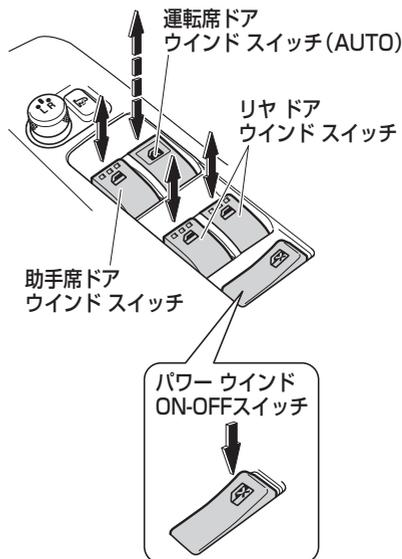
- 運転席スイッチとほかのスイッチを同時に逆方向へ動かさないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- ウインドを完全に開閉した状態でスイッチを押し続けると故障の原因となりますので、操作完了後はすぐに手を離してください。
- パワー ウインドの開閉はなるべくエンジン回転中に行ってください。エンジン停止時に行うと、バッテリーあがりの原因になります。
- ガラスが凍りついて固着したような状態でウインド スwitchの“開”または“閉”を連続操作しないでください。故障の原因となります。

## 👉アドバイス

- エンジン スwitchを“ON”の位置にすると、ウインド スwitchのマークが点灯します。

## 運転席ドア側スイッチ

エンジン スwitchが“ON”の位置のとき、使用できます。



## ○運転席ドア ウインド スwitch (AUTO)

### ▼操作方法

スウィッチを軽く押し下げている間ウインド ガラスは開き、軽く引き上げている間ウインド ガラスは閉まります。

手を離すと、その位置で止まります。

「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げるとウインド ガラスは自動的に全開、全閉します。途中で止めるときは、軽く逆方向にスウィッチを操作します。





## 車を運転する前に 車体各部の開閉

### ○助手席ドア ウインド スイッチ

#### ▼操作方法

スイッチを押し下げている間ウインド ガラスは開き、引き上げている間ウインド ガラスは閉まります。  
手を離すと、その位置で止まります。

### ○リヤ ドア ウインド スイッチ

#### ▼操作方法

スイッチを押し下げている間ウインド ガラスは開き、引き上げている間ウインド ガラスは閉まります。  
手を離すと、その位置で止まります。

### ○パワー ウインドON-OFF スイッチ

#### ▼操作方法

スイッチの右側（マークの付いている方）を押すと“OFF”になり、運転席ウインド ガラス以外は操作できなくなります。

スイッチの左側（マークのない方）を押すと解除されます。

#### アドバイス

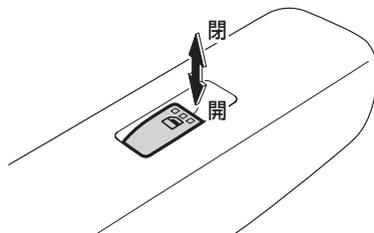
- スイッチを押して“OFF”にすると、助手席ドア側スイッチ・リヤ ドア側スイッチのマークも消灯します。

### 助手席・リヤ ドア側スイッチ

エンジン スイッチが“ON”の位置のとき、使用できます。

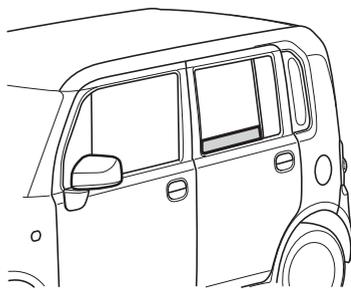
#### ▼操作方法

スイッチを押し下げている間ウインド ガラスは開き、引き上げている間ウインド ガラスは閉まります。  
手を離すと、その位置で止まります。



#### アドバイス

- 後席左右のドア ウインドは全開になりません。





### 挟み込み防止機構（運転席）

運転席ウインド ガラスを閉めるときに、窓枠とウインド ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、ウインド ガラスの上昇を停止し、自動的にウインド ガラスが下降します。

#### ⚠警告

- 特に小さな物を挟み込んだとき、挟み込み防止機構が作動しないことがあります。

#### 📖アドバイス

- 挟み込み防止機構は下記のとくに作動します。
- 運転席ウインド ガラスの開閉をスイッチにより自動（AUTO）で閉めているとき
- 環境や走行条件により、異物を挟み込んだときと同じ衝撃がウインド ガラスに加わると、挟み込み防止機構が作動することがあります。

### 初期設定

バッテリー交換やヒューズ交換などで、バッテリーとの接続が断られたときは、パワー ウインドの初期設定をしてください。

パワー ウインドの初期設定がされていないと、下記の機能は作動しません。

- 運転席ウインド ガラスの自動開閉
- 挟み込み防止機構（運転席）

#### ▼操作手順

1. エンジン スイッチを“ON”の位置にします。
2. 運転席ドア ウインド スイッチを引き上げ続け、ウインド ガラスを全閉します。
3. 全閉後そのままの状態ですら約2秒間スイッチを引き上げ続けます。





## 車体各部の調整

### ルーム ミラー

▼操作を行う前に

#### ⚠警告

- 走行中は、ルーム ミラーの調整をしないでください。運転を誤り思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

▼調整のしかた

手でルーム ミラーの角度を調整します。



### 電動格納式ドア ミラー

▼操作を行う前に

#### ⚠警告

- ミラーの操作を行う際は、ドアとミラーの間に手を挟まないように注意してください。
- ミラーを倒したまま走行しないでください。ミラーによる後方確認ができず事故につながるおそれがあり危険です。

ミラーの格納、角度調整をスイッチまたはノブの操作で行うことができます。

エンジン スイッチが“ACC”または“ON”の位置のときに使用できます。

▼格納のしかた

ミラー格納スイッチを押すと、ミラーを格納することができます。もう一度押すと元に戻ります。走行するときは、必ず元に戻してください。



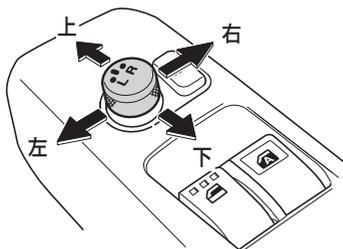


▼調整のしかた

1. ノブを調整する側にまわします。



2. ノブを動かして、ミラーの角度を調整します。



⚠警告

- 走行中は、ミラーの調整をしないでください。運転を誤り思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

⚠注意

- 調整するとき以外は、調整ノブを中立（中央）の位置に合わせておいてください。
- 調整ノブを中立（中央）の位置にすると操作することができません。

電動格納式ヒーター  
ドア ミラー

オプション/グレード別装備

曇り取り機能を装備した電動格納式ドアミラーです。

雨天時などに、ドアミラーが曇ったとき、ドアミラーの曇りを取ることができます。

（電動格納式ドアミラー  
→100 ページ）

▼操作方法

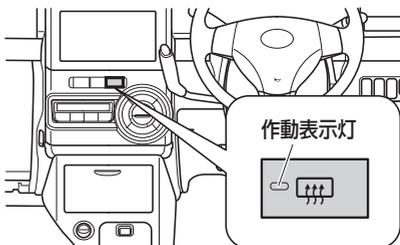
リヤ ウインド デフォグガー スイッチを押すと、作動表示灯が点灯し、ドアミラーが暖められ曇りが取れます。

作動を停止するときは、リヤ ウインド デフォグガー スイッチをもう一度押してください。作動表示灯も消灯します。

マニュアル エアコン装着車



オート エアコン装着車





## 車を運転する前に 車体各部の調整

### ⚠注意

- エンジンを止めた状態で長時間使用しないでください。バッテリーあがりの原因になります。

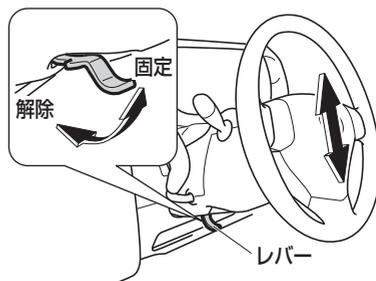
### チルト ステアリング

#### オプション/グレード別装備

ハンドルの位置を調整することができます。

#### ▼調整のしかた

レバーを押し下げ、ハンドルを上下に動かし適切な位置に調整します。その状態でレバーを引き上げると固定されます。



### ⚠警告

- 走行中はハンドル位置の調整をしないでください。調整中に運転を誤り思わぬ事故の原因となるおそれがあり危険です。
- ハンドル位置の調整をしたあとは、確実に固定されていることを確認してください。固定が不十分だとハンドル位置が突然変わり、思わぬ事故の原因となるおそれがあり危険です。

車を運転する前に  
車体各部の調整







# 車を運転するにあたって

車を運転するうえでの各部のはたらき、装置の  
使いかた、運転の方法について説明しています。

## ■ メーターのはたらき

メーター	106
------	-----

## ■ 表示灯、警告灯のはたらき

表示灯	111
警告灯	114

## ■ スイッチの使いかた

スイッチの名称	121
ライト スイッチ	122
ヘッド ランプ マニュアル	
レベリング スイッチ	124
方向指示スイッチ	125
非常点滅灯スイッチ	125
ワイパー・ウォッシャー スイッチ	126
フォグ ランプ スイッチ	128
リヤ ウインド デフォッガー	
スイッチ	129
eco IDLE OFFスイッチ	129
ホーン スイッチ	130

## ■ 運転装置の使いかた

エンジン スイッチ	131
駐車ブレーキ	138
ターボ車	139
4WD車	140

## ■ エンジンのかけかた

オートマチック車	142
----------	-----

## ■ オートマチック車の運転

オートマチック車	144
シフト レバーの操作	146
運転のしかた	148

## ■ アイドリング ストップ システム の使いかた

eco IDLE (エコ アイドル)	154
--------------------	-----

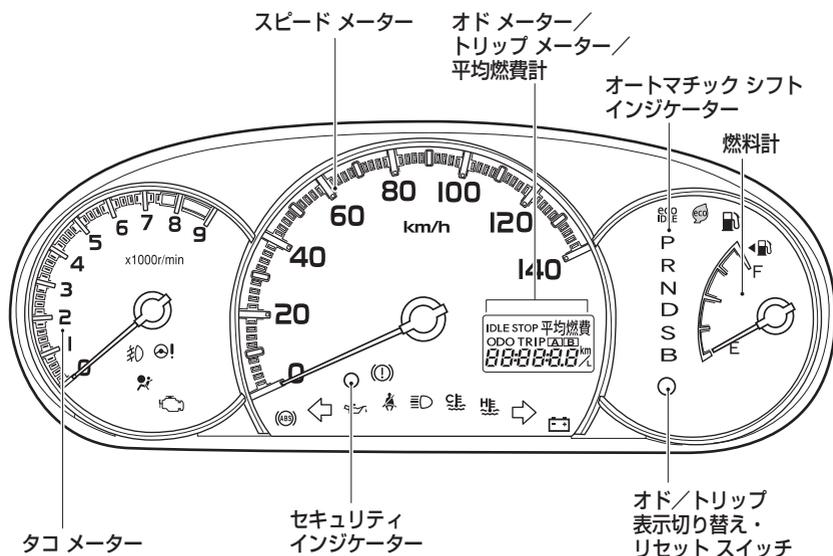


# メーターのはたらき

## メーター

### 標準車

グレードの違い、オプションも含まれています。



### ○メーター照明

- 車幅灯に連動して点灯・消灯します。
- 車幅灯が消灯している状態で、エンジンスイッチが“ACC”または“LOCK”の位置のときは、ドア連動機能により点灯・消灯します。

(ドア連動機能→ 205 ページ)

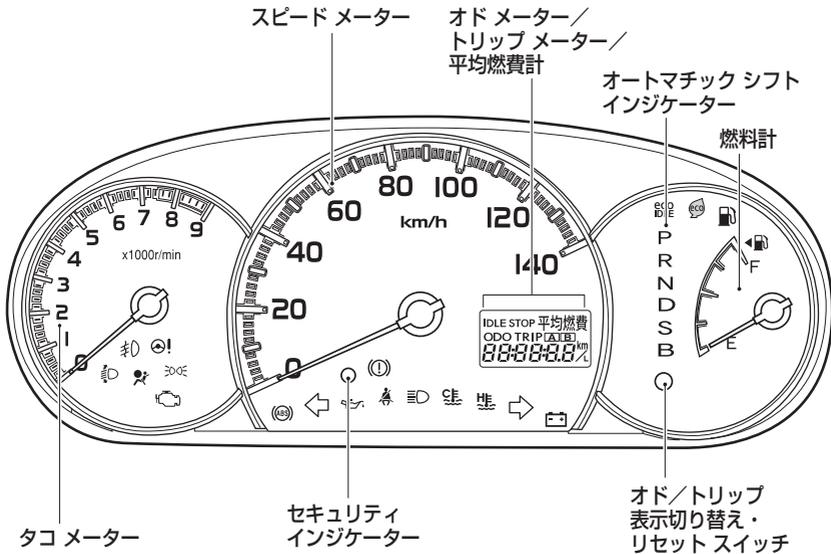
### 👉 アドバイス

- メーター照明の照度は調整することができます。

(照度調整→ 110 ページ)



## カスタム仕様車



### ○メーター照明

- エンジン スイッチが“ON”の位置のとき、車幅灯の点灯・消灯に関わらず点灯します。
- メーター照明が点灯しているときに車幅灯を点灯させると、メーター照明が減光します。
- エンジン スイッチが“ACC”または“LOCK”の位置のときは、ドア連動機能により点灯・消灯します。

(ドア連動機能→ 205 ページ)

### 👉アドバイス

- ライトの点灯・消灯の確認は、テール インジケーターで行ってください。  
(テール インジケーター→ 111 ページ)
- メーター照明の照度は調整することができます。また、車幅灯を点灯させたときに、減光しないようにすることもできます。

(照度調整→ 110 ページ)



# 車を運転するにあたって メーターのはたらき

## スピード メーター

走行速度をkm/h で表示します。

## オド メーター／ トリップ メーター

エンジン スイッチが“ON” の位置のとき、表示されます。

### ○オド メーター（積算距離計）

走行した総距離を表示します。

### ○トリップ メーター（区間距離計）

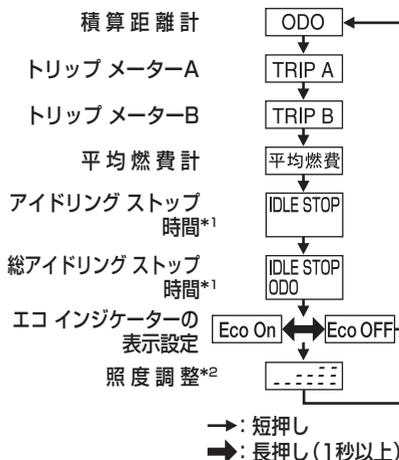
リセットした地点からの走行距離を表示します。

トリップ メーターは、同時に 2 つの区間の走行距離を表示することができます。

### ○オド／トリップ表示切り替え・リセット スイッチ

▼表示を切り替えるには

スイッチを押すごとに、表示が切り替わります。



\*1 eco IDLE装着車のみ

\*2 車幅灯が点灯しているときに表示されます。

▼トリップ メーター表示をリセットするにはリセットするトリップ メーター（AまたはB）を表示させ、スイッチを押し続けると、表示が“0.0”になります。



### 平均燃費計

表示をリセットしてからの平均燃費を約 10 秒ごとに更新して表示します。



### アドバイス

- エンジン スイッチを“ON”の位置にした直後は、前回エンジンを停止したときの値を表示します。
- 最大表示は、「99.9km/L」です。
- 表示を更新するときにデータが受信できない、または無効なデータを受信した場合は、ブランク表示になります。
- 給油後（約 10ℓ以上を目安）、約 2km/h以上の速度になると、自動でリセットされ（表示が 0.0 になり）ます。自動でリセットされない場合は、平均燃費を表示させているときに、オド／トリップ表示切り替え・リセットスイッチを押し続けるとリセットされます。

### アイドリング ストップ時間表示

#### eco IDLE装着車

#### ○アイドリング ストップ時間

エンジン スイッチを“ON”の位置にしてからのeco IDLEによるアイドリング ストップ時間を表示します。

#### ○総アイドリング ストップ時間

表示をリセットしてからのeco IDLEによるアイドリング ストップ時間を表示します。

▼総アイドリング ストップ時間表示をリセットするには

総アイドリング ストップ時間を表示させ、オド／トリップ表示切り替え・リセットスイッチを押し続けると、表示が“00:00:00”になります。

### エコ インジケータの表示設定

Eco On（またはEco OFF）を表示させて、オド／トリップ表示切り替え・リセットスイッチを約 1 秒以上押し続けるごとに、“Eco On”、“Eco OFF”が切り替わります。

（エコ インジケータ  
→ 114 ページ）

表示設定	 エコインジケータ
Eco On	二酸化炭素排出量の少ない、環境にやさしい運転をしていると点灯します。
Eco OFF	常時消灯します。



## 車を運転するにあたって メーターのはたらき

### 照度調整

照度調整表示中、オド／トリップ表示切り替え・リセットスイッチを約1秒以上押し続けている間、メーター照明の明るさが下表のように変わります。

明るさ	表示	照度レベル
明るい  暗い	— — — — —	レベル1
	— — —	レベル2
	— —	レベル3
	—	レベル4

### 📢 アドバイス

- エンジンスイッチが“ON”の位置で、車幅灯が点灯しているときのみ、照度調整を表示させることができます。

#### カスタム仕様車

- “レベル1”に設定すると、車幅灯を点灯させたときに、メーター照明が減光しません。

### 燃料計

エンジンスイッチが“ON”の位置のとき、燃料残量を表示します。

燃料残量が2WD車は約6ℓ、4WD車は約5.5ℓ以下になると、燃料残量警告灯が点灯します。

(燃料残量警告灯→ 118 ページ)

### ⚠️ 注意

指針が“E”に近付いたり、燃料残量警告灯が点灯した場合

- ただちに燃料を補給してください。燃料切れを起こすと、突然走行不能となり危険です。

### タコメーター

1分間当たりのエンジン回転数を示します。

### ⚠️ 注意

- 指針が赤色表示域（エンジンが許容回転数を超える範囲）に入らないよう運転してください。赤色表示域に入ると、エンジンが損傷するおそれがあります。



## 表示灯、警告灯のはたらき

### 表示灯

車両のさまざまな状態をメーター内に表示します。

#### ⚠️注意

- 表示灯によっては、点灯（または点滅）したまま走行すると、思わぬ事故を引き起こしたり、車両が損傷するおそれがあります。  
この場合、それぞれの表示灯の項目にしたいが、処置を行ってください。
- 点灯操作を行っても、表示灯が点灯しないときは、トヨタ販売店で点検を受けてください。

### 方向指示表示灯・非常点滅表示灯



#### ○方向指示表示灯

エンジン スイッチが“ON”の位置で、方向指示灯を点滅させると、同時に点滅します。

#### ○非常点滅表示灯

エンジン スイッチの位置に関係なく、非常点滅灯を点滅させると、同時に点滅します。

#### 👉アドバイス

##### 点滅する間隔が異常に速くなった場合

- 方向指示灯（非常点滅灯）の電球切れが考えられます。すべての方向指示灯が点滅するか確認してください。

### ヘッド ランプ上向き表示灯



エンジン スイッチの位置に関係なく、ヘッド ランプを上向きの状態にすると点灯します。

### テール インジケーター

#### カスタム仕様車



エンジン スイッチの位置に関係なく、車幅灯が点灯しているときに点灯します。

### フォグ ランプ表示灯

#### オプション/グレード別装備



エンジン スイッチの位置に関係なく、フォグ ランプを点灯させると点灯します。

（フォグ ランプ スイッチ  
→ 128 ページ）



## 車を運転するにあたって 表示灯、警告灯のはたらき

### 水温表示灯



エンジン スイッチが“ON”の位置で、エンジン冷却水温が低いときに点灯します。

#### ⚠注意

- エンジン冷却水温が低い間は、急激な空ぶかし、急加速、高速走行はしないでください。

暖機を十分続けていても、点灯したままの場合

- 水温センサー等の異常が考えられます。ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

#### 👉アドバイス

- エンジン冷却水温が異常に高くなったときは、水温警告灯が点滅・点灯します。

(水温警告灯→ 117 ページ)

### セキュリティ インジケーター

#### キー フリー システム装着車

- エンジン スイッチを“ACC”から“LOCK”の位置にして、イモビライザー機能を作動させると点滅します。
- エンジン スイッチを“LOCK”から“ACC”の位置にして、イモビライザー機能を解除すると消灯します。

(イモビライザー機能→ 137 ページ)

#### ⚠注意

- 電子カード キーによりエンジンを始動した場合、エンジン スイッチが“ACC”、または“ON”の位置で、下記のことを行うと、表示灯が高速で点滅し、警告ブザー（室内は「ピピピピピ」、室外は「ピッピッピッ」という音）が鳴ることで、電子カード キーの持ち出しを警告します。
- いずれかのドアを一度開けて、電子カード キーを車室内発信機の作動範囲外に移動させ、ドアを閉めたとき。  
(作動範囲→ 132 ページ)
- また、電子カード キーを車室内発信機の作動範囲外に置いたまま、運転席ドアを一度開けてから閉めたときも、同様の警告が行われることがあります。



## 📖 アドバイス

- セキュリティ インジケーターはセキュリティ アラームと兼用しているため、キー フリー操作・キーレス操作によりドアを施錠すると、約 30 秒間点灯にかかります。  
また、セキュリティ アラームが解除されていない場合は、エンジン スイッチを“ACC”の位置にしても消灯しない場合があります。

### エンジン スイッチを押すと、高速で点滅した場合

- 電子カード キーが車室内発信機の作動範囲外にあることが考えられます。運転者は電子カード キーを身に付けてください。  
それでも消灯しない場合、電池が消耗しているおそれがあります。早めに電池を交換してください。  
(キーの電池交換→ 261 ページ)

### キーレス エントリー装着車

(セキュリティ アラーム  
→ 80 ページ)

## オートマチック シフト インジケーター

P  
R  
N  
D  
S  
B

エンジン スイッチが“ON”の位置のとき、使用中のシフト レバーの位置が点灯します。

### ⚠️注意

#### 📦レンジが点滅した場合

- オートマチック トランスミッションシステムの異常が考えられます。ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。



## 車を運転するにあたって 表示灯、警告灯のはたらき

### エコ インジケーター



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、数秒後に消灯します。
- 二酸化炭素排出量の少ない環境にやさしい運転をしていると、点灯します。必要以上にアクセル ペダルを踏むと、消灯します。

#### アドバイス

- エコ インジケーターの表示設定を“Eco On”に設定していないと、点灯しません。

(エコ インジケーターの  
表示設定 → 109 ページ)

#### eco IDLE装着車

- eco IDLEによるアイドリング ストップ中は点灯します。

(eco IDLE (エコ アイドル)  
→ 154 ページ)

### eco IDLE表示灯

#### eco IDLE装着車

# eco IDLE

(eco IDLE表示灯/警告灯  
→ 159 ページ)

### 警告灯

さまざまなシステムの異常や、安全運転に関わる項目をメーター内に警告します。

#### 警告

- 警告灯が点灯（または点滅）したまま走行すると、思わぬ事故を引き起こしたり、車両が損傷するおそれがあります。この場合、それぞれの警告灯の項目にしたがい、処置を行ってください。
- エンジン スイッチを“ON”の位置にしても警告灯が点灯（または点滅）しないときは、トヨタ販売店で点検を受けてください。

### エンジン警告灯



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、エンジンを始動すると消灯します。
- エンジンが回転中で、エンジン電子制御システムに異常があると点灯、または点滅します。

#### 注意

##### 点灯・点滅した場合

- ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。



### 油圧警告灯



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、エンジンを始動すると消灯します。
- エンジンが回転中で、エンジン内部を潤滑しているエンジン オイルの圧力に異常があると点灯します。

#### ⚠注意

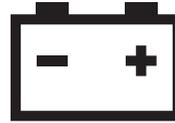
##### 点灯した場合

- そのまま走行すると、エンジンが故障するおそれがあります。  
ただちにトヨタ販売店にご連絡ください。

#### 👉アドバイス

- 油圧警告灯は、オイル量を示すものではありません。オイル量の点検は、オイル レベル ゲージで行ってください。(オイル量の点検方法は、別冊の「メンテナンス ノート」参照)

### 充電警告灯



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、エンジンを始動すると消灯します。
- エンジンが回転中で、充電系統に異常（ベルトののび、損傷など）があると点灯します。

#### ⚠注意

##### 点灯した場合

- ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

#### 👉アドバイス

- エンジン始動後に警告灯がしばらく点灯しても、その後、消灯すれば異常ではありません。





## 車を運転するにあたって 表示灯、警告灯のはたらき

### ブレーキ警告灯



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、エンジンを始動して、駐車ブレーキを完全に解除すると消灯します。
- エンジン スイッチが“ON”の位置で、下記の場合に点灯します。

#### ▼点灯理由

- 駐車ブレーキが完全に解除されていないとき
- ブレーキ液の液量が不足しているとき
- EBD制御に異常があるとき

#### ▼駐車ブレーキが解除されている場合

エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、数秒後に消灯します。

#### ○警告ブザー

駐車ブレーキが完全に解除されていない状態（警告灯が点灯している状態）で、約 5km/h以上で走行すると、ブザーが鳴ります。

駐車ブレーキを解除すると、ブザーが鳴りやみます。

### ⚠警告

**エンジン回転中、駐車ブレーキを解除しても、点灯したまま消灯しない場合**

- ブレーキ液量の不足が考えられます。この場合、ブレーキの効が悪くなっているおそれがあります。効が悪いときは、ブレーキ ペダルを強く踏み、ただちに安全な場所に停車して、トヨタ販売店にご連絡ください。

#### ABS警告灯と同時に点灯した場合

- 強めのブレーキの際に車両が不安定になるおそれがあります。ただちに安全な場所に停車して、トヨタ販売店にご連絡ください。

### ⚠注意

- 制動時、常に異音（キーキー音など）が発生するときは、ブレーキ パッドの摩耗が考えられます。ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。



## 水温警告灯



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、数秒後に消灯します。
- エンジン スイッチが“ON”の位置で、エンジン冷却水温が異常に高くなると点滅し、その後、さらに水温が高くなると点灯に変わります。

### ⚠注意

#### 点滅・点灯した場合

- エンジン冷却水温の異常な上昇によるオーバーヒートが考えられます。ただちに安全な場所に停車して、処置を行ってください。

(オーバーヒートの処置  
→ 237 ページ)

### ○警告ブザー

エンジン冷却水温の異常な上昇により、警告灯が点滅、または点灯しているときは、ブザーが鳴ります。

### 👉アドバイス

- ブザーは警告灯が点滅時は断続的に鳴り、警告灯が点灯になると同時に連続音に変わります。

## シートベルト未装着警告灯 (運転席)



- エンジン スイッチが“ON”の位置で、運転席側シートベルトを装着していないと点滅します。
- シートベルトを着用すると消灯します。

### ○警告ブザー

シートベルトを着用していない状態（警告灯が点滅状態）で、約 20km/h以上で走行すると、ブザーが約 2 分間鳴ります。

### 👉アドバイス

- 1 度警告ブザーが鳴ると、たとえ約 20km/h以下で走行しても、約 2 分間鳴り続けますので、走行するときは必ずシートベルトを着用してください。
- ブザーが鳴り始めてから、約 30 秒後に断続音の早さが変わります。





## 車を運転するにあたって 表示灯、警告灯のはたらき

### 燃料残量警告灯



エンジン スイッチが“ON”の位置のとき、燃料残量が2WD車は約6ℓ、4WD車は約5.5ℓ以下になると、燃料残量警告灯が点灯します。

(燃料計→ 110 ページ)

#### ⚠注意

##### 点灯した場合

- ただちに燃料を補給してください。燃料切れを起こすと、突然走行不能となり危険です。

#### 👉アドバイス

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、警告灯が早めに点灯することがあります。

### ABS警告灯



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、数秒後に消灯します。
- エンジン スイッチが“ON”の位置で、ABSに異常があると点灯します。

#### ⚠注意

##### ブレーキ警告灯と同時に点灯した場合

- ABSに異常があるだけでなく、強めのブレーキの際に車両が不安定になるおそれがあります。ただちに安全な場所に停車して、トヨタ販売店にご連絡ください。

#### 👉アドバイス

- エンジン始動後に警告灯が数秒間点灯しても、その後、消灯すれば異常ではありません。ただし、同じ現象が再度発生した場合は、トヨタ販売店で点検を受けてください。

##### 点灯した場合

- 通常のブレーキとしての性能は確保されていますが（ABSとしての作動はしません）、トヨタ販売店で点検を受けてください。



### SRSエアバッグ警告灯



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、数秒後に消灯します。
- エンジン スイッチが“ON”の位置で、下記のシステムに異常があると点灯します。

#### ▼異常があると点灯するシステム

- SRSエアバッグ  
(SRSエアバッグ→ 56 ページ)
- プリテンショナー機構  
(プリテンショナー機構  
→ 53 ページ)

### ⚠注意

#### 点灯した場合

- 車両にできるだけショックをあたえずに走行し、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

### ロー ビーム・オート レベリング 警告灯

ディスチャージ ヘッド ランプ装着車



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、数秒後に消灯します。
- エンジン スイッチが“ON”の位置で、ロー ビーム・オート レベリング機能に異常があると点灯します。  
(ロー ビーム・オート レベリング機能  
→ 123 ページ)

### ⚠注意

#### 走行中に点灯した場合

- ただちに安全な場所に停車し、いったんエンジンを止めてください。再度エンジン スイッチを“ON”の位置にしたとき、警告灯が数秒間点灯したあとに消灯すれば、そのまま走行することができます。消灯しないときや、再び点灯するときは、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。



## 車を運転するにあたって 表示灯、警告灯のはたらき

### 電動パワー ステアリング警告灯



- エンジン スイッチを“ON”の位置にすると点灯し、数秒後に消灯します。
- エンジン スイッチが“ON”の位置で、電動パワー ステアリング システムに異常があると点灯します。

#### ⚠注意

##### 点灯した場合

- ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

#### ⚠注意

- 停車中や微低速走行中にハンドル操作を繰り返したり、ハンドルに力をかけたまま保持すると、モーターやコンピューターの過熱を防止するため、パワー ステアリング制御が制限され、ハンドル操作が重くなります。  
この場合、しばらくハンドル操作を控えてください。  
ハンドル操作をしないまま約 10 分が経過すると、通常の重さに戻ります。
- 停車中に長時間、エンジンの空ぶかしを行ったときは、警告灯が点灯し、ハンドル操作が重くなりますが、エンジンを再始動し、走行を開始すれば警告灯は消灯し、通常の重さに戻ります。



#### アドバイス

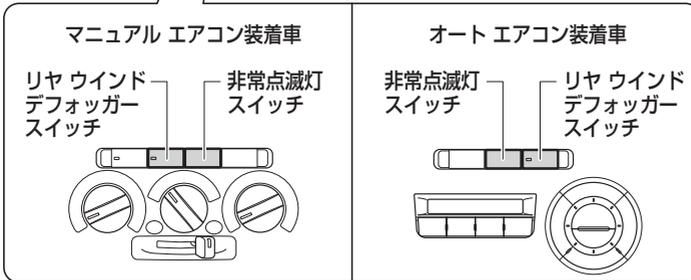
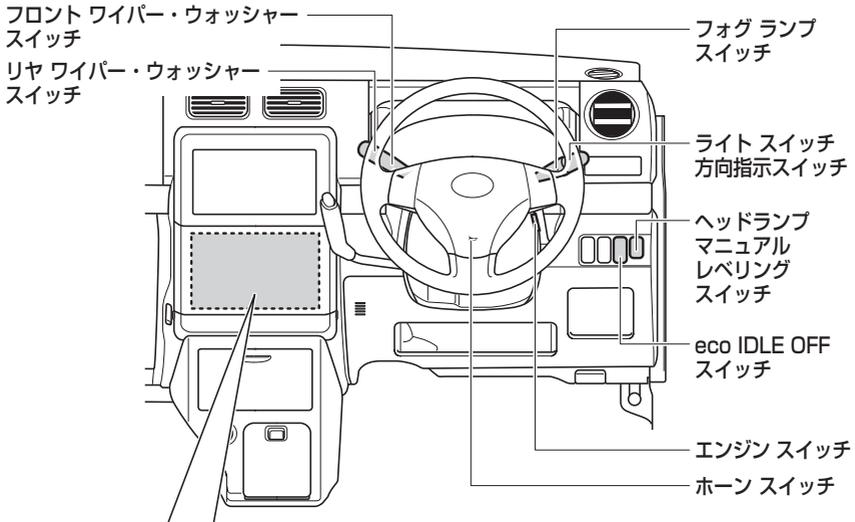
- ハンドル操作を行ったとき、モーター音（「ウィーン」という音）が聞こえることがあります。  
これは、パワー ステアリング モーターが作動しているときの音で、異常ではありません。



# スイッチの使いかた

## スイッチの名称

グレードの違い、オプションも含まれています。





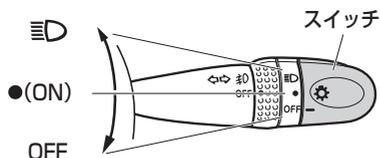
# 車を運転するにあたって スイッチの使いかた

## ライト スイッチ

### ライトの点灯

#### ▼操作方法

スイッチを回すと、下表のライト類が点灯します。



ライト スイッチ位置	前照灯	車幅灯 番号灯 尾灯
OFF	—	—
● (ON)	—	点灯
≡D	点灯	点灯

#### ⚠注意

- エンジンを停止した状態で長時間ライト類を点灯させないでください。バッテリーあがりの原因となります。

### ライトの消灯

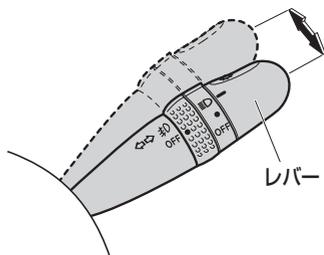
#### ▼操作方法

スイッチを“OFF”の位置にします。

## ヘッドランプの切り替え

#### ▼操作方法

ライトスイッチが“≡D”の位置のときレバーを押すと、前照灯が上向き（ハイビーム）になり、戻すと下向き（ロービーム）になります。



#### ⚠注意

- 対向車のあるときや市街地走行のときは、対向車や通行人の迷惑となり危険ですので前照灯を下向きにして走行してください。

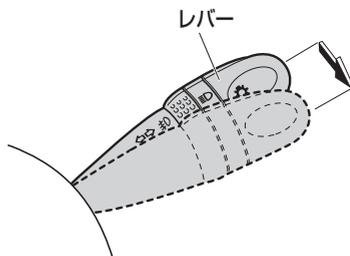
#### ▼一時的に使用する場合



#### アドバイス

- 前照灯が上向きのときは使用できません。

レバーを手前に引いている間、前照灯が上向きに点灯します。





## ライト消し忘れ警告ブザー

ライトを点灯したままで、エンジン スイッチからキーを抜き、いずれかのドアを開けると、ブザー（連続音）が鳴りライトの消し忘れを知らせます。

## ディスチャージ ヘッド ランプ

### オプション/グレード別装備

ディスチャージ ヘッド ランプは、ランプ管内のガスと金属ヨウ化物を使って発光させ、通常のランプより白い光と伸び、広がりのある配光を持つランプです。

### ⚠警告

- ディスチャージ ヘッド ランプのバルブ・コネクター・電源回路・光軸調整部分を分解したり、取り外したりしないでください。ディスチャージ ヘッド ランプは高電圧を使用しており、不適切な取り扱いをすると、感電するおそれがあり危険です。ランプを交換・修理・廃棄するときは、必ずトヨタ販売店にご相談ください。

### 📖アドバイス

- ディスチャージ ヘッド ランプが点滅を繰り返すようになると電球の寿命が考えられます。トヨタ販売店で点検を受けてください。
- 衝突などでランプ周りに衝撃を受けた場合は点灯装置も衝撃を受け正常に作動しなくなっているおそれがあります。トヨタ販売店で点検を受けてください。

### 📖アドバイス

- システムの異常により電圧がディスチャージ ヘッド ランプの作動電圧範囲から外れたときは、電圧が正常に復帰次第、再点灯します。
- 点灯中に作動電圧範囲から外れたときは消灯し、電圧が正常に復帰次第、再点灯します。
- 点灯操作をするときに作動電圧範囲から外れているときは、ライト スイッチを操作しても点灯しません。

### ○ロー ビーム・オート レベリング機能

乗員数や積載量などの車両姿勢の変化に対して、ヘッド ランプの光軸（光の照らす方向）の上下方向を自動的に調整する装置です。

### ⚠注意

- ヘッド ランプの光軸に異常を感じたときは、トヨタ販売店で点検を受けてください。

### 📖アドバイス

- エンジンを始動して、初めてヘッド ランプを点灯したとき、システムの正常な作動をチェックしているため、ヘッド ランプの光軸が動くことがありますが、異常ではありません。





# 車を運転するにあたって スイッチの使いかた

## ヘッド ランプ マニュアル レベリング スイッチ

### ハロゲン ヘッド ランプ装着車

ヘッド ランプが点灯しているときに使用  
できます。

乗員数や積載量によって車両の姿勢が変  
化し、ヘッド ランプの光軸（光の照らす  
方向）が上に向いた場合、ダイヤルを回  
すことで光軸を下向きに調整すること  
ができます。

通常はダイヤルを“0”（光軸が一番上  
向きの位置）で使用します。

### アドバイス

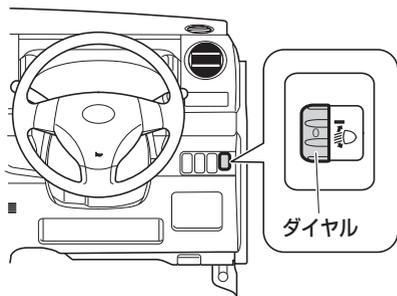
#### ディスチャージ ヘッド ランプ装着車

- ヘッド ランプの光軸は自動的に調整  
されるため、ヘッド ランプ マニユ  
アル レベリング スイッチは装着されて  
いません。

#### ▼操作方法

ダイヤルを回転させると、ヘッド ランプ  
の光軸が上下に変わります。

ダイヤルの数字が大きいほど下向きにな  
ります。



### アドバイス

- 乗員数などに応じて、下表を目安にダ  
イヤルを調整してください。

乗車や荷室の 積載状況	ダイヤル位置	
	2WD	4WD
運転席のみ乗車時	0	0
運転席と助手席に乗車時	0.5	0.5
4名乗車時	2	2
4名乗車で荷室満載時	3	2.5
運転席のみ乗車で 荷室満載時	4	3.5

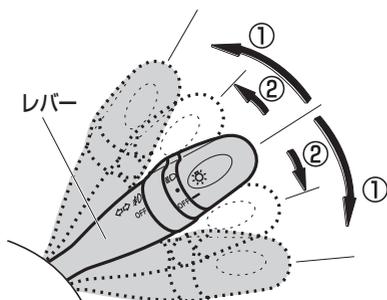
- 乗員や荷物を降ろしたあとは、ダイヤ  
ルを“0”に戻してください。
- 車検などで光軸の調整をするときは、  
ダイヤルを“0”にしてから行ってく  
ださい。



## 方向指示スイッチ

### ▼操作方法

レバーを①の位置まで上下に操作すると、方向指示灯およびメーター内の方向指示表示灯が点滅します。レバーはハンドルを戻すと自動的に戻ります。車線変更などのときには、レバーを②の位置まで軽く上下に押すと点滅し、手を離すと消灯します。



### 👉 アドバイス

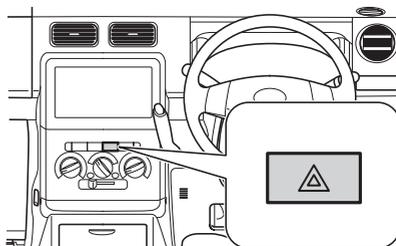
- ハンドルの切れ角が小さいと、レバーが自動的に戻らないときがあります。手で戻してください。
- 点滅が異常に早くなったときは、方向指示灯の電球切れが考えられます。すべての方向指示灯が点滅するか確認してください。

## 非常点滅灯スイッチ

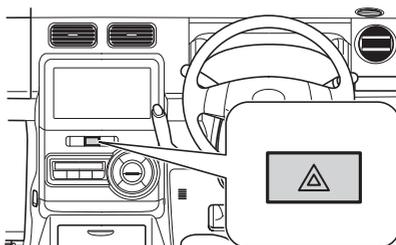
### ▼操作方法

スイッチを押すと左右の方向指示灯が点滅します。もう一度押すと元に戻ります。

### マニュアル エアコン装着車



### オート エアコン装着車



### ⚠️ 注意

- 故障などの非常時に、やむを得ず路上駐車するとき以外はむやみに使用しないでください。
- 使用後はスイッチを確実に戻してください。スイッチを戻さないと方向指示灯がはたらきません。
- エンジンを止めた状態で長時間使用しないでください。バッテリーあがりの原因となります。



## 車を運転するにあたって スイッチの使いかた

### ワイパー・ウォッシャー スイッチ

#### ⚠警告

- 寒冷時は、ガラスが暖まるまで、ウォッシャー液を吹き付けしないでください。吹き付けられた液が凍結し、視界をさまたげることがありますので、先にガラス面を暖めてください。

#### ⚠注意

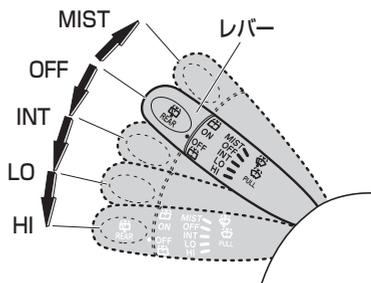
- 空ぶきはガラス面に傷を付けますので、ウォッシャー液を噴射させてからワイパーを作動させてください。
- 寒冷時、または長時間ワイパーを使用しなかったときは、ワイパーゴムがガラスに張り付いていないことを確認してください。張り付いたまま作動させるとワイパーモーターが損傷し、故障の原因になります。
- 積雪などの障害物によりワイパーが途中で止まってしまうときは、障害物を取り除いてからワイパーを作動させてください。無理に作動させるとワイパーモーターに負担がかかり故障の原因となります。
- ウォッシャー液を連続して 20 秒以上噴射させないでください。またウォッシャー液が出ないときはウォッシャースイッチを作動させないでください。モーターに負担がかかり故障の原因となります。

### フロント

エンジンスイッチが“ON”の位置のとき使用できます。

#### ○ワイパーの使いかた

レバーを下げると、ワイパーが作動します。



MIST	一時作動
OFF	停止
INT	間欠作動
LO	低速作動
HI	高速作動

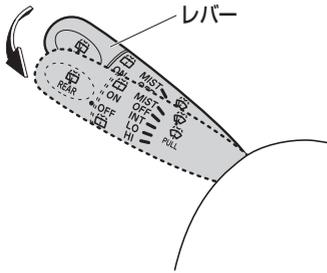
#### 👉アドバイス

- MIST（一時作動）はレバーを“OFF”から押し上げている間、ワイパーが低速作動します。手を離すと“OFF”に戻ります。
- 寒冷地仕様車のワイパーは、雪がたまったときにワイパーの反転位置を切り替える機構になっています。この機構の作動中に「コン、コン」という音が発生しますが、異常ではありません。



## ○ウォッシャー液の噴射

レバーを手前に引くとウォッシャー液が噴射します。



## 👉 アドバイス

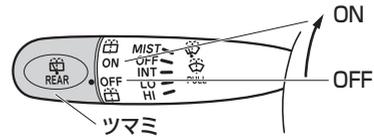
- フロント ウォッシャーを作動させると連動してフロント ワイパーが低速作動します。

## リヤ

エンジン スイッチが“ON”の位置のとき使用できます。

## ○ワイパーの使いかた

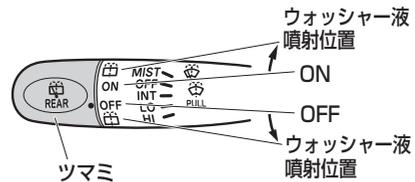
ツマミを“ON”の位置に回すと、リヤワイパーが作動します。



## ○ウォッシャー液の噴射

リヤ ワイパー作動中にウォッシャー液を噴射させるときは、ツマミを“ON”の位置から上側の“ウォッシャー液噴射位置”に回します。

また、ツマミを“OFF”の位置から下側の“ウォッシャー液噴射位置”に回しても噴射します。





## 車を運転するにあたって スイッチの使いかた

### ○リバース連動リヤ ワイパー

フロント ワイパーが作動中、または作動後約 10 秒以内に、シフト レバーをRにすると、リヤ ワイパーが数回作動します。

### 👉 アドバイス

- 下記の場合、シフト レバーをRにしても、リヤ ワイパーは作動しません。
- フロント ワイパーが作動後、約 10 秒以上経過しているとき
- フロント ウォッシャーを作動させてから約 10 秒以内のとき
- 機能を停止することができます。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

## フォグ ランプ スイッチ

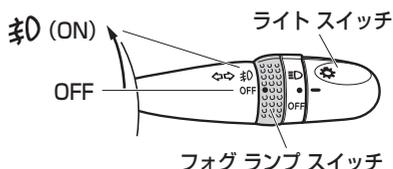
### オプション/グレード別装備

夜間の雨、霧のような天候のときにご利用ください。

#### ▼操作方法

車幅灯が点灯しているとき、スイッチを“ON”にすると、メーター内のフォグランプ表示灯が点灯し、フォグランプが点灯します。

消灯するときは、スイッチを“OFF”にしてください。フォグランプ表示灯も消灯します。





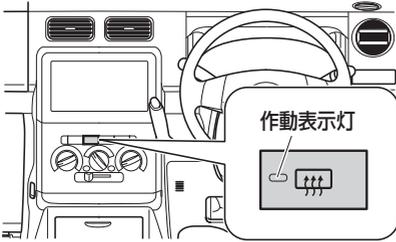
## リヤ ウインド デフォグー スイッチ

リヤ ウインド ガラスの曇りを取るときに  
使用します。

### ▼操作方法

スイッチを押すと作動表示灯が点灯し、  
リヤ ウインド ガラス・電動格納式ヒー  
テッド ドア ミラー装着車はドア ミラー  
が暖められ曇りが取れます。作動を停止  
するときは、スイッチをもう一度押して  
ください。作動表示灯も消灯します。

### マニュアル エアコン装着車



### オート エアコン装着車



## ⚠注意

- エンジンを止めた状態で長時間使用し  
ないでください。バッテリーあがりの  
原因になります。
- リヤ ウインド ガラス内面を清掃する  
ときは、電熱線を傷付けしないでくだ  
さい。

## eco IDLE OFFスイッチ

### eco IDLE装着車

(eco IDLE OFFスイッチ  
→ 160 ページ)



## ホーン スイッチ

ハンドルのマーク周辺部を押すとホーンが鳴ります。

### アドバイス

- 緊急時、非常時以外は、むやみに使用しないでください。



# 運転装置の使いかた

## エンジン スイッチ

### ⚠警告

- 走行中は、エンジン スイッチにさわらないでください。誤って操作し、エンジンが停止すると、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

エンジンをかけるときやオーディオを聞くときなどに使用します。

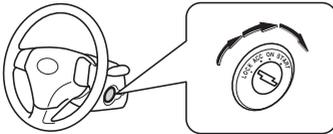
### ⚠注意

- エンジンを止めた状態で、エンジンスイッチを“ON”または“ACC”の位置にしたまま長時間放置しないでください。バッテリーあがりの原因になります。

## キー差し込みタイプ

### キー フリー システム装着車以外

挿入口にキーを差し込んで回し、エンジンの始動、停止を行います。



LOCK	キーを抜き差しする位置です。キーを抜くとハンドルがロックされます。
ACC	エンジンを止めたまま、オーディオが聞ける位置です。
ON	エンジン回転中の位置です。
START	エンジンを始動するときの位置です。手を離すと自動的に“ON”の位置に戻ります。

### ⚠警告

- エンジン始動時は、必ず運転席に座ってエンジンをかけてください。窓越しからエンジンをかけると車が急に動き出し、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

### ⚠注意

- エンジン始動後は、すぐにキーから手を離してください。“START”の位置にしたままですと、エンジンを損傷するおそれがあります。

### 👉アドバイス

- キーは確実にエンジン スイッチに差し込んで操作してください。

#### ハンドル ロックを解除するには

- キーが“LOCK”から“ACC”の位置に軽く回らないときは、ハンドルを左右に動かしながらキーを回してください。





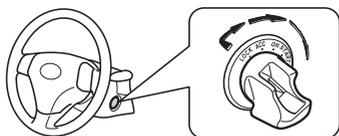
## 車を運転するにあたって 運転装置の使いかた

### キー フリー タイプ

#### キー フリー システム装着車

発信機から発する電波を電子カード キーが感知することによって、エンジン スイッチのロックが解除され、キーの差し込み操作なしで、エンジンの始動、停止を行うことができます。

- 電子カード キーを所持して作動範囲に入ると、エンジン スイッチを“LOCK”から“ACC”の位置に回すことができます。



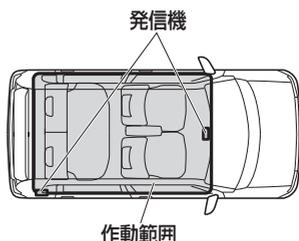
LOCK	メイン キー、エマージェンシー キーを抜き差しする位置です。ハンドルがロックされ、キー フリー システムの通信を開始します。
ACC	エンジンを止めたまま、オーディオが聞ける位置です。キー フリー システムの通信は解除されます。
ON	エンジン回転中の位置です。キー フリー システムの通信は解除されます。
START	エンジンを始動するときの位置です。手を離すと自動的に“ON”の位置に戻ります。

#### ⚠️注意

- エンジン始動後は、すぐにエンジン スイッチから手を離してください。“START”の位置にしたまましていると、エンジンを損傷するおそれがあります。
- エンジンを止めた状態で、エンジン スイッチを“ON”または“ACC”の位置にしたまま長時間放置しないでください。バッテリーあがりの原因になります。

#### ○作動範囲

車室内です。



#### ⚠️注意

- エンジン始動後に電子カード キーを車外に持ち出さないでください。持ち出したままエンジンを停止すると、電子カード キーが車内に無いためエンジンの再始動ができなくなります。特にドアを閉めたまま窓から電子カード キーを持ち出した場合は、持ち出しの警告ブザーが鳴らないので注意してください。

(セキュリティ インジケーター  
→ 112 ページ)

#### 📖アドバイス

- インストルメント パネルの上や中 (グローブ ボックス内など) ・荷室・ドア ポケット内など、電波を感じない場所があります。
- 車外でもドアやドア ハンドルに近付きすぎた場合は、エンジン始動が可能になることがあります。

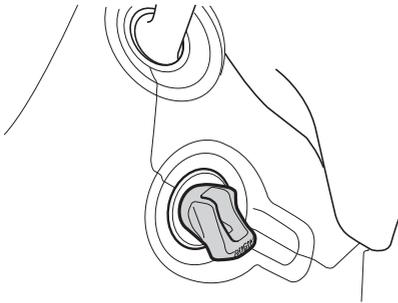


## ○エンジンの始動

1. 電子カード キーを携帯し、運転席に座ります。
2. エンジン スイッチを押します。
3. エンジン スイッチを押したまま回します。

エンジン スイッチを“ACC”の位置にすると、セキュリティ インジケータが消灯します。

(セキュリティ インジケータ  
→ 112 ページ)



## 📖 アドバイス

- エンジン スイッチを押したとき、セキュリティ インジケータが消灯せず、高速で点滅したときは、電子カード キーが作動範囲外にある可能性があります。電子カード キーを確認してください。
- エンジン スイッチを回すときは、必ず押したままゆっくり回してください。押してすぐに回すと引っかかるおそれがあります。
- 通信エラーなどでエンジンの始動ができないことがあります。その場合は、いったんエンジン スイッチを“ACC”の位置に戻してから、再度始動し直してください。
- 電子カード キーによるエンジン停止時、エンジン スイッチが“ACC”の位置でドアを開けると、ブザー（断続音）が鳴り、エンジン スイッチの戻し忘れを警告します。

### ハンドル ロックを解除するには

- エンジン スイッチが“LOCK”から“ACC”の位置に軽く回らないときは、ハンドルを左右に動かしながらエンジン スイッチを回してください。



## 車を運転するにあたって 運転装置の使いかた

### ○エマージェンシー キーによる エンジンの始動

電池の消耗などにより、電子カード キーでエンジンが始動できない場合、電子カード キーに内蔵されているエマージェンシー キーを使用してください。

▼エマージェンシー キーの取り出しかた  
(電子カード キーで操作できない場合  
→ 77 ページ)

#### ▼操作方法

1. 電子カード キー裏面のトヨタ マーク付近をエンジン スイッチに接触させます。
2. エマージェンシー キーをエンジン スイッチのキー挿入口に挿入します。



エマージェンシー キー

3. エンジン スイッチを押します。
4. エンジン スイッチを押したまま回します。



エマージェンシー キー

5. エンジン スイッチを“ACC”の位置にすると、セキュリティ インジケータが消灯します。

(セキュリティ インジケータ  
→ 112 ページ)

### アドバイス

- キーは確実にエンジン スイッチに差し込んで操作してください。



## アドバイス

- 確実にエマージェンシー キーを奥までしっかりと差し込んでください。確実にキーが差し込まれていない状態でも、エンジン スイッチが回る場合があります。この場合、エンジン スイッチの位置に関係なく、キーが抜けるおそれがあります。

キーが抜けてしまった場合は、“LOCK” 以外の位置でキーを差し込むことはできませんので、いったん、車を交通のさまたげにならない安全な場所に停車し、エンジン スイッチを“LOCK” の位置まで戻してから、再度キーを差し込んでください。

### ハンドル ロックを解除するには

- エンジン スイッチが“LOCK” から“ACC” の位置に軽く回らないときは、ハンドルを左右に動かしながらエンジン スイッチを回してください。

## ○メイン キーによるエンジンの始動

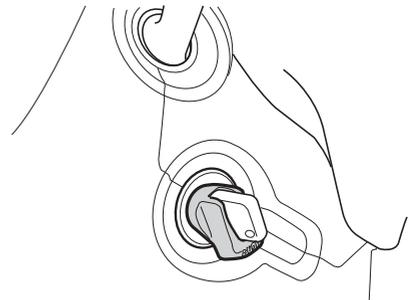
電子カード キーを紛失、または破損したときなど、エマージェンシー キーも使用できない場合は、付属のメイン キーを使用してください。

### ▼操作方法

1. メイン キーをキー挿入口に挿入し、エンジン スイッチを押します。
2. エンジン スイッチを押したまま回します。

エンジン スイッチを“ACC” の位置にすると、セキュリティ インジケータが消灯します。

(セキュリティ インジケータ  
→ 112 ページ)





## 車を運転するにあたって 運転装置の使いかた

### 📖 アドバイス

- 確実にメイン キーを奥までしっかりと差し込んでください。  
確実にキーが差し込まれていない状態でも、エンジン スイッチが回る場合があります。この場合、エンジン スイッチの位置に関係なく、キーが抜けるおそれがあります。  
キーが抜けてしまった場合は、“LOCK” 以外の位置でキーを差し込むことはできませんので、いったん、車を交通のさまたげにならない安全な場所に停車し、エンジン スイッチを“LOCK” の位置まで戻してから、再度キーを差し込んでください。

#### ハンドル ロックを解除するには

- エンジン スイッチが“LOCK” から“ACC” の位置に軽く回らないときは、ハンドルを左右に動かしながらエンジン スイッチを回してください。

### キー インター ロック

誤操作防止のため、シフト レバーがPレンジ以外有的时候に、エンジン スイッチが“LOCK” の位置まで回らないようにする装置です。

#### ▼操作方法

エンジン スイッチを“ACC” から“LOCK” の位置にするときは、シフト レバーをPレンジにしてから行います。

### ⚠️注意

#### キーレス エントリー装着車

- Pレンジ以外では、キーは“LOCK” 位置まで回すことができないため、キーを抜くことができません。

#### キー フリー システム装着車

- シフト レバーがPレンジ以外でも、“ACC” から左（“LOCK”）側に回りますが、“LOCK” 位置の手前で止まり、“LOCK” 位置まで回すことはできません。  
また、キーを挿入しているとき、この位置（“LOCK” 位置の手前）では、キーを抜くことができません。



## イモビライザー機能

### キーフリーシステム装着車

車両の盗難防止のため、電子カードキーおよびメインキーには信号発信機が内蔵されており、あらかじめ登録されたキー以外ではエンジンの始動ができません。

#### ▼操作方法

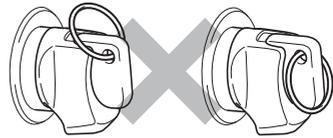
- エンジンスイッチを“ACC”から“LOCK”の位置にすると、イモビライザー機能が作動し、セキュリティインジケーターが点滅します。  
(セキュリティインジケーター → 112 ページ)
- エンジンスイッチを“LOCK”から“ACC”の位置にすると、イモビライザー機能が解除され、セキュリティインジケーターが消灯します。

### アドバイス

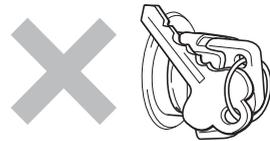
- セキュリティインジケーターはセキュリティアラームと兼用しているため、キーフリー操作・キーレス操作によりドアを施錠すると、約30秒間点灯にかかります。  
また、セキュリティアラームが解除されていない場合は、エンジンスイッチを“ACC”の位置にしても消灯しない場合があります。

### アドバイス

- 電子カードキー、メインキーに登録された信号はキーごとに異なります。
- メインキーでエンジンの始動、停止を行う場合、下記のような状態では、車両がキーからの信号を正確に受信できず、エンジンの始動ができない場合があります。
- キーグリップに金属製のリングをのせたままのとき



- キーグリップにほかのキーの金属部が接しているとき





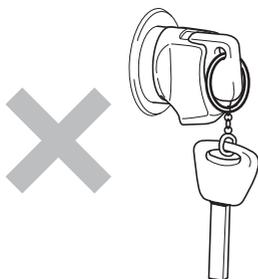
# 車を運転するにあたって 運転装置の使いかた

## アドバイス

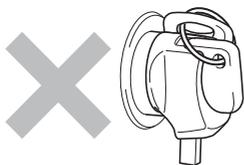
- キー グリップに金属製の物が接しているとき



- メイン キーがほかの車両のイモビライザー機能用キー（信号発信機内蔵の物）と近いとき



- メイン キーがほかの車両のイモビライザー機能用キー（信号発信機内蔵の物）と重なっているとき



## 駐車ブレーキ

### ⚠注意

- 走行するときは、駐車ブレーキを完全に解除してください。また、ブレーキ警告灯が消灯していることを必ず確認してください。

駐車ブレーキをかけたまま走行すると、ブレーキが熱を持ち、ブレーキの効きが悪くなったり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ▼かけるとき

- 右足でブレーキ ペダルを踏みながら、左足でパーキング ペダルをいっぱいまで踏み込みます。
- エンジン スイッチが“ON”の位置のときは、ブレーキ警告灯が点灯します。

### ▼解除するとき

- 右足でブレーキ ペダルを踏みながら、左足でパーキング ペダルを踏み込みます。「カチッ」という音がしたらパーキング ペダルをゆっくり戻します。
- エンジン スイッチが“ON”の位置のときは、ブレーキ警告灯が消灯します。





## ⚠注意

- 駐車ブレーキをさらに強くかける必要がある場合はブレーキペダルをしっかり踏み、一度駐車ブレーキを解除させ、完全にパーキングペダルを戻してからもう一度駐車ブレーキをかけ直してください。
- 駐車ブレーキをかけるとき、解除するときは必ずペダルの位置を目で確認してから操作してください。

## 👉アドバイス

- 駐車ブレーキが完全に解除されていない状態（警告灯が点灯している状態）で、約 5km/h以上で走行すると、警告ブザーが鳴ります。  
(ブレーキ警告灯→ 116 ページ)

## 坂道に駐車するとき

### ▼操作方法

坂道に駐車するときは、駐車ブレーキをかけるとともに、シフトレバーをRレンジに入れます。さらに輪止めもしてください。

## ターボ車

### オプション/グレード別装備

## ⚠注意

- エンジン始動直後（エンジンが冷えているとき）は、エンジンの急激な空ぶかし、または急加速を絶対にしないでください。
- エンジン回転数がタコメーターの赤色表示域（エンジン許容回転数以上）に入らないように運転してください。
- 定期的なオイル交換、オイルフィルターの交換を必ず行ってください。

高速走行、登坂走行直後にエンジンを停止するときは、必ず約 1 分程度アイドリング状態にしてからエンジンを止めてください。

運転状態	アイドリング時間
一般走行後	—
高速走行後、登坂走行後	約1分



## 車を運転するにあたって 運転装置の使いかた

### 4WD車

#### オプション/グレード別装備

#### ⚠警告

- 4WD車はどのような所でも走れる万能車ではありません。アクセル、ハンドル、ブレーキの操作は一般の車と同じく慎重に行い、常に安全運転に心がけてください。  
また、オフロード走行や、ラリー走行を目的とした車ではありません。タイヤがはまり込むような深い砂地、海水、水たまりなどに乗り入れないでください。やむを得ず走行したときは、走行後各部を念入りに洗ってください。
- 渡河などの水中走行はしないでください。渡河などの水中走行をすると、エンストするだけでなく、電装品のショート、エンジンの破損などの重大な車両故障につながるおそれがあります。万一、水中に浸かってしまったときは、必ずトヨタ販売店で点検を受けてください。
- 4WD車は雪道や水たまりなどの滑りやすい路面ですぐれた走行性能を発揮しますが、極端な急ブレーキ、急ハンドルはさけて、十分に余裕を持って走行してください。

#### 万一脱輪したときは

- いずれかのタイヤが宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。駆動系部品の損傷や車両の飛び出しによる思わぬ事故につながるおそれがあります。

### Vフレックス フル タイム 4WD

#### 📖アドバイス

- Vフレックス フル タイム 4WDは、2WDと4WDを切り替えるモード切り替えスイッチはありません。また4WD表示灯也没有ありません。



## 4WD車のタイヤ交換

4WD車は 4 つのタイヤに駆動力がかかるため、タイヤの状態が車の性能に大きく影響します。

タイヤの状態には細心の注意をしてタイヤの点検は忘れずに行ってください。

### ⚠警告

- タイヤは必ず指定サイズのタイヤを使用してください。指定サイズ以外のタイヤを使用すると、車両の安定性が損なわれたり、制動距離が長くなるなどして、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。また、ABSが正常に作動しないことがあります。
- タイヤ交換をするときは、4 輪とも同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄、および同一トレッド パターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
- タイヤ空気圧の点検は最低でも月に 1 回行ってください。空気圧が指定値よりはずれていたり、4 輪のタイヤの空気圧の差が大きいと、駆動系部品に重大な損傷をあたえる原因となります。  
（タイヤの指定空気圧は運転席側ドア開口部に記載しています）

### 👉アドバイス

- タイヤのローテーションは 5,000km ごとに行ってください。タイヤ間で摩耗差があると車の性能が十分に発揮できません。
- タイヤ チェーンは必ず前輪に装着してください。





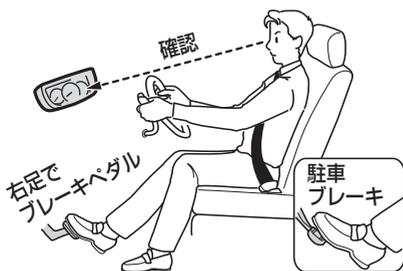
## エンジンのかけかた

### オートマチック車

#### エンジン始動の準備

##### ▼操作方法

1. 駐車ブレーキをかけ、シフト レバーがPレンジの位置にあることを確認します。
2. ペダル類が確実に踏め、ハンドル操作が楽にできるようにシートの位置を調整します。
3. アクセル ペダルおよびブレーキ ペダルを右足で踏み位置を確認します。



### エンジンをかけるとき

##### ▼操作方法

1. ブレーキ ペダルをしっかりと踏みま  
す。
2. ブレーキ ペダルを踏んだまま、エン  
ジン スイッチを“START”の位置ま  
で回します。

##### ⚠警告

- エンジン始動時は、必ず運転席に座っ  
てエンジンをかけてください。窓越し  
からエンジンをかけると車が急に動き  
出し、思わぬ事故につながるおそれ  
があり危険です。

##### ⚠注意

- エンジン冷却水温が低い間は、急激な  
空ぶかし、急加速、高速走行はしな  
いでください。



## アドバイス

- エンジンの始動性を良くするためにライト、リヤ ウインド デフォグガー、ヒーター ファンなどのスイッチは“OFF”にしてください。
- エンジン始動後は、各警告灯が消灯するのを確認してください。（ただしブレーキ警告灯は除きます）
- エンジン始動後は、自動制御装置のはたらきによりエンジン回転が高くなりますが、暖機完了後、自動的にアイドルリング回転に下がります。
- キー フリー システム装着車で電子カード キーを使用してエンジン始動する場合、通信エラーなどでエンジンの始動ができないことがあります。そのときは、いったんエンジン スイッチを“ACC”の位置にしてから、再始動してください。

## ○ イージー スタート サポート

イージー スタート サポートはエンジン始動操作を補助するシステムです。エンジンが始動するまでの間、自動的にスターターを回す時間を延長します。エンジン スイッチを“START”の位置で保持する必要はありません。

## アドバイス

- イージー スタート サポート作動中にエンジン始動を中止したいときは、エンジン スイッチを“ACC”または“LOCK”の位置にしてください。
- バッテリーあがりを防ぐため、イージー スタート サポート作動中に始動操作が中断されることがあります。

## エンジンを止めるとき

### ▼ 操作方法

エンジンを止めるときは、アイドルリング回転にしてからエンジン スイッチを“ACC”または“LOCK”の位置にします。

### 注意

- ターボ車は、高速および登坂走行の直後にエンジンを止めるときは、必ずアイドルリングを 1 分程度行ってください。





## オートマチック車の運転

### オートマチック車

オートマチック車は、ギヤ チェンジやクラッチ ペダルの操作から解放され、運転は大変楽になりますが、いくつかの特性があります。オートマチック車の運転の基本を理解し、正しく操作する習慣を身に付けてください。

### オートマチック車の特性

#### ○クリープ現象

エンジンがかかっているとき、シフト レバーがP、Nレンジ以外の位置で動力が つながった状態になり、アクセル ペダルを踏まなくてもゆっくりと動き出す現象のことをいいます。

### ⚠警告

- エンジン始動直後やエアコン作動時など、自動的にエンジンの回転が上がり（アイドル アップ）、クリープ現象が強くなります。その際、ブレーキペダルの踏みごたえに変化がでることがありますので、ブレーキ ペダルはしっかりと踏んでください。
- 停車中は、平坦時であっても車が動かないように、ブレーキ ペダルをしっかりと踏み、必要に応じて駐車ブレーキをかけてください。

### 👉アドバイス

- 渋滞や狭い場所での移動は、クリープ現象を利用し、アクセル ペダルを踏まずにブレーキ操作のみで速度を調整するとスムーズに行えます。



## シフト レバー

シフト レバーの操作は確実に行ってください。

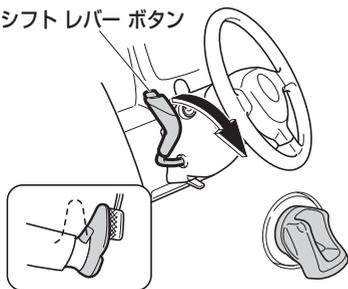
### ○シフト ロック装置

誤操作防止のため、シフト ロック装置が付いています。

#### ▼シフト ロック解除方法

シフト ロックを解除する場合は、エンジン スイッチを“ON”または“ACC”の位置にし、ブレーキ ペダルを踏むと、シフト レバーの操作ができます。

シフトレバー ボタン



## 👉 アドバイス

- シフト レバーはブレーキ ペダルを踏みながらでないと、Pレンジからほかのレンジへは動きません。
- エンジン スイッチが“LOCK”の位置では、ブレーキ ペダルを踏んでもシフト レバーはPレンジからほかのレンジへは動きません。
- 先にシフト レバー ボタンを押した状態で、ブレーキ ペダルを踏むと、シフト レバーが動かない場合があります。一度ボタンから手を離し、ブレーキ ペダルを先に踏んでから操作してください。





## 車を運転するにあたって オートマチック車の運転

### シフト レバーの操作

シフト レバー部には、シフト レバーを動かすときに使用するシフト レバー ボタンが装着されています。

シフトレバー ボタン



▼操作する前に

#### ⚠警告

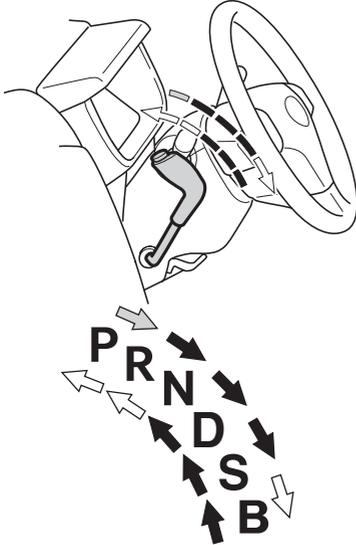
- PレンジからRレンジへシフト レバーを動かすときは、突然車が動き出し思わぬ事故につながるおそれがあり危険ですので、ブレーキ ペダルを踏みながら、シフト レバー ボタンを押して動かしてください。

### 各位置のはたらき

Pレンジ	駐車するとき、エンジンを始動するとき、およびキーを抜くときの位置
Rレンジ	車を後退させるときの位置 (車が完全に止まってから入れてください)
Nレンジ	一時停止などで動力を伝えない位置
Dレンジ	通常の走行をする位置 [前進] (速度に応じて無段階で自動的に変速されます)
Sレンジ	上り坂や下り坂を走行するときの位置 [前進] (エンジン ブレーキが必要なときの位置)
Bレンジ	急な上り坂や下り坂を走行するときの位置 [前進] (強いエンジン ブレーキが必要なときの位置)



## シフト レバーの動かし方



↓ ブレーキ ペダルを踏みながら  
シフト レバー ボタンを押して  
動かしします。

↑ ↓ シフト レバー ボタンを押して  
動かしします。

↑ ↓ そのまま動かしします。

## ⚠警告

- ➡の操作は誤作動を防ぐため、シフトレバー ボタンを押さずに動かしてください。常にシフト レバー ボタンを押して操作していると、P・R・Bレンジに思いがけず入ることがあり、その場合、思わぬ事故の原因となり、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。
- 走行中にNレンジに入れしないでください。エンジン ブレーキが全く効かず、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- 車が完全に止まらないうちにPレンジに入れしないでください。また、前進走行中にRレンジ、および後退走行中にD・S・Bレンジに入れしないでください。トランスミッションに重大な損害をあたえると共に、車がコントロールを失い思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。





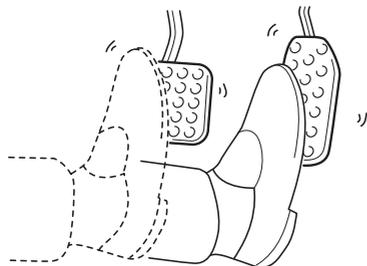
# 車を運転するにあたって オートマチック車の運転

## 運転のしかた

### エンジン始動前

#### ▼操作を行う前に

アクセル ペダルおよびブレーキ ペダルの位置を右足で確認します。



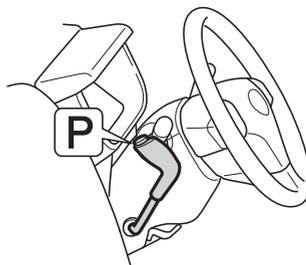
#### ⚠警告

- 踏み誤りを防ぐため、ブレーキ ペダルは右足で踏む習慣を身に付けてください。左足でのブレーキ操作は思わぬ事故につながるおそれがあります。

## エンジン始動時

#### ▼操作手順

1. 駐車ブレーキがかかっていることを確認します。
2. シフト レバーがPレンジにあることを確認します。
3. ブレーキ ペダルをしっかりと踏みます。
4. ブレーキ ペダルを踏んだまま、エンジン スイッチを“START”の位置にします。





## 発進時

### ▼操作を行う前に

#### ⚠警告

- PレンジからRレンジへシフト レバーを動かすときは、突然車が動き出し思わぬ事故につながるおそれがあり危険ですので、ブレーキ ペダルを踏みながら、シフト レバー ボタンを押して動かしてください。
- アクセル ペダルを踏んだままシフト レバーの操作をしないでください。急発進して思わぬ事故の原因になります。

### ▼操作手順

1. ブレーキ ペダルを右足で踏んだままシフト レバーを前進であればDレンジに、状況に応じてS、Rレンジに、また後退のときはRレンジに入れます。
2. 駐車ブレーキを戻したあと、徐々にブレーキ ペダルから足を離し、アクセル ペダルをゆっくりと踏み込み発進します。

#### ⚠警告

- 始動直後およびエアコン使用時は、自動的にエンジン回転が高くなり（アイドル アップ）、動こうとする力が強くなります。発進時にシフト レバー操作をするときはしっかりとブレーキ ペダルを踏んでください。
- マニュアル車は発進のスピードを半クラッチ操作とアクセル操作を併用して調整しますが、オートマチック車ではアクセル操作のみで行いますので、アクセル操作は特に慎重に行ってください。
- 切り返しなどでDレンジからRレンジ、RレンジからDレンジと何度もシフト レバー操作をするときは、そのつどブレーキ ペダルをしっかりと踏み、完全に車を止めてから行ってください。  
トランスミッションに負担がかかり故障の原因となります。また必ずシフト位置も確認してください。
- 急発進を防ぐためにPレンジからRレンジ、NレンジからDレンジ、NレンジからRレンジにシフト レバー操作をするときもブレーキ ペダルをしっかり踏んでから行ってください。





## 車を運転するにあたって オートマチック車の運転

### ⚠️注意

- シフト レバーがどの位置にあるかは、メーター内のインジケーターで確認してください。
- シフト レバーがP、Nレンジ以外の位置にあると、アクセル ペダルを踏まなくても動く特性を持っています。(クリープ現象)
- 坂道発進時など、アクセル ペダルとブレーキ ペダルを同時に踏んで発進しないでください。故障の原因となります。

### 👉アドバイス

- シフト レバーをRレンジに入れると警告ブザーが鳴り、運転者にシフトレバーがRレンジにあることを知らせます。警告ブザーは車外の人には聞こえませんが注意してください。

#### ▼坂道発進する場合

1. 駐車ブレーキがしっかりかかっていることを確認しながら、シフト レバーをDレンジに入れます。
2. 右足でアクセル ペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認してから、駐車ブレーキを解除し、発進します。

### 走行時

#### ▼操作手順

1. 通常はDレンジで走行します。
2. 急加速が必要な場合は、アクセル ペダルを踏み込みます。
3. 長い下り坂や急な下り坂など、強いエンジン ブレーキを必要とする場合は、路面状態やスピードに応じてDレンジまたはRレンジに切り替えます。

### ⚠️警告

- 坂道などでは、シフト レバーをD、SレンジまたはRレンジに入れたまま惰性で後退したり、Rレンジに入れたまま惰性で前進することは絶対にやめてください。  
エンストを起し、ブレーキの効きが悪くなったり、ハンドルが重くなるなど、思わぬ事故や故障の原因となるおそれがあります。
- 走行中はNレンジに入れしないでください。エンジン ブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故の原因になります。
- 走行中にPレンジ、また前進走行中にRレンジに入れしないでください。トランスミッションに重大な損傷をあたえる原因となります。
- 滑りやすい路面やカーブ走行中では、急激なアクセル ペダルの操作はやめてください。急加速をするため、スリップしたり、カーブを曲がりきれず思わぬ事故につながるおそれがあります。



## ⚠警告

- 長い下り坂や急な下り坂を[D]レンジのまま走行するとスピードが出すぎてしまうことがあります。  
このようなときに、フット ブレーキを使いすぎるとブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。  
[S]レンジにしてエンジン ブレーキを併用してください。また、より強いエンジン ブレーキが必要な場合は、[B]レンジに入れてください。
- ブレーキ ペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキ部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

## ⚠注意

- 走行中にアクセル ペダルとブレーキペダルを同時に踏んだりしないでください。走行中、アクセル ペダルを踏んでいるときにブレーキ ペダルを踏むと、駆動力を抑制する場合があります。

## 👉アドバイス

- 渋滞や狭い場所での移動は、クリープ現象を利用し、アクセル ペダルを踏まずに、ブレーキ操作のみで速度を調整するとスムーズに行えます。
- [D]レンジの走行中に急加速を行うと、車速の上昇よりもエンジン回転数の上昇が早く感じられますが、オートマチック トランスミッションの変速制御によるもので問題ありません。

### 燃費向上のために

- 発進、加速はスムーズに行ってください。  
軽くアクセル ペダルを踏むだけでスムーズに加速します。





## 車を運転するにあたって オートマチック車の運転

### 一時停止時

#### ▼操作手順

1. シフト レバーは走行位置のままです。ブレーキ ペダルをしっかりと踏み続けます。
2. 停車が長びくときは、ブレーキ ペダルを踏んだままで駐車ブレーキをかけ、シフト レバーをNレンジに入れます。
3. 発進するときは、シフト レバーの位置を確認したあと、アクセル ペダルをゆっくりと踏み込みます。

#### ⚠警告

- 上り坂での停止はクリープ現象で前へ進もうとする力よりも車が後退しようとする力の方が大きくなり、車が後退することがあります。ブレーキ ペダルを踏み、駐車ブレーキをかけてください。
- 平坦路であっても、停車が長びくときは、必ず駐車ブレーキをかけてください。
- エアコン作動中は自動的にエンジン回転が高くなり、急にクリープ現象が強くなりますので、特にしっかりとブレーキ ペダルを踏んでください。

### 後退時

#### ▼操作方法

車が完全に止まってからも、ブレーキ ペダルをしっかりと踏み続け、シフト レバーをRレンジに入れます。

#### ⚠警告

- 後退するときは体をひねった姿勢となるため、ペダルの操作がしにくくなります。ブレーキ操作が確実にできるように注意してください。
- 少し後退したあとなどはRレンジに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとはすぐNレンジに戻すよう習慣付けましょう。
- 切り返しなどでDレンジからRレンジ、RレンジからDレンジと何度もシフト レバー操作をするときは、そのつどブレーキ ペダルをしっかりと踏み、完全に車を止めてから行ってください。また、シフト位置も忘れずに確認してください。

#### 👉アドバイス

- シフト レバーをRレンジに入れると警告ブザーが鳴り、運転者にシフトレバーがRレンジにあることを知らせます。警告ブザーは車外の人には聞こえませんがご注意ください。



## 駐車時

### ▼操作手順

1. 車を完全に止めます。
2. ブレーキ ペダルを踏んだままで駐車  
ブレーキをかけ、シフト レバーをP  
レンジに入れます。
3. エンジン スイッチを“LOCK”の位  
置まで回してキーを抜きます。

### ⚠警告

- エンジンをかけたままで車から離れないでください。
- 車から離れるときはエンジン スイッチを“LOCK”の位置にしてキーを抜いてください。バッテリーあがりの原因となります。
- 車が完全に止まらないうちにPレンジに入れないでください。トランスミッションに重大な損傷をあたえる原因となります。

### ⚠注意

- 必ず駐車ブレーキをかけてください。
- Pレンジでは車輪が固定されます。駐車するときは必ずPレンジにあることを確認してください。
- キー インター ロック装置により、シフト レバーがPレンジ以外ときは、エンジン スイッチを“LOCK”の位置まで回すことができません。  
(キー インター ロック→ 136 ページ)





車を運転するにあたって

## アイドリング ストップ システムの使いかた

# アイドリング ストップ システムの使いかた

### eco IDLE\* (エコ アイドル)

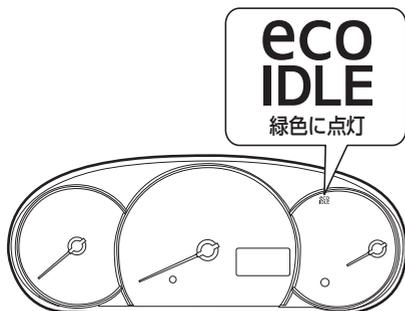
オプション/グレード別装備

eco IDLEは、エンジン暖機後に信号待ちや渋滞などで停車すると、燃費向上や排気ガス低減、アイドリング騒音低減のため、自動でエンジンを停止（アイドリング ストップ）、再始動させるシステムです。

### アイドリング ストップ、エンジンの再始動のしかた

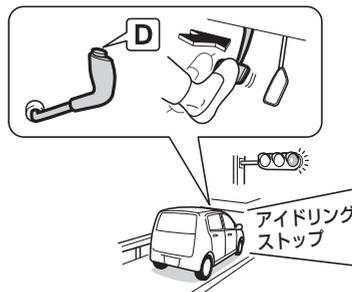
1. 走行中にアイドリング ストップする条件を満たすと、eco IDLE表示灯が緑色に点灯します。

<スタンバイ状態>



2. ②レンジのままブレーキ ペダルを踏んで停車すると、アイドリング ストップします。

eco IDLE表示灯はアイドリング ストップ中も緑色に点灯し続けます。  
<アイドリング ストップ状態>



3. ブレーキ ペダルから足を離すと、エンジンが再始動します。

eco IDLE表示灯は消灯します。  
<エンジン再始動>



4. しばらく走行して、再びアイドリング ストップする条件を満たすと、eco IDLE表示灯が緑色に点灯します。

\* “eco IDLE” はダイハツ工業株式会社の登録商標です。（使用許諾済）



## ⚠ 警告

- アイドリング ストップ中は車外へ出ないでください。車外へ出ようとブレーキ ペダルから足を離すと、エンジンが再始動して車両が動き出し、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- アイドリング ストップ中に、運転席シート ベルトを外したり運転席ドアを開けたりすると、ブザーが鳴って警告します。

(警告ブザー→ 160 ページ)



- アイドリング ストップ中は、ブレーキ ペダルを踏んだまま、アクセル ペダルを踏むとエンジンが再始動しますので、車両の発進には十分ご注意ください。
- 長時間停車するときや車両から離れるときは、駐車ブレーキをかけ、エンジン スイッチを操作してエンジンを停止させてください。

## 📖 アドバイス

### アイドリング ストップ中の操作について

- アイドリング ストップ中に、シフトレバーをDからNレンジ（またはS・Bレンジ）に操作してもアイドリング ストップは継続します。  
ただし、シフト レバーをNレンジに操作したあと他のレンジに操作すると、エンジンが再始動します。
- 右左折や合流時など、アイドリング ストップ中に事前に発進準備をしたいときは、下記の操作で事前にエンジンを再始動することができます。
- ブレーキ ペダルをすばやく増し踏みする
- eco IDLE OFFスイッチを押す  
(eco IDLE OFFスイッチ→ 160 ページ)

### アイドリング ストップ中のエアコンの作動について

- アイドリング ストップ中はエアコンの冷房、除湿機能が停止し、送風のみになります。  
通常作動に戻すには、下記の操作でエンジンを再始動させてください。
- ブレーキ ペダルをすばやく増し踏みする
- eco IDLE OFFスイッチを押す





### システムの作動条件について

#### ○スタンバイ条件

下記の条件をすべて満たすと、eco IDLE 表示灯が緑色に点灯し、アイドリング ストップが可能な状態になります。

- eco IDLE OFFスイッチを押して、eco IDLEの作動を停止していないとき  
(eco IDLE作動停止中は、eco IDLE表示灯が橙色に点灯します)
- エンジンが十分に暖まっているとき
- トランスミッション オイルが十分に暖まっているとき
- バッテリーが十分に充電されているとき
- エンジン始動後に約 5km/h以上でしばらく走行したあと  
(走行せずにアイドリング状態を続けていても、アイドリング ストップしません)
- シフト レバーがRレンジのとき
- ボンネットが閉まっているとき
- 運転席ドアが閉まっているとき
- 運転席シート ベルトを着用しているとき
- 外気温が約 0°C以上のとき
- フロント デフロスター スイッチが“OFF”のとき
- 車内温度が快適なとき
- システム (eco IDLE、エンジン電子制御、オートマチック トランスミッション システム、ABS、エアコン) が正常なとき
- 急減速していないとき

### 📖 アドバイス

- 下記の場合、スタンバイ状態になるまでに時間がかかる場合があります。
- 車両を長期間使用しなかったときなど、バッテリーが放電しているとき
- バッテリー交換などで、バッテリーの⊖端子をはずしたあと
- 冷暖房初期



## アイドリング ストップ システムの使いかた

### ○アイドリング ストップ条件

スタンバイ条件と下記の条件をすべて満たすと、eco IDLE表示灯が緑色に点灯したまま、アイドリング ストップします。

- 停車しているとき
- ブレーキ ペダルを踏んでいるとき
- アクセル ペダルを踏んでいないとき

### アドバイス

- 下記の場合、アイドリング ストップしない場合があります。
- ブレーキ ブースター（ブレーキ倍力装置）の負圧が低下しているとき
- ブレーキ ペダルを踏む力が弱いとき
- 勾配のきつい坂道で停車したとき

### ○エンジン再始動条件

アイドリング ストップ中に、下記のいずれかの操作を行うと、エンジンが再始動します。

- ブレーキ ペダルから足を離す
- ブレーキ ペダルをすばやく増し踏みする
- アクセル ペダルを踏む
- シフト レバーを[R]・[D]レンジに操作する
- シフト レバーを[N]レンジに操作したあと、他のレンジに操作する
- eco IDLE OFFスイッチを押して、システム作動を停止する
- フロント デフロスター スイッチを“ON”にする



## 📖 アドバイス

### エンジンの再始動について

- 下記の場合でも、アイドリング ストップ中にエンジンが再始動し、クリープ現象\*が発生しますので、ブレーキペダルはしっかりと踏み続けてください。
- アイドリング ストップ中に、アイドリング ストップが可能な条件を満たさなくなった場合（eco IDLE表示灯は緑色に点滅後消灯）
  - ・ブレーキ ブースター（ブレーキ倍力装置）の負圧が低下したとき
  - ・坂道などで車両が動き出したとき
  - ・バッテリーの放電量が多いとき
  - ・警告灯（エンジン、オートマチックトランスミッション システム、ABS）が点灯するなど、各システムに異常が発生したとき
  - ・エアコンの制御システムに異常が発生したとき
  - ・冷房時はエアコン吹き出し口の風の温度が上昇したとき
- アイドリング ストップ中に、eco IDLEシステムに異常が発生した場合、またはエンジン部品（スターター）やバッテリーが交換時期になった場合（eco IDLE表示灯は橙色に点滅）

## 📖 アドバイス

### アイドリング ストップ時間が短くなる場合

- 下記の場合、アイドリング ストップ時間が短くなる場合があります。
  - ・外気温が高いときにエアコンを使用し続けたとき
  - ・電装品などの消費電力が大きいとき

### エンジンが再始動しない場合

- 下記の場合、警告ブザーが鳴ってeco IDLE表示灯が点滅し、安全確保のためブレーキ ペダルから足を離しても、エンジンは再始動しません。
- アイドリング ストップ中にボンネットを開けたとき  
（警告ブザー→ 160 ページ）

### エンジン再始動時の電装品の動作について

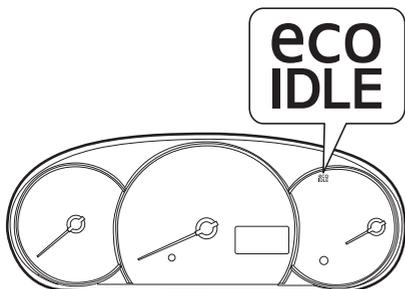
- オーディオの音量が大きいなど、アイドリング ストップ中の消費電力が大きい場合、エンジン再始動時に下記の電源が一時的に“OFF”になることがあります。
  - ・オーディオ
  - ・カー ナビゲーション（別売）
- アイドリング ストップからエンジンが再始動すると、アクセサリ ソケットの電源電圧が低下するので、使用している電化製品によっては電源が一時的に“OFF”になることがあります。

\* エンジンがかかっているとき、シフト レバーがP、Nレンジ以外の位置で動力がつながった状態になり、アクセル ペダルを踏まなくてもゆっくりと車両が動き出す現象。

# 車を運転するにあたって アイドリング ストップ システムの使いかた



## eco IDLE表示灯／警告灯



eco IDLEに関する操作状況、車両の状態、システムの異常をお知らせします。

### ○緑色点灯

- エンジン スイッチを“ON”の位置にしたとき  
(数秒後消灯)
- アイドリング ストップが可能な条件を満たしたとき  
<スタンバイ条件成立>
- アイドリング ストップ中

### ○消灯

- アイドリング ストップからエンジンが再始動したとき
- アイドリング ストップが可能な条件を満たしていないとき  
<スタンバイ条件不成立>

### ○緑色で低速点滅後、消灯

- アイドリング ストップ中に、アイドリング ストップが可能な条件を満たさなくなり、エンジンが再始動したとき

### ○緑色で高速点滅

アイドリング ストップ中に下記の状態になると、高速点滅すると同時に警告ブザーが鳴ります。

- 運転席シート ベルトを外したとき
- 運転席ドアを開けたとき
- ボンネットを開けたとき

(警告ブザー→ 160 ページ)

### ○橙色点灯

- eco IDLE OFFスイッチを押して、eco IDLE作動を停止したとき  
(eco IDLE OFFスイッチ→ 160 ページ)

### ○橙色点滅

- eco IDLEシステムに異常があるとき
- エンジン部品 (スターター) やバッテリーが交換時期のとき

## ⚠注意

### 橙色に点滅した場合

- トヨタ販売店で点検を受けてください。

## アイドリング ストップ時間表示

アイドリング ストップ時間を、メーターのディスプレイに表示できます。

(オドノトリップ表示切り替え・リセット スイッチ→ 108 ページ)



### eco IDLE OFFスイッチ

eco IDLEの作動を停止したいときにスイッチを押します。

#### ▼操作方法

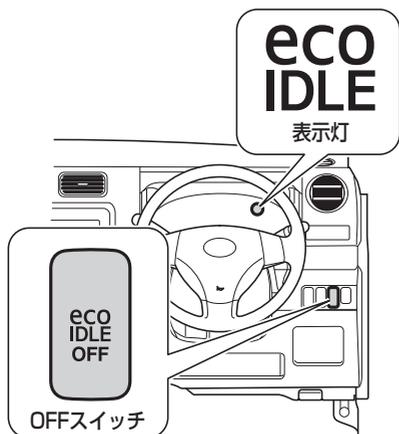
スイッチを押すと、eco IDLEの作動停止状態になり、メーター内のeco IDLE表示灯が橙色に点灯します。

もう一度スイッチを押すと、eco IDLEが作動可能になり、eco IDLE表示灯が緑色に点灯します。

(アイドリング ストップが可能な条件を満たしていないときは、消灯します)

(eco IDLE表示灯/警告灯

→ 159 ページ)



### アドバイス

- アイドリング ストップ中に、スイッチを押すとエンジンが再始動し、eco IDLE作動停止状態になります。(eco IDLE表示灯は橙色に点灯します)
- eco IDLEはエンジン スイッチ操作によるエンジン始動をするたびに、作動可能状態に戻ります。

### 警告ブザー

アイドリング ストップ中に、運転席シートベルトを外したり、運転席ドアやボンネットを開けたりすると、警告ブザーが鳴ります。

○運転席シートベルトを外したとき警告ブザー(断続音)が鳴り、eco IDLE表示灯が緑色に高速で点滅します。

アイドリング ストップは継続します。

#### ▼対処方法

運転席シートベルトを確実に着用してください。警告ブザーが止まります。

○運転席ドアを開けたとき

警告ブザー(断続音)が鳴り、eco IDLE表示灯が緑色に高速で点滅します。

アイドリング ストップは継続します。

#### ▼対処方法

運転席ドアが開いていないかを確認し、確実に閉めてください。警告ブザーが止まります。

○ボンネットを開けたとき

警告ブザー(断続音)が数秒間鳴り、eco IDLE表示灯が緑色に高速で点滅します。

安全確保のため、通常のエンジン停止状態になります。(エンジン警告灯・充電警告灯・油圧警告灯も同時に点灯します)

#### ▼対処方法

ボンネットが開いていないかを確認し、確実に閉めてください。

シフトレバーをPレンジに操作してから、エンジンスイッチを操作して、エンジンを始動してください。



## ヒル スタート システム

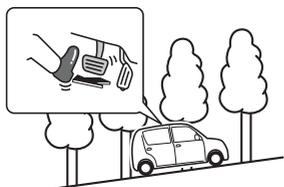
アイドリング ストップからブレーキ ペダルを緩めてエンジンが再始動する際、最長約 2 秒間ブレーキ力を保持するシステムです。

坂道発進時の後退を軽減します。

ただし、アイドリング ストップしていないときは作動しません。

### ▼ 作動の流れ

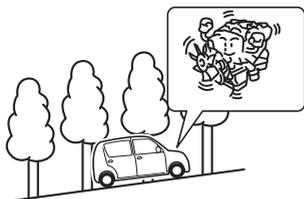
1. ブレーキ ペダルを踏む力を緩める



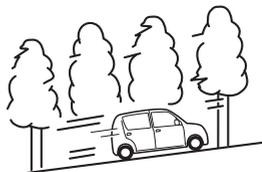
2. ブレーキ力保持



3. エンジン再始動



4. 発進



### ⚠ 警告

- ヒル スタート システムは、坂道で停車させるシステムではありません。システムが正常に作動していても、坂道で停車中にブレーキ ペダルを緩めると車両が動き出すおそれがありますので、停車中はブレーキ ペダルをしっかり踏み続けてください。
- ヒル スタート システムを過信しないでください。発進時に車両が不意に動き出すなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。常に周囲の状況を確認して、適切にシフト レバー、ブレーキ ペダル、アクセル ペダル、駐車ブレーキを操作して発進してください。
- ブレーキ ペダルから足を離したら、すみやかに発進操作を行ってください。坂道などで惰性で後退した場合、エンストを起し、ブレーキの効きが悪くなったり、ハンドルが重くなるなど、思わぬ事故や故障の原因となるおそれがあり危険です。
- 重い荷物を車内に積んでいるとき、または急な上り坂では、ヒル スタート システムが作動していても、車両が後退することがあります。駐車ブレーキをかけたりするなどして発進してください。





### アドバイス

- ヒル スタート システムの作動により、下記の状態になることがあります。異常ではありません。
- ブレーキ ペダルの踏みごたえが変わる
- ブレーキ ペダルが振動する
- ブレーキから音が発生する
- ヒル スタート システムは、坂道だけでなく、平坦な道路でも作動します。

### eco IDLE専用バッテリー

eco IDLE装着車は、高性能な専用バッテリーを搭載しています。

バッテリーを交換するときは、トヨタ純正のeco IDLE装着車専用バッテリーに交換してください。

### 警告

- 専用バッテリー以外を使用すると、バッテリーの早期劣化やeco IDLEが正常に作動しなくなる原因となります。
- バッテリーの端子から直接電装品の電源をとらないでください。eco IDLEが正常に作動しなくなります。

### アドバイス

- バッテリーは定期的に充電することで、長持ちさせることができます。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

車を運転するにあたって  
アイドリング ストップ システムの使いかた



**MEMO**

A series of horizontal dotted lines for writing.



# 装備品の使いかた

車の装備品の使いかたについて説明しています。

## ■ 空調

マニュアル エアコン	166
オート エアコン	174

## ■ オーディオ

ルーフ アンテナ	185
オーディオの取り扱い	186
オーディオ インデックス	189
インテグレートCD・AM/FM付 ステレオ	190

## ■ 室内装備品

室内照明	204
アクセサリー ソケット	206
サン バイザー	207
グローブ ボックス	209
助手席アッパー ボックス	209
インパネ センター ボックス	210
インパネ センター ロア ボックス	210
インパネ センター シークレット ボックス	211
ワンプッシュ式オート オープン カップホルダー (前席)	211
ボトルホルダー	212
助手席大型シート アンダー トレイ	213
センター アーム レスト ポケット&ボックス	213
ショッピング フック	214
格納式アシスト グリップ	214
インパネ ミステック イルミネーション	215



# 空調

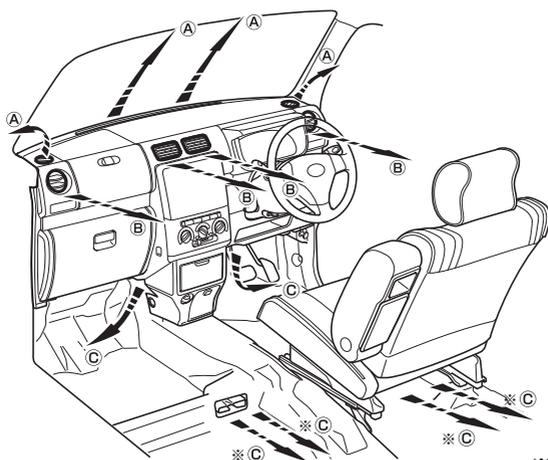
## マニュアル エアコン

### オプション/グレード別装備

室内の冷暖房、除湿、曇り取りなどを行うことができます。

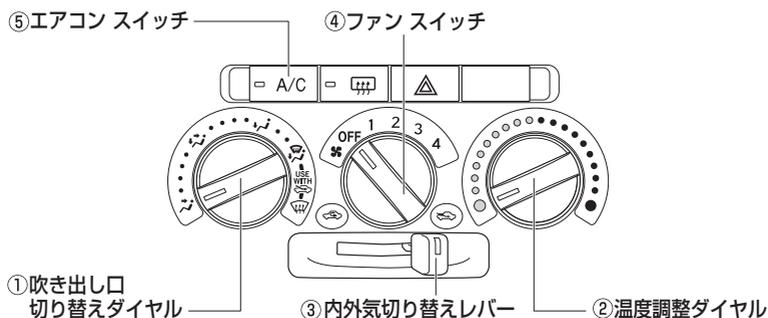
コントロール パネルの操作により、吹き出し口から冷風、または温風が吹き出します。

#### ▼ 吹き出し口の位置



※はタイプ別装備

## マニュアル エアコン コントロール パネル





○各ダイヤル／レバー／スイッチの  
使いかた

①吹き出し口切り替えダイヤル  
イラストの方向へ風が出てきます。風量  
は吹き出し口によって異なります。



ダイヤル					
吹き出し口	(B)	(B) (C)	(C) (A)	(A) (C)	(A)

( ) は特に風量の少ないものを示します。

▼操作方法

ダイヤルを左右に回して、切り替えます。

⚠警告

ガラスの曇りを防止するために

- 湿度が高いときにエアコンを低い温度で作動させている場合は、吹き出し口を 、または に切り替えないでください。  
外気とガラスの温度差でガラスの外側が曇り、視界をさまたげるおそれがあります。

📖 アドバイス



- このマークはガラスが曇ったときに使用する 、 の位置で、“外気導入”を使用させていただくためのものです。“内気循環”にすると曇りが取れにくくなる場合があります。
- “外気導入”への切り替えは、内外気切り替えレバーで操作してください。
- このマークの位置でもダイヤルは止まりますが、この位置での使用はおすすめできません。ダイヤルは 、、、、 の位置に合わせて使用してください。

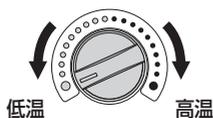




## 装備品の使いかた 空調

### ②温度調整ダイヤル

風の吹き出し温度を調整します。

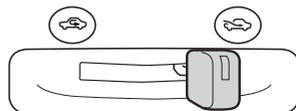


#### ▼操作方法

ダイヤルを左右に回して、調整します。

### ③内外気切り替えレバー

内気循環、外気導入の切り替えを行います。



内気循環		外気をシャ断している状態です。トンネルや渋滞など外気が汚れているときや早く冷暖房したいとき、外気温度が高いときの冷房効果を高めたいときにお使いください。
外気導入		外気を導入している状態です。通常はこの位置でお使いください。

#### ▼操作方法

レバーを左右に動かして切り替えます。

### ⚠注意

- “内気循環” を長時間使用しないでください。ガラスが曇りやすくなります。通常は、“外気導入” を使用してください。
- 渋滞に巻き込まれたときや、トンネル内は、“内気循環” にして付近の排気ガスが室内に入るのを防いでください。
- ①のダイヤルが 、 または  のとき “内気循環” にしないでください。ガラスが曇りやすくなります。



## 👉 アドバイス

- エアコン使用中に、室内外のさまざまな臭いがエアコン装置内に取り込まれて混ざり合うことにより、吹き出し口からの風に臭いがすることがあります。  
エアコン始動時に発生する臭いを抑えるために、駐車時は外気導入にしておくことをおすすめします。

## ④ファン スイッチ

吹き出し口からの風の強さを切り替えます。  
スイッチにより 4 段階の切り替えができます。



### ▼ 操作方法

スイッチを左右に回して、操作します。

## 👉 アドバイス

- “OFF” の位置にすると、ファンが停止します。



## 装備品の使いかた 空調

### ⑤ エアコン スイッチ

冷房、除湿機能の作動と停止を行います。

作動表示灯



#### ▼ 操作方法

ファンが作動中のとき、スイッチを一度押すとエアコンが作動し、作動表示灯が点灯します。

もう一度押すとエアコンが停止し、作動表示灯が消灯します。

#### ⚠ 警告

- 停車時の冷房効果を向上させるために、エンジンアイドリング回転を少し高くするアイドルアップ装置が付いています。アイドルアップ装置作動中の発進、停止時の運転操作に注意してください。

冷房中、一時停止する場合はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

(オートマチック車の運転

→ 144 ページ)

#### 👉 アドバイス

- 外気温が 0°C 近くまで下がると、エアコンの除湿機能が作動しない場合があります。

### 風向きの調整

左右および中央の吹き出し口からの風向きの調整を行うことができます。

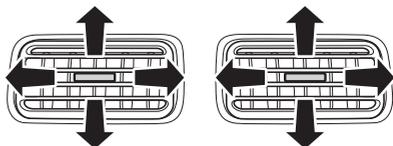
#### 👉 アドバイス

- 冷房時、まれに吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するものであり異常ではありません。

### ○ 中央吹き出し口

#### ▼ 操作方法

ツマミを動かして調整します。





○左右吹き出し口

▼操作方法

カバーを動かして調整します。  
カバーを一番下まで動かすと、吹き出し口を閉めることができます。



吹き出し口を開けるときは、くぼみ部分を押します。

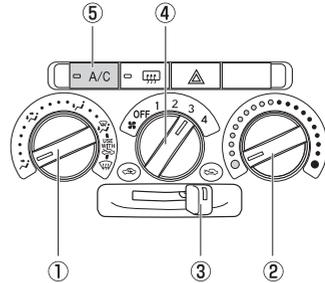


マニュアル エアコンの使いかた

代表的な使用例におけるダイヤル、レバー、スイッチのセット位置を説明します。

○通常の冷房

室内を冷やしたいときに使用します。



- ① 風
- ② 低温側
- ③ 外気導入
- ④ お好みの位置
- ⑤ ON

👉 **アドバイス**

**急速に冷房したいときは**

- ②のダイヤルを最低温に、③のレバーを“内気循環”に、⑤のスイッチを作動させてください。  
ただし“内気循環”で長時間使用すると車内の空気が汚れます。換気のためときどき“外気導入”にしてください。  
冷えてきたら②のダイヤルを高温側に回し、お好みの温度に調整してください。

**車内の温度が高いときは**

- 駐車のと車内の温度が高いときは、窓を開けて熱気を逃がしてからエアコンを作動させてください。

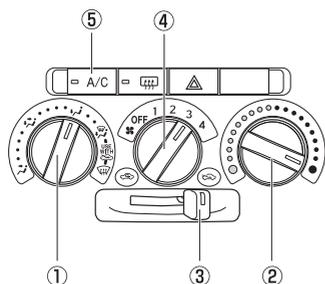




## 装備品の使いかた 空調

### ○通常の暖房

室内を暖めたいときに使用します。



- ① 風  
② 高温側  
③ 外気導入  
④ お好みの位置  
⑤ OFF

### 📢 アドバイス

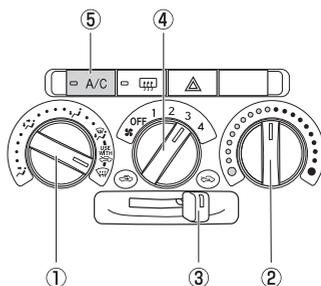
#### 急速に暖房したいときは

- ②のダイヤルを最高温に、③のレバーを“内気循環”にしてください。ただし“内気循環”で長時間使用すると、ガラスが曇りやすくなりますので一時的にご使用ください。

暖かくなってきたら②のダイヤルを低温側に回し、お好みの温度に調整してください。

### ○ガラスの曇りを取るとき

寒冷時や、雨のときなどガラスが曇ったときに使用します。



- ① 風  
② お好みの位置  
③ 外気導入  
④ お好みの位置  
⑤ ON

### ⚠️ 警告

#### ガラスの曇りを防止するために

- ②のダイヤルを最低温に操作しないでください。冷風がガラスに当たるとガラスの外側が曇ることがあります。

### 📢 アドバイス

- 外気温が 0℃近くまで下がると、エアコンの除湿機能が作動しない場合があります。
- ①のダイヤルを風にする、曇り取りと同時に足元にも送風されます。

#### 外気が汚れているときは

- 一時的に③のレバーを“内気循環”にしてください。

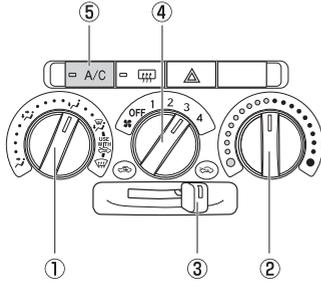
#### より早くガラスの曇りを取る場合

- ガラスの曇りを取る操作と併せて、下記の操作を行います。
  - ④のスイッチを操作して、風量を増す
  - ②のダイヤルを操作して、設定温度を上げる



○除湿暖房するとき（曇り止め）

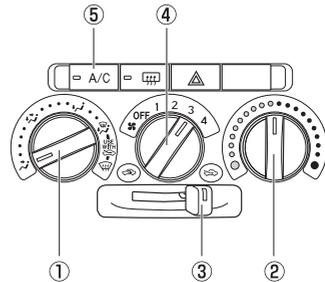
雨の日など湿気が多く、ガラスが曇りやすいときに使用します。



- ① 風速  
② お好みの位置  
③ 外気導入  
④ お好みの位置  
⑤ ON

○換気するとき

導入された外気が中央および左右の吹き出し口から吹き出します。



- ① 風速  
② お好みの位置  
③ 外気導入  
④ お好みの位置  
⑤ OFF

👉 **アドバイス**

- 外気温が 0°C 近くまで下がると、エアコンの除湿機能が作動しない場合があります。





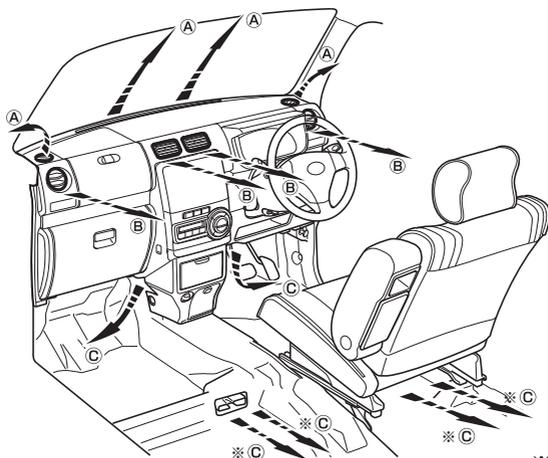
## オート エアコン

### オプション/グレード別装備

室内の冷暖房、除湿、曇り取りなどを行うことができます。

コントロール パネルの操作により、吹き出し口から冷風、または温風が吹き出します。

#### ▼ 吹き出し口の位置



※はタイプ別装備

#### ▼ eco IDLE装着車

### ⚠ 警告

- eco IDLEによるアイドリング ストップ中は、エアコンが作動しないため室内の湿度が上がってガラスが曇ることがあります。エンジンを再始動し、エアコンを作動させてください。

(ガラスの曇りを取るとき → 182 ページ)

### 📖 アドバイス

- エアコンの操作や室内温度により、eco IDLEによるアイドリング ストップをしない場合や、アイドリング ストップ中にブレーキ ペダルから足を離さなくてもエンジンが再始動することがあります。

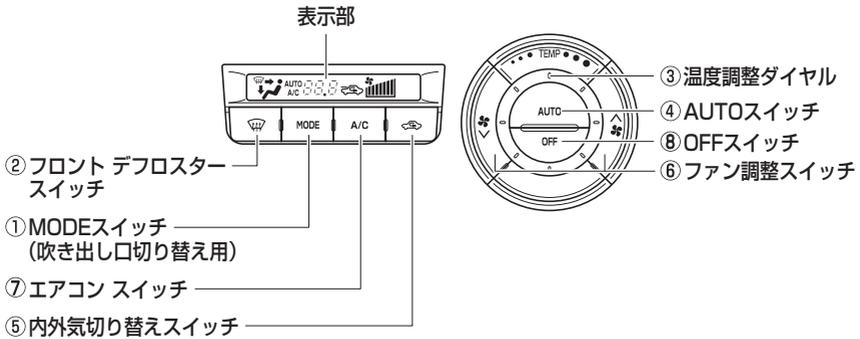
#### eco IDLEによるアイドリング ストップ中にエアコンを作動させるには

- アイドリング ストップ中はエアコンの冷房、除湿機能が停止し、送風のみになります。通常作動に戻すには、下記の操作でエンジンを再始動させてください。
  - ブレーキ ペダルをすばやく増し踏みする
  - eco IDLE OFFスイッチを押す

(eco IDLE (エコ アイドル) → 154 ページ)



## オート エアコン コントロール パネル



### ○各ダイヤル/スイッチの使いかた

#### ①MODE (吹き出し口切り替え用) スイッチ

吹き出し口を選択します。  
 選択された吹き出し口が表示部に  
 表示されます。  
 選択された表示の方へ風が出てきます。  
 風量は吹き出し口によって異なります。



表示				
吹き出し口	(B)	(B) (C)	(C) (A)	(A) (C)

( ) は特に風量の少ないものを示します。

### ▼操作方法

スイッチを押すごとに、吹き出し口が  
 「 → → →

### ⚠警告

#### ガラスの曇りを防止するために

- 湿度が高いときにエアコンを低い設定温度で動作させている場合は、吹き出し口をに切り替えないでください。外気とガラスの温度差でガラスの外側が曇り、視界をさまたげるおそれがあります。





## 装備品の使いかた

### 空調

②フロント デフロスター スイッチ  
ガラスの曇りを取ります。



#### ▼操作方法

- スイッチを押すと自動的にエアコンが作動し、吹き出し口が切り替わります。同時に内外気切り替えが外気導入に切り替わり、表示部に“☁”が表示されます。
- もう一度スイッチを押すと“☁”が非表示になり、元の状態に戻ります。

#### ⚠警告

##### ガラスの曇りを防止するために

- 湿度が高いときにエアコンを低い設定温度で作動させている場合は、スイッチを“ON”にしないでください。外気とガラスの温度差でガラスの外側が曇り、視界をさまたげるおそれがあります。

#### 📖アドバイス

##### eco IDLE装着車

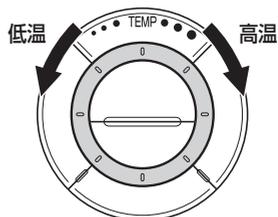
- スイッチが“ON”のときは、eco IDLEによるアイドリング ストップをしません。
- eco IDLEによるアイドリング ストップ中にスイッチを“ON”にすると、エンジンが再始動します。

(eco IDLE (エコ アイドル))

→ 154 ページ)

③温度調整ダイヤル

室内の温度を調整します。  
設定温度が表示部に表示されます。



#### ▼操作方法

ダイヤルを左右に回して、調整します。



#### アドバイス

- 設定温度を 18℃～32℃の間で調整することができます。最大冷房にすると“LO”、最大暖房にすると“HI”の表示になります。



#### ④AUTOスイッチ

スイッチを押すと、吹き出し口、風量、および内外気の切り替えが自動的に調整されます。



#### ▼操作方法

スイッチを押すと“ON”になります。  
“ON”のときは表示部に“AUTO”が表示されます。

#### 👉アドバイス

- AUTOスイッチが“ON”のときは、下記ようになります。
- 吹き出し口、または風量を手動で調整すると、表示部の“AUTO”が表示されなくなりますが、調整した機能以外は自動調整のままとなります。すべての機能を自動調整に戻すときは、再度AUTOスイッチを押してください。
- 吹き出し口が❖または❖で、冬場などの寒いときには、温風の準備が出来るまで、中央、左右、足元吹き出し口から風は出ません。
- 吹き出し口が❖または❖で、夏場などの暑いときには、冷風の準備ができるまで、数秒間ファンが“弱”で作動します。
- エアコン始動時に発生する臭いを抑えるため、エアコン始動直後は、しばらく風が出ない場合があります。

#### 👉アドバイス

##### eco IDLE装着車

- AUTOスイッチが“ON”のときで、eco IDLEによるアイドリングストップ中は、風量が少なくなるように調整されることがあります。  
エンジンが再始動すると、風量は自動調整に戻ります。

(eco IDLE (エコ アイドル)  
→ 154 ページ)

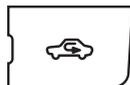




## 装備品の使いかた 空調

### ⑤内外気切り替えスイッチ

内気循環、外気導入の切り替えを行います。



#### ● 内気循環

外気をシャ断している状態です。トンネルや渋滞など外気が汚れているときや早く冷暖房したいとき、外気温度が高いときの冷房効果を高めたいときにお使いください。

#### ● 外気導入

外気を導入している状態です。通常はこの位置でお使いください。

#### ▼操作方法

スイッチを押して内気循環、外気導入を切り替えます。

- “内気循環” のとき表示部に “” が表示されます。
- “外気導入” のとき表示部に “” が表示されます。

#### ⚠注意

- “内気循環” を長時間使用しないでください。ガラスが曇りやすくなります。通常は、“外気導入” を使用してください。
- 渋滞に巻き込まれたときや、トンネル内は、“内気循環” にして付近の排気ガスが室内に入るのを防いでください。
- 設定温度や室内温度などにより、自動的に“内気循環”または“外気導入”へ切り替わることがあります。

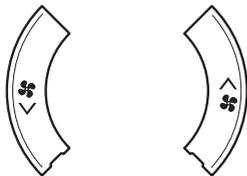
### 📖 アドバイス

- エアコン使用中に、室内外のさまざまな臭いがエアコン装置内に取り込まれて混ざり合うことにより、吹き出し口からの風に臭いがすることがあります。  
エアコン始動時に発生する臭いを抑えるために、駐車時は外気導入にしておくことをおすすめします。



### ⑥ファン調整スイッチ

吹き出し口からの風の強さを調整します。  
風量が表示部に表示されます。



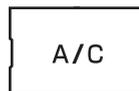
#### ▼調整方法

スイッチを押して調整します。

- 風量を強くするには△側のスイッチ、弱くするには▽側のスイッチを押します。
- ファンを停止させたいときは、OFFスイッチを押します。

### ⑦エアコン スイッチ

冷房、除湿機能の作動と停止を行います。



#### ▼操作方法

ファンが作動中のとき、スイッチを一度押すとエアコンが作動し、表示部に“A/C”が表示されます。

もう一度押すとエアコンが停止し、表示部の“A/C”が消灯します。

#### ⚠警告

- 停車時（eco IDLEによるアイドリングストップ中は除く）の冷房効果を向上させるために、エンジンアイドリング回転を少し高くするアイドルアップ装置が付いています。アイドルアップ装置作動中の発進、停止時の運転操作に注意してください。

冷房中、一時停止する場合はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

（オートマチック車の運転

→ 144 ページ）

#### 👉 アドバイス

- 外気温が 0°C 近くまで下がると、エアコンの除湿機能が作動しない場合があります。





### ⑧OFFスイッチ

空調機能の停止を行います。



#### ▼操作方法

スイッチを押します。

### 風向きの調整

左右および中央の吹き出し口からの風向きの調整を行うことができます。

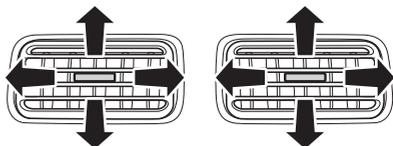
#### アドバイス

- 冷房時、まれに吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するものであり異常ではありません。

### ○中央吹き出し口

#### ▼操作方法

ツマミを動かして調整します。





○左右吹き出し口

▼操作方法

カバーを動かして調整します。  
カバーを一番下まで動かすと、吹き出し口を閉めることができます。



吹き出し口を開けるときは、くぼみ部分を  
を押します。

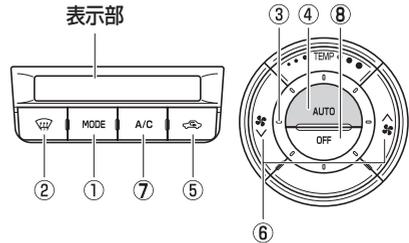


オート エアコンの使いかた

代表的な使用例におけるダイヤル、スイッチのセット位置を説明します。

○通常の使いかた

室内温度を一定に保ちたいときに使用します。



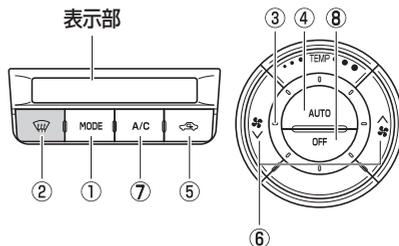
- |          |          |
|----------|----------|
| ① 操作不要   | ⑤ 操作不要   |
| ② OFF    | ⑥ 操作不要   |
| ③ お好みの温度 | ⑦ お好みの設定 |
| ④ ON     | ⑧ 操作不要   |



### 👉 アドバイス

- ④のスイッチを“ON”にすることにより、状況に応じて①・⑤・⑥のスイッチが最適な状態に自動的に選択されません。
- 設定温度は 25℃を目安に、お好みで調整してください。  
乗車直後の室内温度が高い（または低い）ときに、設定温度を 25℃より極端に低く（または高く）調整しても、希望の室内温度になるまでの時間はほとんど変わりません。
- 冷房、除湿をするときは、⑦のスイッチを“ON”にします。

○ ガラスの曇りを取るとき  
寒冷時や、雨のときなどガラスが曇ったときに使用します。



- |          |               |
|----------|---------------|
| ① 操作不要   | ⑤ 操作不要 (外気導入) |
| ② ON     | ⑥ お好みの風量      |
| ③ お好みの温度 | ⑦ 操作不要        |
| ④ OFF    | ⑧ 操作不要        |

### ⚠️ 警告

#### ガラスの曇りを防止するために

- ③のダイヤルを最低温に操作しないでください。冷風がガラスに当たるとガラスの外側が曇ることがあります。

### 👉 アドバイス

- 外気温が 0℃近くまで下がると、エアコンの除湿機能が作動しない場合があります。

#### 外気が汚れているときは

- 一時的に“内気循環”にしてください。

#### より早くガラスの曇りを取る場合

- ガラスの曇りを取る操作と併せて、下記の操作を行います。
  - ⑥のスイッチを操作して、風量を増す
  - ③のダイヤルを操作して、設定温度を上げる



## 📖 アドバイス

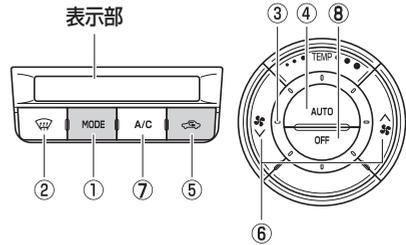
### eco IDLE装着車

- ②のスイッチが“ON”のときは、eco IDLEによるアイドリング ストップをしません。
- eco IDLEによるアイドリング ストップ中に②のスイッチを“ON”にすると、エンジンが再始動します。

(eco IDLE (エコ アイドル)  
→ 154 ページ)

### ○換気するとき

導入された外気が中央および左右の吹き出し口から吹き出します。



- |          |          |
|----------|----------|
| ① 〰      | ⑤ 外気導入   |
| ② OFF    | ⑥ お好みの風量 |
| ③ お好みの温度 | ⑦ OFF    |
| ④ OFF    | ⑧ 操作不要   |





#### 温度調節センサー

オート エアコンには、自動的に温度調節を行うために、日射センサーと内気センサーが取り付けられています。

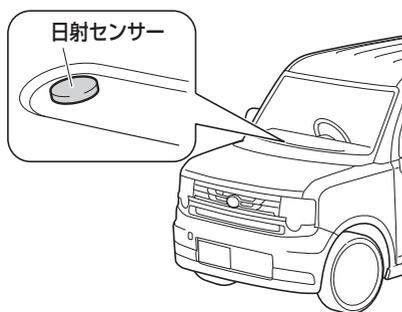
#### 👉 アドバイス

- 日射センサーの上に物を置いたり、内気センサーをシールなどでふさぐなどすると、センサーが正常に作動しなくなることがあります。

#### ○日射センサー

日射量を検知します。

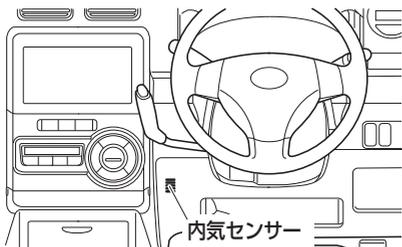
インストルメント パネル上部に取り付けられています。



#### ○内気センサー

室内温度を検知します。

インストルメント パネル中央部（運転席側）に取り付けられています。



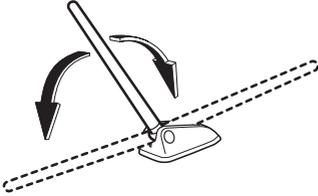


# オーディオ

## ルーフ アンテナ

アンテナは、倒すことと取り外しができます。

### ▼倒しかた



### ▼取り外し、取り付け

アンテナを回して行います。取り付けはしっかりと固定させてください。



### ⚠注意

- アンテナは横方向への調整はできません。
- 下記のようなときは、アンテナを取り外してください。破損したり、変形したりする場合があります。
  - 自動洗車機使用時
  - ポデー カバーをかけるとき
  - 降雪時に長時間駐車するとき
- 立体駐車場など屋根の低いガレージなどに入れるときは、アンテナを倒してください。
- 洗車時などアンテナを取り外したときは、アンテナを紛失しないように注意してください。また、走行前には必ずアンテナを元どおりに取り付けてください。



### オーディオの取り扱い

#### オプション/グレード別装備

#### △注意

- 運転中は、車外の音が聞こえる程度の音量でお楽しみください。大きな音量を出すと車外の音が聞こえず、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 走行中にオーディオの操作をしないでください。運転のさまたげになり、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- エンジン停止時は、オーディオを長時間使用しないでください。バッテリーあがりを起こし、エンジンの始動ができなくなります。

### 👉 アドバイス

- オーディオを聞いているとき、室内または車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。
- ラジオの受信は、電波の強さが変化したり、電車・信号機などの障害物の影響により、最良な受信状態を維持することが困難な場合があります。
- 水分や高温・多湿・ほこり・ゴミを嫌いますので、車内清掃や換気に十分注意してください。
- オーディオ本体のお手入れは、乾いた柔らかい布でふいてください。損傷の原因となるおそれがある固い布や、ベンジン・シンナー・アルコールなどは絶対に使用しないでください。また、汚れがひどい場合には、柔らかい布を水またはぬるま湯に浸し、軽くふき取ってください。
- 車内の温度に気を付けてください。極寒や酷暑のとき、特に夏期は車内の温度が大変高くなり、故障の原因となるおそれがありますので、車内の換気に注意し、適温で使用してください。

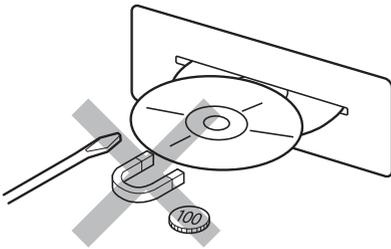


## CDプレーヤーの取り扱い

### ⚠️注意

- 挿入口に、指定されているCD以外の物や一度に 2 枚以上のCDを挿入したり、ドライバーなどの金属物や磁石などを近付けないでください。故障の原因となります。

また、CDに磁石などを絶対に近付けないでください。



- CDを挿入して数秒すると、セットされずに戻ってくることがあります。この場合は、CDの異常が考えられますので、CDに異常がないかを確認してください。
- 取り出しボタンを押しても、CDが挿入されたまま取り出せないときは、プレーヤーの保護のため、機能が停止することがあります。この場合、トヨタ販売店にご相談ください。
- 車を降りるときは、必ずCDをオーディオ本体から取り出し、ケースに入れて、高温にならない場所に保管してください。

### ⚠️注意

- CDを直射日光に長時間当てたり、挿入口に残した状態のまま長時間放置しないでください。また、高温・多湿な場所（インストルメント パネルの上やシートの上など）に長時間放置しないでください。CDがひずみ、使用できなくなるおそれがあります。

従来のオーディオ レコードと同様にプラスチック製ですので、その原因となります。

そり防止のため、必ずケースに入れ、直射日光の当たらない場所に保管してください。

### 👉アドバイス

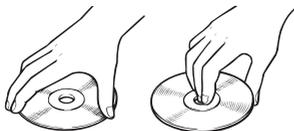
- CDが挿入された状態でエンジンを始動すると、「カチッ」・「ウーン」などという音が数回しますが、これは再生準備のための作動音で、故障ではありません。



## CDの取り扱い

### ⚠注意

- CDを持つときは、信号面に触らないようにしてください。両端を挟むようにして持つか、中央の穴と端を挟んで持ってください。



- CDは内部で高速回転しますので、異常なCD（ハート型など異形のCD、ヒビが入ったCDや大きくそったCD）は使用しないでください。



- 記録部分に透明または半透明部分があるCDは、正常に出し入れや再生ができなくなるおそれがありますので、使用しないでください。
- ラベル面（印刷面）にも紙やシールなどを貼り付けたり、傷などを付けないようにしてください。
- CDに指紋やホコリが付いた場合でも、CDに記録された信号には直接影響しませんが、汚れにより、信号記録面からの反射光の明るさが低減して音質が低下したり、音飛びを起こすことがあります。

### ⚠注意

- CDが汚れたときは、柔らかい布でCDの内周から外周方向へ軽くふいてください。
- レコード スプレー・帯電防止剤などは使用できません。またベンジン・シンナーなどの揮発性の薬品をかけると、表面が侵されることがありますので使用しないでください。



- 8cmCDを挿入口に残した状態のまま走行しないでください。走行中の振動により、CDが落下することがあります。
- 振動の激しい悪路を走行すると、音飛びを起こすことがあります。
- 真冬の車内は極度に冷えています。この状態で、ヒーターを入れてすぐに使用すると、CDや光学部品（プリズムやレンズなど）が曇って、正常に再生されることがあります。CDが曇っているときは、柔らかい布でふいてください。光学部品が曇っているときは、1時間ほど放置しておけば自然に曇りが取れ、正常に再生されます。



## オーディオ インデックス

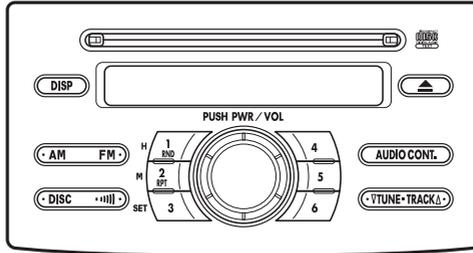
インテグレートCD・AM/FM付ステレオ

(音量・音質調整→ 190 ページ)

(ラジオの受信→ 192 ページ)

(CDの再生→ 196 ページ)

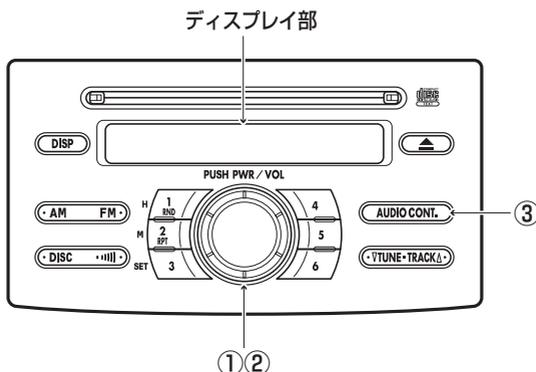
(時刻の調整→ 202 ページ)





## インテグレートCD・AM/FM付ステレオ

### オプション/グレード別装備



- ① 電源スイッチ
- ② 音量調整ツマミ
- ③ オーディオコントロール ボタン

### 音量・音質調整

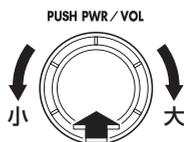
#### ①電源スイッチ

電源の“ON”・“OFF”ができます。



#### ②音量調整ツマミ

音量を調整することができます。



#### ▼電源を入れるには

1. エンジン スイッチを“ON”または“ACC”の位置にします。

前回、エンジン スイッチを“LOCK”の位置にしたときにオーディオの電源が入っていた場合は、自動的に電源が入ります。

2. スイッチを押します。

スイッチを押すごとに、オーディオの電源が“ON”と“OFF”に切り替わります。

#### ▼音量を調整するには

ツマミを右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなります。



③オーディオ コントロール ボタン  
各種機能のモードを切り替えることができます。

**AUDIO CONT.**

▼モードを切り替えるには  
ボタンを押すごとに、「FAD→BAL→  
BAS→TRE→VOL」の順に切り替わりま  
す。

▼各種機能を調整するには

1. オーディオ コントロール ボタンを  
押し、調整するモードを選択しま  
す。
2. 音量調整ツマミを回します。

○調整モードと調整レベル

オーディオ コントロール ボタン	調整 モード	前 音 バランス	後 音 バランス	左 音 量	右 音 量	低 音	高 音	音 量
	モード 表示		FAD	BAL	BAS	TRE	VOL	
音量調整 ツマミの 操作	調整 レベル 範囲	F6 R6	R6 L6	5 -5	5 -5	50 0		
	右に 回す	前側大	右側大		強	音量大		
	左に 回す	後側大	左側大		弱	音量小		

**アドバイス**

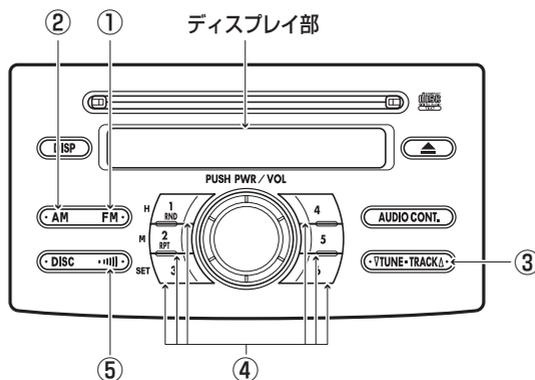
- 何も操作を行わないと、約 5 秒後に元の表示に戻ります。

**リヤ スピーカーなし車の場合**

- リヤ スピーカーが装着されていないため、前後音量バランス“FAD”調整を「R6」にすると、音が出なくなります。



## ラジオの受信



- ① FMボタン
- ② AMボタン
- ③ チューニング ボタン
- ④ プリセット ボタン
- ⑤ 交通情報ボタン

### ○ラジオを受信するには

1. エンジン スイッチを“ON”または“ACC”の位置にします。  
前回、エンジン スイッチを“LOCK”の位置にしたときにラジオを受信していた場合は、自動的にラジオが受信されます。
2. AMボタン、またはFMボタンを押して、AM・FM放送を選択します。
3. チューニング ボタン、またはプリセット ボタンを押して、希望の周波数を選択します。

### ①FMボタン

FM放送を受信することができます。  
また、自動で受信可能な周波数を、プリセット ボタンに記憶させることができます。





▼ FM放送を受信するには

- ボタンを押します。
- FM放送を受信しているとき、ボタンを押すごとに「FM1→FM2」の順に切り替わります。

▼ 自動で周波数を記憶させるには

ボタンを「ピッ」と音がするまで押し続けます。

(オート プリセット→ 195 ページ)

② AMボタン

AM放送を受信することができます。

また、自動で受信可能な周波数を、プリセット ボタンに記憶させることができます。



▼ AM放送を受信するには

ボタンを押します。

▼ 自動で周波数を記憶させるには

ボタンを「ピッ」と音がするまで押し続けます。

(オート プリセット→ 195 ページ)

③ チューニング ボタン

放送局の周波数を選択することができます。



▼ 手動で選択するには

ボタンを押して希望の周波数を選択します。

- 周波数を高い方に選択するには右側のボタン、低い方に選択するには左側のボタンを押します。
- ディスプレイ部に、受信周波数が表示されます。

▼ 自動で選択するには

ボタンを「ピッ」と音がするまで押し続けます。

- 周波数を高い方に選択するには右側のボタン、低い方に選択するには左側のボタンを押します。
- 放送が受信されると、自動的に止まります。
- ディスプレイ部に、受信周波数が表示されます。

自動選択を止めるには、もう一度ボタンを押します。

 アドバイス

- 受信感度が良く、ディスプレイ部に表示されている周波数に一番近い周波数が自動で選択されます。
- 山岳部や弱電界地域で自動選択を行った場合、受信できる周波数があっても、自動的に止まらないことがあります。この場合、手動選択を行ってください。



## 装備品の使いかた オーディオ

### ④ プリセット ボタン

放送局の周波数をあらかじめ記憶させておくことにより、ワンタッチでその周波数を選択することができます。



### 👉 アドバイス

- 自宅付近などで日頃よくお聞きになる放送局の周波数を記憶させておくとう便利です。
- AM・FM1・FM2 各 6 局まで周波数を記憶させることができます。

#### ▼ 周波数を記憶させるには

1. 記憶させる周波数を選択します。
2. 記憶させるプリセット ボタンを「ピッ」と音がするまで押し続けます。

#### ▼ 記憶させた周波数を呼び出すには

ボタンを押します。

- そのボタンに記憶させた周波数が選択されます。

### ⑤ 交通情報ボタン

交通情報放送を行っている地域で、あらかじめ記憶されている交通情報放送局を受信することができます。



#### ▼ 交通情報を受信するには

ボタンを押します。

もう一度ボタンを押すか、ほかのモードのボタン（FMボタン、AMボタン、ディスク ボタン）を押すと、解除されます。

### 👉 アドバイス

- 初期設定の状態では 1620kHzが記憶されています。
- 交通情報が行われていない地域では受信できません。
- 交通情報ボタンを押して、交通情報を受信しているときは、チューニングボタン・プリセット ボタンを押したり、オート プリセットをしても、周波数を選択できません。

#### ▼ 記憶されている周波数を変更するには

1. 記憶させる周波数を受信します。
2. 交通情報ボタンを「ピッ」と音がするまで押し続けます。

### 👉 アドバイス

- 交通情報は、AM放送の周波数のみ記憶させることができます。



## ○オート プリセット（放送局の自動記憶）

自動で受信可能な周波数を、プリセットボタンに記憶させることができます。旅先などで放送局の周波数がわからないときなどに便利です。

### ▼自動で周波数を記憶させるには

- FMを聞いているときはFMボタン、AMを聞いているときはAMボタンを「ピッ」と音がするまで押し続けます。
- 記憶操作が終了すると、「ピー」と音がして、記憶した中で一番低い周波数が受信されます。

## 👉 アドバイス

- オート プリセットをするごとに、現在受信状態の良い周波数が低い順に 6 局まで、プリセット ボタンに記憶されます。  
なお、オート プリセットをする前に記憶させていた周波数は消去されます。
- 受信周波数が 6 局未満のときは、受信することができた周波数だけが記憶されます。
- 地域や車の向きなどの条件により、すべての周波数の受信感度が悪い場合、自動で記憶されないことがあります。その場合、オート プリセットをする前に記憶させていた放送局がプリセット ボタンに記憶されたままになります。
- 同じ放送局からの受信でも、プリセット ボタンで選択し、記憶させた周波数とオート プリセットで記憶させた周波数は一致しないことがあります。
- オート プリセットによる記憶操作を同じ場所で繰り返しても、受信状態によっては、操作ごとに記憶される周波数が異なることがあります。

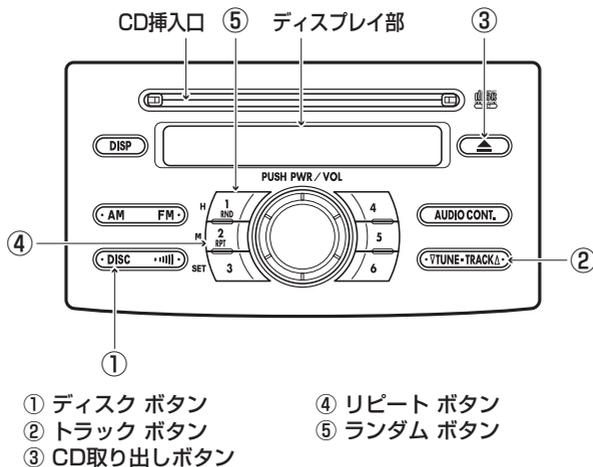
## ○プリセット ボタン・交通情報ボタンに記憶させた周波数

## 👉 アドバイス

- バッテリーやヒューズ交換などで、オーディオへの電力供給が断たれたときは、記憶させた周波数は消去され、初期設定の状態に戻ることがあります。この場合は、再度記憶させてください。



## CDの再生



CDプレーヤーの使いかたについては、「オーディオの取り扱い」のページも併せてお読みください。

(オーディオの取り扱い→ 186 ページ)



## ⚠注意

- 8cmCDを使用するときは、アダプターを使用しないでください。CDが取り出せなくなり、機器の故障の原因となるおそれがあります。
- Dual Discには対応していません。Dual Discを使用すると、機器の故障の原因になるおそれがあります。

## 👉アドバイス

- 下記のマークが付いているディスクを使用してください。

COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO

COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO  
TEXT

COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO  
ReWritable

COMPACT  
disc  
DIGITAL AUDIO  
Recordable

- CD TEXTは表示されませんが、再生は可能です。
- 音楽用CD-R（CD-Recordable）・CD-RW（CD-ReWritable）に記録された音楽用データを再生できます。  
ただし、特性・傷・汚れなどにより再生できない場合があります。
- ディスクの状態（録音環境・データ内容）により再生できない場合があります。
- MP3・WMA・AAC方式で記録されたディスクには対応していません。
- CD-ROM・コピー プロテクト機能付ディスクには対応していません。



## 装備品の使いかた オーディオ

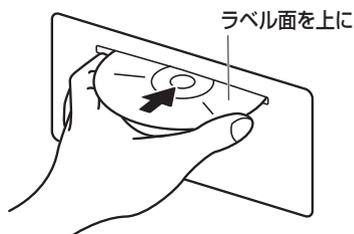
### ○CDを再生するには

1. エンジン スイッチを“ON”または“ACC”の位置にします。

前回、エンジン スイッチを“LOCK”の位置にしたときにCDを再生していた場合は、自動的にCDが再生されます。

2. CDを挿入します。

CDはラベル面を上にして挿入します。CDが挿入されているときは、ディスク ボタンを押すと再生されます。



### ①ディスク ボタン

CDを再生することができます。



### ▼CDを再生するには

CDが挿入された状態で、ボタンを押します。



## ②トラック ボタン

曲の早送り・早戻しと、希望の曲の頭出しをすることができます。



### ▼早送り・早戻しをするには

ボタンを押し続けます。

- 早送りをするにはボタンの右側、早戻しをするにはボタンの左側を押します。
- ボタンを押している間、早送り（または早戻し）され、希望の位置で手を離すと、その位置から再生されます。

### ▼頭出しをするには

ボタンを曲数分だけ押して、希望の曲を選択します。

- 曲を進めるにはボタンの右側、曲を戻すにはボタンの左側を押します。

曲の再生中に

- ボタンの右側を押すと、次の曲が再生されます。
- ボタンの左側を押すと、その曲の始めに戻ります。このとき、もう一度ボタンを押すと、前の曲が再生されます。

## ③CD取り出しボタン

CDを取り出すことができます。



### ▼CDを取り出すには

ボタンを押します。

- CDが取り出されると、CDが再生される前の状態に戻ります。
- エンジン スイッチが“LOCK”の位置でも、CDを取り出すことができます。
- エンジン スイッチが“LOCK”の位置以外のときは、CDを挿入口に残したままの状態、約 15 秒が経過すると、再度CDが挿入されます。



## 装備品の使いかた オーディオ

### ④リピート ボタン

選択されている曲を繰り返して（リピート）再生することができます。



#### ▼ リピート再生をするには

ボタンを押すごとに、リピート再生が“ON”と“OFF”に切り替わります。

- “ON” のときは、ディスプレイ部に“RPT”が表示されます。
- “OFF” にするまで、何度でも同じ曲が再生されます。

### ⑤ランダム ボタン

無作為に曲を選択して（ランダム）再生することができます。



#### ▼ ランダム再生をするには

ボタンを押すごとに、ランダム再生が“ON”と“OFF”に切り替わります。

- “ON” のときは、ディスプレイ部に“RAND”が表示されます。
- “OFF” にするまで、何度でもランダムに曲が再生されます。



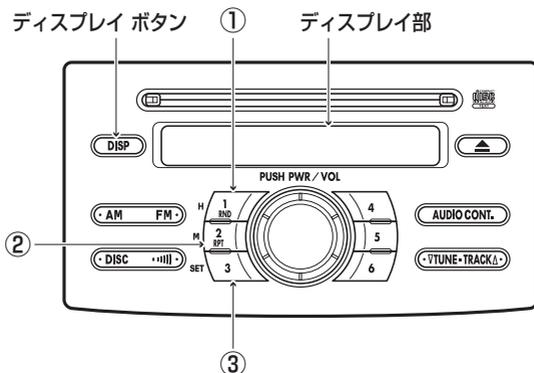
○CDプレーヤーの機能

 **アドバイス**

- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは、自動的にプレーヤーの機能が停止し、CDが再生されているときは、ディスプレイ部に“Err1”が表示され、異常を知らせます。  
ディスプレイ部に“Err1”の表示が出たときは、CD取り出しボタンを押してください。
- CDプレーヤーの内部温度が基準以上の高温になると、半導体レーザー部の劣化を保護するため、自動的に再生が停止されます。  
このとき、ディスプレイ部に“--H”が表示され、温度の上昇を知らせます。  
この状態のときは、温度が下がるまでお待ちください。



### 時刻の調整



- ① “時” 調整ボタン
- ② “分” 調整ボタン
- ③ 時刻合わせボタン

- オーディオの電源の“ON”・“OFF”に関わらず、エンジンスイッチを“ON”または“ACC”の位置にすると、ディスプレイ部に時刻が表示されます。
- オーディオの操作を行うと、オーディオモードの表示になり、約5秒後に時計表示に戻ります。

#### ○時計表示をオーディオモードの表示に切り替えるとき

##### ▼切り替えるには

ディスプレイボタンを押すごとに、時計表示とオーディオモードの表示が切り替わります。

##### アドバイス

- オーディオの電源が“OFF”のときは、ディスプレイボタンを押すとバックライトも消灯します。

#### ○時刻の調整

時刻を表示させているとき、ディスプレイボタンを押しながら、同時に各ボタンを押して調整します。

##### アドバイス

- バッテリーやヒューズ交換などで、オーディオへの電力供給が断られたときは、初期設定の状態から時計の作動が開始されることがあります。この場合は、再度調整してください。



### ① “時” 調整ボタン

時計の“時”表示を調整することができます。



#### ▼ “時” 表示を調整するには

ディスプレイ ボタンを押しながら、“時”調整ボタンを押します。

- ボタンを押すごとに、数字が1つずつ大きくなります。
- ボタンを押し続けると、連続して数字が大きくなります。

### ② “分” 調整ボタン

時計の“分”表示を調整することができます。



#### ▼ “分” 表示を調整するには

ディスプレイ ボタンを押しながら、“分”調整ボタンを押します。

- ボタンを押すごとに、数字が1つずつ大きくなります。
- ボタンを押し続けると、連続して数字が大きくなります。

### ③ 時刻合わせボタン

時報などに合わせて、“分”表示を「:00」にすることができます。



#### ▼ “分” 表示を「:00」にするには

ディスプレイ ボタンを押しながら、時刻合わせボタンを押します。

- “分”表示が「30」未満の数字のときは、“時”表示の数字が変わりません。例えば、10:20 は 10:00 になります。
- “分”表示が「30」以上の数字のときは、“時”表示の数字が切り上げられます。例えば、10:45 は 11:00 になります。



## 室内装備品

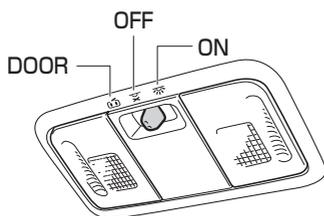
### 室内照明

#### ルーム ランプ

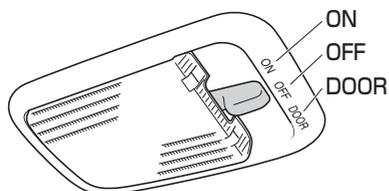
スイッチの位置によって、点灯、消灯の切り替えができます。

- ▼スイッチが“ON” のとき  
ドアの開閉に関係なく点灯します。
- ▼スイッチが“OFF” のとき  
ドアの開閉に関係なく消灯します。
- ▼スイッチが“DOOR” のとき  
ドア連動機能により、点灯・消灯します。  
(ドア連動機能→ 205 ページ)

#### ○フロント



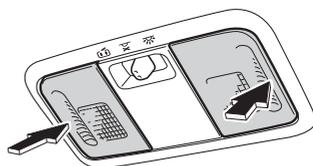
#### ○センター



### フロント パーソナル ランプ

運転席、助手席の手元を照らすときに使用します。

- ▼操作方法  
フロント パーソナル ランプを押し込むと点灯します。  
もう一度押し込むと消灯します。





## ドア連動機能

室内照明とメーター照明は、ドア操作、エンジン スイッチ操作に連動して、点灯・消灯します。

- スイッチ付き室内照明は、スイッチが“DOOR”のときに連動します。
- 標準車のメーター照明は、車幅灯が消灯しているときに連動します。

(メーター→ 106 ページ)

## アドバイス

- 室内照明の点灯時間を変更することができます。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。

## ○タイマー機能

- すべてのドアが閉まっているとき、エンジン スイッチの操作により照明が点灯・消灯します。

エンジン スイッチ	室内照明	メーター照明	
		*1	*2
ON	消灯		点灯
↓	↓		↓
ACC または LOCK	約15秒間点灯後に消灯		
↓	↓		↓
ON	消灯(点灯中はすぐに)		点灯

\*1 標準車

\*2 カスタム仕様車

- エンジン スイッチが“LOCK”または“ACC”の位置のとき、下記の操作に連動して照明が点灯・消灯します。

### ▼運転席ドアの施錠・解錠

運転席 ドアロック	室内照明	メーター照明
施錠	消灯	
↓	↓	
解錠	約15秒間点灯後に消灯	
↓	↓	
施錠	消灯(点灯中は減光後に)	消灯(点灯中はすぐに)

### ▼ドアの開閉

ドア	室内照明	メーター照明
全閉	消灯	
↓	↓	
いずれか開	点灯	
↓	↓	
全閉	約15秒後に消灯	

## ○バッテリーあがり防止機能

バッテリーあがり防止のため、自動的に室内照明・メーター照明を消灯する機能です。

- エンジン スイッチが“LOCK”または“ACC”の位置で、ドアを開けたまま約 10 分が経過すると、自動的に消灯します。
- 再度、点灯させるには、すべてのドアを閉めるか、エンジン スイッチを“ON”の位置にしてください。

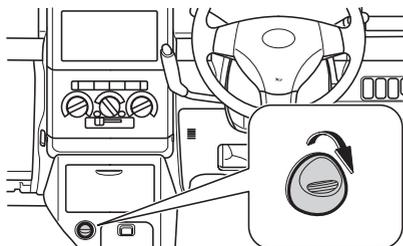


### アクセサリー ソケット

電化製品の電源用ソケットとして利用することができます。

#### ▼使用方法

カバーを外し、電化製品の電源プラグを差し込んで使用します。



### ⚠注意

- 電気容量は、DC12Vで最大電流 10A（最大消費電力 120W）です。この容量以上の電化製品を使用しないでください。最大電気容量を超える電化製品を使用すると、ヒューズが切れるおそれがあります。
- エンジンを停止した状態で使用しないでください。バッテリーあがりのおそれがあります。また、エンジンがかかっても、アイドリング状態で長時間使用すると、バッテリーがあがることがあります。
- アクセサリー ソケットを使用しないときは、カバーを閉めておいてください。異物がソケットに入ったり、飲料水などがかかると、故障したり、ショートするおそれがあります。

### 📱 アドバイス

#### eco IDLE装着車

- アイドリング ストップからエンジンが再始動すると、アクセサリー ソケットの電源電圧が低下するので、使用している電化製品によっては電源が一時的に“OFF”になることがあります。

(eco IDLE (エコ アイドル)  
→ 154 ページ)

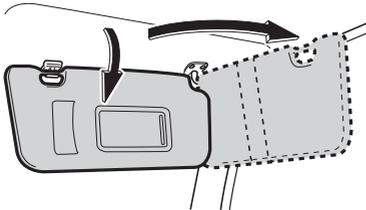


## サン バイザー

直射日光などでまぶしいときに使用します。側面に移動させて使用することもできます。

▼使用するときは

図中の矢印の方向に動かします。

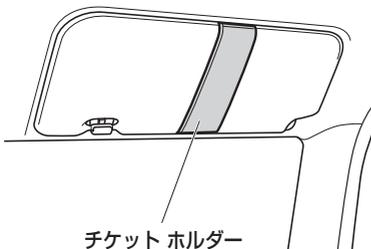


### △注意

- サン バイザーと天井の間に物を挟まないでください。発進時に物が落ちるおそれがあり危険です。

## チケットホルダー

チケット類を収納することができます。



### △注意

- チケットホルダーにチケット類以外の物を入れないでください。発進時に物が落ちるおそれがあり、危険です。

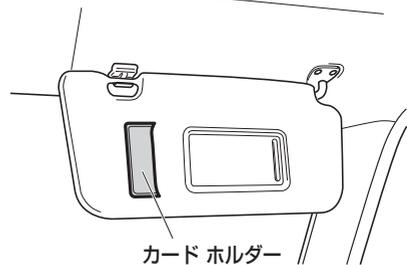
## カードホルダー

カード類を収納することができます。

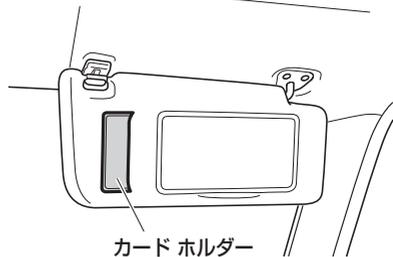
### △注意

- カードホルダーにカード類以外の物を入れないでください。発進時に物が落ちるおそれがあり、危険です。

### 照明付バニティー ミラー装着車以外



### 照明付バニティー ミラー装着車





## 装備品の使いかた 室内装備品

### バニティー ミラー

鏡として使用できます。

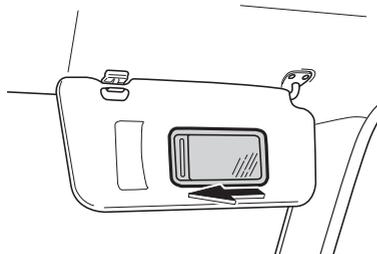
#### ⚠注意

- 走行中は使用しないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

#### ▼使用方法

#### 照明付バニティー ミラー装着車以外

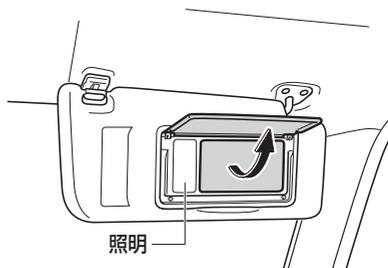
カバーを矢印の方向にスライドさせます。



#### 照明付バニティー ミラー装着車

カバーを矢印の方向に開けます。

- カバーを開けると照明が点灯します。
- カバーを閉めると照明が消灯します。



#### ⚠注意

- カバーを開けたままにしておくと、バッテリーあがりの原因になりますので、使用しないときはカバーを閉めておいてください。
- カバーを開けたままサンバイザーを側面に移動させると、カバーが損傷するおそれがありますので、サンバイザーを側面に移動させるときは、カバーを閉めてください。

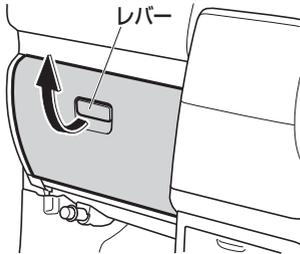


## グローブ ボックス

物入れとして利用できます。

### ▼開閉方法

- レバーを引いて開けます。
- 閉めるときはそのまま閉めます。



### ⚠警告

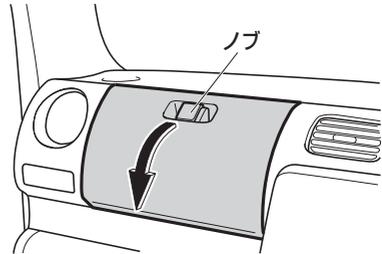
- 走行中はグローブ ボックスを必ず閉めておいてください。急ブレーキをかけたときなどに、開いたカバーに体が当たるなどして重大な傷害を受けたり、収納している物が飛び出して、思わぬ事故につながるおそれがあります。

## 助手席アッパー ボックス

物入れとして利用できます。

### ▼開閉方法

- ノブをつまんで開けます。
- 閉めるときはそのまま閉めます。



### ⚠警告

- 走行中は助手席アッパー ボックスを必ず閉めておいてください。急ブレーキをかけたときなどに、開いたカバーに体が当たるなどして重大な傷害を受けたり、収納している物が飛び出して、思わぬ事故につながるおそれがあります。

### ⚠注意

- フタを開けた状態から、さらに開く方向に力を加えないでください。破損や変形のおそれがあります。



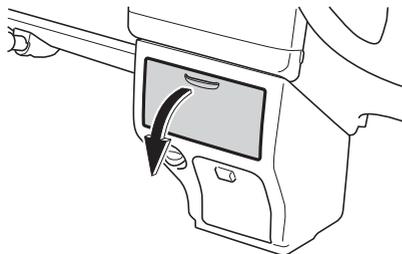


### インパネ センター ボックス

物入れとして利用できます。

#### ▼開閉方法

- ツマミを引いて開けます。
- 閉めるときはそのまま閉めます。



#### ⚠警告

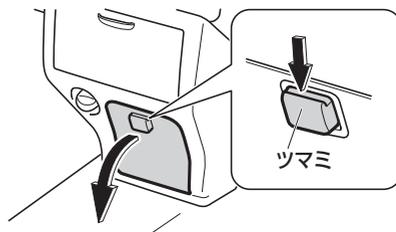
- 走行中はインパネ センター ボックスを必ず閉めておいてください。急ブレーキをかけたときなどに、開いたカバーに体が当たるなどして重大な傷害を受けたり、収納している物が飛び出して、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- フロント シートを前方にスライドさせるときは、インパネ センター ボックスを必ず閉めておいてください。インパネ センター ボックスが開いていると、カバーが体に当たるなど思わぬけがをしたり、カバーが損傷するおそれがあります。

### インパネ センター ロア ボックス

物入れとして利用できます。

#### ▼開閉方法

- ツマミを押して開けます。
- 閉めるときはそのまま閉めます。



#### ⚠警告

- 走行中はインパネ センター ロア ボックスを必ず閉めておいてください。急ブレーキをかけたときなどに、開いたカバーに体が当たるなどして重大な傷害を受けたり、収納している物が飛び出して、思わぬ事故につながるおそれがあります。



## インパネ センター シークレット ボックス

物入れとして利用できます。

### ▼開閉方法

- カバーを引いて開けます。
- 閉めるときはそのまま閉めます。



### ⚠警告

- 走行中はインパネ センター シークレット ボックスを必ず閉めておいてください。急ブレーキをかけたときなどに、開いたカバーに体が当たるなどして重大な傷害を受けたり、収納している物が飛び出して、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

### ⚠注意

- フタを開けた状態から、さらに開く方向に力を加えないでください。破損や変形のおそれがあります。

## ワンプッシュ式オート オープン カップ ホルダー（前席）

ペット ボトルや缶ジュース、カップなどを置くときに便利です。

### ⚠警告

- 飲み物には、フタをするなどしてこぼさないように注意してください。振動で中身がこぼれるおそれがあります。特に温かい飲み物には、やけどを防ぐために必ずフタをしてください。
- カップ ホルダーには、ペット ボトルやカップ、飲料缶以外の物を置かないでください。急ブレーキをかけたときや、衝突したときなどに置いていた物が飛び出し、けがをするおそれがあります。
- 使用しないときは、カップ ホルダーを必ず収納してください。急ブレーキをかけたときや衝突したときに、カップ ホルダーに体が当たるなどして、思わぬけがをするおそれがあり危険です。

### ⚠注意

- 飲み物がこぼれたときはただちにふき取ってください。カップ ホルダーの開閉機構が損傷するおそれがあります。また、スイッチ類や電気部品にかかる、故障や車両火災の原因となるおそれがあります。
- 下記のような異物が入ると、カップホルダーの開閉機構が損傷するおそれがあります。
  - 爪楊枝・ヘアピン等の小さいもの、細かいもの
  - タバコの灰
  - 芳香剤の液体

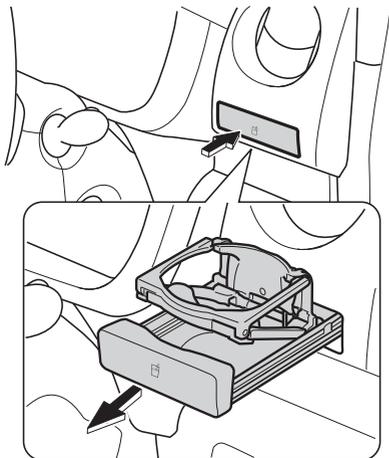




## 装備品の使いかた 室内装備品

### ▼使用方法

- 使用するときは、トレイを押すと開きます。
- 収納するときは、そのままトレイを押し込みます。

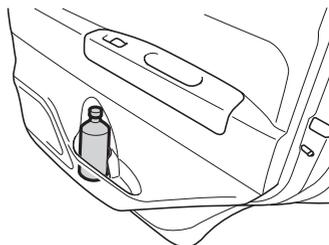


### ○シンボル照明付きカップホルダー オプション/グレード別装備

車幅灯が点灯しているとき、カップホルダーのシンボル照明が点灯します。

## ボトルホルダー

ペットボトルなどを置くときに便利です。リヤドアにあります。



### ⚠注意

- 飲み物が入った栓をすることができない容器（缶やカップなど）を置かないでください。また、飲み物が入ったまま栓をしていないペットボトルを置かないでください。ブレーキ時に、飲み物がこぼれるおそれがあります。



## 助手席大型シート アンダー トレイ

小物入れとして利用できます。

### ▼使用方法

トレイを少し上に上げてから引き出して  
使用します。



### ⚠注意

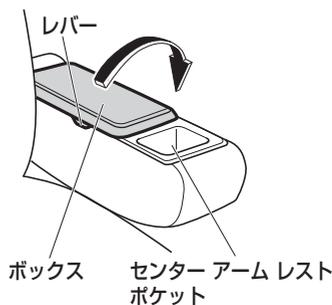
- 走行中に引き出し、戻し操作をしないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 走行時はトレイを一番奥まで確実に戻してください。
- 重さが約 2.0kg以上ある物を入れると急ブレーキをかけたときなどに飛び出すおそれがあります。

## センター アーム レスト ポケット&ボックス

フロント シート アーム レストを倒すと、  
小物入れとして利用できます。

### ▼使用方法

1. アーム レストを倒します。  
(アーム レスト→ 43 ページ)
2. レバーを押して上に開けます。



### 👉アドバイス

- センター アーム レスト ポケットに物を入れているとき、シートのリクライニング調整やスライド調整を行うとアーム レストも同時に動きますので、中に入れている物が落ちる場合があります。注意してください。



### ショッピング フック

軽量の荷物や、袋をかけておくのに便利です。

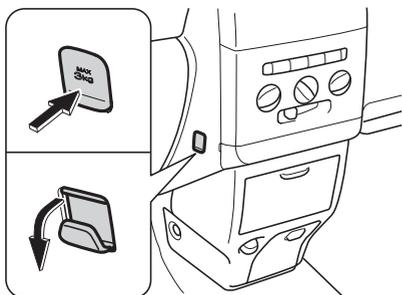
助手席側インストルメント パネル中央・  
助手席シート バックにあります。

#### ⚠注意

- 特に重たい物や、大きな物をショッピング フックにかけないでください。  
(最大荷重量約 3kg)  
フックが折れたり、走行中に外れたりするおそれがあります。

#### ▼使用方法

- フックの下部を押さえ、反転させて使用します。
- 元に戻すときは、そのまま反転させフックを格納してください。



### 格納式アシスト グリップ

引き起こして使用できます。

#### ▼使用方法

- 矢印の方向に引き起こします。
- 使用後は、自動的に元に戻ります。



#### ⚠注意

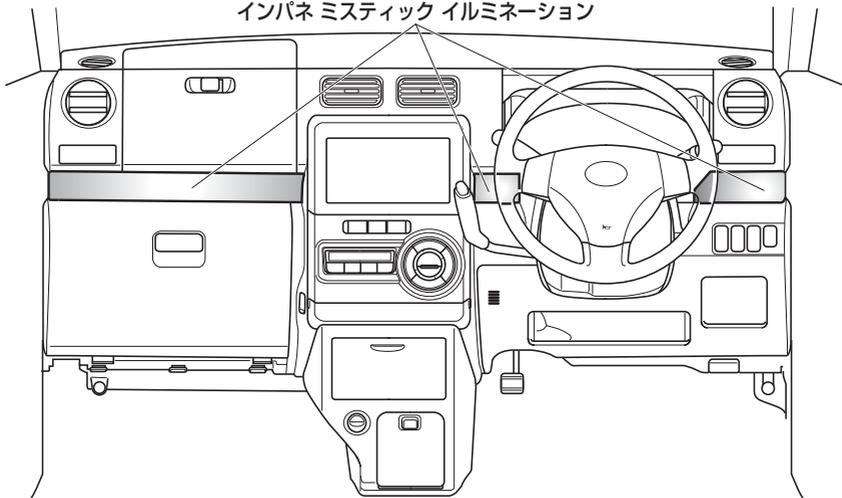
- 特に重たい物や、大きな物を格納式アシスト グリップにかけないでください。格納式アシスト グリップが折れたり、走行中に外れたりするおそれがあります。



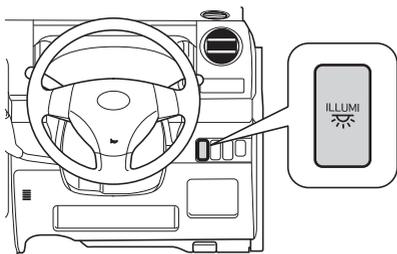
## インパネ ミスティック イルミネーション

オプション/グレード別装備

インパネ ミスティック イルミネーション



○インパネ ミスティック  
イルミネーション スイッチ



○イルミネーションの点灯・消灯

- エンジン スイッチを“LOCK”から“ACC”の位置にすると点灯し、エンジン スイッチを“ACC”から“LOCK”の位置にすると消灯します。

スイッチを押すとイルミネーションが点灯可能状態になり、もう一度押すとイルミネーションは点灯しない状態になります。





# いざというときに

車載工具の使いかたや、車を運転するうえで  
いざというときの処置の方法について  
説明しています。

## ■ 工具類

格納場所 -----	218
ジャッキの使いかた -----	219

## ■ いざというときの処置

エンジンがかからないとき -----	222
スタック（立ち往生）したとき -----	222
故障したとき -----	223
けん引される時 -----	225
パンクしたとき -----	228
応急用スペア タイヤ -----	228
タイヤ交換 -----	229
バッテリーあがりの処置 -----	234
オーバーヒートの処置 -----	237
ヒューズの交換 -----	238
電球（バルブ）交換 -----	242
キーの電池交換 -----	261
キーを閉じ込めたとき -----	264
車両を緊急停止するには -----	264
事故が起きたとき -----	265



## 工具類

### 格納場所

ラゲージ ルームに収納しています。  
工具袋の中にジャッキ ハンドル、ホイール ナット レンチ、けん引フックが入っています。

### ⚠警告

- スペア タイヤ、ジャッキ、工具は所定の位置にしっかり固定してください。室内などに放置すると、急ブレーキ時などに工具が体に当たるなど、大変危険です。

### 2WD車

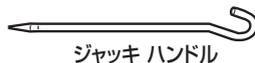


### 4WD車



### ○工具袋

タイヤ交換のときなどに使用します。



### 📖 アドバイス

#### 工具を収納する場合

- 工具を収納する場合は、上図の通りの方向で工具袋に収納し、付属のゴムバンドで工具袋の中央部を締め付けてください。
- 工具袋の中央部を軽く振り、工具がぶつかる音がしないことを確認してください。



## ジャッキの使いかた

### ⚠警告

- ジャッキ アップした車の下には絶対にもぐらないでください。万一ジャッキが外れると身体が車の下敷きになり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。
- ジャッキ アップするときはジャッキの上や下に物を挟まないでください。
- ジャッキ アップするときは、必ず、駐車ブレーキをかけ、シフト レバーをPレンジに入れて、輪止めをしてください。車が動き出すおそれがあり危険です。
- ジャッキは砂や石ころのない安定した平らなかたい場所を選んでセットしてください。ジャッキ アップしたとき、車が動き思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 車に備え付けのジャッキは、タイヤの交換およびタイヤ チェーンの脱着以外には使用しないでください。
- ジャッキ アップするときは、交換するタイヤと対角線上にあるタイヤの前後に輪止めをしてください。
- ジャッキは、セット位置以外にかけないでください。外れたり、車を損傷するおそれがあります。
- ジャッキ アップするときは、人や荷物を車から降ろしてください。
- ジャッキは、伸ばすほど不安定になります。タイヤが地面から 3cm以上離れないようにしてください。
- ジャッキ アップしているときは、エンジンをかけないでください。

### ⚠警告

- タイヤのローテーション時などに、車載のジャッキを用いて、両車輪同時に上げるようなことはしないでください。接地しているタイヤが動き、車体がずれるおそれがあります。
- 車に備え付けのジャッキは、お客様のお車専用です。ほかの車に使用したり、ほかの車のジャッキをお客様のお車に使用しないでください。車を損傷したり、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。



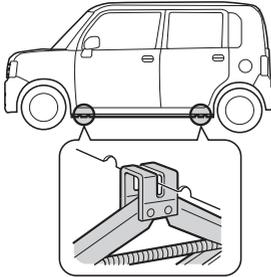


## ジャッキをセットする位置

ジャッキは必ずジャッキ セット位置にセットしてください。

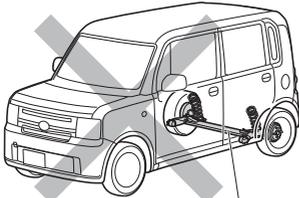
### ▼セットする位置

取り替えるタイヤに近いジャッキ セット位置にセットします。



### ⚠警告

- 2WD車はリヤ サスペンション ビームにジャッキをかけないでください。車両を損傷することがあります。

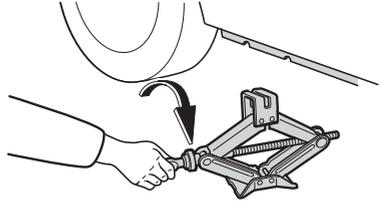


リヤ サスペンション ビーム

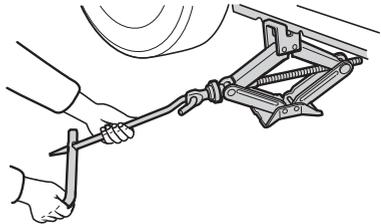
## ジャッキのかけかた

### ▼操作手順

1. ジャッキを手で回して、セット位置まで上げます。

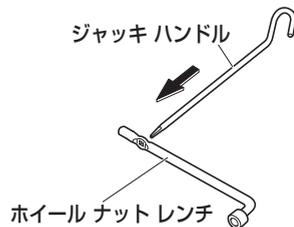


2. ジャッキが確実にセット位置にかかっていることを確認し、ジャッキ ハンドルを使って、タイヤが地面から少し離れる位置まで車を持ち上げます。



### 📌アドバイス

- ジャッキ ハンドルは図のように組み立てて使用してください。





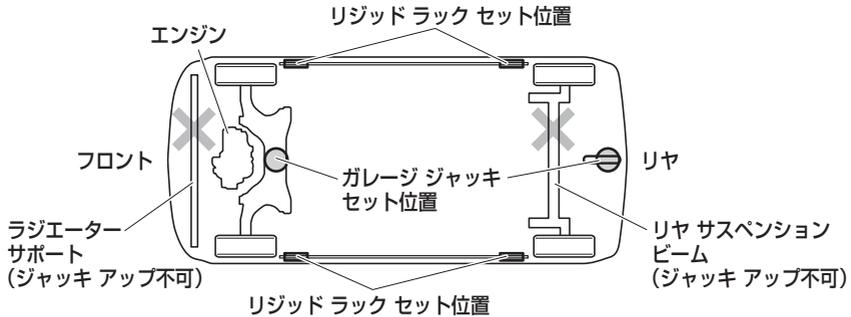
## ガレージ ジャッキ (市販品) を使用する場合

ガレージ ジャッキを使用する場合は、図のガレージ ジャッキ位置にセットしてジャッキ アップを行ってください。その際は、必ずリジッド ラック (市販品) をリジッド ラック セット位置にセットしてください。

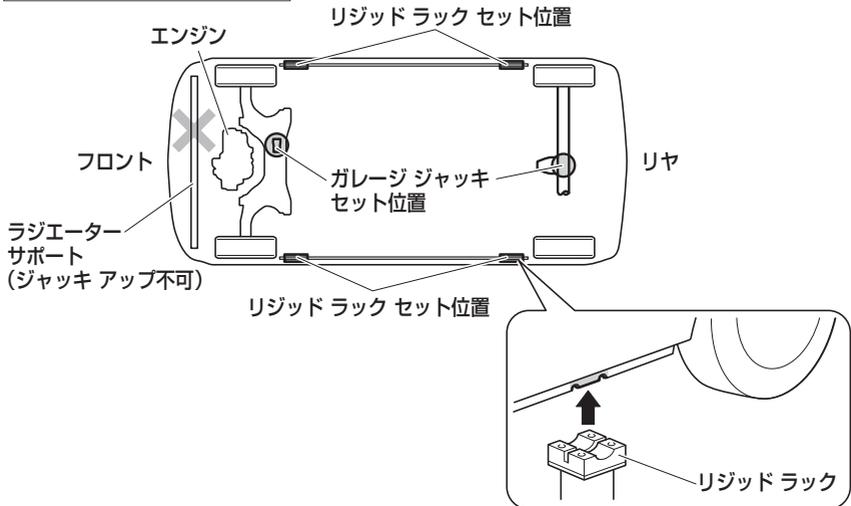
### ⚠警告

- ガレージ ジャッキ、およびリジッド ラックは、必ず正しい位置にセットしてください。正しい位置にセットしないと、車が損傷したり、けがをするおそれがあります。

2WD車(車両の下から見た位置)



4WD車(車両の下から見た位置)





## いざというときの処置

### エンジンがかからないとき

#### 燃料カット システム

外部から強い衝撃を受けてエンジンが止まってしまった場合、燃料カット システムが作動している可能性があります。燃料カット システムはエンジンへの燃料の供給を停止させることにより火災などの二次災害を防止する装置です。

▼エンジンを再始動するには  
エンジンを再始動するにはエンジン スイッチを“LOCK”または“ACC”の位置に戻してから行ってください。

#### ⚠警告

- 燃料漏れのおそれがあるとき、また、燃料のにおいがするときは、エンジンを再始動せずに、お近くのトヨタ販売店にご連絡ください。

### スタック（立ち往生） したとき

#### スタックから脱出するには

ぬかるみや砂地、深雪路などでタイヤが空転したり、埋まり込んで動けなくなったときは、下記の手順にしたがって脱出操作をしてください。

▼脱出操作をする前に

#### ⚠警告

- 必ず周囲に他の車、物、または人がいないことを十分に確認してください。スタックから脱出する際に、車が前後に飛び出したり、あてがった石や木が飛散したりするおそれがあり危険です。
- シフト レバーを操作するときは、アクセル ペダルを踏んだまま操作しないでください。車が急発進したり、トランスミッションなどに重大な損傷をあたえるなどして思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- タイヤを高速で回転させないでください。タイヤがバースト（破裂）したり、異常過熱するため思わぬ事故につながるおそれがあります。



## ⚠注意

- アクセル ペダルを過度に踏んで空ぶかししたり、タイヤを空転させないでください。トランスミッションなどを損傷し、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 数回試して脱出できないときは、脱出操作を中止し、けん引による救援を依頼してください。  
(けん引される時→ 225 ページ)

### ▼ 脱出手順

1. 駐車ブレーキをかけ、シフト レバーをRレンジに入れ、エンジンを停止します。
2. タイヤ前後の土や雪などを取り除きます。
3. スリップしているタイヤの下に、石や木などをあてがい滑り止めにします。
4. エンジンを始動します。
5. シフト レバーをRレンジ、またはDレンジに確実に入れ、注意しながら、アクセル ペダルを軽く踏みます。

## 故障したとき

### エンスト

安全な場所まで移動してください。  
付近に人がいる場合は押ししてもらってください。

## ⚠注意

- 車を押す場合、シフト レバーはNレンジに入れてください。

## 👉 アドバイス

- 緊急を要する場合は発炎筒で合図してください。

### ○ 踏切内の場合

踏切内で動かなくなったり、脱輪などですぐ動かせない場合は、ただちに踏切の非常ボタンを押してください。





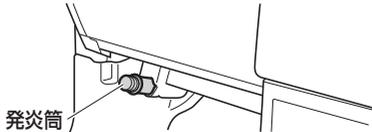
## いざというときに いざというときの処置

### 発炎筒

発炎筒は高速道路や踏切内での故障など、非常事態が発生したときに使用する非常信号用具です。

#### ▼設置場所

グローブボックス左下に設置されています。



### ⚠警告

- 非常用信号としてのみお使いください。
- お子さまに絶対触らせないでください。いたずらなどにより発炎筒が発火し、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- 発炎筒を使うとき、顔や体に向けるとやけどなど重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。
- ガソリンなどの可燃物のそばで使用しないでください。引火してやけどなど重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

### ⚠注意

- トンネル内では使用しないでください。トンネル内では非常点滅灯や懐中電灯で合図してください。

### 👉アドバイス

- 使用方法は、発炎筒に記載されています。あらかじめよく読んでください。
- 発炎筒を使うときは、非常点滅灯も点滅させてください。
- 発炎筒には有効期限がありますので、事前に確認しておいてください。



## けん引される時

故障車の移動は、トヨタ販売店、またはJAFなどに依頼し、車両積載車で4輪とも持ち上げて運搬してください。

(別冊の「メンテナンス ノート」巻末のトヨタ サービス網、JAFロード サービスを参考にしてください。)

### ⚠警告

- 後輪だけをもち上げたけん引は、車両が不安定になるので、行わないでください。
  - 4WD車の場合、前輪、または後輪だけをもち上げたけん引は絶対にしないでください。
- 前輪、または後輪だけをもち上げて運搬すると、駆動装置が損傷したり、車がレッカー車(台車)から飛び出すおそれがあります。

やむを得ず、ロープによるけん引をするときは、下記の警告、注意にしたがってください。

### ⚠注意

- 他車をけん引する能力はありません。車体のいずれかにロープをかけるなどのけん引はしないでください。
- 下記の場合は、駆動系の故障が考えられるため、ロープによるけん引はせずにトヨタ販売店にご連絡ください。
- エンジンがかかるが車が動かない
- 異常な音がする

▼けん引を行う前に

### ⚠警告

- けん引される車は、下記の事項を守って慎重に運転してください。通常と同じ感覚で運転すると、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
  - できるだけ人や荷物をおろし、車体を軽くしてください。
  - エンジン スイッチはハンドル ロックを解除させるために“ACC”の位置にし、シフト レバーはNレンジにしてください。
  - エンジンが停止していると、いつもよりハンドル操作が重くなりますので、できるだけエンジンを始動してください。
- また、ブレーキの効きが悪くなりますので、通常より強めにブレーキ ペダルを踏んでください。





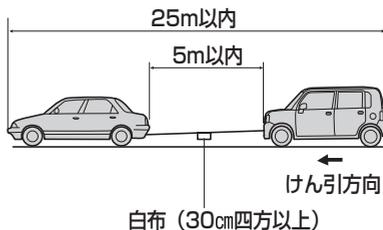
### ⚠注意

- ロープによるけん引をするときの速度は 30km/h以下、けん引距離は 50km以内にしてください。この速度・距離を超えると、トランスミッションに悪影響をおよぼし、損傷するおそれがあります。
- キーフリーシステム装着車のエンジンスイッチ回転機構が故障したときは、ハンドルロックが解除できないため、ロープによるけん引はできません。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して、効かなくなるおそれがありますので、レッカー車でけん引してください。

### けん引の方法

前の車の制動灯に注意して、常にけん引ロープをたるませないように気を付けてください。

また、けん引ロープには必ず白い布（30cm四方以上）を付けてください。





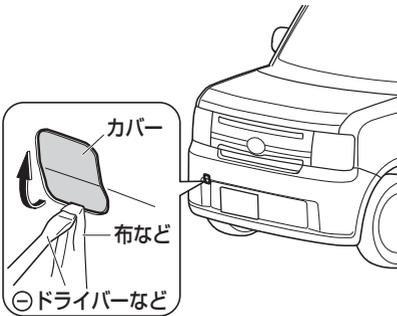
### ロープをかける位置

ロープは必ず車体先端のフックにかけてください。

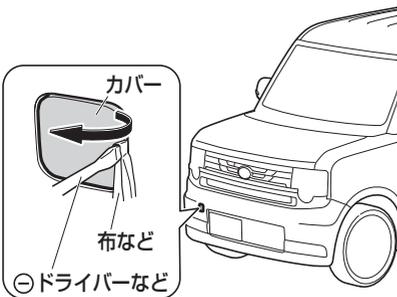
#### ▼けん引フックの取り付けかた

1. 傷付き防止のため、先端に布などを巻いた、カバーとバンパーのすき間に入る程度の薄刃の⊖ドライバーなどを用意します。
2. 用意した⊖ドライバーなどを図の位置の切りかきから差し込み、カバーを外します。

#### 標準車



#### カスタム仕様車



3. けん引フックを矢印の方向に回しながら差し込み、ホイール ナット レンチでしっかりと固定します。





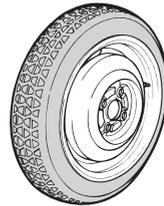
## いざというときに いざというときの処置

### パンクしたとき

高速走行中にパンクやバースト（破裂）したときは、ハンドルをしっかりと持って、徐々にブレーキをかけてスピードを落としてください。急ブレーキをかけるとハンドルを強く取られ危険です。

### 応急用スペア タイヤ

応急用スペア タイヤは、タイヤがパンクしたときの応急用としてのみ使うタイヤです。応急用スペア タイヤは標準タイヤに比べて、空気圧が高く、直径がやや小さくできています。お使いになるときは注意事項をお守りください。



### ⚠警告

- この応急用スペア タイヤはお客様の車専用です。ほかのタイヤやホイールと組み合わせたり、ほかの型式、車種の車に使わないでください。走行に悪影響が出て、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- 応急用スペア タイヤの点検は、最低でも月1回行ってください。  
空気圧が不足している状態で走行すると、タイヤの径の違いがさらに大きくなるため、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。（タイヤの指定空気圧は運転席側ドア開口部に記載しています）



## ⚠注意

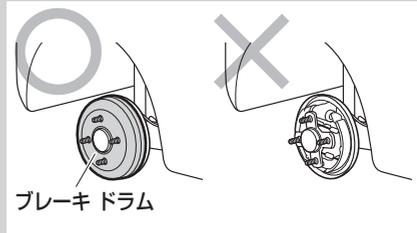
- 応急用スペア タイヤを装着した場合は 80km/h以下で走行し、できるだけ早く標準タイヤに交換してください。
- 前輪がパンクしたときには、応急用スペア タイヤを前輪に使用しないでください。前輪がパンクしたときには、応急用スペア タイヤを後輪に装着し、外した後輪タイヤを前輪に付けて走行してください。
- 応急用スペア タイヤにタイヤ チェーンを装着しないでください。タイヤチェーンが車体側に当たったり、走行に悪影響をおよぼすおそれがあります。  
雪道、凍結路で前輪がパンクした場合は、応急用スペア タイヤを後輪に装着し、外した後輪タイヤを前輪に付けてからタイヤ チェーンを装着してください。
- 応急用スペア タイヤを装着して突起物などを乗り越えるときは、標準タイヤを装着しているときと同じ感覚で運転しないでください。応急用スペアタイヤ装着時は車高が変化します。同じ感覚で運転するとぶつけるおそれがあります。

## タイヤ交換

▼ 交換作業を行うにあたって

### ⚠警告

- ジャッキ アップした車の下にもぐらないでください。万一、ジャッキが外れると身体が車の下敷きになり、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあり危険です。
- 駐車ブレーキは、必ずしっかりとかけてください。駐車ブレーキをかけずに後輪タイヤを取り外すと、まれにブレーキ ドラムがタイヤと一緒に外れることがあります。タイヤを外したあとは、ブレーキ ドラムが外れていないことを確認してください。  
ブレーキ ドラムが外れたままタイヤを交換すると、ブレーキが効かず思わぬ事故につながるおそれがあり大変危険です。



- この車専用以外のホイールを使用しないでください。専用以外のホイールを使用すると、走行装置やブレーキ装置に支障をきたし、安全な走行ができなくなります。





## いざというときに いざというときの処置

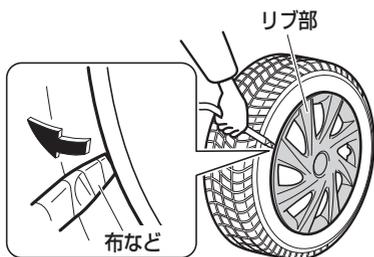
### 交換の準備

#### ⚠注意

- 車を交通のさまたげにならず安全に作業できる平らな場所に移動させて作業を行ってください。
- パンクなどにより路上で作業を行うときは、交通のさまたげにならない場所に寄せ、非常点滅灯を点滅させ、停止表示板を使用してください。
- 人は車から降り、重い荷物は車から降ろしてください。

### フル ホイール キャップ装着車

傷付き防止のため、先端に布などを巻いたジャッキ ハンドルを穴の開いていない部分（リブ部）に差し込み、タイヤを支点にしてフル ホイール キャップを外します。

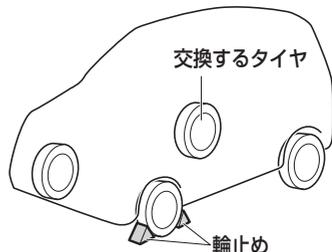


#### ⚠注意

- キャップは手で外さないでください。けがをするおそれがあります。
- ホイール キャップを外するとき力を入れすぎないでください。けがをしたり、ボデーなどを傷付けるおそれがあります。
- ジャッキ ハンドルは必ず穴の開いていない部分（リブ部）に差し込んでください。ホイール キャップが割れるおそれがあります。

### 交換の手順

1. 駐車ブレーキをしっかりとかけ、エンジンは停止し、シフト レバーをPレンジの位置にします。
2. 交換するタイヤと対角線上にあるタイヤの前後に輪止めを置きます。



#### 📖 アドバイス

- 輪止めは、トヨタ販売店で購入できますので、トヨタ販売店にご相談ください。
  - 輪止めが無い場合は、タイヤを固定できる大きさの石などで代用できます。
3. 工具、ジャッキ、スペア タイヤを取り出します。

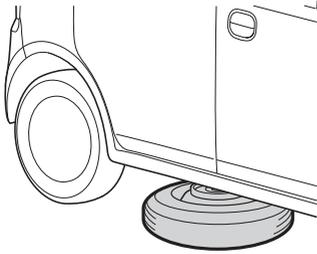
（格納場所→ 218 ページ）

（ジャッキの使いかた→ 219 ページ）

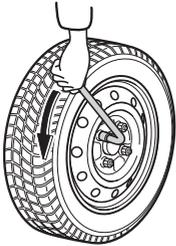
（応急用スペア タイヤ→ 228 ページ）



4. ジャッキが外れた場合の危険防止のため、スペア タイヤは交換するタイヤの近くの車体の下に置きます。

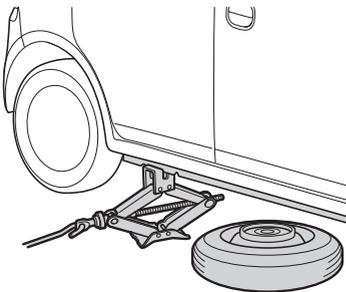


5. ホイール ナット レンチでホイール ナットを左に回し、手で回るくらいまでゆるめます。



6. タイヤと路面が少し離れるまでゆっくりとジャッキ アップし、車体を上げます。

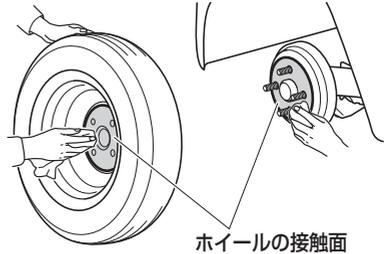
(ジャッキの使いかた→ 219 ページ)



7. 4 個のホイール ナットを外し、タイヤを外します。

- タイヤを地面に置くときは、傷が付かないように、ホイール意匠面を上向きに置いてください。

8. 交換するタイヤのホイールの接触面の汚れをふき取ります。



### ⚠注意

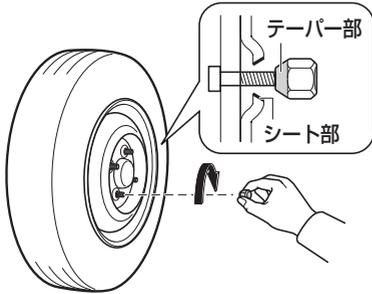
- タイヤを取り付けるときに、ホイールの取り付け部やホイール裏側の取り付け面がほこりなどで汚れていると、走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあり危険です。

9. 交換するタイヤを取り付けます。



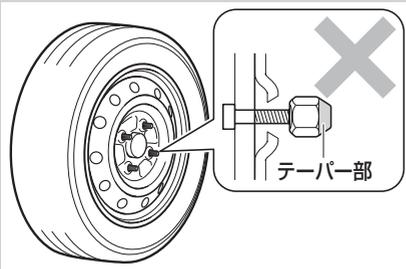
## いざというときに いざというときの処置

10. ナットのテーパ部がホイールのシート部に軽くあたるまで、ナットを右に回して仮締めします。



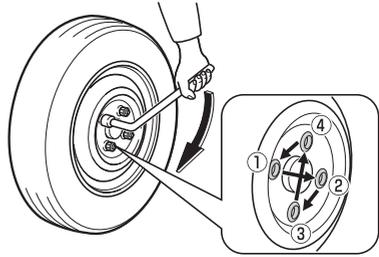
### ⚠警告

- 必ずナットのテーパ部を内側にして取り付けてください。テーパ部を外側にして取り付けると、ホイールが破損し外れてしまい、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。



- ナットやボルトにオイルやグリースをぬらないでください。ナットがゆるんでタイヤが外れ、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。また、必要以上に締め付けられて、ナットやボルトが破損したり、ホイールが損傷するおそれがあります。

11. タイヤが地面につくまで車体をおろし、ホイール ナットを均等に対角線の順にホイール ナット レンチで 2、3 度にわたり十分締め付けます。



### ⚠注意

- ホイール ナット レンチを足で踏んだり、パイプを継ぎたしたりしないでください。必要以上に締め付けると、ボルトが破損するおそれがあります。
- 締め付力 (ホイール ナット レンチ先端にて) : 440~590N {45~60kgf}
- 締め付トルク : 103N・m {1,050kgf・cm}

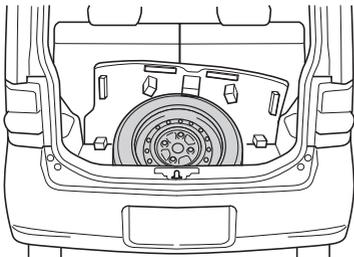


12. 工具、ジャッキ、タイヤを片付けます。

### 🔧 アドバイス

#### 標準タイヤを収納する場合

- パンクした標準タイヤは、応急用スペアタイヤを収納している位置には収納できません。  
デッキボードを起こし、ホイール意匠面を表向きして、図のように斜めにした状態で収納してください。



13. 走行後ホイール ナットのゆるみがないことを点検します。

### ⚠️ 警告

- タイヤは必ず指定サイズのタイヤを使用してください。指定サイズ以外のタイヤを使用すると、車両の安定性が損なわれたり、制動距離が長くなるなどして、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、ABSが正常に作動しないことがあります。
- タイヤは4輪とも指定サイズで、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）の物を装着してください。

### ⚠️ 注意

- パンク時に限らず、タイヤを脱着したときは、しばらく走行したあと、再度ホイール ナットにゆるみがないことを確認してください。
- 走行中、ハンドルや車体に振動が出た場合は、タイヤのバランスの点検をトヨタ販売店で受けてください。
- アルミホイール装着車は、トヨタ純正アルミホイール専用品以外のナットは使用しないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。





## いざというときに いざというときの処置

### 標準タイヤに戻るとき

タイヤ交換の手順と同じです。

#### ⚠警告

- 傷、変形がある物は再使用しないでください。
- タイヤを新品に交換する場合は、4輪とも指定サイズで、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）の物を装着してください。

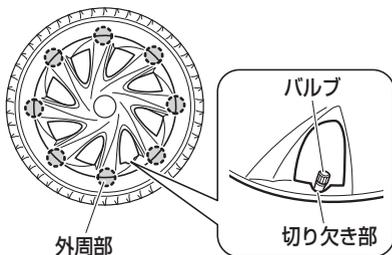
#### ⚠注意

- タイヤの空気圧を確認してください。（タイヤの空気圧は運転席側ドア開口部に記載しています）

### フル ホイール キャップ装着車

フル ホイール キャップを取り付けます。

- タイヤのバルブとフル ホイール キャップの切り欠き部を合わせ、フル ホイール キャップの外周部を押して取り付けます。



### バッテリーあがりの処置

下記のような症状が見られるとバッテリーあがりが考えられます。

- スターターが回らない。
- スターターが回っても回転が弱く、なかなかエンジンがかからない。
- ヘッド ランプがいつもより暗い。
- ホーンの音が小さい、または鳴らない。
- キー フリー システム装着車の電子カード キーでドアが解錠しない。

#### ⚠警告

- バッテリーを固定する金具やバッテリー端子のナットを外したあとは、確実に締め付けてください。走行中にゆるんで外れると、ショートの原因となり、火災につながるおそれがあり危険です。

#### eco IDLE装着車

- バッテリーを交換するときは、トヨタ純正のeco IDLE装着車専用バッテリーに交換してください。専用バッテリー以外を使用すると、バッテリーの早期劣化やeco IDLEによるアイドリングストップが正常に作動しなくなる原因となります。

（eco IDLE専用バッテリー  
→ 162 ページ）

- バッテリーの端子から直接電装品の電源をとらないでください。eco IDLEによるアイドリングストップが正常に作動しなくなります。

（eco IDLE専用バッテリー  
→ 162 ページ）



## アドバイス

- バッテリーあがりを防ぐために下記のことをお守りください。
- エンジンを止めたままライトをつけたり、オーディオを長時間使用しない。
- エンジン回転中でも渋滞などで長時間止まっている場合は、不要な電装品の電源を切る。
- バッテリー液量が減っていると充電能力が低下して寿命が短くなります。不必要な電装品の電源を切ってください。
- バッテリーを交換したとき、新しいバッテリーは、バッテリーを設置するトレイの車両後方側に設置してください。

▼ 処置を行う前に

## 警告

- 火気をバッテリーに近付けないください。バッテリーから発生する可燃ガスに引火、爆発し、やけどなど重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。
- バッテリー液が万一皮膚や目に付いたら、その箇所を多量の水で十分洗浄して、ただちに医師の診断を受けてください。バッテリー液には希硫酸が含まれており、毒性、腐食性があります。
- 処置の手順でブースター ケーブルをバッテリーあがり車のバッテリーの⊖端子に接続しないでください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃ガスに引火する危険があります。
- バッテリーの液量がバッテリー側面に表示されている下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用または充電をしないでください。バッテリーの破裂（爆発）の原因となるおそれがあります。
- ブースター ケーブルを接続するとき、⊕端子と⊖端子を絶対に逆に接触させないでください。火花が発生し、引火する危険があります。

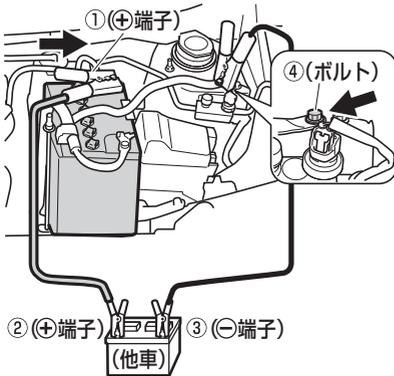




## いざというときに いざというときの処置

### ▼ 処置の手順

1. バッテリーの⊕端子のカバーを外し、ブースター ケーブルを図の番号順で接続します。
  - ①バッテリーあがり車の⊕端子
  - ②他車の⊕端子
  - ③他車の⊖端子
  - ④下記の箇所（アースにつなぐ）



2. 電源側の車（他車）を始動し、少しエンジン回転を高めに保ちます。
3. バッテリーあがり車のエンジンを始動します。
4. ブースター ケーブルを接続順序の逆で外します。

### ⚠ 注意

- 押しがけによる始動はできません。
- 必ず 12Vバッテリー車と接続してください。
- ケーブル接続の際には、ブースターケーブルを矢印の方向にして、⊕端子に接続させてください。  
また、⊕端子をボデー金属部や⊖端子に接触させたり、逆に接続しないでください。
- ケーブルが冷却ファンやベルトに巻き込まれないように、接続には十分注意してください。



## オーバー ヒートの処置

下記の状態がオーバー ヒートです。

- 水温警告灯が点滅・点灯し、警告ブザーが鳴ったとき
- ボンネットから蒸気が立ちのぼり、エンジンの出力が低下したとき

車を安全な場所に止め、下記の処置をしてください。

▼ 処置を行う前に

### ⚠ 警告

- 水温が高いときは、ラジエーター キャップを外さないでください。冷却水の圧力がラジエーター キャップにかかっているため、蒸気や熱湯が吹き出し、やけどなど重大な傷害を受けるおそれがあります。
- 冷却ファンに絶対に触れないでください。突然、ファンが回転するため、手や衣服などが巻き込まれたりして思わぬ事故につながるおそれがあります。

▼ 処置の手順

1. ボンネットから蒸気が出ていたら、エンジンを止めて、蒸気が出なくなるまでボンネットを開けないでください。蒸気が出なくなったらエンジンを始動しボンネットを開け、風通しを良くします。
2. ボンネットから蒸気が出ていなければ、エンジンをかけたままボンネットを開け、風通しを良くします。

3. 1 または 2 の処置を行ったあと、エンジン ルームをチェックします。エンジン ルーム内が下記のような状態であれば、ただちにエンジンを止めてトヨタ販売店にご連絡ください。
  - 冷却ファンが回転していないとき
  - ホース類などから蒸気や熱湯が漏れているとき
  - ラジエーター リザーバー タンクの水がないとき
  - ファン ベルトが切れているとき
4. 水温警告灯が消灯し、警告ブザーが止まったらエンジンを止めます。
5. エンジンが十分に冷えてから冷却水の量、ファン ベルトのゆるみ、ラジエーターのコア（放熱部）の著しい汚れやゴミの付着の有無などを点検します。
6. 冷却水が不足しているときは、補給します。冷却水の補給は、別冊の「メンテナンス ノート」を参照してください。

### ⚠ 注意

- 冷却水は、エンジンが熱いときに入れないでください。急に冷たい冷却水を入れると、エンジンが損傷するおそれがあります。冷却水は、エンジンが十分に冷えてからゆっくりと入れてください。

### 👉 アドバイス

- オーバー ヒートを防止するため、日頃から冷却水の量と冷却水の漏れがないかを点検するように心がけてください。（冷却装置、冷却水の点検は別冊の「メンテナンス ノート」参照）





## いざというときに いざというときの処置

### ヒューズの交換

ランプが点灯しない場合や、電気系統の装置がはたらかない場合は、ヒューズ切れが考えられます。点検、交換を行ってください。

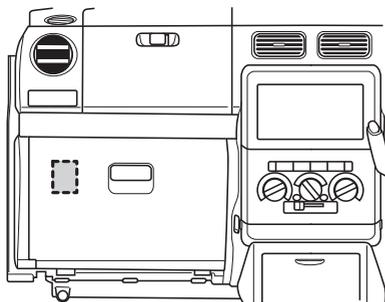
下記の場合はトヨタ販売店で点検を受けてください。

- 交換しても再びヒューズが切れるとき
- 交換しても電気系統の装置が働かないとき

### ヒューズの位置

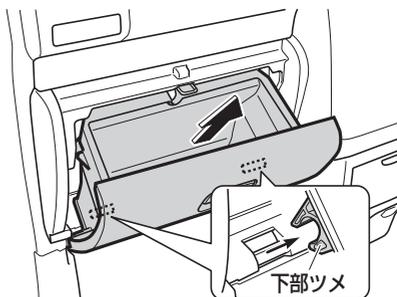
- インストルメント パネル  
ヒューズ ボックス

グローブ ボックス奥に設置されています。

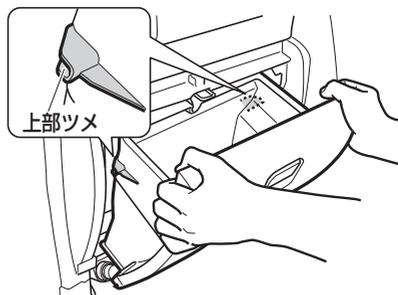


#### ▼ グローブ ボックスの取り外しかた

1. エンジン スイッチを“LOCK”の位置にします。
2. グローブ ボックスを開けます。
3. グローブ ボックスを矢印の方向へ引き上げて下部ツメを外します。



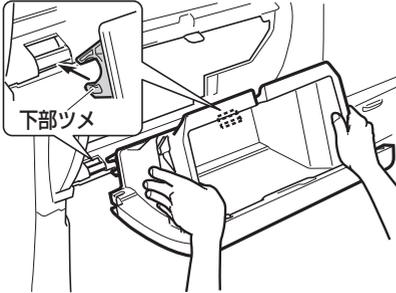
4. 上部ツメがひっかからないように、少し傾けながら、グローブ ボックスを取り外します。



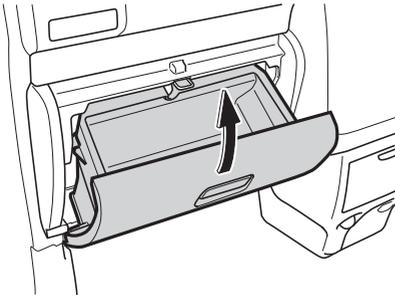


▼グローブ ボックスの取り付けかた

1. グローブ ボックスを水平にして、下部ツメを取り付けます。



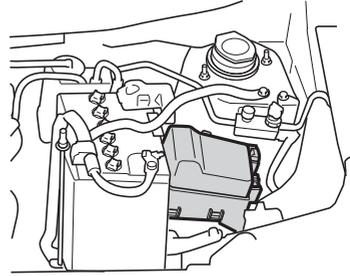
2. グローブ ボックスを矢印の方向に押し込みます。



 **アドバイス**

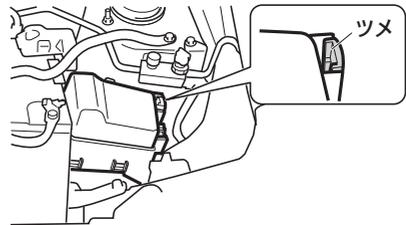
- グローブ ボックスを取り付けるときは、十分にかん合していることを確認してから、ボックスを開めてください。下部ツメのかん合が不十分なままだと、ボックスが開かなくなります。

○エンジン ルーム ヒューズ ボックス



▼取り外しかた

1. エンジン スイッチを“LOCK”の位置にします。
2. カバー横のツメを押しながら、カバーを開けます。



▼取り付けかた

取り外すときと逆の手順で行います。



# いざというときに いざというときの処置

## ヒューズ ボックス

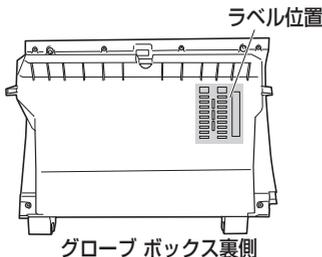
ヒューズ ボックスのラベルに各ヒューズのアンペア数と受け持つ装置の名称を表示しています。

ヒューズは、ラベル表示にしたがって交換してください。

### ○インストルメント パネル ヒューズ ボックス

#### ▼ラベル位置

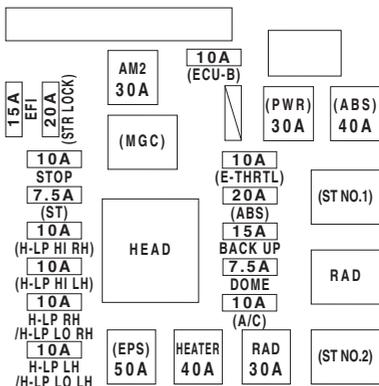
グローブ ボックスの裏側に表示されています。



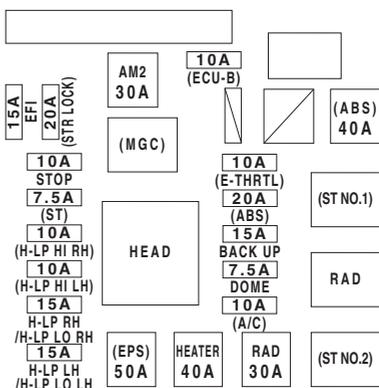
30 A	POWER B	30 A	POWER IG
7.5 A	ACC	25 A	FR WIPER
30 A	(FR P/SEAT RH)	15 A	RR WIPER
7.5 A	ECU IG1	7.5 A	(FOG RH)
10 A	HORN/HAZ	15 A	DEFOG
20 A	AM2	7.5 A	(FOG LH)
15 A	D/L	15 A	SOCKET
15 A	AM1	10 A	E/G
10 A	TAIL	7.5 A	ECU IG2
		7.5 A	IG1/BACK

○エンジン ルーム ヒューズ ボックス  
ヒューズ ボックスのカバーに表示されています。

### ディスチャージ ヘッド ランプ装着車以外



### ディスチャージ ヘッド ランプ装着車

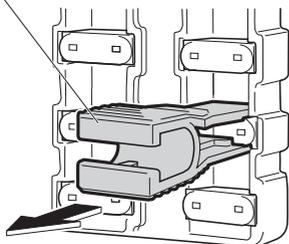




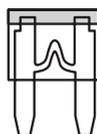
## ヒューズの点検と交換

1. 備え付けのヒューズ プラーを使用し、ヒューズを挟んで外します。

ヒューズ プラー



2. 取り外したヒューズを点検し、切れている場合は、規定容量のヒューズと交換してください。ヒューズが切れていないときはほかに原因が考えられます。トヨタ販売店で点検を受けてください。



(正常)

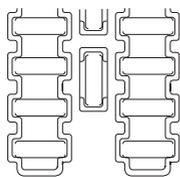


(切れているとき)

## アドバイス

### ヒューズ プラーの位置

- インストルメント パネル ヒューズボックス内にあります。



ヒューズ プラー

## 警告

- 規定容量以外のヒューズを使用しないでください。配線が過熱、損傷し、火災につながるおそれがあり危険です。

## 注意

- 交換してもすぐに切れてしまうときは、トヨタ販売店で点検を受けてください。





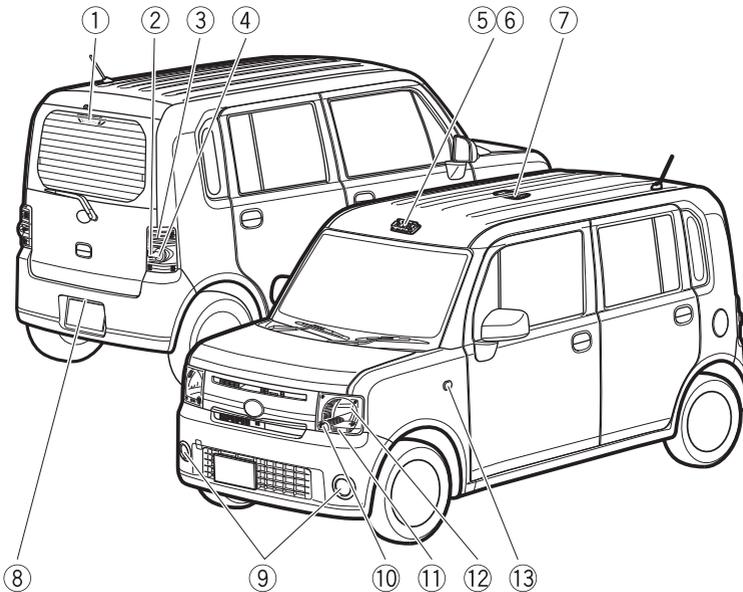
## 電球（バルブ）交換

ヒューズが切れていないにも関わらず、ランプが点灯しないときは、電球切れが考えられますので、電球を点検し、切れている場合は電球を交換してください。

- 電球の交換作業に不慣れな方や、部品などの破損が心配な場合は、トヨタ販売店にご相談ください。
- 電球の交換作業をするときに必要な工具は、カー用品店などでご購入することができます。

### 標準車

グレードの違い、注装備も記載しています。





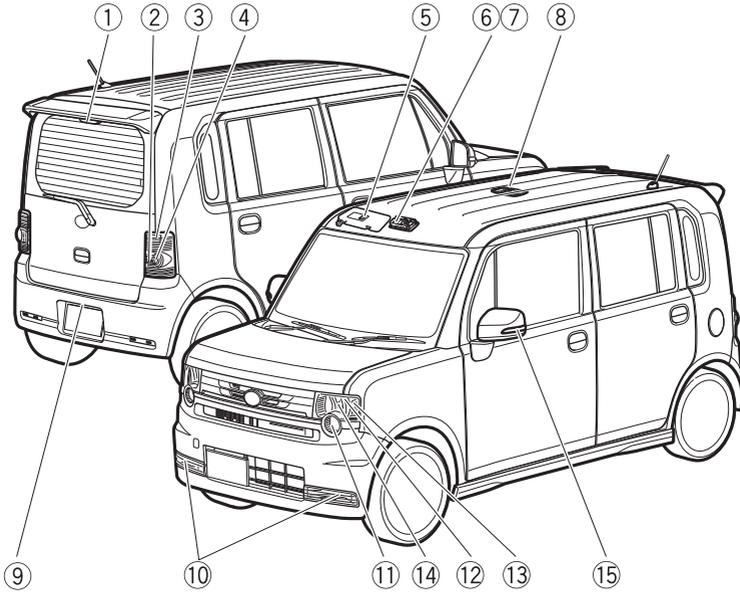
	ランプ	電球 (バルブ)	
		W (ワット) 数	タイプ
①	ハイマウント ストップ ランプ	21	S25
②	後退灯	16	T16
③	制動灯/尾灯	21/5	S25
④	後面方向指示灯 兼 非常点滅灯	21	S25 (アンバー)
⑤	ルーム ランプ (フロント)	8	T10
⑥	フロント パーソナル ランプ	5	T10
⑦	ルーム ランプ (センター)	8	T10
⑧	番号灯	5	T10
⑨	フォグ ランプ	35	H8
⑩	車幅灯	5	T10
⑪	前面方向指示灯 兼 非常点滅灯	21	T20 (アンバー)
⑫	前照灯	60/55	H4
⑬	側面方向指示灯 兼 非常点滅灯	5	T10



# いざというときに いざというときの処置

## カスタム仕様車

グレードの違い、注武装備も記載しています。





	ランプ	電球 (バルブ)	
		W (ワット) 数	タイプ
①	ハイマウント ストップ ランプ	21	S25
②	後退灯	16	T16
③	制動灯/尾灯	21/5	S25
④	後面方向指示灯 兼 非常点滅灯	21	S25 (アンバー)
⑤	パニティー ミラー ランプ	2	—
⑥	ルーム ランプ (フロント)	8	T10
⑦	フロント パーソナル ランプ	5	T10
⑧	ルーム ランプ (センター)	8	T10
⑨	番号灯	5	T10
⑩	フォグ ランプ	35	H8
⑪	前照灯/ハイ ビーム	60	HB3
⑫	車幅灯	5	T10
⑬	前面方向指示灯 兼 非常点滅灯	21	T20 (アンバー)

下記の電球の交換は、トヨタ販売店にご相談ください。

- ⑭前照灯/ロー ビーム (ディスチャージ)
- ⑮側面方向指示灯 兼 非常点滅灯 (LED)

### アドバイス

- ディスチャージ ヘッドランプは、高電圧を使用しているため、お客さまご自身による電球の交換はできません。トヨタ販売店にご相談ください。
- LEDを使用しているランプは、電球のみの交換をすることができません。トヨタ販売店にご相談ください。



## 交換の手順

### ⚠警告

- 電球を交換するときは、ランプを消灯させ電球が冷えている状態で行ってください。電球が熱い状態で、電球やその周辺を触ると、やけどをするおそれがあり危険です。
- 電球および電球固定具の取り付けが不完全な場合、発熱や発火、および水入りなどによる故障、レンズ内面の曇りにつながるおそれがあります。
- 電球、ソケット、電気回路、および構成部品を修理、分解しないでください。感電により、生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

### ディスチャージ ヘッド ランプ装着車

- ディスチャージ ヘッド ランプのバルブ・コネクター・電源回路・光軸調整部分を分解したり、取り外したりしないでください。ディスチャージ ヘッド ランプは高電圧を使用しており、不適切な取り扱いをすると感電し、生命にかかわる重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。  
ランプを交換・修理・廃棄するときは、必ずトヨタ販売店にご相談ください。

### ⚠注意

- 同じワット数の電球以外は使用しないでください。過熱などにより故障の原因になります。
- 同じバルブ色の電球以外は使用しないでください。道路運送車両の保安基準に適合しない場合があります。
- ⊖ドライバーなどを使用するときは、布などを巻いてください。クリップ、レンズなどに傷が付くおそれがあります。
- ランプ本体やレンズを取り外すときは、ポデーに傷を付けないように注意してください。
- ネジなどでレンズを取り付けるときは、締めすぎないようにしてください。レンズを破損するおそれがあります。
- 前照灯用（フォグ ランプ含む）のハロゲン電球はガラス球内部の圧力が高いため、落としたり、物をぶついたり、傷を付けたりすると破損して、ガラスが飛び散る場合がありますので、十分注意して取り扱ってください。  
また、電球のガラス部は、素手で触れずにきれいな手袋を着用してください。油脂が付着すると、発熱による早期電球切れを起こします。
- 電球を交換しても点灯しない場合は、電球切れ以外の理由が考えられます。  
トヨタ販売店で点検を受けてください。

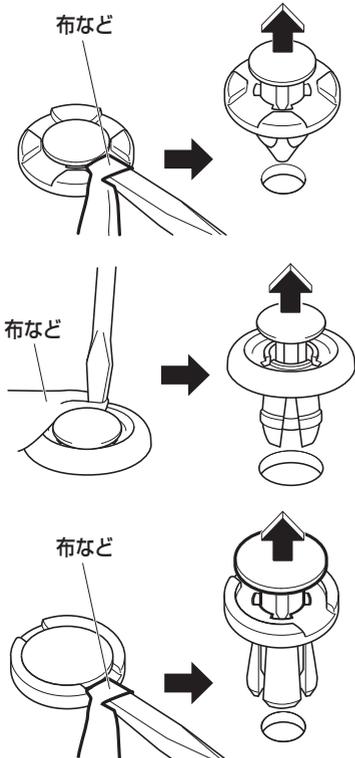


### 🔧 アドバイス

- ヘッド ランプ、制動灯などのランプは、雨天走行や洗車などの使用条件によりレンズ内面が一時的に曇ることがあります。これはランプ内部と外気の温度差によるもので、雨天時などに窓ガラスが曇ると同様の現象であり、機能上の問題はありません。ただし、レンズ内面に大粒の水滴が付いているときやランプ内に水がたまっているときは、トヨタ販売店にご相談ください。

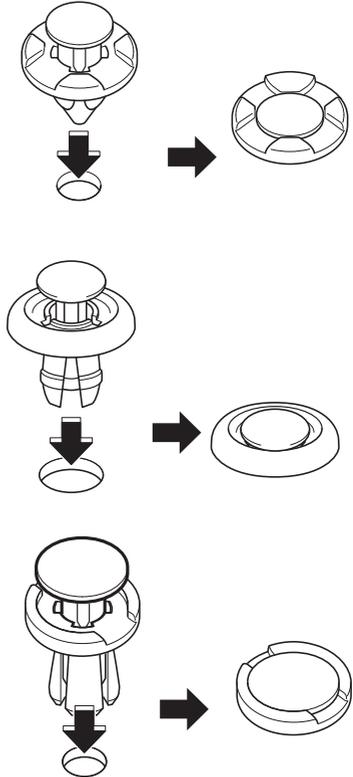
#### クリップの取り付け、取り外しについて

- 取り外すときは、⊖ドライバーで中央部を浮かしたあと、クリップ全体を引っ張ります。



### 🔧 アドバイス

- 取り付けるときは、取り外した状態のまま差し込み、中央部を押し込みます。





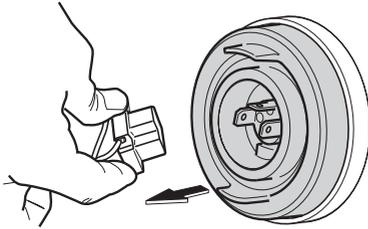
# いざというときに いざというときの処置

## ○前照灯

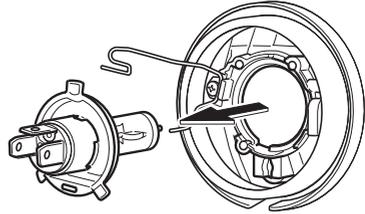
### 標準車

#### ▼取り外し手順

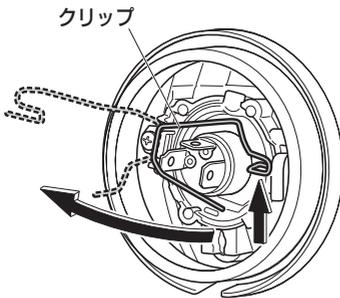
1. コネクターを取り外したあと、カバーを取り外します。



3. バルブを取り外します。



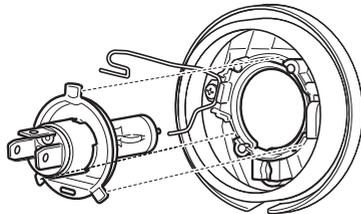
2. クリップを矢印の方向に外します。



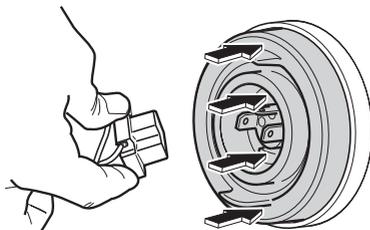


▼取り付け手順

1. バルブの突起部をヘッド ランプ本体の溝にはめ込みます。



2. クリップを確実にフックに取り付け、バルブを固定します。
3. 矢印の方向にカバー押さえて、確実にカバーを取り付けたあと、コネクターを取り付けます。



○前照灯／ハイ ビーム

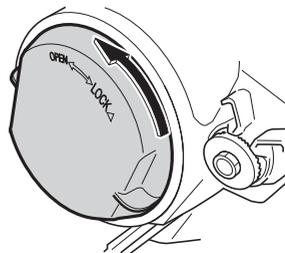
カスタム仕様車

⚠警告

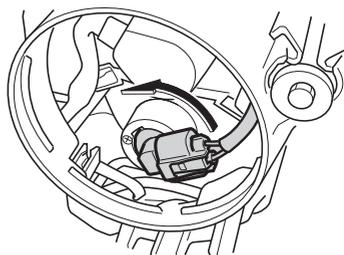
- ハイ ビーム バルブを取り外すときは、ディスチャージ ヘッド ランプ（ロー ビーム）が消灯していることを確認してください。
- ディスチャージ ヘッド ランプ（ロー ビーム）が点灯中は、高電圧が発生するため、ディスチャージ ヘッド ランプのコネクターなどに触れると、感電により生命にかかわる重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

▼取り外し手順

1. カバーを回して外します。



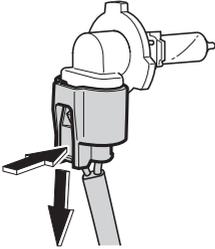
2. バルブを回して取り外します。





## いざというときに いざというときの処置

3. コネクターのツメを押して、コネクタを取り外します。



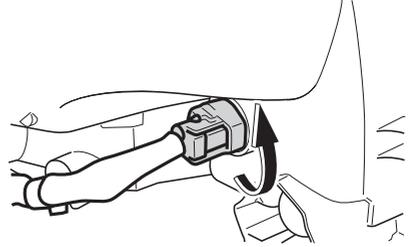
- ▼ 取り付け手順  
逆の手順で行います。

### ○ 車幅灯

#### 標準車（車両右側）

▼ 取り外し手順

1. ソケットを回して取り外します。



2. ソケットから電球を引き抜きます。



▼ 取り付け手順

- 逆の手順で行います。

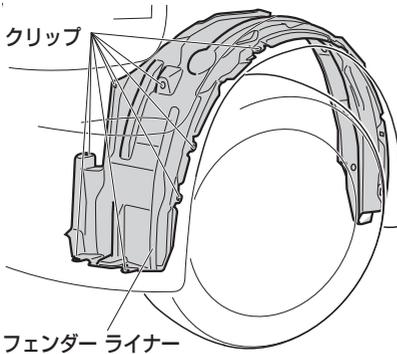


**標準車（車両左側）**

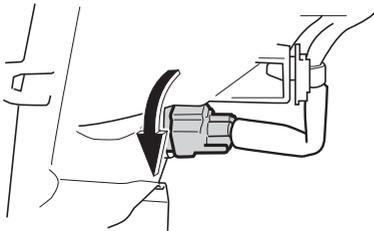
車両左側の車幅灯はエンジン ルームから交換できないため、フェンダー ライナーをめくって交換してください。

▼ 取り外し手順

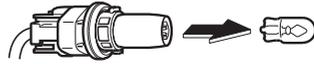
1. ハンドルを右に、いっぱいまで回します。
2. クリップ（8 個）を取り外し、バンパーとフェンダー ライナーの間に手が入るくらいフェンダー ライナーをめくります。



3. ソケットを回して取り外します。



4. ソケットから電球を引き抜きます。



▼ 取り付け手順

逆の手順で行います。

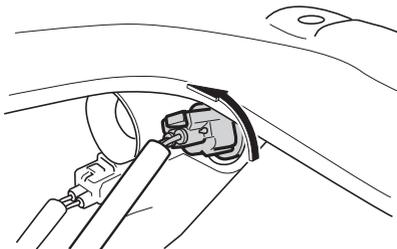


## いざというときに いざというときの処置

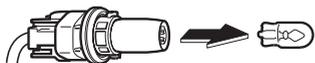
### カスタム仕様車

#### ▼取り外し手順

1. ソケットを回して取り外します。



2. ソケットから電球を引き抜きます。



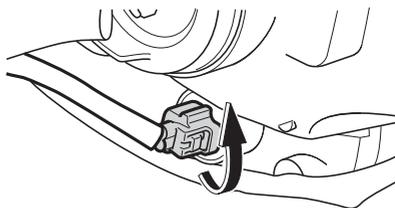
#### ▼取り付け手順

逆の手順で行います。

### ○前面方向指示灯 兼 非常点滅灯 標準車（車両右側）

#### ▼取り外し手順

1. ソケットを回して取り外します。



2. ソケットから電球を引き抜きます。



#### ▼取り付け手順

逆の手順で行います。

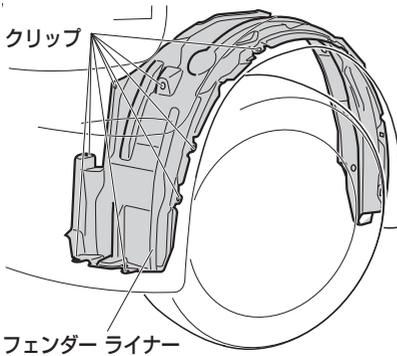


**標準車（車両左側）**

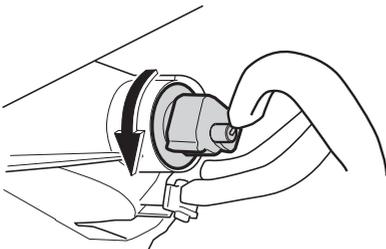
車両左側の前面方向指示灯 兼 非常点滅灯はエンジン ルームから交換できないため、フェンダー ライナーをめくって交換してください。

▼取り外し手順

1. ハンドルを右に、いっぱいまで回します。
2. クリップ（8 個）を取り外し、バンパーとフェンダー ライナーの間に手が入るくらいフェンダー ライナーをめくります。



3. ソケットを回して取り外します。



4. ソケットから電球を引き抜きます。



▼取り付け手順

逆の手順で行います。

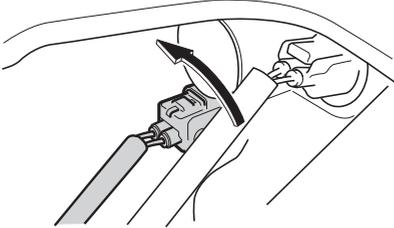


## いざというときに いざというときの処置

### カスタム仕様車

#### ▼取り外し手順

1. ソケットを回して取り外します。



2. ソケットから電球を引き抜きます。



#### ▼取り付け手順

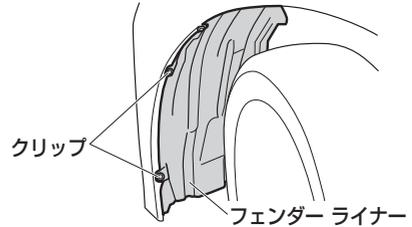
逆の手順で行います。

### ○フォグ ランプ

#### オプション/グレード別装備

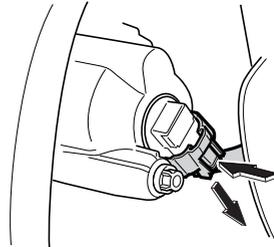
#### ▼取り外し手順

1. ハンドルを  
右側の電球を交換する場合は左に、  
左側の電球を交換する場合は右に、  
いっぱいまで回します。
2. クリップ (2 個) を取り外し、バンパーとフェンダー ライナーの間に手が入るくらいフェンダー ライナーをめくります。

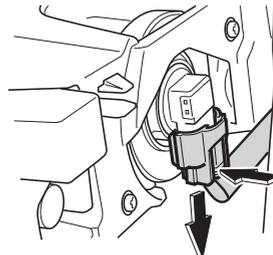


3. コネクターのツメを押して、コネクタを取り外します。

#### 標準車



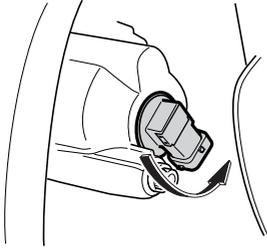
#### カスタム仕様車



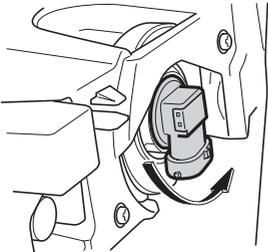


4. バルブを回して取り外します。

標準車



カスタム仕様車



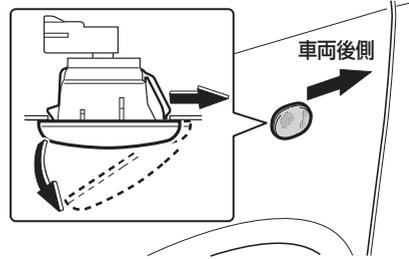
▼取り付け手順  
逆の手順で行います。

○側面方向指示灯 兼 非常点滅灯

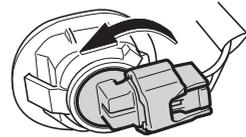
標準車

▼取り外し手順

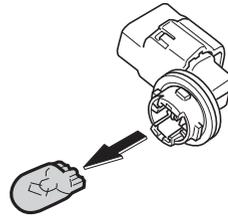
1. ランプ本体を車両後側に押しながら、手前に引いて外します。



2. ソケットを回して取り外します。



3. ソケットから電球を引き抜きます。



▼取り付け手順  
逆の手順で行います。

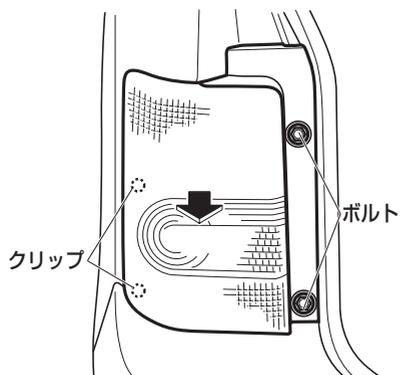


## いざというときに いざというときの処置

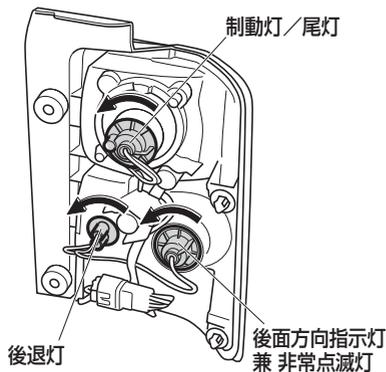
### ○リヤ コンビネーション ランプ

#### ▼取り外し手順

1. バック ドアを開けます。
2. ボルト（2本）を取り外します。
3. 車両後方にランプ本体を引いて、車両からランプ本体を取り外します。



4. 交換する電球のソケットを回して取り外します。



5. 電球を取り外します。

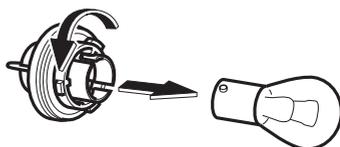
#### 後退灯

ソケットから電球を引き抜きます。



#### 制動灯/尾灯、後面方向指示灯 兼 非常点滅灯

電球を押しながら回して、ソケットから抜き取ります。



#### ▼取り付け手順

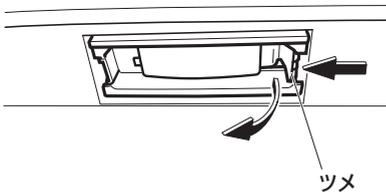
逆の手順で行います。



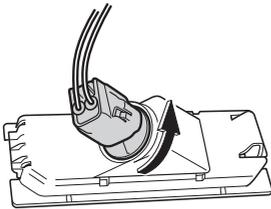
### ○番号灯

#### ▼取り外し手順

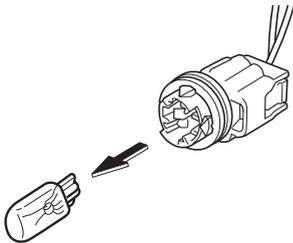
1. ツメを矢印の方向に押し、ランプ本体を取り外します。



2. ソケットを回して取り外します。



3. ソケットから電球を引き抜きます。



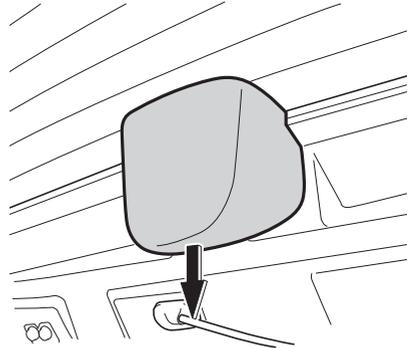
#### ▼取り付け手順

逆の手順で行います。

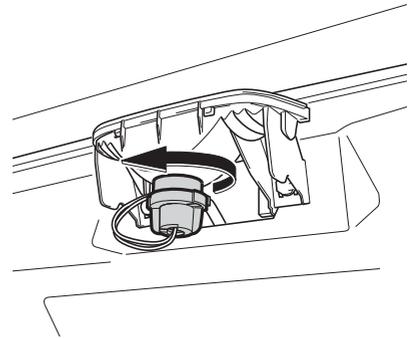
### ○ハイマウント ストップ ランプ

#### ▼取り外し手順

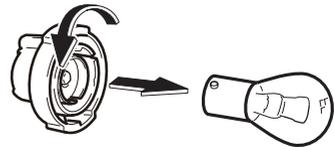
1. バック ドアを開けます。
2. カバーを矢印の方向にスライドして、取り外します。



3. ソケットを回して取り外します。



4. 電球を押しながらかき回して、ソケットから抜き取ります。

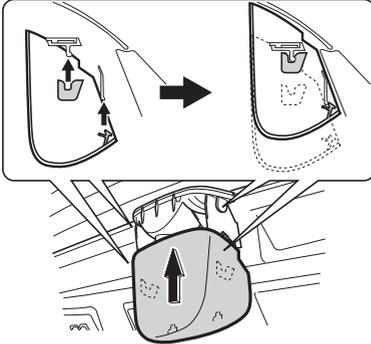




## いざというときに いざというときの処置

### ▼取り付け手順

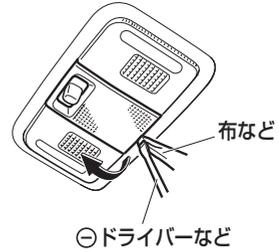
1. 電球を逆の手順で取り付けます。
2. ソケットを逆の手順で取り付けます。
3. カバーのツメを確認して、矢印の方向にスライドさせて、取り付けます。



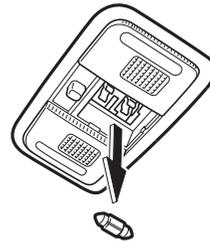
### ○ルーム ランプ（フロント）

#### ▼取り外し手順

1. ⊖ドライバーを差し込んで、カバーを取り外します。



2. 電球を取り外します。



#### ▼取り付け手順

逆の手順で行います。

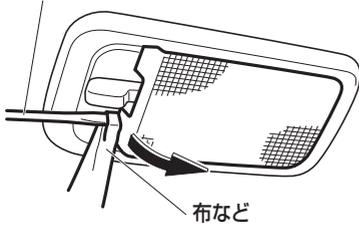


○ルーム ランプ (センター)

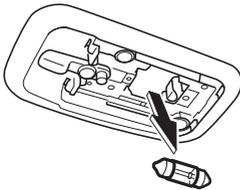
▼取り外し手順

1. ⊖ドライバーを差し込んで、カバーを取り外します。

⊖ドライバーなど



2. 電球を引き抜きます。



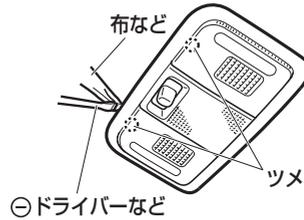
▼取り付け手順

逆の手順で行います。

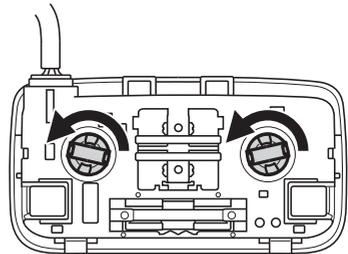
○フロント パーソナル ランプ

▼取り外し手順

1. ⊖ドライバーを差し込み、ツメ (2カ所) を外してランプ本体を取り外します。



2. 交換する電球のソケットを回して取り外します。





## いざというときに いざというときの処置

3. ソケットから電球を引き抜きます。

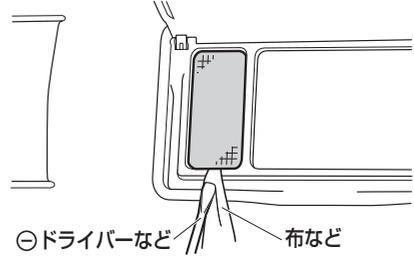


▼取り付け手順  
逆の手順で行います。

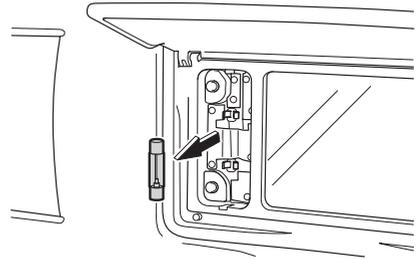
### ○バニティー ミラー ランプ オプション/グレード別装備

▼取り外し手順

1. ⊖ドライバーを差し込んで、カバーを取り外します。



2. 電球を取り外します。



▼取り付け手順  
逆の手順で行います。



## キーの電池交換

- インジケーターが点滅しなくなった場合は、電池の消耗が考えられます。
- 電池は、お客様自身で交換できますが、破損などのおそれがあるため、トヨタ販売店での交換をおすすめします。

## メイン キー

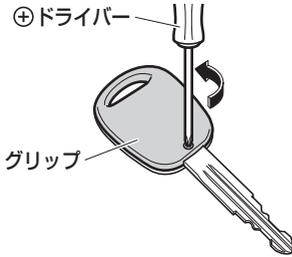
### キーレス エントリー装着車

#### ▼使用電池について

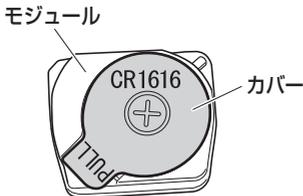
使用電池は「CR1616 (3V)」です。

#### ▼交換方法

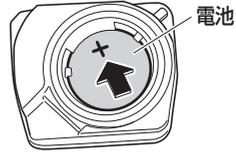
1. 小さい⊕ドライバーで、ネジ（1本）を外して、グリップを外します。



2. モジュールの裏側のカバーを外します。



3. 矢印の方向にスライドさせて、電池を取り出し、新しい電池と交換します。



### ⚠警告

- 取り出した電池や部品を（特にお子さまが）飲み込まないようにご注意ください。飲み込むと、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

### ⚠注意

- 電池以外の部品に触れたり、動かしたりしないでください。
- 新しい電池は⊕極を上側にして取り付けてください。
- 電池挿入部の電極を曲げたり、モジュール内部に水やほこりなどが入らないように注意してください。





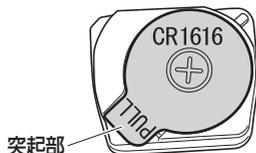
## いざというときに いざというときの処置

### ▼交換したあと

1. カバーとモジュール、およびグリップを逆の手順で取り付けます。
2. スイッチを押したとき、インジケータが点滅することを確認します。

### ⚠注意

- カバーをはめ込むときは、突起部からはめ込み、全体を均等に押さえてください。カバーが確実ににはめ込まれていないと、水、ほこりなどが入り、故障の原因になるおそれがあります。



## 電子カード キー

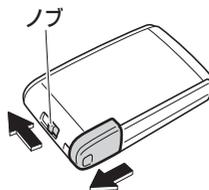
### キー フリー システム装着車

#### ▼使用電池について

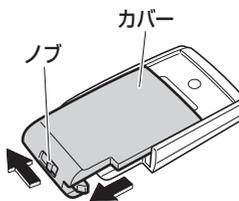
使用電池は「CR1632 (3V)」です。

#### ▼交換方法

1. 電子カードキーのノブを矢印の方向にスライドさせたまま、電子カードキーから、エマージェンシー キーを引き抜きます。

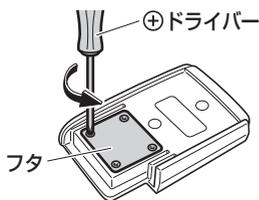


2. 電子カードキーのノブを矢印の方向にスライドさせたまま、カバーを外します。

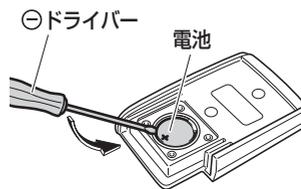




3. 小さい⊕ドライバーで、ネジ（4本）を外して、フタを外します。



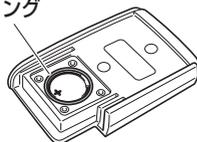
4. ⊖ドライバーを差し込み、電池を取り出し、新しい電池と交換します。



### ⚠注意

- 電池交換時は、ゴム リングを傷付けないようにしてください。
  - フタを外すときは、ゴム リングがフタの裏面に付いている場合がありますので、紛失しないようにしてください。
- ゴム リングは下図の位置にねじれないように取り付けてください。

ゴム リング



### ⚠警告

- 取り出した電池や部品を（特にお子さまが）飲み込まないようにご注意ください。飲み込むと、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

### ⚠注意

- 電池以外の部品に触れたり、動かしたりしないでください。
- 新しい電池は⊕極を上側にして取り付けてください。
- 電池挿入部の電極を曲げたり、内部に水やほこりなどが入らないように注意してください。
- 基板などの内部部品を取り出さないでください。

#### ▼交換したあと

1. フタとカバー、およびエマージェンシー キーを逆の手順で取り付けます。
2. スイッチを押したとき、インジケータが点滅することを確認します。





## いざというときに いざというときの処置

### キーを閉じ込めたとき

キーを閉じ込めたときは、JAFなどを呼んでください。

別冊の「メンテナンス ノート」巻末のJAFロード サービスのご案内を参照してください。

▼キーをなくした場合

#### キーレス エントリー装着車

キー ナンバーを最寄りのトヨタ販売店にご連絡ください。

#### アドバイス

- キーの閉じ込みで困らないために下記の習慣を心がけてください。
- 日頃からキーを使ってロックしてください。
- バッグなどにスペア キーを入れておいてください。

#### キー フリー システム装着車

保管していたメイン キー（または電子カード キー）とキー ナンバー プレートを最寄りのトヨタ販売店にお持ちください。

#### アドバイス

- 電子カード キー使用時は特にキーを閉じ込めやすくなります。ドアを施錠する際は、必ず電子カード キーを携帯していることを確認するか、キーレス操作で施錠を行ってください。

### 車両を緊急停止するには

万一、車が止まらなくなったときの非常時のみ、下記の手順で車両を停止させてください。

#### ○緊急停止方法

1. ブレーキ ペダルを両足でしっかりと踏み続けます。

#### ⚠警告

- ブレーキ ペダルを繰り返し踏まないでください。通常より強い力が必要となり、制動距離も長くなります。

2. シフト レバーをNレンジに入れます。

▼シフト レバーがNレンジに入った場合

3. 減速後、車を安全な道路脇に停めて、エンジンを停止します。



▼シフト レバーがNレンジに入らない場合

4. ブレーキ ペダルを両足で踏み続け、可能な限り減速させます。
5. エンジン スイッチを“ACC”の位置にして、エンジンを停止します。

**キーレス エントリー装着車**



**キー フリー システム装着車**



6. 車を安全な道路脇に停めます。

**⚠警告**

**走行中はやむを得ずエンジンを停止する  
ときは**

- ブレーキの効きが悪くなりハンドル操作が重くなるため、車のコントロールがしにくくなり危険です。エンジンを停止する前に、可能な限り減速するようにしてください。
- キーを抜くとハンドルがロックされるため、キーは絶対に抜かないでください。

**事故が起きたとき**

交通事故が起きたときはあわてずに下記の処置を取りましょう。

▼ 処置の方法

1. ただちに車を止めます。車を道のほしに停車し、昼夜問わず非常用表示板を立てるなどの必要な処置を取ります。
2. 負傷者を救護します。人命救助が第一です。負傷者があれば救急車を呼んだり、最寄りの救急病院などへ運ぶなどして救護します。
3. 警察へ事故の報告をします。最寄りの警察署または派出所へ事故を報告して警察官の指示にしたがいます。この届出は法令で義務付けられています。
4. 相手方の確認とメモをします。氏名、住所、電話番号などをメモしておきます。
5. 購入した販売会社と保険会社へ連絡します。







# 車のお手入れ

車の整備、お手入れの方法について  
説明しています。

## ■ 車のお手入れ

---

エンジン ルーム-----	268
消耗品の補給、交換-----	269
タイヤの点検-----	271
室内のお手入れ-----	273
エアコンのお手入れ-----	274
ボデー、塗装面のお手入れ-----	274
ワイパーの交換-----	277



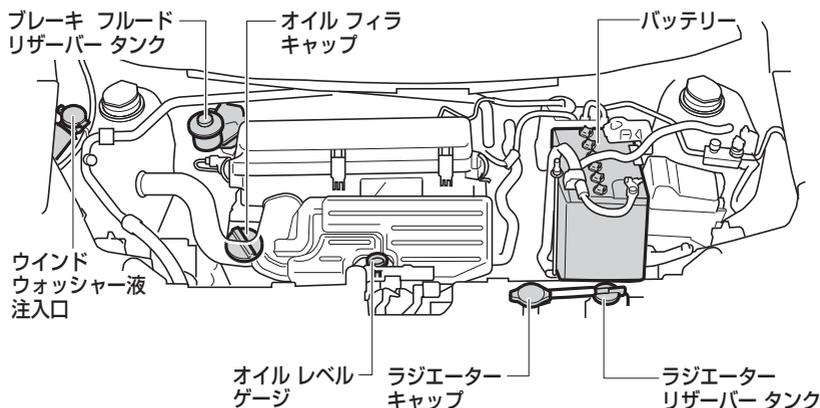
# 車のお手入れ

車を安全、快適にご使用いただくには、日頃のお手入れが大切です。点検方法などは、別冊の「メンテナンス ノート」に記載していますので、参照してください。

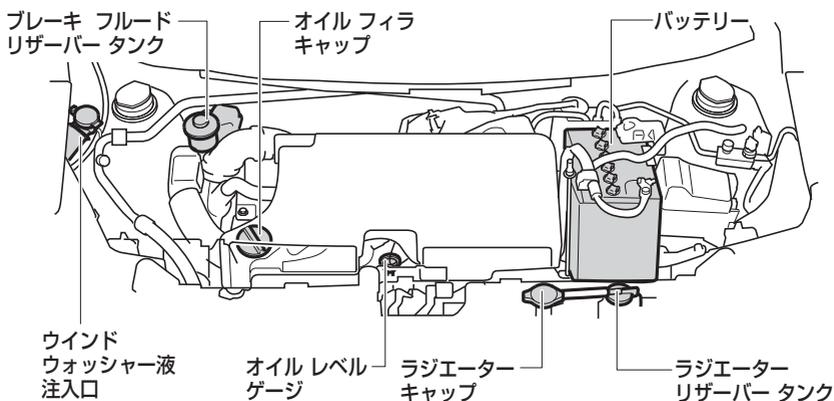
## エンジン ルーム

グレードの違い、注装備備も記載しています。

### ターボ車以外



### ターボ車





## 消耗品の補給、交換

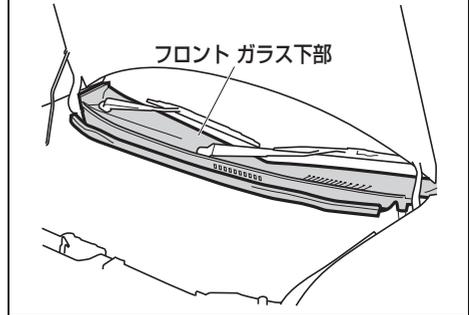
消耗品の補給、交換などは、別冊の「メンテナンス ノート」に記載していますので、参照してください。

### ⚠警告

- エンジン ルームは大変高温になっていることがあるため、下記のことをお守りください。
- やけどをするおそれがありますので、点検するときは、十分に冷めてから行ってください。
- 点検したあとは、エンジン ルーム内に工具や布を置き忘れていないことを確認してください。点検や清掃に使用した工具や布などをエンジン ルーム内に置き忘れてしまうと、故障の原因となったり、車両火災につながるおそれがあります。
- オイルを点検・交換するときは、オイルがオルタネーターなどに付着しないように行ってください。  
オイルが付着したときは、ただちに拭き取ってください。オイルが付着していると、車両火災につながるおそれがあります。

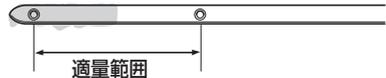
### ⚠注意

- エンジン ルームを点検するときは、フロント ガラス下部周辺に物を置かないでください。エンジン内部に物が落下し、故障につながるおそれがあります。



## エンジン オイル

エンジン オイルの量を定期的に点検してください。



オイル レベル ゲージ

### ⚠注意

- エンジン オイルはエンジン内部の潤滑、冷却などをするはたらきがあります。通常の運転をしていてもピストンおよび吸気、排気バルブを潤滑しているオイルの一部が燃焼室などで燃えるためオイル量は走行とともに減少します。また、減少する量は走行条件などにより異なります。





## 📖 アドバイス

- 外気温が低いときに、オイル フィラキャップの裏側や、オイル注入口にエンジン オイルが白いクリーム状になって付着していることがあります。これは、エンジン内部の水蒸気が冷却されて水滴になり、エンジン オイルと混ざることにより発生するもので、外気温の上昇、エンジンの暖機等で水分が蒸発すると解消します。この現象によるエンジン オイルの变质はなく、そのまま使用しても、問題はありません。

## 冷却水

### ▼ 冷却水の点検について

ラジエーター リザーバー タンクの側面の目盛りで行ってください。

詳しくは別冊の「メンテナンス ノート」を参照してください。

### ⚠️ 警告

- 水温が高いときは、ラジエーター キャップを外さないでください。冷却水の圧力がラジエーター キャップにかかっているため、蒸気や熱湯が吹き出し、やけどなど重大な傷害を受けるおそれがあります。
- 冷却ファンに絶対に触れないでください。ファンが回転するため、手や衣服などが巻き込まれたりして思わぬ事故につながるおそれがあります。

## ウインド ウォッシャー液の補給

ウォッシャー液の量を定期的に点検してください。ウォッシャー液が不足しているときは、トヨタ純正ウインド ウォッシャー液を補給します。

### 📖 アドバイス

- ウインド ウォッシャー液はトヨタ純正をおすすめします。ウォッシャー液の濃度の使い分けと注意事項はウォッシャー液の容器に記載されています。
- ウインド ウォッシャー タンクはフロント、リヤ兼用です。

### ▼ 点検のしかた

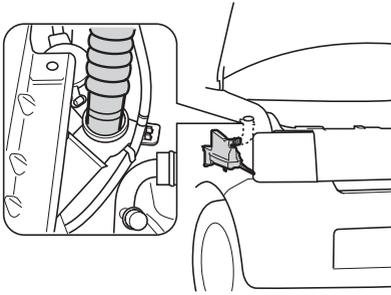
ウォッシャー タンクの側面から、液面を目視により確認します。





▼補給のしかた

ウォッシャー タンクのキャップを外し、ウォッシャー液容器に表示してある凍結温度を参考に希釈して補給します。



⚠警告

- エンジンが熱いときやエンジンがかかっているときはウォッシャー液を補給しないでください。ウォッシャー液にはアルコール成分が含まれているため、ウォッシャー液がエンジンなどにかかると、出火するおそれがあり危険です。

⚠注意

- ウォッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。塗装のしみや目づまりになるおそれがあります。

👉アドバイス

- ウォッシャー液をあふれるほど入れないでください。

タイヤの点検

タイヤ空気圧の点検

タイヤの空気圧の点検は、最低でも月に1回行ってください。

タイヤが冷えているときに、タイヤゲージで空気圧が規定値にあるかを点検してください。また、スペアタイヤの空気圧も点検してください。

空気圧が適正でない場合は、必ず指定空気圧に調整してください。

(タイヤの指定空気圧は運転席側ドア開口部に記載しています。)

⚠警告

- 指定空気圧より低いと車両の安定性を損なうばかりでなく、タイヤが偏摩耗や早期摩耗します。高速走行時にスタンディングウェーブ現象\*によりタイヤがバースト(破裂)するなど、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

👉アドバイス

- タイヤが冷えているときは、一般道路で走行距離が1km以下の場合、または3時間以上駐車している状態のことをいいます。
- タイヤが暖まっているときは、タイヤの中の空気が膨張しているため、約20~30kPa(0.2~0.3 {kgf/cm<sup>2</sup>}) 空気圧が高くなっています。この場合、誤って空気圧を下げないようにしてください。

\* 高速で走行しているときに、タイヤが波うつ現象。





## タイヤの亀裂、損傷

タイヤの側面や接地部全周に亀裂や損傷がないかを点検してください。

また、釘、石、その他の異物が刺さったり、かみ込んでいないかを点検してください。

### ⚠警告

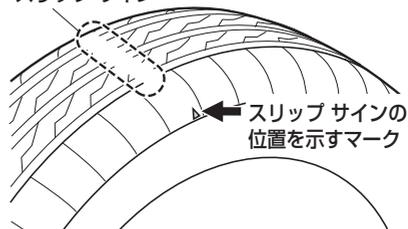
- タイヤの側面などに傷や亀裂のあるような異常なタイヤを装着しないでください。
- 異常があるタイヤを装着していると、走行時にハンドルが取られたり、異常な振動を感じる場合があります。また、バースト（破裂）など修理できないような損傷をタイヤにあたえたり、タイヤが横滑りするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。危険です。走行中、異常な振動を感じた場合は、トヨタ販売店で点検を受け、正常なタイヤに交換してください。
- 異常があるタイヤを装着していると、車の性能（燃費・車両の安定性・制動距離など）が十分に発揮できないばかりでなく、思わぬ事故につながるおそれがあります。危険です。また、部品に悪影響をあたえるなど故障の原因となる場合があります。

## タイヤの溝の深さ、異常な摩耗

タイヤの溝の深さに不足がないかをスリップサイン（摩耗限度表示）により点検してください。

また、タイヤの接地面全周に極端にすり減っている箇所がないかを点検してください。

スリップサイン



### ⚠警告

- 摩耗限度を超えたタイヤは使用しないでください。タイヤの溝の深さが少ないタイヤやスリップサイン（摩耗限度表示）が出ているタイヤをそのまま使用すると、制動距離が長くなったり、雨の日にハイドロプレーニング現象\*により、ハンドルが操作できなくなったり、タイヤがバースト（破裂）したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。危険です。摩耗限度を超えたら、すみやかに正常なタイヤと交換してください。

\* 水のたまった道路を高速で走行すると、タイヤと路面の間に水が入り込み、タイヤが路面から浮いてしまい、ハンドルやブレーキが効かなくなる現象。



## タイヤのローテーション

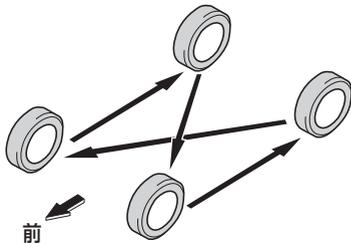
タイヤは同じ位置で長く走ると、それぞれ異なった減りかたをします。これを防ぐために、タイヤの位置をローテーションしてください。

ローテーションは 5,000km走行ごとにやってください。

▼ローテーションのしかた

図の順にローテーションしてください。

(タイヤ交換→ 229 ページ)



### ⚠注意

- 応急用スペア タイヤはローテーション用タイヤとしては使用しないでください。

## 室内のお手入れ

ビニール、レザー、プラスチック、布材の汚れ落としには、中性洗剤の水溶液を柔らかい布に軽く含ませてお使いください。洗浄後、残った洗剤分は真水を含ませた柔らかい布でよく落としてください。室内側のウインド ガラスも、こまめにふいておきましょう。汚れたままにしておくと、取れにくくなる場合があります。

### ⚠警告

- シート ベルトを清掃するときは、必ず中性洗剤を溶かしたぬるま湯を使用してください。中性洗剤以外を使用すると、ベルトが弱くなり万一のときに正常なはたらきをしないことがあります。

### ⚠注意

- ベンジン、ガソリン、シンナーなどの有機溶剤は変色、しみなどの原因となるので使わないでください。
- 各スイッチの周辺にシリコン系のスプレーを使用しないでください。シリコンが内部の電気部品に付着し、故障の原因となります。
- 乾燥は直射日光をさけ、風通しが良く、ほこりの立たない日陰で行ってください。素材のいたみを早める原因となります。
- リヤ ウインド ガラス内面を清掃するときは、電熱線を傷付けないでください。





## エアコンのお手入れ

### エアコン ガス

エアコン ガスは新冷媒 HFC134a (R134a) を使用しています。地球環境保全のため、大気放出しないでください。

#### アドバイス

- エアコン ガスの補充、エアコンの修理をする場合はトヨタ販売店にご相談ください。

### クリーン エア フィルター

エアコンには、車外から進入する粉じんなどを除去し、車内を快適な空気に保つクリーン エア フィルターが取り付けられています。快適にお使いいただくため定期的な交換をおすすめします。

- フィルターの交換については、トヨタ販売店にご相談ください。
- 交換の目安は 20,000km (大都市、寒冷地など交通量や粉じんが多い場所は 10,000km) です。

#### 注意

- エアコンの風量が著しく減少したり、ガラスが曇りやすくなったときは、フィルターの目詰まりが考えられます。フィルターを交換してください。

## ボデー、塗装面のお手入れ

塗装面など車体の外観を美しく保つために、洗車、ワックスがけを月1回程度の割合で定期的に行ってください。また、長時間屋外で駐車するときは、ボデーカバーを付けるように心がけましょう。

車体にほこりや異物などを付けたままにしておきますと、塗装面の劣化や車体、部品の腐食を早めたり、化学変化による塗装面の変色やはん点の発生などの原因になります。

下記の場合は早めに洗車をしてください。

- 海岸地帯、凍結防止剤を散布した道路を走行したとき
- ばい煙、粉じん、鉄粉などの降下の多い場所に駐車したとき
- コール タール、花粉、鳥のふん、虫、樹液などが付いたとき
- ほこり、泥などで著しく汚れたとき

#### アドバイス

- 海岸地帯や凍結防止剤を散布した道路を走行したあとは、特に車体の下回り、足回りを念入りに洗車してください。
- 塗装の飛石傷やかき傷は、腐食の原因となります。見つけたら早めに補修してください。
- 保管、駐車は風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。
- お使いになる洗剤やワックスの説明をよく読んで、正しくお手入れを行ってください。



## 洗車

### ▼洗車の手順

1. 十分に水をかけながらスポンジまたはセーム皮のような柔らかい物で洗います。汚れのひどい箇所はカーシャンプー液または中性洗剤で洗い、水で完全に洗い落とします。
2. 水が乾かないうちにふき取ります。

### ⚠警告

- 故意に空気取り入れ口やエンジンルーム内の電気部品に水をかけないでください。エンジンの始動不良や電気部品の故障の原因になります。
- 洗車後や水たまり走行後は低速でブレーキペダルを軽く踏んでブレーキが正常にはたらくことを確認してください。ブレーキパッドがぬれていると、ブレーキの効きが悪くなったり、ぬれていない片方だけが効いてハンドルを取られ、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。効きが悪い場合は、周囲の安全に十分注意して効きが回復するまで数回ブレーキペダルを軽く踏んでください。

### ⚠注意

- 高温の湯で洗車すると樹脂部品などが損傷するおそれがあります。
- 下回り足回りを洗うときは手をけがしないように注意してください。
- ランプのレンズ表面をワックス・ベンジンやガソリンなどの有機溶剤でふいたり、硬いブラシでこすらないでください。レンズが破損したり、劣化を早めるおそれがあります。

## 👉 アドバイス

- 研磨剤（コンパウンド）入りの洗剤を使用すると、車体の色によっては色落ちの原因になることがあります。

### ○自動洗車機を使用するとき

#### ⚠注意

- エアコン コントロール パネルの内外気切り替えレバー、またはスイッチで“内気循環”にしてください。車内に水が入り、故障の原因になります。
- ミラーは格納し、ルーフ アンテナを取り外して、前側から洗車してください。また、走行前には必ずアンテナを元どおりに取り付けてください。
- ときによりブラシの傷が付き、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。

### ○高圧洗車機を使用するとき

#### ⚠注意

- ドア ガラスやドア周りなどの開閉部分に洗車ノズルを向けると、車内に水が入ることがあります。

#### キー フリー システム装着車

- 運転席ドア アウター ハンドル横のスイッチ周辺に洗車ノズルの先端を近づけすぎないようにしてください。水圧によりスイッチが破損するおそれがあります。





## ワックスがけ

月に一回程度または水をはじかなくなつたときに行ってください。

▼ワックスをかける前に

塗装面の汚れを水洗いし、水分を十分にふき取ってから日陰または車体表面が体温以下になっているときに行ってください。ワックスはトヨタ純正カーワックスをおすすめします。

### ⚠注意

#### キーフリーシステム装着車

- 運転席ドア アウター ハンドル横のスイッチ周辺にワックスが付着したときは、鋭利なもので清掃しないでください。スイッチが変形して操作のさまたげになるおそれがあります。

### 👉アドバイス

- 塗装されていない樹脂部品にワックスを使用しないでください。ワックスが付着すると、白くなったりムラになることがあります。
- 研磨剤（コンパウンド）入りのワックスを使用すると、車体の色によっては色落ちの原因になることがあります。

## 樹脂部分のお手入れ

樹脂塗装部品（バンパーなど）にガソリン、オイル、ラジエーター液、バッテリー液などが付着すると、しみの発生や塗膜がはがれる原因となります。十分に水洗いをしたあとただちに柔らかい布でふき取ってください。

### 👉アドバイス

- 樹脂塗装部品の傷の補修をする場合は、トヨタ販売店にご相談ください。不適当な塗料を使用すると塗膜をいためます。

## アルミホイールのお手入れ

### オプション/グレード別装備

アルミホイールはボデーの洗車と同じ要領で行い、ボデーと同じワックスでワックスがけをしてください。

### ⚠警告

- アルミホイールにワックスがけをする際は、ホイールナットの座面にワックスを付着させないように注意してください。ナットがゆるんでタイヤが外れ、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。また、必要以上に締め付けられて、ナットやボルトが破損したり、ホイールが損傷するおそれがあります。



## ワイパーの交換

### ⚠警告

- ワイパー ブレード、ラバーを取り外したときは、ワイパー アームを倒さないでください。ウインド ガラスやボンネットに傷が付くおそれがあります。

### ⚠注意

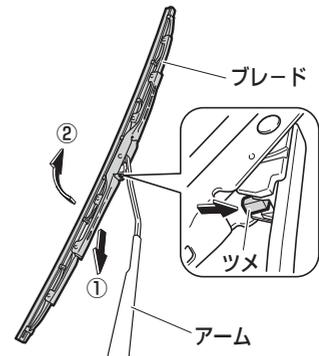
- ワイパー ブレード、ラバーはトヨタ純正をおすすめします。トヨタ純正以外を使用すると、適切に装着できない場合があります。
- 傷んだワイパー ブレード ラバーを使用し続けると、ウインド ガラスを傷付けるおそれがあります。拭きむらがある場合は、早めに交換してください。
- 起こしたワイパー アームを戻すときは、手を添えながらゆっくりと戻してください。離れた位置から戻すと、ワイパー アームが変形したり、ウインド ガラスに傷が付くおそれがあります。
- 確実に取り付けられていることを確認してからワイパーを作動させてください。ウインド ガラスに傷が付くおそれがあります。

## フロント ワイパー

### ○ワイパー ブレード

#### ▼取り外しかた

1. アームを起こします。
2. ブレードをツメが見える角度まで傾けます。
3. ツメを押しながら、ブレードを矢印①の方向に引いたあと、矢印②の方向に抜き取ります。



#### ▼取り付けかた

- ブレードをアームに取り付けます。
- ブレードとアームが確実に固定されていることを確認してください。



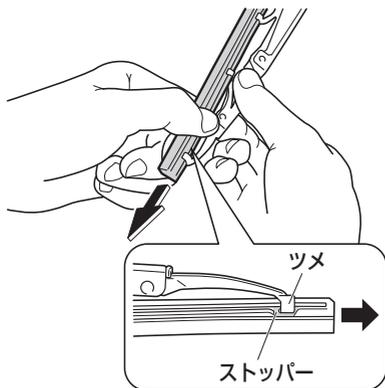


## 車のお手入れ 車のお手入れ

### ○ワイパー ブレード ラバー

#### ▼取り外しかた

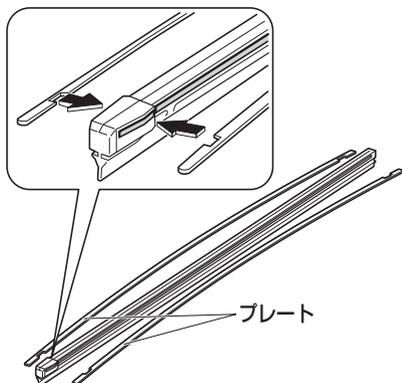
1. ラバーのストッパーがブレードのツメから外れるまで引きます。



2. そのままラバーをブレードから引き抜きます。

#### ▼取り付けかた

1. ラバーからプレートを取り外します。
2. ラバーを取り替えます。
3. プレートの反りの向きに注意して、プレートをラバーに差し込みます。



4. ストッパーがない側からラバーをブレードに挿入します。
5. 取り付けたとき、ストッパーのある側が運転席側になるようにしてください。

#### ⚠注意

- ラバーのストッパーにブレードのツメを確実に挿入してください。ウインドガラスに傷が付くおそれがあります。

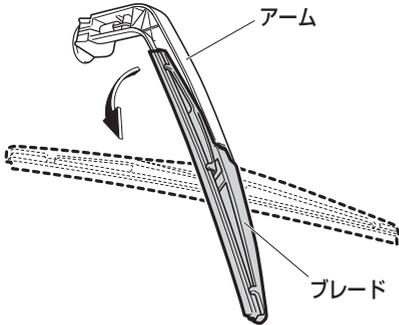


## リヤ ワイパー

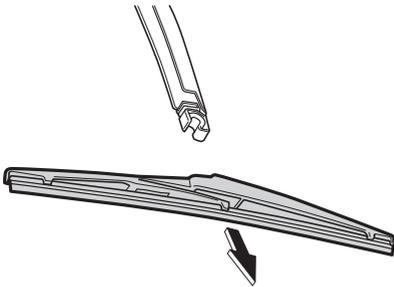
### ○ワイパー ブレード

#### ▼取り外しかた

1. アームを起こします。
2. ブレードを矢印の方向に回し、アームと垂直にします。



3. ブレードを矢印の方向に引いて、アームからブレードを引き抜きます。



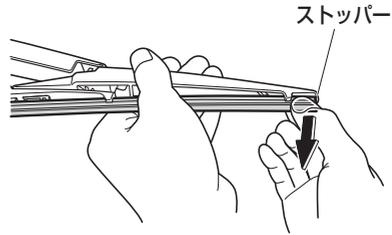
#### ▼取り付けかた

逆の手順で行います。

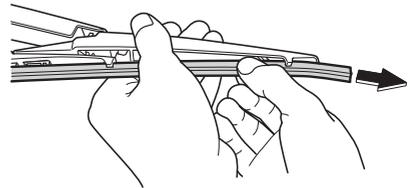
### ○ワイパー ブレード ラバー

#### ▼取り外しかた

1. ラバーを手前に引いて、ブレードの先端部のストッパーから取り外します。



2. ラバーをブレードから引き抜きます。

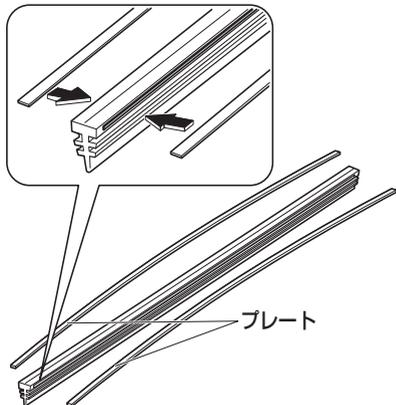




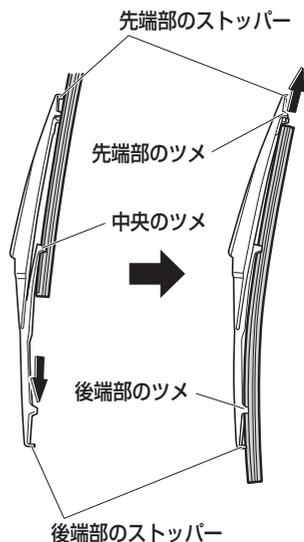
## 車のお手入れ 車のお手入れ

### ▼取り付けかた

1. ラバーからプレートを取り外します。
2. ラバーを取り替えます。
3. プレートの反りの向きに注意して、プレートをラバーに差し込みます。



4. ブレードの中央のツメからラバーを挿入します。
5. ブレードの後端部のツメにラバーを通し、さらにラバーを挿入して、後端部のストッパーを通過させます。
6. 先端部のツメにラバーを通し、先端部のストッパーまで挿入します。
7. 後端部のツメにラバーが確実に挿入されていることを確認してください。



### ⚠注意

- ブレードのツメをラバーに確実に挿入してください。ウインド ガラスに傷が付くおそれがあります。







# 積雪、寒冷時の取り扱い

積雪時、寒冷時に必要となる  
運転知識について説明しています。

## ■ 積雪、寒冷時の取り扱い

冬に向かってのお手入れ -----	284
走行前点検と準備 -----	285
積雪、寒冷時の走行 -----	286
走行中の点検と注意 -----	288
走行後の取り扱い -----	289



## 積雪、寒冷時の取り扱い

### 冬に向かってのお手入れ

点検方法などは、別冊の「メンテナンスノート」に記載していますので、参照してください。

### バッテリー

気温が下がるとバッテリーの性能が低下しエンジン始動やキーフリーシステム（オプション/グレード別装備）に支障をきたすことがありますので、液量、比重の確認をし、必要に応じて液の補給や補充電をしてください。

### エンジン オイル

冬期はオイルの劣化が激しくなります。指定グレードのエンジン オイルを、早めに交換してください。

### 冷却水

冷却水の凍結を防ぐためにクーラント（不凍液）の濃度の確認をトヨタ販売店に依頼してください。

### ウインド ウォッシャー液

ウォッシャー液の凍結を防ぐために、ウォッシャー液の濃度を上げてください。

### 寒冷地用ワイパー ブレード

降雪期に使用する寒冷地用ワイパー ブレードは、雪が付着するのを防ぐために金属部分をゴムでおおっております。寒冷地用ワイパー ブレードは、トヨタ販売店で各車指定のブレードをご購入ください。

### ⚠️注意

- 高速走行時は、通常のワイパー ブレードよりウインド ガラスがふき取りにくくなる場合があります。その場合は速度を落として走行してください。



## 走行前点検と準備

走行前点検の際に下記の点検も行ってください。

### 足回りなどの着氷

車の下回りをのぞいて、足回りなどに氷塊が付着していないか確認してください。付着している氷塊は、部品を損傷しないように十分注意して取り除いてください。ペダル類やハンドルの動きが円滑かどうかも確認してください。

### 車体への積雪

屋根に積もった雪は、走行する前に取り除いてください。走行時、ガラス面に落下すると視界のさまたげとなり危険です。

#### ⚠️注意

- 氷結している部分を無理に取り除くと塗装などをいためる場合がありますので注意してください。

### ドアの凍結

ドアが凍結した場合は無理に開けようとするとドア周りのゴムがはがれたり、破損するおそれがあります。ぬるま湯をかけて氷をとかしてください。開けたあとは水分をよくふき取ってください。不十分ですとまた凍結することがあります。

### ウインド ガラスの凍結

凍結しているときは、ぬるま湯をかけて氷をとかし、水分をよくふき取ってください。

#### ⚠️注意

- 氷をとかすときはぬるま湯を使用し、熱湯はかけないでください。ウインドガラスが割れるおそれがあります。
- フロント ウインド ガラスに付いた氷を取り除くために、氷をたたいて割らないでください。フロント ウインドガラスの内側（車内側）が割れるおそれがあります。

### ワイパーなどの凍結

ワイパー、ドア ミラー、ドア ガラスなどが凍ったり、雪が固まって動かないときは、ぬるま湯をかけて氷や雪をとかし、水分をふき取ってください。

#### ⚠️注意

- 凍結したまま、または雪が固まったままワイパー、ドア ミラー、ドア ガラスなどを無理に作動させると、ワイパー ゴムを損傷したり、モーターなどが故障するおそれがあります。

### 乗車時の注意

靴にこびりついた雪は、乗車時によく落としてください。ペダル類を操作するときに滑ったり、室内の湿気が多くなりガラスが曇ったりすることがあります。また、床面などが加湿状態となり、腐食の原因となります。



## 積雪、寒冷時の取り扱い 積雪、寒冷時の取り扱い

### 積雪、寒冷時の走行

雪道、凍結路を走るときはタイヤ チェーンまたはスノー タイヤを装着してください。

#### ⚠警告

- 積雪時は、スピードを控えめにしてください。路面が凍結している可能性が高く、大変スリップしやすくなり、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。  
チェーン装着車、スノー タイヤ装着車、また 4WD車、ABS装着車であっても慎重な運転をしてください。

### タイヤ チェーンの装着

前輪駆動車ですので、チェーンは前 2 輪に装着します。4WD車も前 2 輪に装着します。

- チェーンはサイズに合った物を使用してください。
- トヨタ純正品のチェーンのご使用をおすすめします。

トヨタ純正品以外のチェーンの中には、使用すると車体に当たり、走行のさまざまなおそれがあるものもあります。詳しくはトヨタ販売店にご相談ください。



## ⚠注意

- タイヤ チェーンは車のタイヤのサイズに合った、トヨタ純正品または指定サイズの使用してください。サイズの合わないチェーンを使用すると、ブレーキ配管や車体を破損し、危険です。
- タイヤ チェーンの取り付けは各タイヤ チェーン付属の取扱説明書にしたがって行ってください。
- タイヤ チェーン装着時は 30km/h以上で走行しないでください。タイヤ チェーンにかかる負担が大きくなり、チェーンが切れやすくなります。
- 取り付け作業は雪上などをさけ交通のさまたげにならない安全で平らな場所で行ってください。必ず駐車ブレーキをかけ、非常点滅灯を点滅させ、人や荷物は降ろし、停止表示板も使用してください。
- 作業をするときは、車体端部などで指をしないように注意してください。
- 応急用スペア タイヤには標準タイヤ用のタイヤ チェーンは装着できません。前輪がパンクした場合は、応急用スペア タイヤを後輪に装着し、外した後輪タイヤを前輪に取り付け、これに標準タイヤ用タイヤ チェーンを装着してください。
- タイヤ チェーンを装着するとホイール キャップやアルミ ホイールに傷が付くおそれがあります。ホイール キャップ装着車はホイール キャップを取り外した状態で、タイヤ チェーンを装着してください。

## スノー タイヤの装着

### ⚠警告

- スノー タイヤ装着時も、4 輪とも必ず標準タイヤと同じ指定サイズで、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッド パターン（溝模様）の物を装着し、指定の空気圧で走行してください。
- 地方により条例の違いがありますので、その地区の条例にしたがってください。





## 積雪、寒冷時の取り扱い 積雪、寒冷時の取り扱い

### 走行中の点検と注意

#### ブレーキの凍結

積雪、寒冷時ではブレーキ装置に付着した水が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。効きが悪い場合は、周囲の安全に十分注意して効きが回復するまで、数回ブレーキペダルを軽く踏んでブレーキが正常に働くことを確認してください。

#### ⚠注意

- 万一、ブレーキの効きが回復しないときは、ただちにトヨタ販売店で点検を受けてください。

### 雪道、凍結路の注意

#### ⚠注意

- 雪道や凍結路では、急加速、急減速、急ブレーキ、急ハンドルをさけてください。車両が思わぬ動きをして事故につながる恐れがあり危険です。

### 走行中の雪の付着

雪道走行時、タイヤハウス裏側に付着した雪が氷結し、次第にたい積してハンドルのきれが悪くなることがあります。ときどき異常のないことを確認してください。ランプ類などは、走行中に雪のために暗くなることがあるので、ときどき異常のないことを確認してください。

### パンク時の対応

タイヤチェーン装着時、前輪がパンクした場合は、応急用スペアタイヤを後輪に装着し、外した後輪タイヤを前輪に取り付け、これにタイヤチェーンを装着してください。

応急用スペアタイヤにはタイヤチェーンは装着できません。



## 走行後の取り扱い

### 駐車方法

屋外に駐車するときは、車の前部を風下や日の当たる方向に向けて止めてください。

エンジンが冷えすぎると、始動しにくくなる場合があります。

また、ワイパー アームは起こしてください。寒さでワイパーがガラスに凍りついたり、雪の重みでアーム取り付け部がこわれる場合があります。

### ⚠警告

- 雪が積もった場所や降雪時に駐車するときは、エンジンをかけたままにしないでください。エンジンをかけた状態で車の周りに雪が積もると、排気ガスが車内に侵入し、重大な健康障害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

### 👉アドバイス

- 寒冷時は駐車ブレーキをかけるとブレーキ装置が凍結して駐車ブレーキが解除できなくなるおそれがあります。駐車ブレーキをかけずにシフト レバーをPレンジに入れて、輪止めをしてください。
- 軒下や樹木の下での駐車はさけてください。落雪で車体を損傷するおそれがあります。
- 降雪時に長時間駐車するときは、ルーフ アンテナを取り外してください。

(ルーフ アンテナ→ 185 ページ)

### 洗車方法

凍結防止剤をまいた道路を走行したときは、早めに下回りと足回りを洗車してください。放置すると腐食の原因となります。洗車後は凍結防止のため水分をよくふき取ってください。

### 👉アドバイス

- ドアのキー挿入口やドア周りのゴム部の水分は特によくふき取ってください。

### 格納方法

長時間使わないで屋外に放置しておくときは、塗装面の保護とドア周りの凍結を防ぐために、ボデー カバーを使用してください。

### ⚠警告

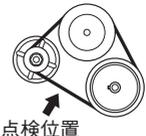
- エンジンの冷えすぎを防ぐために毛布でおおったり、フロント グリルに段ボールや、新聞紙を挟み込まないでください。これがもとで燃え出す危険があります。





# サービス データ

# サービス データ

項 目		サービスデータ	
点火プラグ	エンジン型式	プラグ型式	
	KF型 (ターボ車以外)	NGK	デンソー
		ILKR7D11 (イリジウム プラグ)	SXU22HPR11 (イリジウム プラグ)
KF型 (ターボ車)	ILKR7D9 (イリジウム プラグ)	SXU22HPR9 (イリジウム プラグ)	
ファンベルト	たわみ量(mm) 押力98N{10kgf}時	7.6~9.3 (点検時)  点検位置	
アイドルリング回転数(rpm)		800	
ブレーキペダル	遊び (mm)		0.5~3.0
	床板とのすき間(mm) (踏力294N{30kgf}時)	ターボ車以外	87.0以上
		ターボ車	75.8以上
駐車ブレーキ	踏みしろ (踏力245N{25kgf}時)		5~7ノッチ
バッテリー	eco IDLE 装着車以外	2WD車の キーレスエントリー装着車 (寒冷地仕様車以外)	26B-17L
		2WD車の キーフリーシステム装着車 (寒冷地仕様車以外)	34B-19L
		寒冷地仕様車、4WD車	44B-20L
	eco IDLE装着車		M-42
フューエルタンク	容量(ℓ) (無鉛ガソリン使用)		36 (2WD)、34 (4WD)
ウォッシャータンク	容量(ℓ)		2.0

項 目		サービス データ	
エンジン オイル	使用オイルと 交換時期	ターボ車以外	<ul style="list-style-type: none"> <li>トヨタ純正モーター オイルSAE0W-20*1 (API分類SN/RC、ILSAC規格GF-5)</li> <li>トヨタ純正モーター オイルSAE5W-30 (API分類SN/RC、ILSAC規格GF-5)</li> <li>トヨタ純正モーター オイルSAE0W-20 (API分類SM/EC、ILSAC規格GF-4)</li> <li>トヨタ純正モーター オイルSAE5W-30 (API分類SM/EC、ILSAC規格GF-4)</li> </ul> 6か月ごとまたは、10,000kmごと(5,000kmごと*2)の どちらか早い方
		ターボ車	<ul style="list-style-type: none"> <li>トヨタ純正モーター オイルSAE5W-30 (API分類SN/RC、ILSAC規格GF-5)</li> <li>トヨタ純正モーター オイルSAE5W-30 (API分類SM/EC、ILSAC規格GF-4)</li> </ul> 6か月ごとまたは、5,000kmごと(2,500kmごと*2)の どちらか早い方
	交換量(ℓ)	オイル交換時	約2.7
		オイルとオイルフィルター (オイルクリーナー) 交換時	約2.9
オイルフィルター (オイルクリーナー)	交換時期	10,000kmごと(5,000kmごと*2)	
トランスミッション オイル	交換時期	50,000kmごと	
	使用オイル	トヨタ純正CVTフルードTC	
	交換量(ℓ)	ターボ車以外	約2.4(ドレン)、約5.7(全容量)
ターボ車		約2.7(ドレン)、約6.0(全容量)	
トランスファオイル	交換時期	100,000kmごと	
	使用オイル	トヨタ純正ハイポイドギヤ オイルSX SAE85W-90 (API分類GL-5)	
	交換量(ℓ)	約0.57	

\*1 0W-20は新車時に充填されている、最も省燃費性に優れたオイルです。

\*2 シビア コンディション条件での定期交換の場合  
詳しくは別冊の「メンテナンス ノート」を参照してください。

## ⚠注意

### オートマチック車のトランスミッション オイルを交換する場合

- トヨタ純正オイル(トヨタ純正CVTフルードTC)のみご使用ください。ほかのオイルを使用したり、混合して使用すると、故障するおそれがあります。  
オイルの交換については、必ずトヨタ販売店にご相談ください。

## サービス データ

項 目		サービス データ
リヤ デファレンシャル オイル	交換時期	30,000kmまたは2年(初回は3年)
	使用オイル	トヨタ純正ハイポイドギヤオイルSX SAE85W-90 (API分類GL-5)
	交換量(ℓ)	約0.81
ブレーキオイル	交換時期	2年ごと(初回は3年)
	使用オイル	トヨタ純正ブレーキフルード2500H
エアクリナーエレメント	交換時期	40,000kmごと(20,000kmごと*)
冷却水 (除くリザーバータンク)	交換時期	2年ごと(初回は3年)
	使用液	トヨタ純正スーパー ロングライフ クーラント
	規定濃度(%)	30(寒冷地50)
	全容量(ℓ)	ターボ車以外
ターボ車		約3.0

\* シビア コンディション条件での定期交換の場合  
詳しくは別冊の「メンテナンス ノート」を参照してください。

タイヤ サイズ	タイヤ空気圧 (空車時: kPa{kgf/cm <sup>2</sup> })				タイヤの溝の 深さ(mm)	タイヤローテーション 時期
	前 輪		後 輪			
	一般	高速	一般	高速		
155/65R14	240{2.4}				1.6以上	5,000kmごと
165/55R15	220{2.2}					
T105/90 D12(応急用タイヤ)	420{4.2}					—
T105/70 D14(応急用タイヤ)						





さくいん

ア

アーム レスト	43
アーム レスト ポケット &ボックス	213
アイドリング回転数	292
アイドリング ストップ時間表示	109
アイドリング ストップ システム	154
アウター (ドア) ミラー	100
アクセサリ ソケット	206
アシスト グリップ	214
足踏み式駐車ブレーキ	138
アジャスタブル ショルダ― ベルト アンカー	52
アンダー トレイ	213
アンチロック ブレーキ システム (ABS)	63
アンテナ	185

イ

ELRシート ベルト	51
イージー スタート サポート	143
EPS (電動パワー ステアリング) 警告灯	120
EBD	63
イグニッション (エンジン) スイッチ	131
イグニッション キー	68
ISO FIX対応チャイルド* シート固定 バー&トップ テザー アンカー	46
イモビライザー機能	137
インジケーター ランプ (表示灯)	111
インター ロック	136
インテグレートCD・AM/FM付 ステレオ	190
インナー ハンドル	91
インナー (ルーム) ミラー	100
インパネ ミスティック イルミネーション	215
インパネ センター シークレット ボックス	211
インパネ センター ボックス	210
インパネ センター □ア ボックス	210

**ウ**

ウインカー（方向指示）スイッチ---- 125  
 ウインド ウォッシャー液の補給 ---- 270  
 ウインド ガラス  
 （パワー ウインド） ----- 96  
 ウインド デフォッガー スイッチ---- 129  
 ウォーニング ランプ（警告灯） ---- 114  
 ウォッシャー タンクの容量 ----- 292  
 ウォッシャー スイッチ----- 126  
 上向き表示灯----- 111  
 運転席SRSエアバッグ ----- 56  
 運転席シート ベルト未装着  
 警告灯----- 117  
 運転席シート リフター----- 42

**エ**

エア クリーナー エLEMENTの  
 データ----- 294  
 エアコン  
 オート ----- 174  
 マニュアル ----- 166  
 エアコン ガス ----- 274  
 エアバッグ-----56  
 エア フィルター----- 274  
 AMラジオ ----- 192  
 A/T（オートマチック）車 ----- 144  
 ABS -----63  
 eco IDLE（エコ アイドル） ----- 154  
 eco IDLE OFFスイッチ ----- 160  
 eco IDLE表示灯／警告灯----- 159  
 エコ インジケーター----- 114  
 エコ インジケーターの表示設定---- 109  
 SRSエアバッグ -----56  
 FMラジオ ----- 192  
 エマージェンシー キー -----77  
 LLC（冷却水）のデータ----- 294  
 エンジン オイルのデータ----- 293  
 エンジン オイル レベル ゲージ---- 269  
 エンジン回転計  
 （タコ メーター） ----- 110  
 エンジン キー -----68  
 エンジン警告灯----- 114  
 エンジン スイッチ ----- 131  
 エンジン フード（ボンネット） ----91  
 エンジン ルーム----- 268

オ

オイルの交換量	293
オイル プレッシャー (油圧)	
警告灯	115
応急用スペア タイヤ	228
オート エアコン	174
オート (パワー) ウインド	96
オートマチック シフト	
インジケーター	113
オートマチック車	144
オート レベリング警告灯	119
オーバー ヒート	237
オープナー	
フューエル リッド	95
ボンネット	92
オド メーター (積算距離計)	108
オルタネーター (ファン) ベルトの	
点検基準値	292
温度調節センサー	184

カ

カード ホルダー	207
鍵 (キー)	68
格納式アシスト グリップ	214
カップ ホルダー	211
間欠ワイパー (ワイパー)	
ウォッシャースイッチ	126

キ

キー	68
キー インター ロック	136
キー (エンジン) スイッチ	131
キー閉じ込み防止機能	86
キー抜き忘れ警告ブザー	87
キーの電池交換	261
キー フリー システム	71
キーレス エントリー	69
給油口 (フューエル リッド)	94
緊急停止するには	264

ク

空気圧	294
空調	166
クーラー (エアコン)	
オート エアコン	174
マニュアル エアコン	166
クーラント (冷却水) のデータ	294
区間距離計	
(トリップ メーター)	108
曇り取り	
フロント (オート エアコン)	182
フロント	
(マニュアル エアコン)	172
リヤ	129
クラクション (ホーン) スイッチ	130
クリーナー (オイル フィルター) の	
データ	293
クリーン エア フィルター	274
グローブ ボックス	209

## ケ

警音器（ホーン）スイッチ	130
計器（メーター）	106
警告灯	114
警告ブザー	
キー抜き忘れ警告ブザー	87
ライト消し忘れ警告ブザー	123
けん引	225

## コ

工具	218
高水温警告灯	117
後席（リヤ シート）	43
固定バー	46
小物入れ	
インパネ センター シークレット	
ボックス	211
インパネ センター ボックス	210
インパネ センター ロア	
ボックス	210
助手席アッパー ボックス	209
助手席大型シート アンダー	
トレイ	213
センター アーム レスト	
ポケット&ボックス	213
コンビネーション スイッチ	121
コンビネーション メーター	106

## サ

サービス データ	291
サイド（ドア）ミラー	100
3点式ELRシート ベルト	51
サン バイザー	207

## シ

CDプレーヤー	196
シート	
フロント	41
リヤ	43
シート ベルト	49
シート ベルト未装着	
警告灯（運転席）	117
シート リフター	42
室内照明	204
シフト インジケーター	113
シフト レバー	145
シフト ロック装置	145
車載工具	218
ジャッキの使いかた	219
車両盗難防止（イモビライザー）	
機能	137
車両を緊急停止するには	264
集中（パワー）ドア ロック	87
充電警告灯	115
使用オイル	293
照度調整	110
照明	204
助手席アッパー ボックス	209
助手席SRSエアバッグ	56
助手席大型シート アンダー	
トレイ	213
ショッピング フック	214
シヨルダー ベルト アンカー	52

ス

水温警告灯	117
水温表示灯	112
スイッチ	121
スタック (立ち往生)	
したとき	222
ステアリング ホイール (チルト ステアリング)	102
スノー (タイヤ) チェーン	286
スパーク (点火) プラグの型式	292
スピード メーター	108
スペア タイヤ	228
スライド調整	41

セ

積算距離計 (オド メーター)	108
セキュリティ アラーム	80
セキュリティ インジケーター	112
セレクト (シフト) レバー	145
洗車	275
前照灯 (ヘッド ランプ) の 切り替え	122
前席 (フロント シート)	41
センター アーム レスト	
ポケット & ボックス	213

ソ

速度計 (スピード メーター)	108
-----------------	-----

タ

ターボ車	139
ターン シグナル インジケーター (方向指示表示灯)	111
ターン シグナル (方向指示)	
スイッチ	125
タイヤ交換	229
タイヤ チェーン	286
タイヤのデータ	294
タイヤのローテーション	273
タコ メーター	110
暖房 (エアコン)	
オート エアコン	174
マニュアル エアコン	166

チ

チェーン	286
チェック エンジン警告灯	114
チェンジ (シフト) レバー	145
チケットホルダー	207
チャージ (充電) 警告灯	115
チャイルド シート固定バー	46
チャイルド シートの取り付け ISO FIX対応チャイルド シート 固定バー&トップ テザー アンカー	46
シート ベルト	54
チャイルド セーフティ	86
駐車ブレーキ	138
駐車ブレーキの点検基準値	292
チルト ステアリング	102

ツ

ツール (工具)	218
----------	-----

## テ

低水温表示灯-----	112
ディスク ホイール (タイヤ) の 交換-----	229
ディスク ホイール (タイヤ) の データ-----	294
ディスチャージ ヘッド ランプ-----	123
テール インジケータ-----	111
テザー アンカー-----	46
デフレンシヤル オイルの データ-----	294
デフォッガー スイッチ-----	129
デフロスター (曇り取り) フロント(オート エアコン)-----	182
フロント (マニュアル エアコン)-----	172
リヤ-----	129
デュアルSRSエアバッグ-----	56
点火プラグの型式-----	292
電球の交換-----	242
点検整備項目 (サービス データ)-----	291
電池の交換-----	261
電動格納式 (ドア) ミラー-----	100
電動格納式ヒーター (ドア) ミラー-----	101
電動パワー ステアリング警告灯-----	120

## ト

ドア-----	84
ドア (パワー) ウインド-----	96
ドア ミラー-----	100
ドア ロック-----	87
時計-----	202
トップ テザー アンカー-----	46
トランスファ オイルのデータ-----	293
トランスミッション オイルの データ-----	293
トリップ メーター (区間距離計)-----	108

## ナ

内気センサー-----	184
-------------	-----

## ニ

日射センサー-----	184
-------------	-----

## ネ

燃費 (平均燃費計)-----	109
燃料カット システム-----	222
燃料給油口 (フューエル リッド)---	94
燃料計-----	110
燃料残量警告灯-----	118
燃料 (フューエル) タンクの容量---	292

ハ

パーキング（駐車）ブレーキ-----	138
パーキング（駐車）ブレーキの 点検基準値-----	292
ハイ ビーム（ヘッド ランプ 上向き）表示灯-----	111
ハザード インジケーター （非常点滅表示灯）-----	111
ハザード（非常点滅灯）スイッチ----	125
挟み込み防止機構-----	99
発炎筒-----	224
バック ドア-----	88
バック（ルーム）ミラー-----	100
パッシング （ヘッド ランプの切り替え）-----	122
バッテリーあがり-----	234
バッテリーあがり防止機能-----	205
バッテリーの型式-----	292
バニティー ミラー-----	208
バルブ（電球）の交換-----	242
パワー ウインド-----	96
パワー ステアリング警告灯-----	120
パワー ドア ロック-----	87
パンク-----	228
ハンドル （チルト ステアリング）-----	102

ヒ

ヒーター（エアコン） オート エアコン-----	174
マニュアル エアコン-----	166
ヒートッド ミラー-----	101
非常点滅灯スイッチ-----	125
非常点滅表示灯-----	111
ヒューズ ボックス-----	240
表示灯-----	111
ヒル スタート システム-----	161

## フ

ファン ベルトの点検基準値	292
V (ファン) ベルトの点検基準値	292
Vフレックス フル タイム 4WD	140
フィルターのデータ	293
フォース リミッター機構付	
シート ベルト	53
フォグ ランプ スイッチ	128
フォグ ランプ表示灯	111
フット (足踏み式駐車) ブレーキ	138
不凍液 (冷却水) のデータ	294
フューエル ウォーニング (燃料残量警告灯)	118
フューエル タンクの容量	292
フューエル (燃料) カット	
システム	222
フューエル メーター (燃料計)	110
フューエル リッド	94
プラグの型式	292
プリテンショナー&フォース リミッター機構付シート ベルト	53
ブレーキ (ABS)	63
ブレーキ オイルのデータ	294
ブレーキ警告灯	116
ブレーキ ペダルの点検基準値	292
ブレード (ワイパー) の交換	277
フロント シート	41
フロント シート ベルト	51
フロント ドア	84
フロント パーソナル ランプ	204
フロント フォグ ランプ	
スイッチ	128
フロント ワイパー・ウォッシャー	
スイッチ	126

## へ

平均燃費計	109
ヘッド ランプ上向き表示灯	111
ヘッド ランプの切り替え	122
ヘッド ランプ マニュアル	
レベリング スイッチ	124
ヘッド レストの調整	42
ヘッド レストの取り外し	44
ベルト アンカー	52
ベルトの点検基準値	292

## ホ

ホイール (タイヤ) の交換	229
ホイール (タイヤ) のデータ	294
方向指示スイッチ	125
方向指示表示灯	111
ホーン スイッチ	130
補給口 (フューエル リッド)	94
ポジション表示 (シフト インジケーター)	113
ボトルホルダー	212
ボンネット	91

## マ

前倒し	45
窓ガラス (パワー ウインド)	96
マニュアル エアコン	166

## ミ

ミラー	
ドア ミラー	100
ルーム ミラー	100

メ

メーター	106
メンテナンス データ (サービス データ)	291

ユ

油圧警告灯	115
-------	-----

ヨ

4WD車	140
------	-----

ラ

ライト消し忘れ警告ブザー	123
ライト スイッチ	122
ラジエーター液 (冷却水) の データ	294
ラジオ	192
ラバー (ワイパー) の交換	277

リ

リクライニング調整	
フロント シート	41
リヤ シート	44
リバース連動リヤ ワイパー	128
リフター	42
リモコン スイッチ	
キー フリー システム	74
キーレス エントリー	69
リヤ ウインド デフォッガー	
スイッチ	129
リヤ シート	43
リヤ シート ベルト	51
リヤ デファレンシャル オイルの データ	294
リヤ ドア	84
リヤ ワイパー・ウォッシャー	
スイッチ	127

ル

ルーフ アンテナ	185
ルーム ミラー	100
ルーム ランプ	204

レ

冷却水のデータ	294
冷房 (エアコン)	
オート エアコン	174
マニュアル エアコン	166
レベリング警告灯	119
レベリング スイッチ	124

**ロ**

ローテーション ----- 273  
 ロー ビーム・オート レベリング  
 警告灯----- 119

**ワ**

ワイパー・ウォッシャー スイッチ --- 126  
 ワイパーの交換 ----- 277  
 ワイヤレス ドア ロック  
 (キーレス エントリー) ----- 69  
 W数 (電球) ----- 242  
 ワンプッシュ式オート オープン  
 カップホルダー (前席) ----- 211

**3**

3点式ELRシート ベルト ----- 51

**4**

4WD車 ----- 140

**A**

ABS----- 63  
 ABS警告灯 ----- 118  
 A/C (エアコン)  
   オート エアコン ----- 174  
   マニュアル エアコン----- 166  
 AMラジオ ----- 192  
 A/T (オートマチック) 車----- 144

**C**

CDプレーヤー----- 196

**E**

EBD----- 63  
 eco IDLE OFFスイッチ ----- 160  
 eco IDLE (エコ アイドル) ----- 154  
 eco IDLE表示灯/警告灯 ----- 159  
 ELRシート ベルト ----- 51  
 EPS (電動パワー ステアリング)  
 警告灯----- 120

**F**

FMラジオ----- 192

**H**

HID (ディスチャージ ヘッド)  
 ランプ----- 123

**I**

ISO FIX対応チャイルド シート固定  
 バー&トップ テザー アンカー ----- 46

**L**

LLC (冷却水) のデータ----- 294

**S**

SRSエアバッグ -----56  
 SRSエアバッグ警告灯 ----- 119  
 SRSエアバッグ コンピューター -----62

**V**

V (ファン) ベルトの点検基準値 --- 292  
 Vフレックス フル タイム 4WD ---- 140

**W**

W数 (電球) ----- 242



## *MEMO*

A series of horizontal dotted lines for writing.

お問い合わせ、ご相談は  
下記へお願いいたします。

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター  
全国共通・フリーコール

 **0800-700-7700**

オープン時間 365日 9:00～18:00

所在地 〒450-0002 名古屋市中村区名駅四丁目10の27  
第二豊田ビル西館7階

「個人情報保護方針」については、  
<http://www.toyota.co.jp>にて掲載しております。

**トヨタ自動車株式会社**  
**<http://toyota.jp>**



M B2242  
01999-B2242  
KB-2011年12月9日  
2011年12月16日 初版  
ピクシス スペース